



普通の主婦が

# 風俗に墮

ちた理由

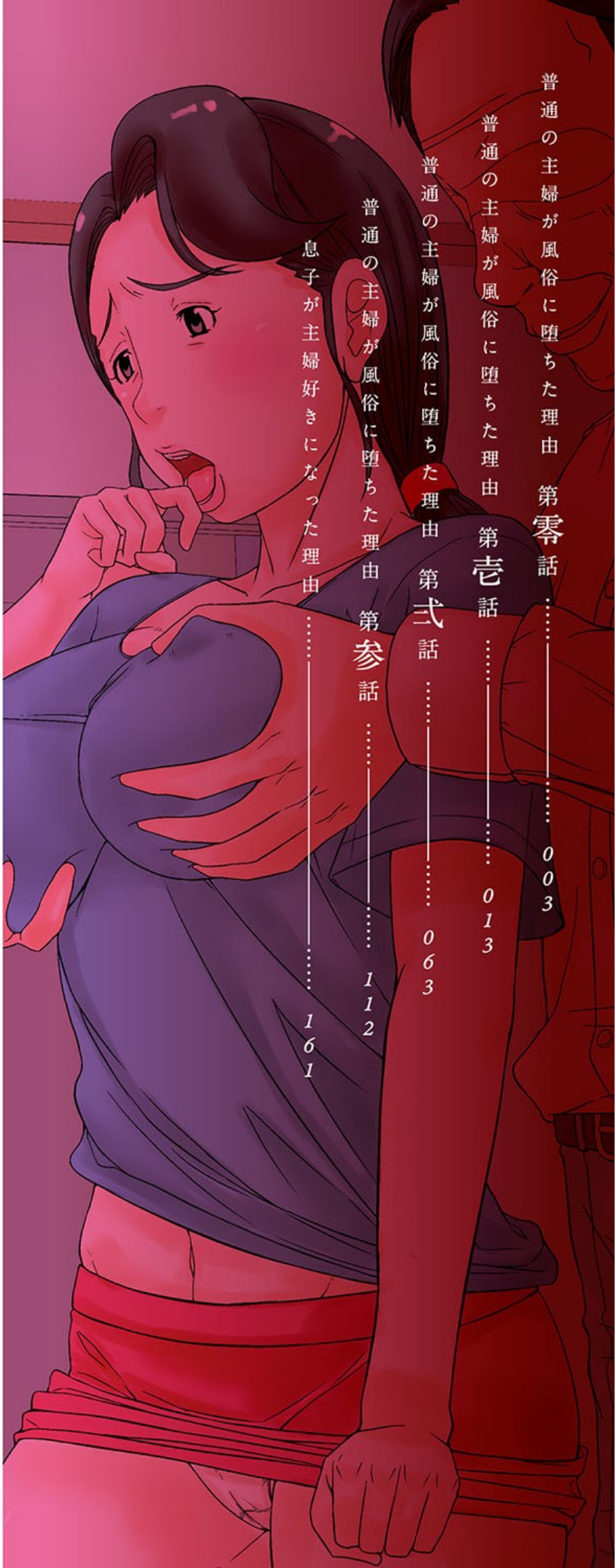
The reason why ordinary housewife has fallen to sexual service ...

成年コミック

Presented by

# ほよよ





普通の主婦が風俗に堕ちた理由 第零話

普通の主婦が風俗に堕ちた理由 第壹話

普通の主婦が風俗に堕ちた理由 第貳話

普通の主婦が風俗に堕ちた理由 第参話

息子が主婦好きになった理由

003

013

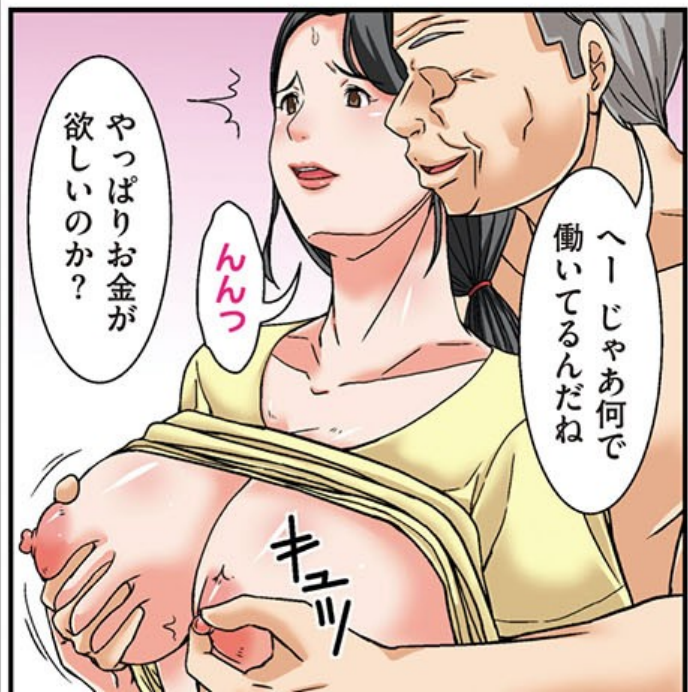
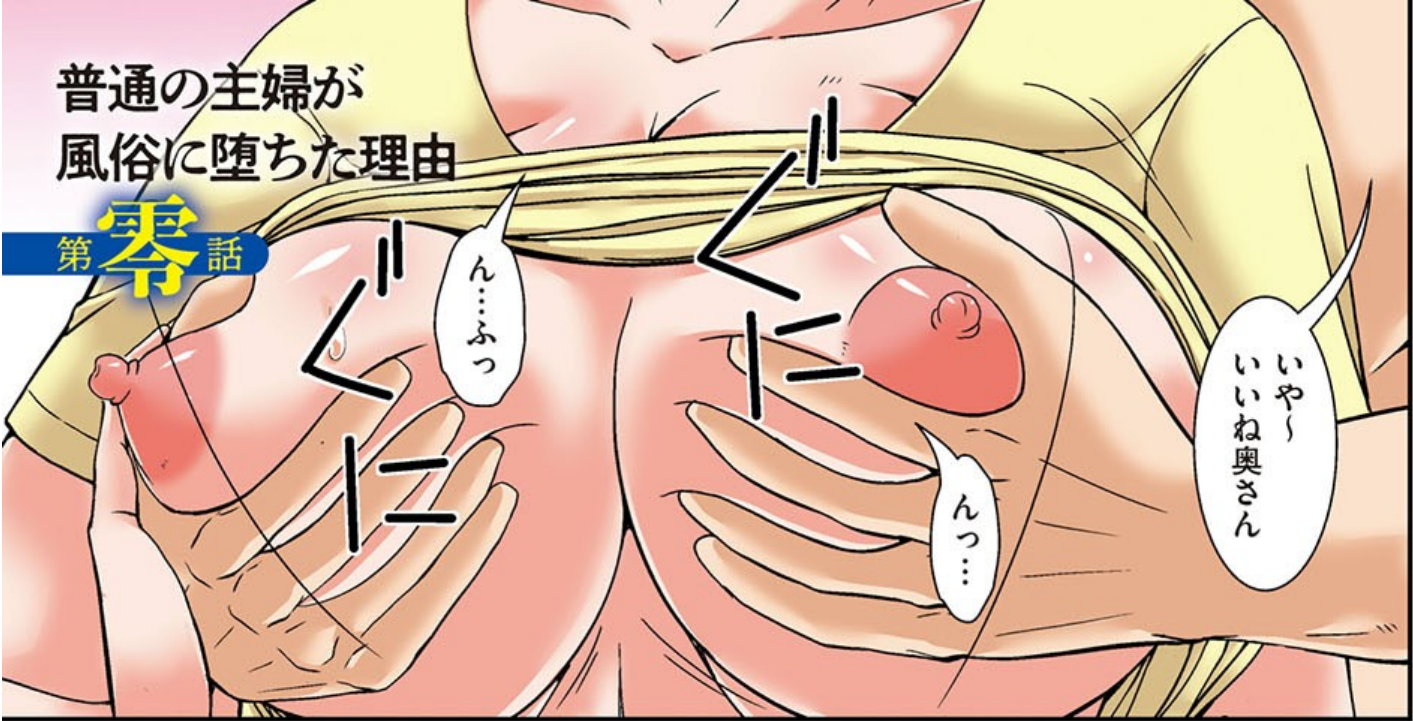
063

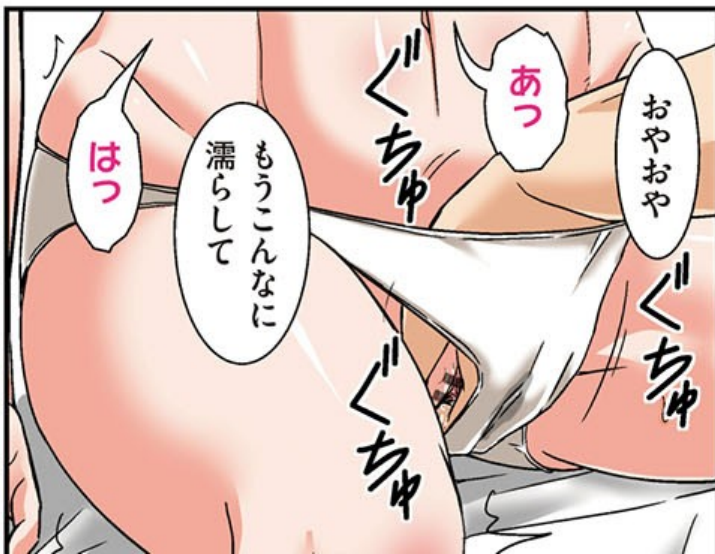
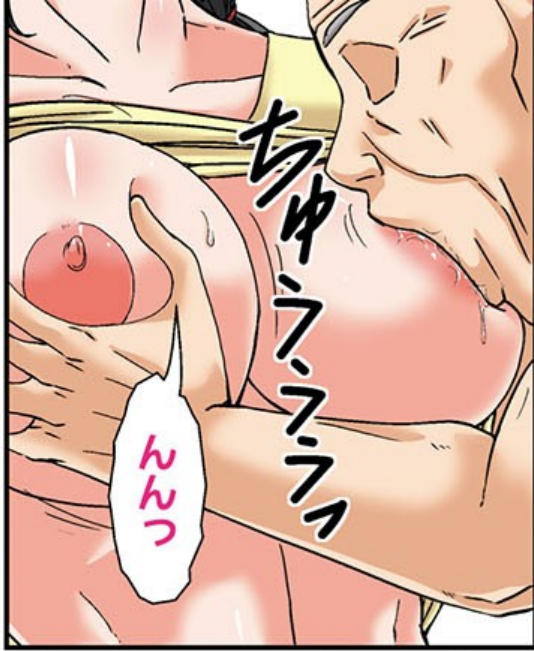
112

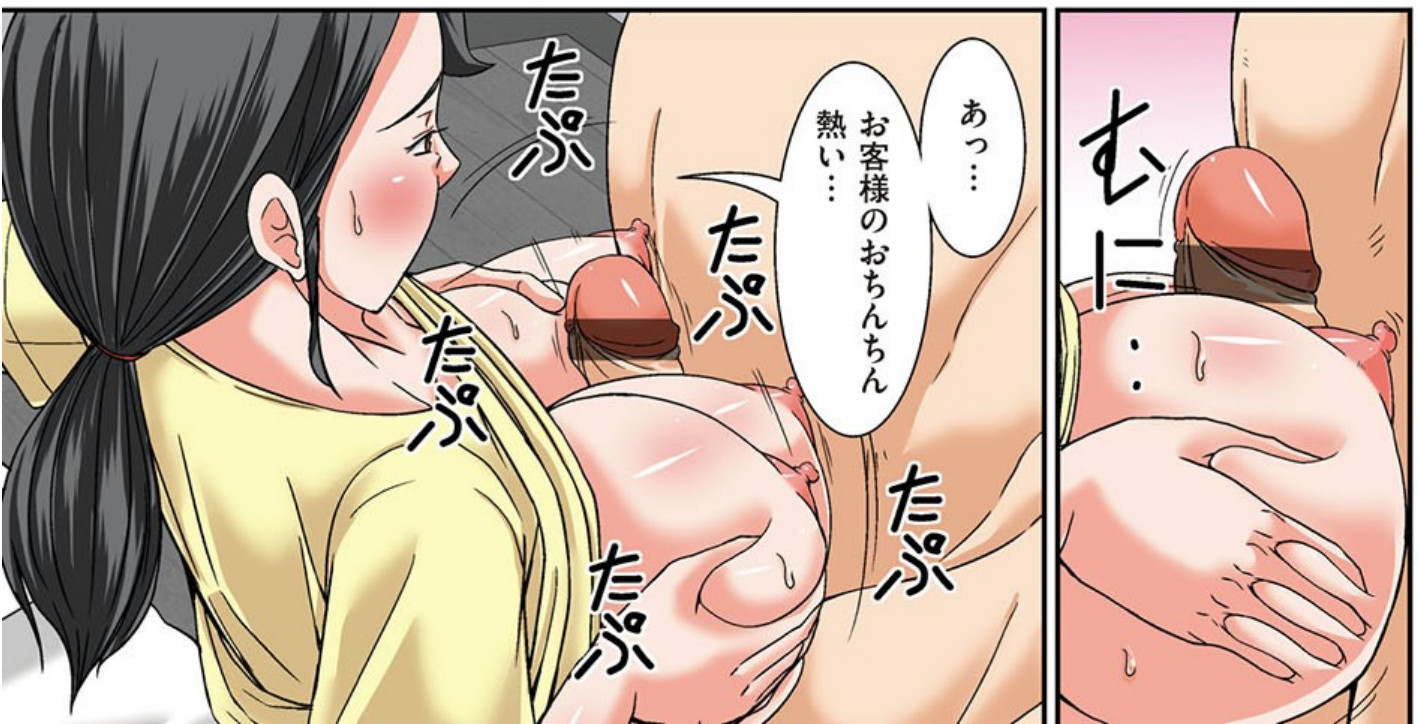
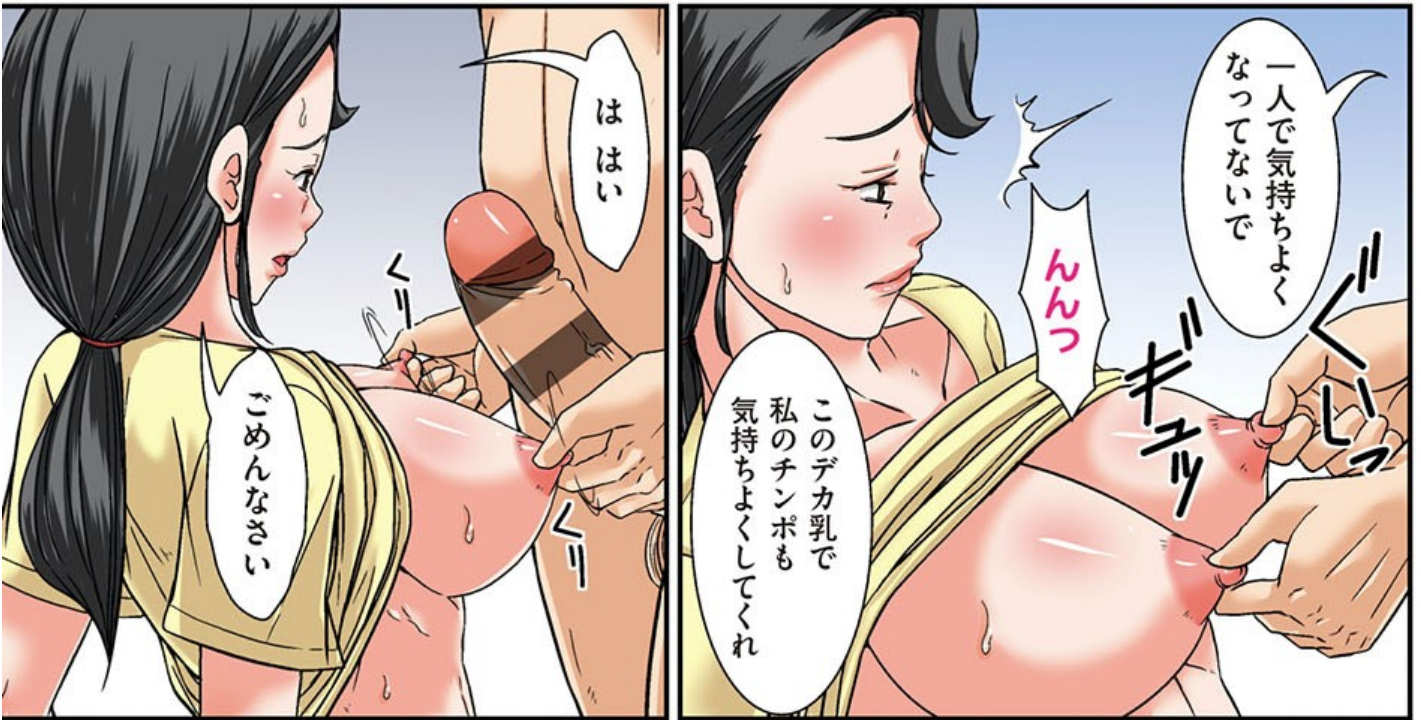
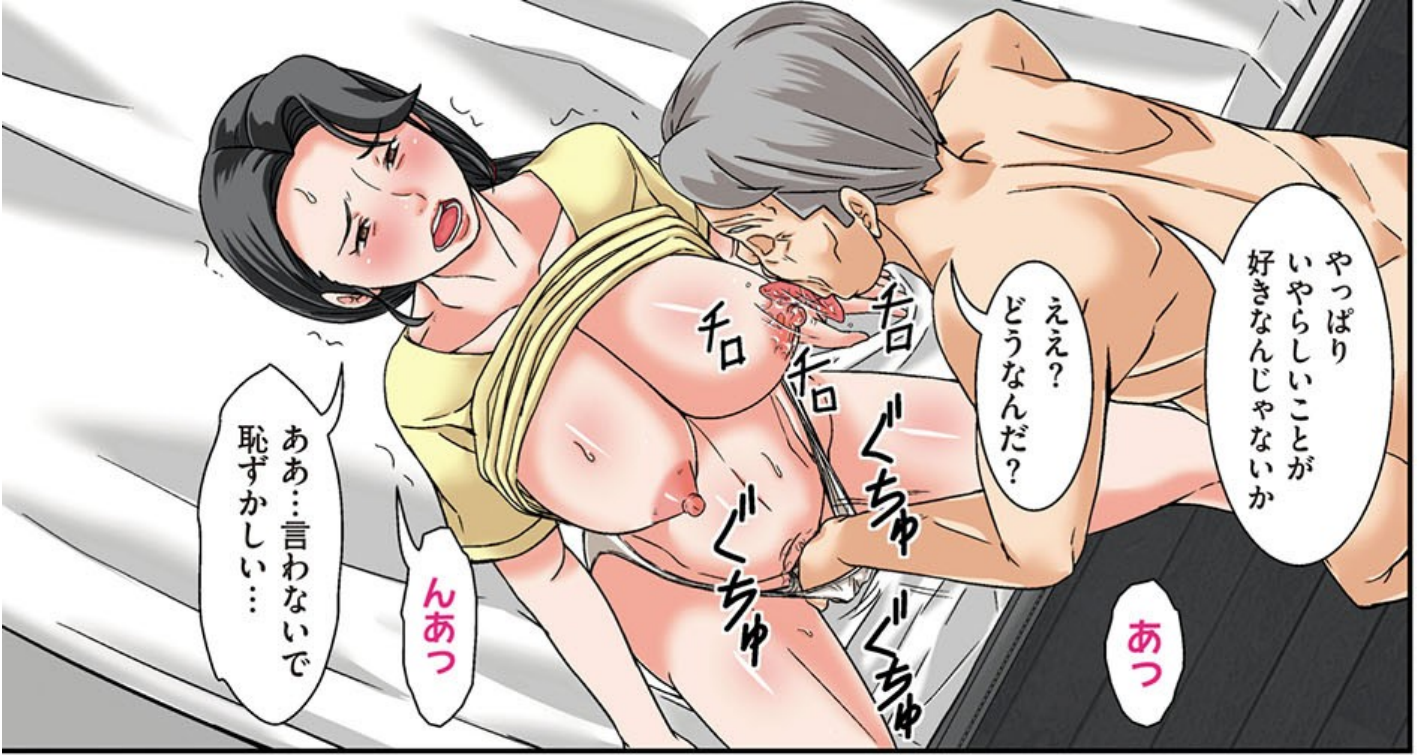
161

普通の主婦が  
風俗に堕ちた理由

第 零 話









気持ちいいですか？  
私のおっぱい

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ



我慢汁  
たくさん溢れて  
きましたね

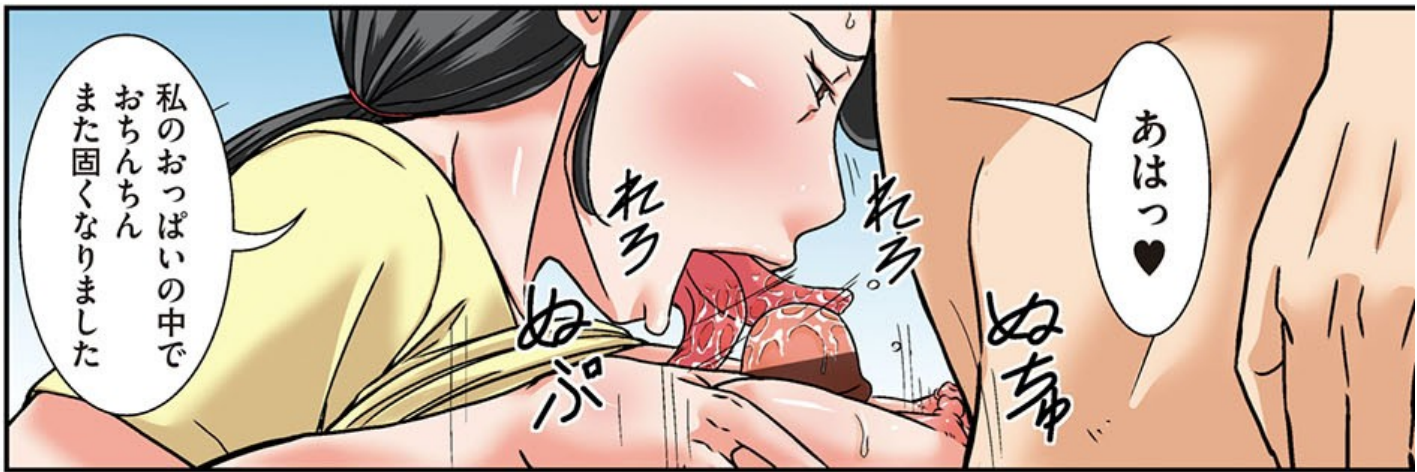
うふっ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

タプ



私のおっぱいの中で  
おちんちん  
また固くなりました

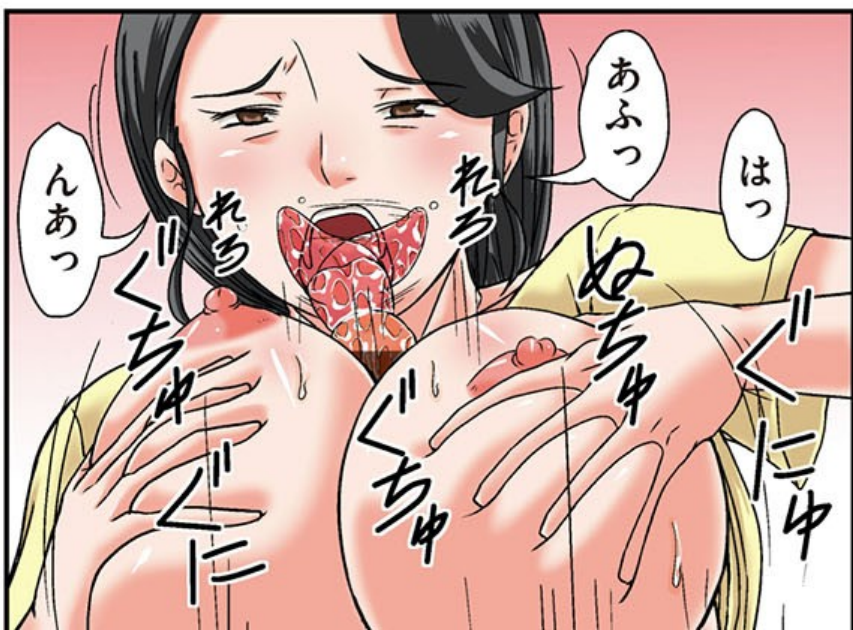
れろ

れろ

ぬちゅ

ぬちゅ

あはっ♡



んあっ

れろ

れろ

ぬちゅ

あふっ

はっ

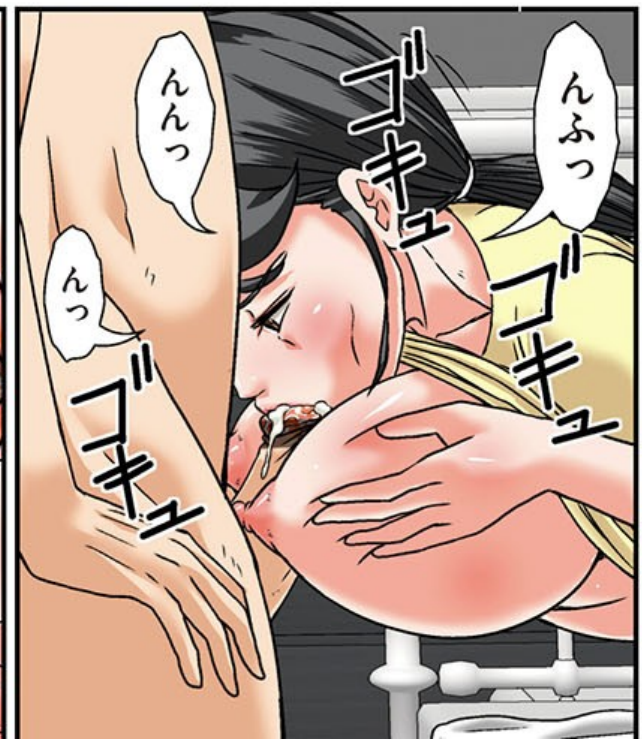


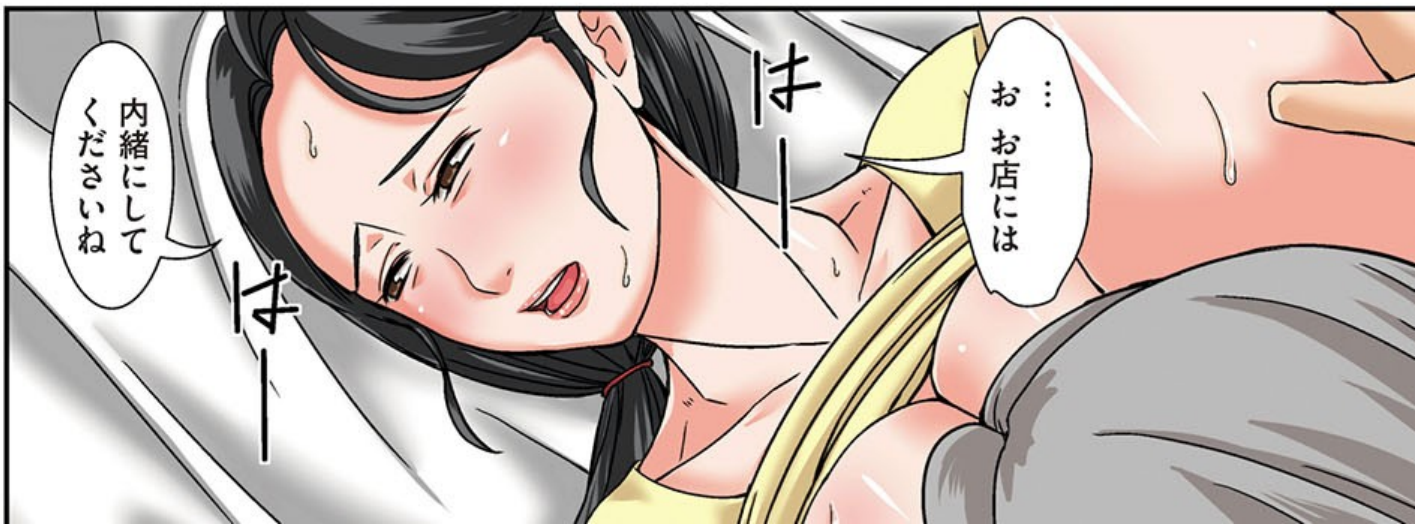
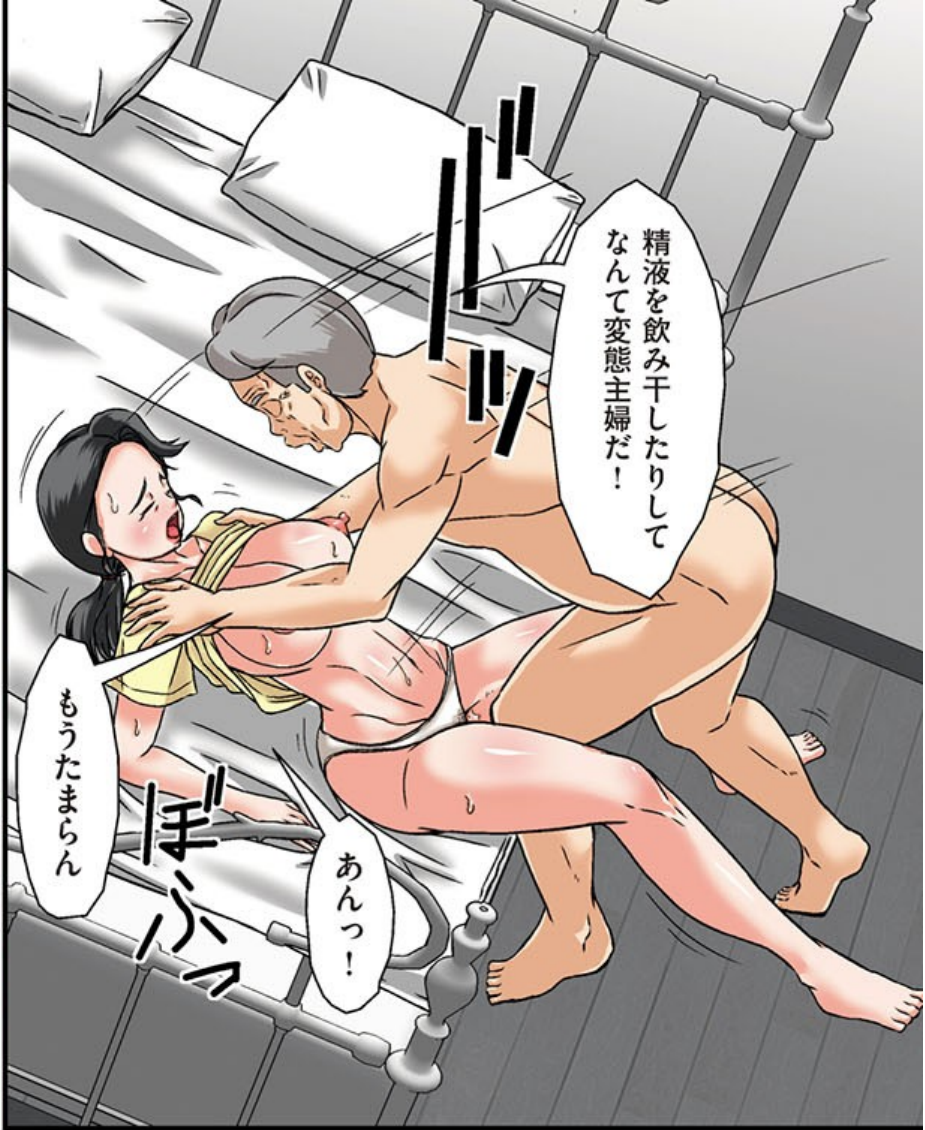
んっ

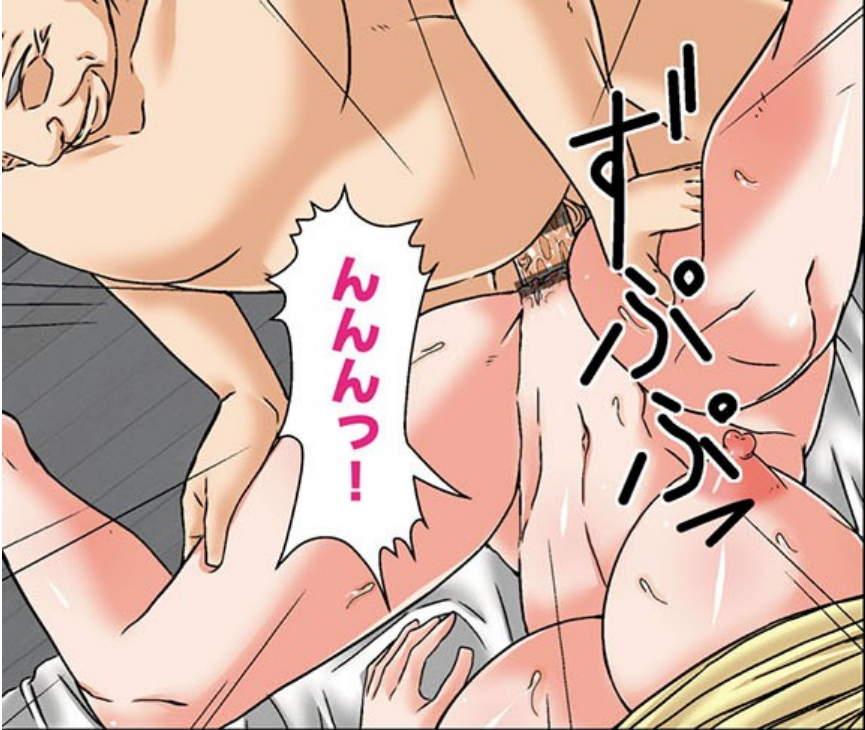
ぬちゅ

ぬちゅ

タプ

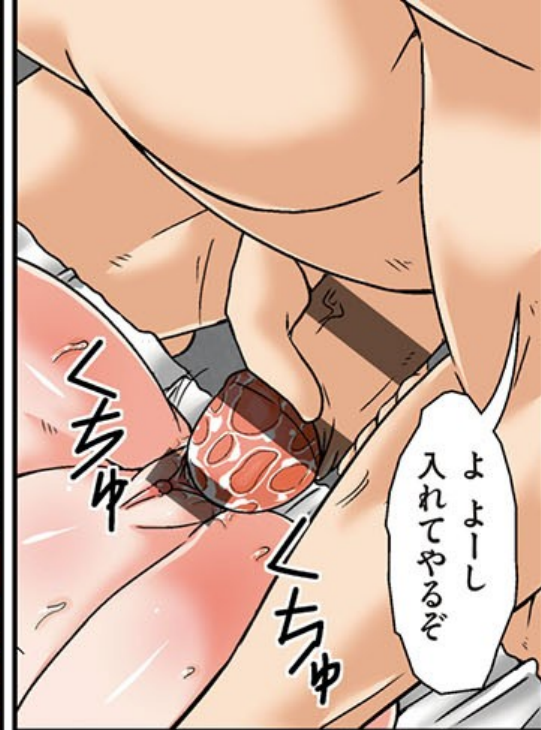






んんんっ!

ずちゅずちゅ



よよし  
入れてやるぞ

くちゅ

くちゅ



はっ

ずちゅ

あん

ずちゅ

入ってきたっ

ずちゅ

あ

ずちゅ

ずちゅ



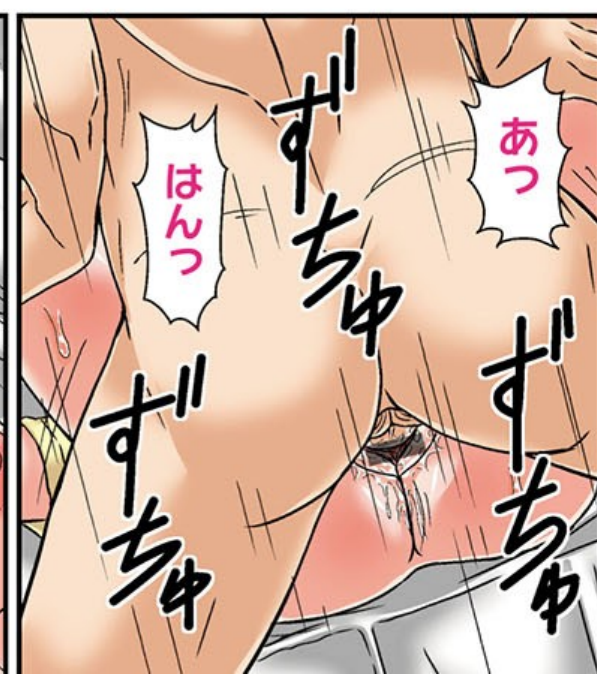
あ

ずちゅ

あ

ずちゅ

ずちゅ



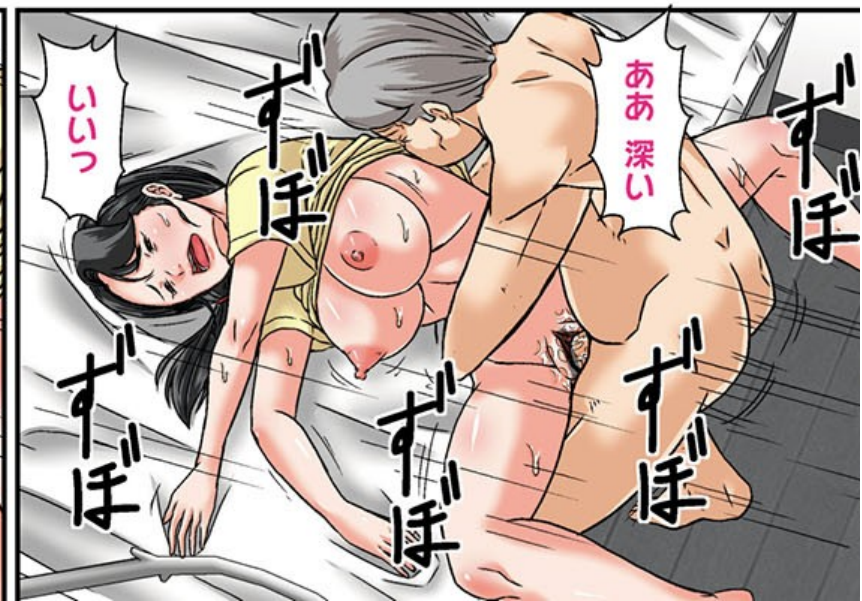
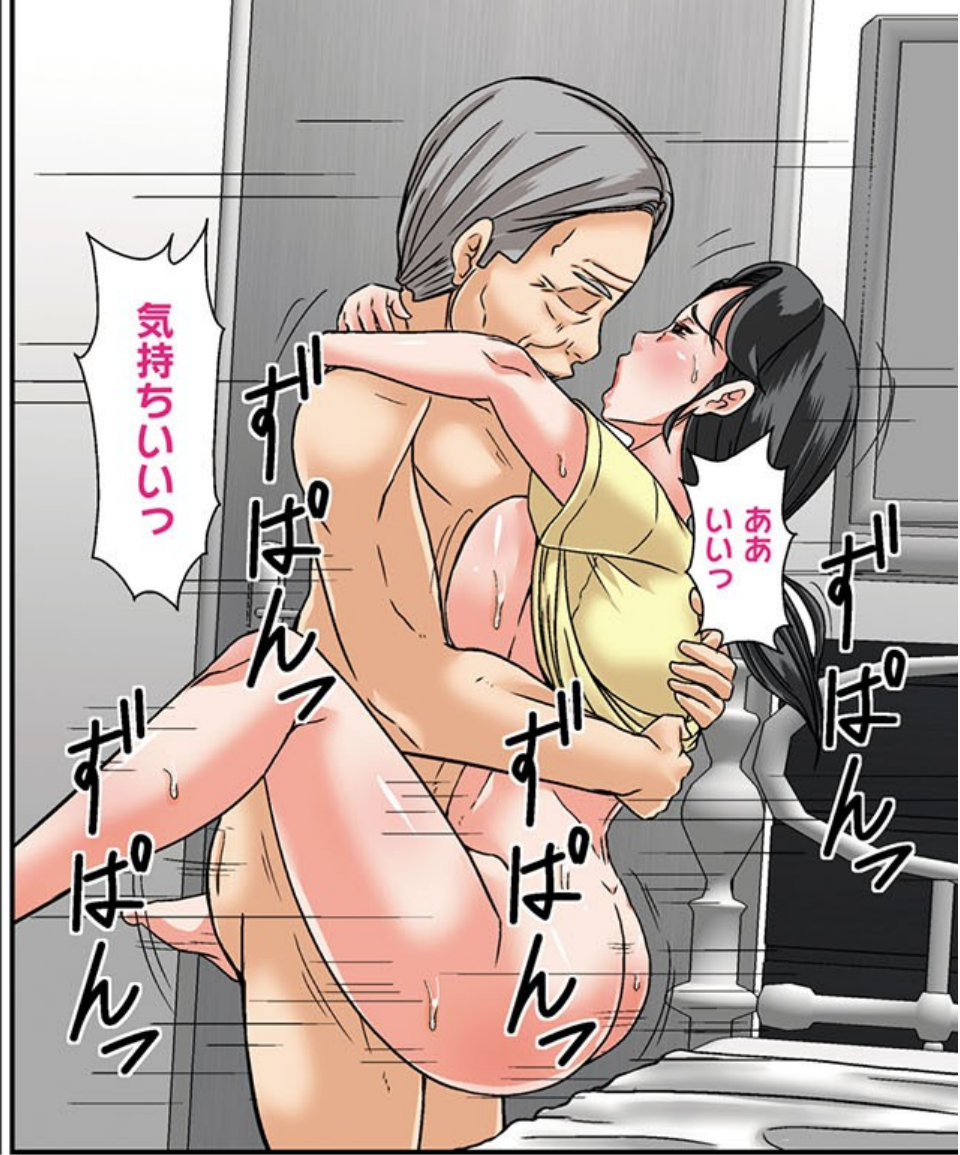
あ

ずちゅ

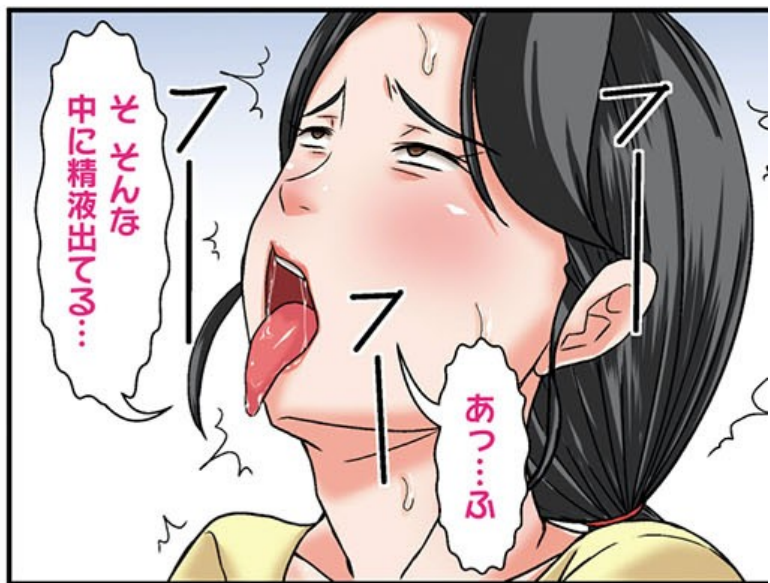
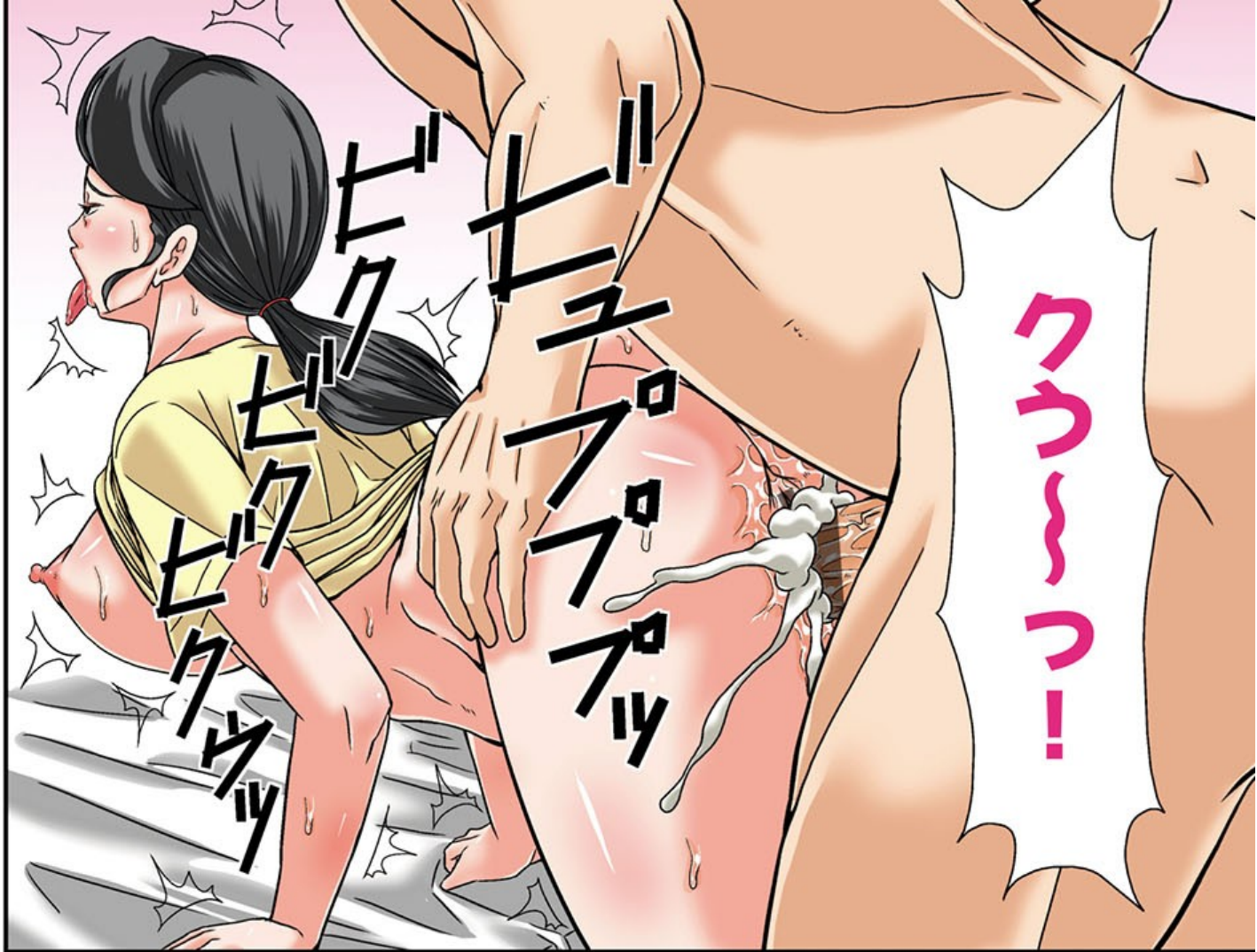
はん

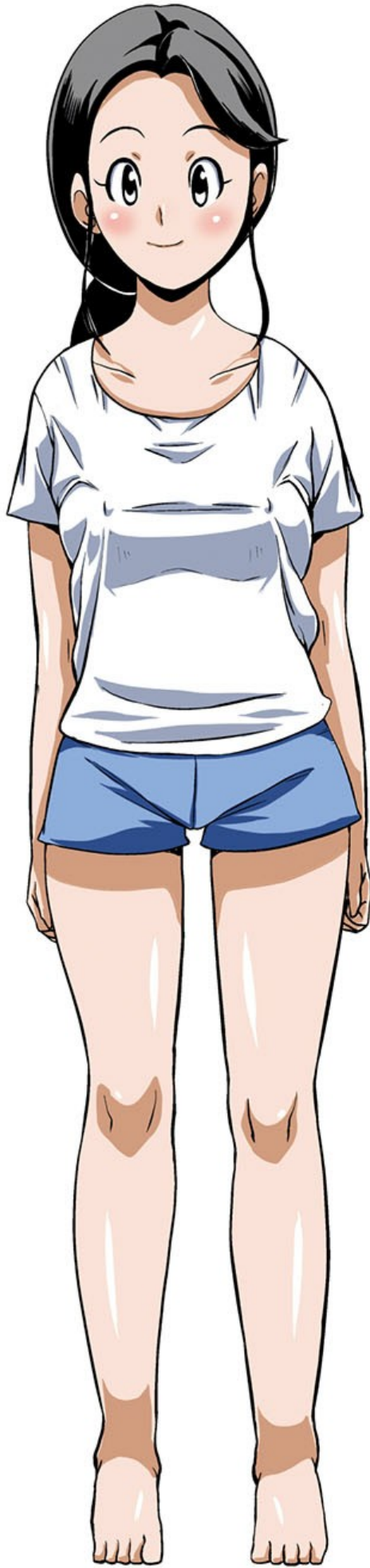
ずちゅ

ずちゅ









---

普通の主婦が  
風俗に堕ちた理由

---

第  
壹  
話

う〜ん…今月も  
赤字ね

私のパートじゃ  
全然穴埋めできないわ

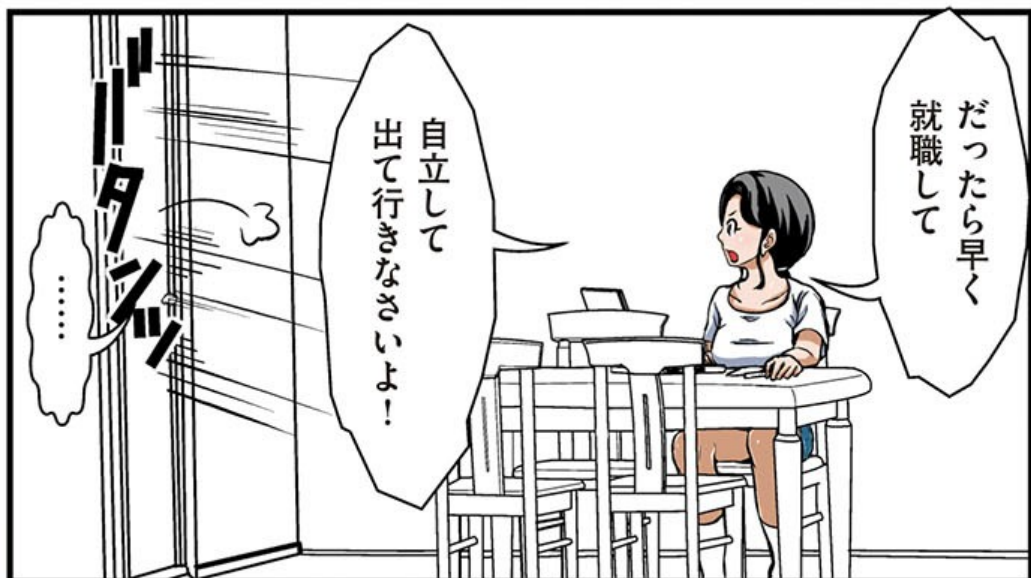
もう切り崩す貯金も  
底を尽いたのよ  
どうしろって言うのよ…

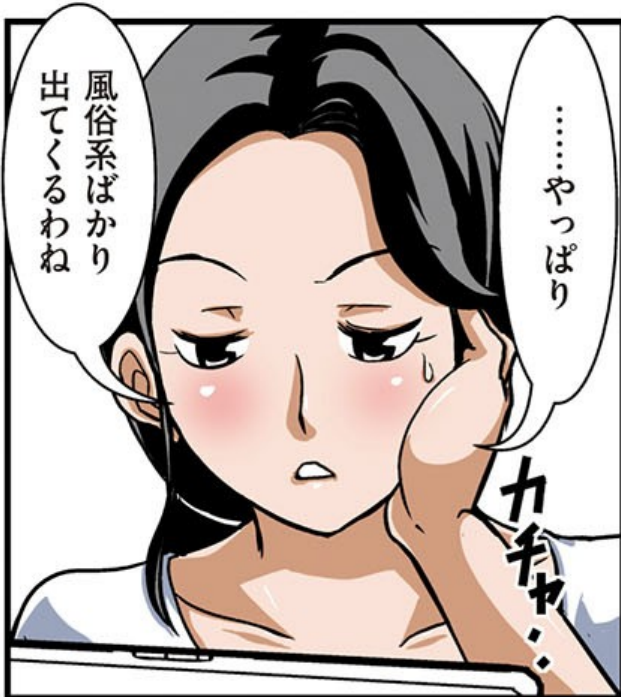
はやま  
りこ  
葉山 理子  
40歳 普通の主婦  
20歳の大学生の息子がいる

ふああ〜…

ガチャ

喉かわいたあ  
水〜

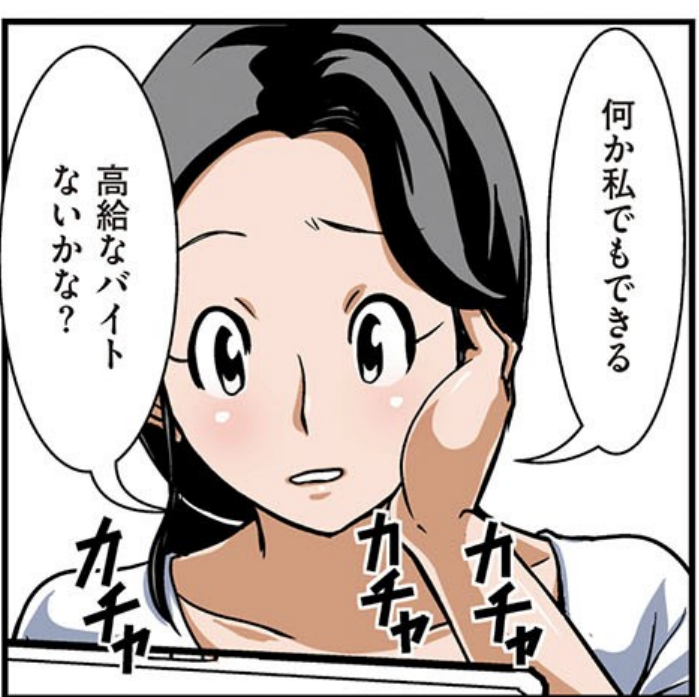




風俗系ばかり出てくるわね

……やっぱり

カチャ...



何か私でもできる

高給なバイトないかな？

カチャ カチャ カチャ



詐欺広告かしら？

未経験でも安心の何もしない風俗！

30代、40代、主婦の方も大歓迎！

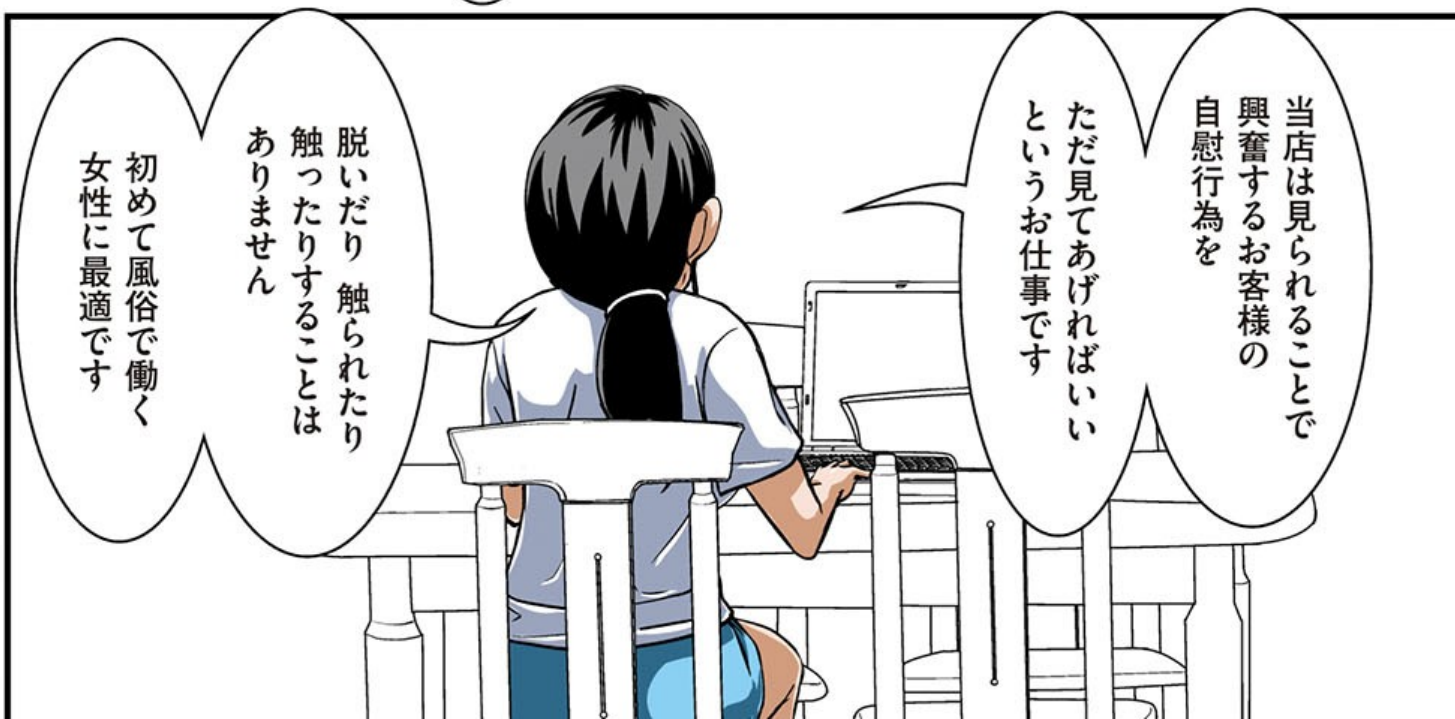
60分 8000円+オプション全額バック！

脱がない	待遇一覧	未経験歓迎	送迎
舐めない	一日体験	個室待機	短期
触られない	アライブ	生理休暇	罰金
触らない	衛生対策		

ん？

何これ？

何もしない風俗？



初めて風俗で働く女性に最適です

脱いだり触られたり触ったりすることはありません

ただ見てあげれば良いというお仕事です

当店は見られることで興奮するお客様の自慰行為を

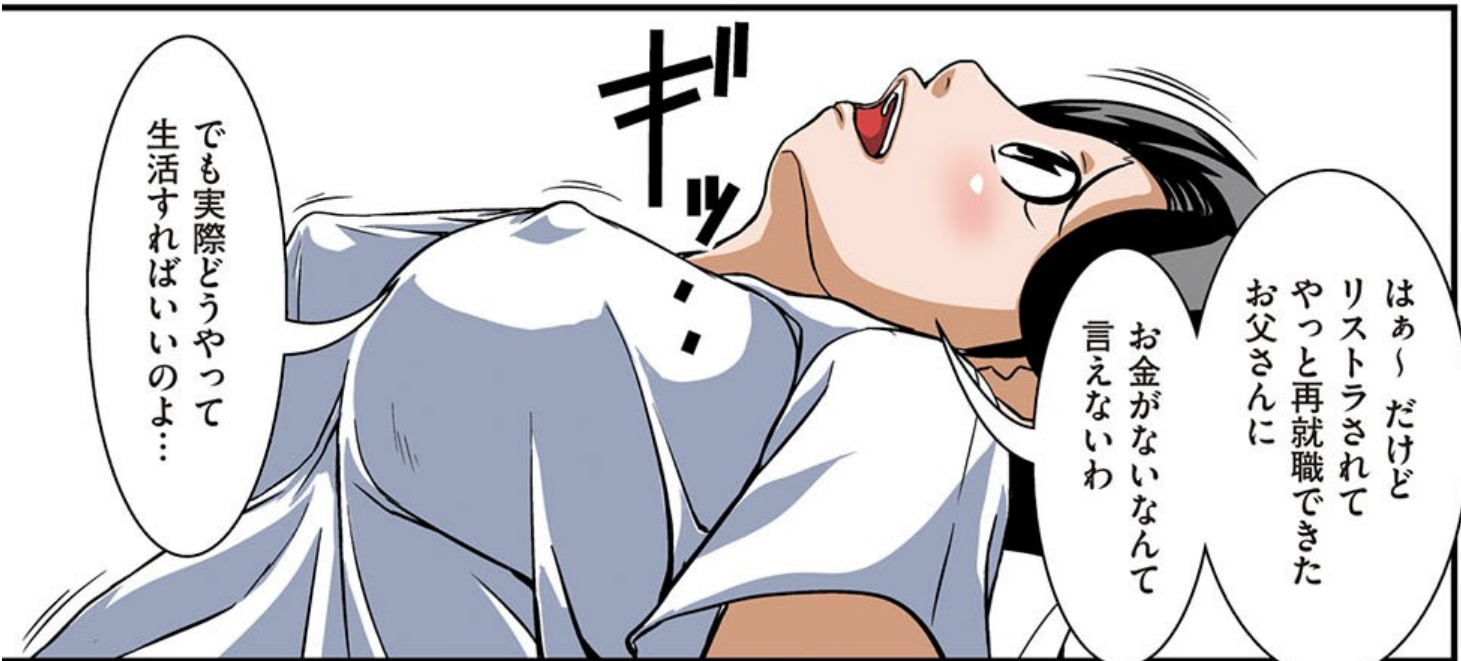


だめだめ！  
風俗なんて  
だめに  
決まってる  
じゃない！



体験談も多いわ

けっこう高評価ね  
ほんとに見てるだけ  
って書いてるし…



でも実際どうやって  
生活すればいいのよ…

お金がないなんて  
言えないわ

はあくだけど  
リストラされて  
やっと再就職できた  
お父さんに



三日後



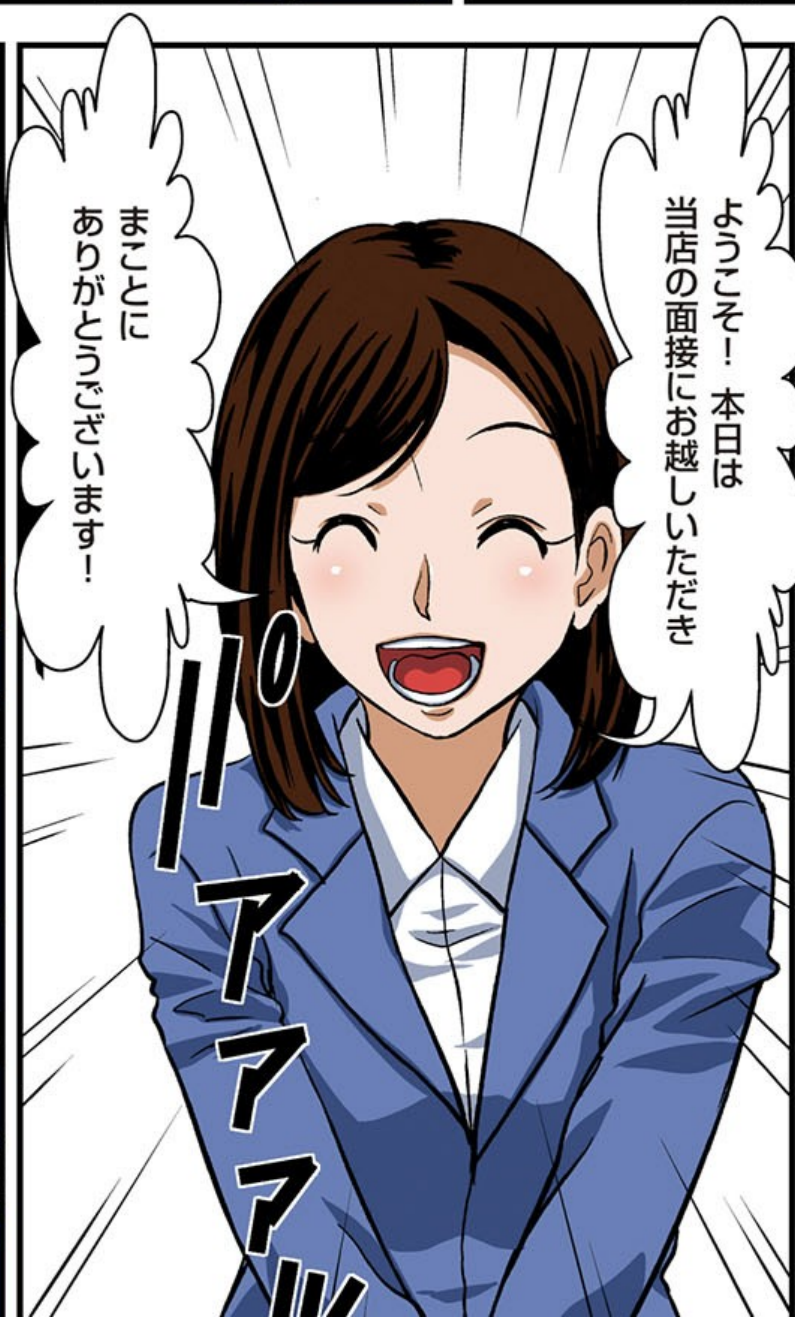
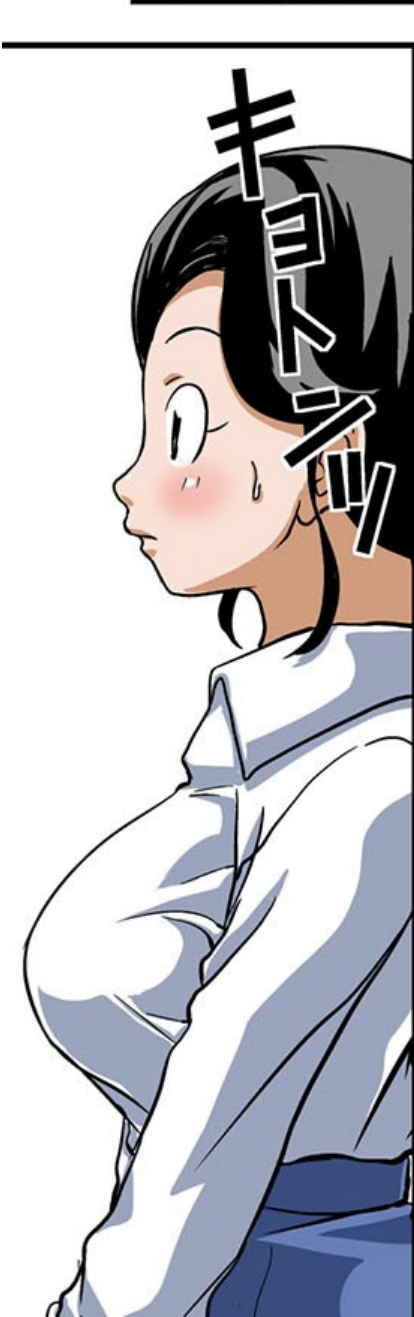
は話を  
聞いてみるだけよ

危険そうだったら  
すぐに逃げよう!



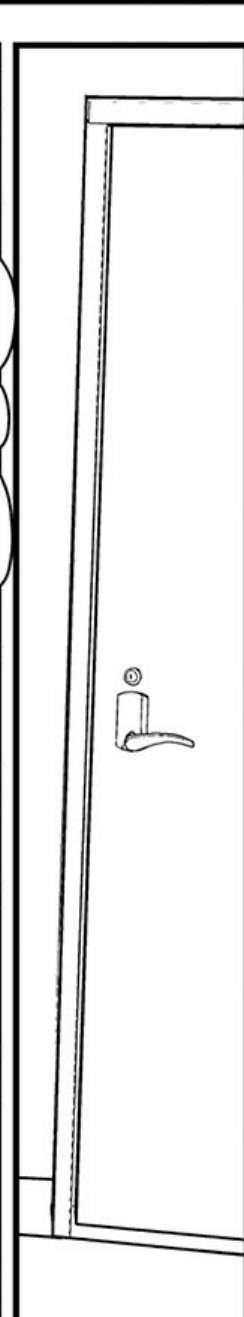
面接の予約  
取っちゃった…

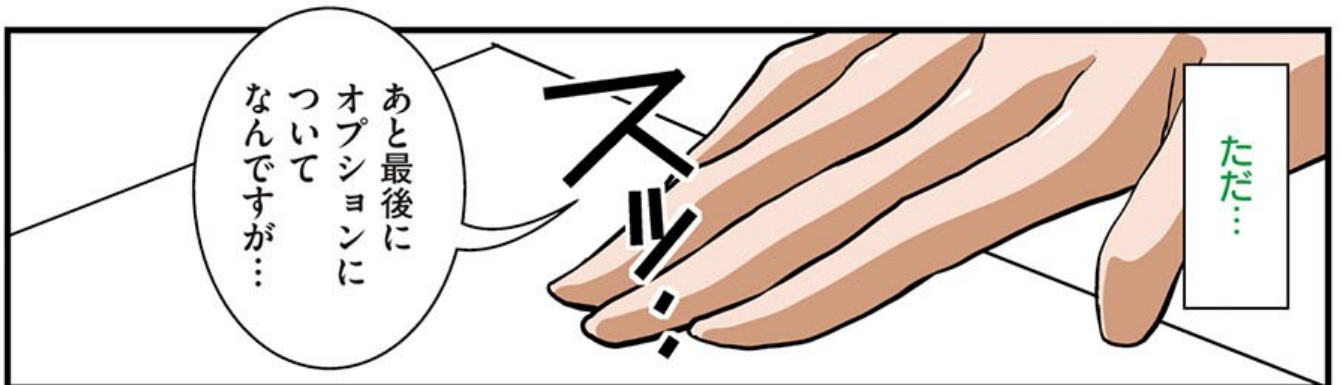
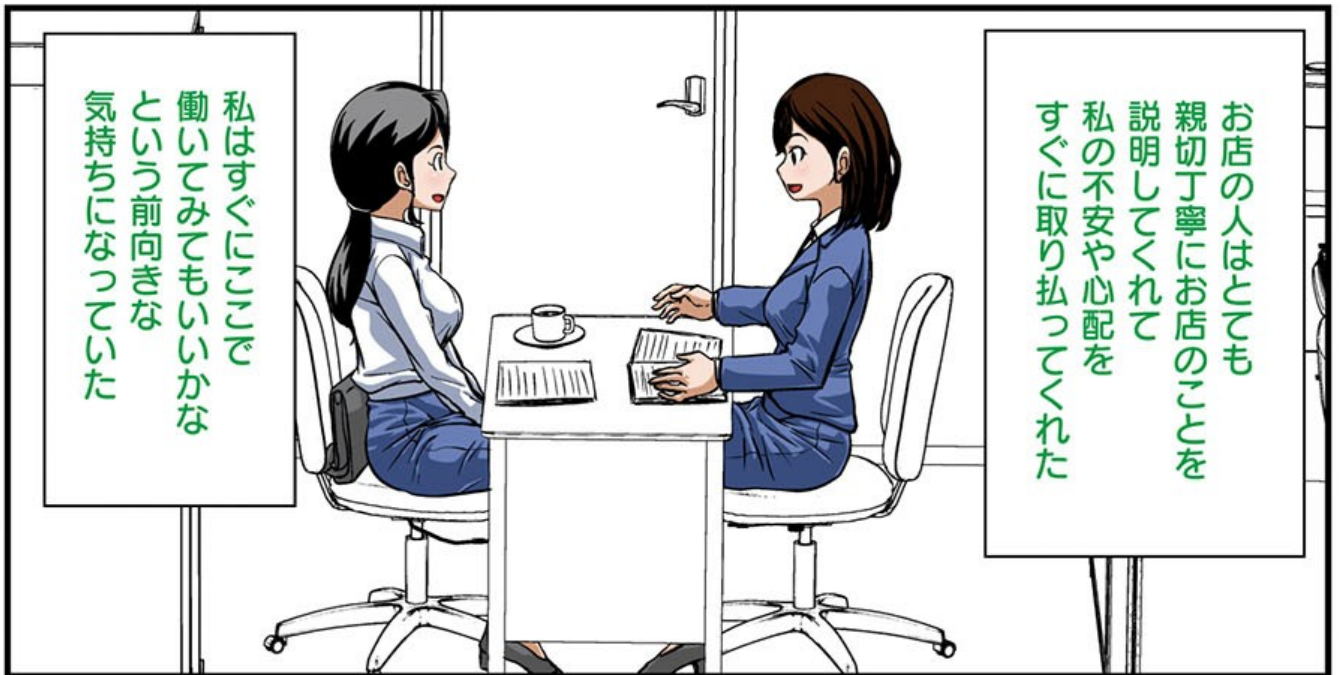
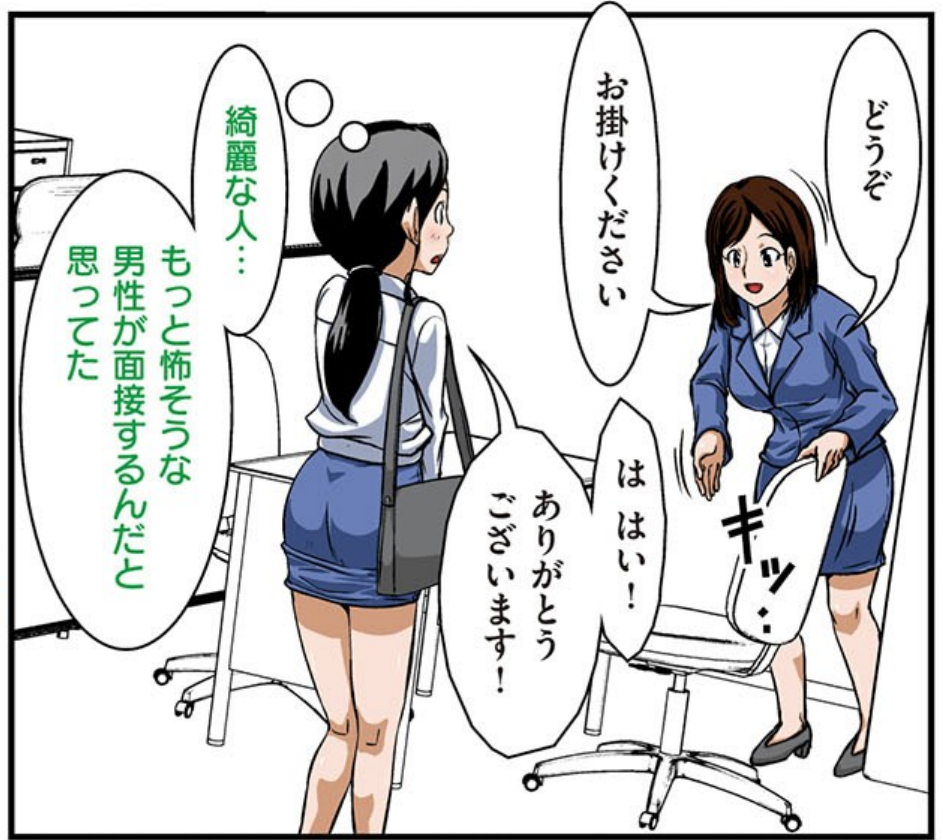
ほ本当に



ようこそ！ 本日は  
当店の面接にお越しいただき

まじやう  
ありがうございませう…





### オプション一覧

1000円	2000円	時価
コスプレ	手コキ	交渉オプション
つばローション	水着でシャワー お手伝い	
ソフトキス	ディープキス	
	体舐め	

これは…

オプション？

オプションとは基本サービスに

できる人だけが追加するサービスです

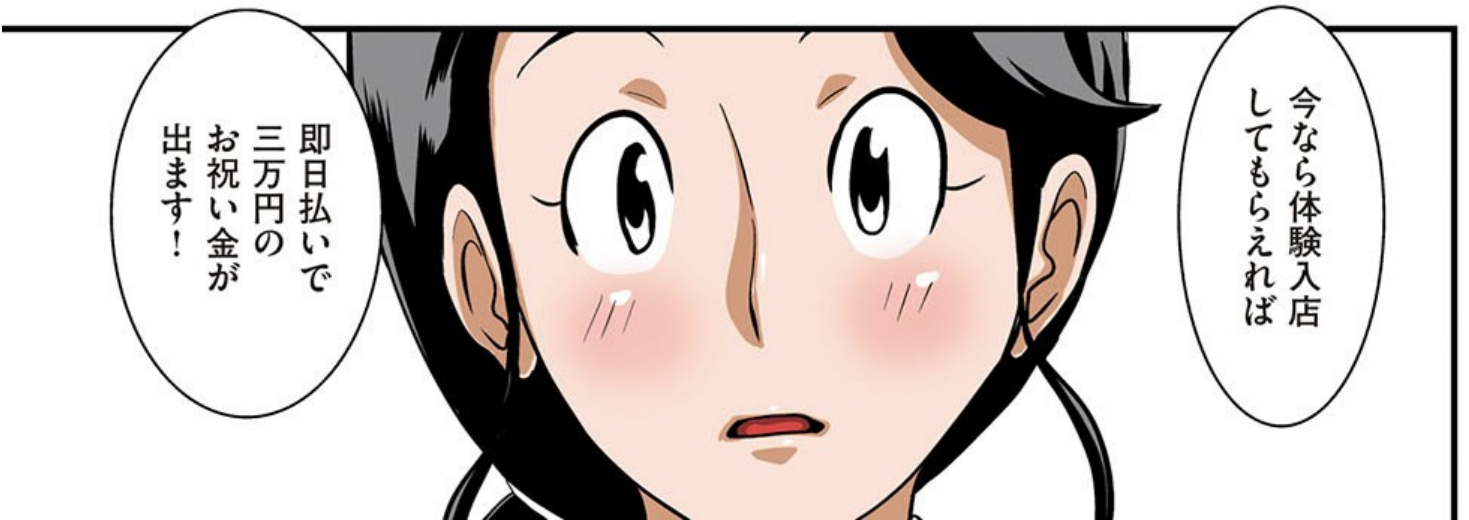
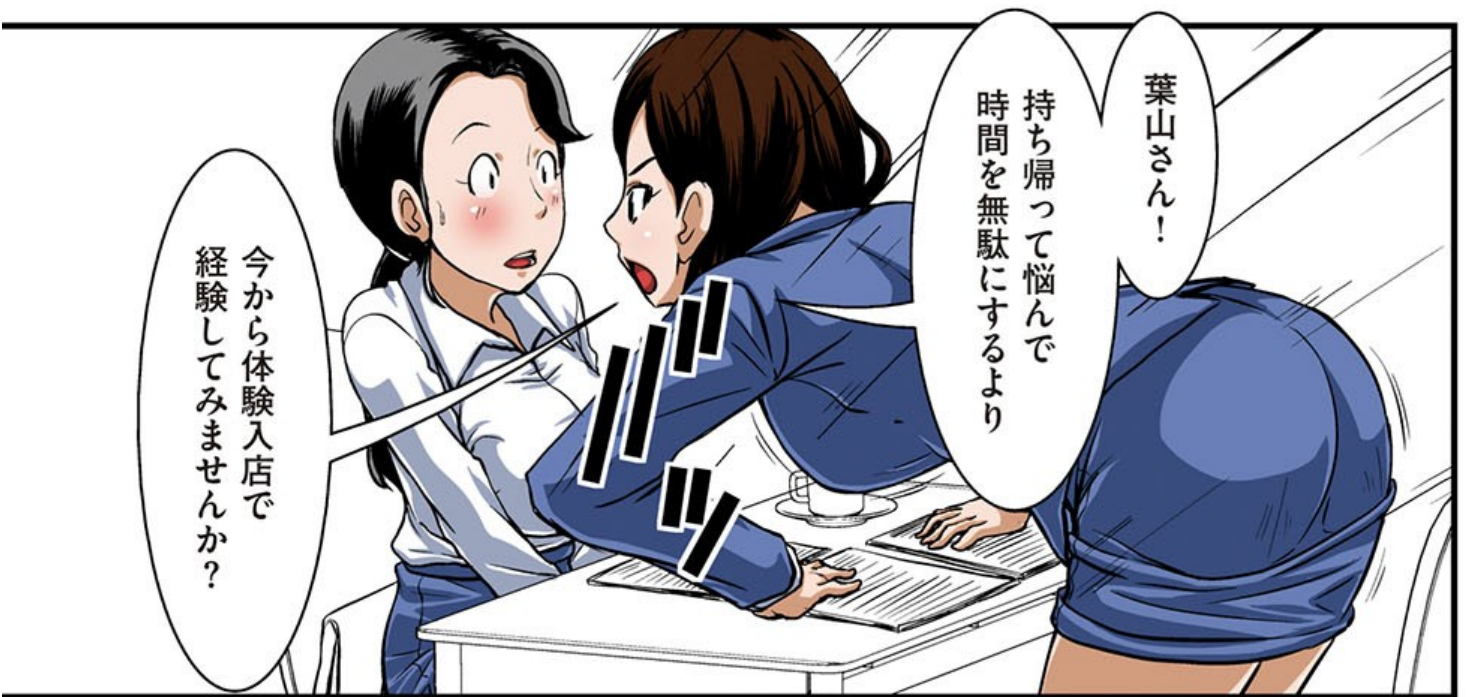
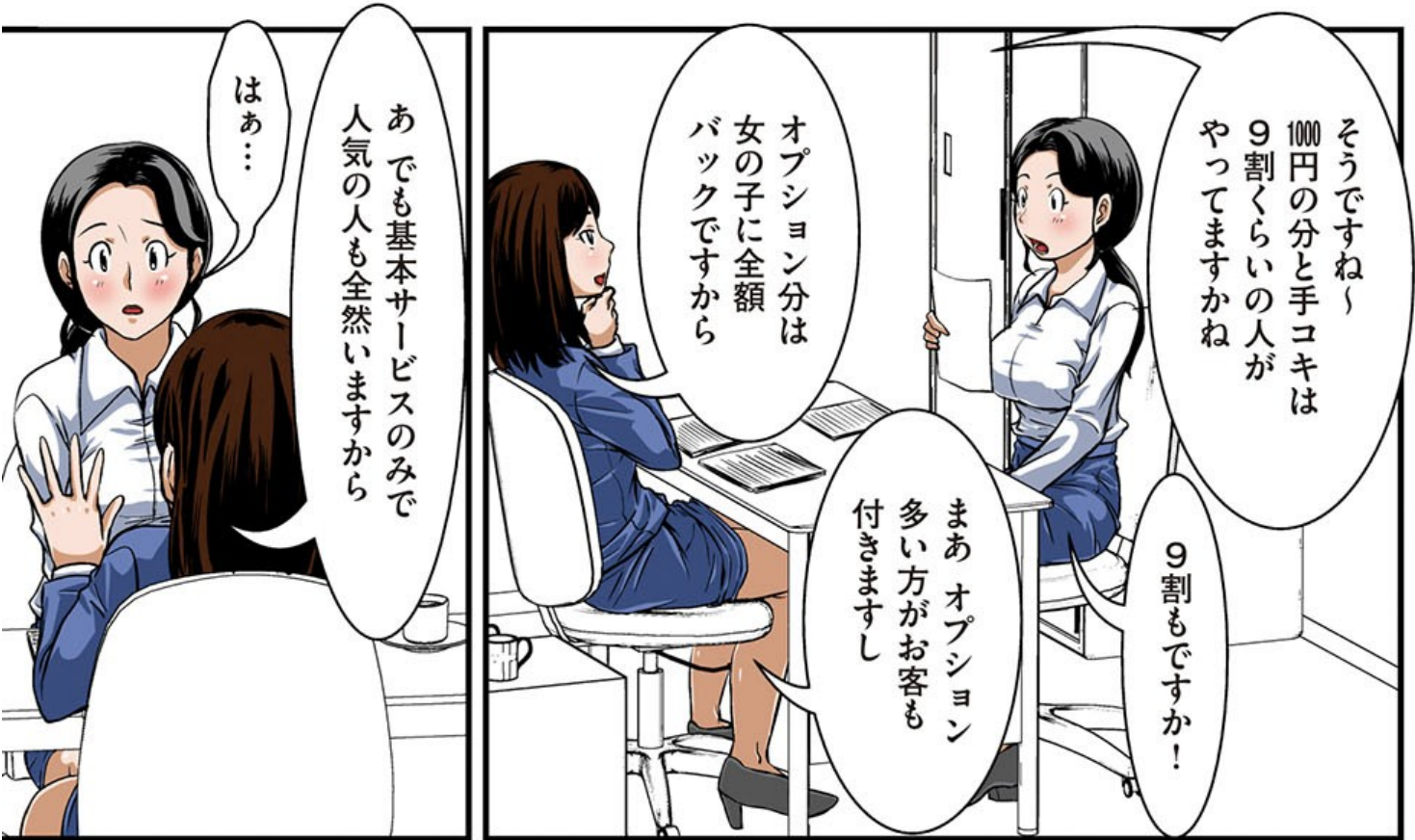
はあ…  
これって

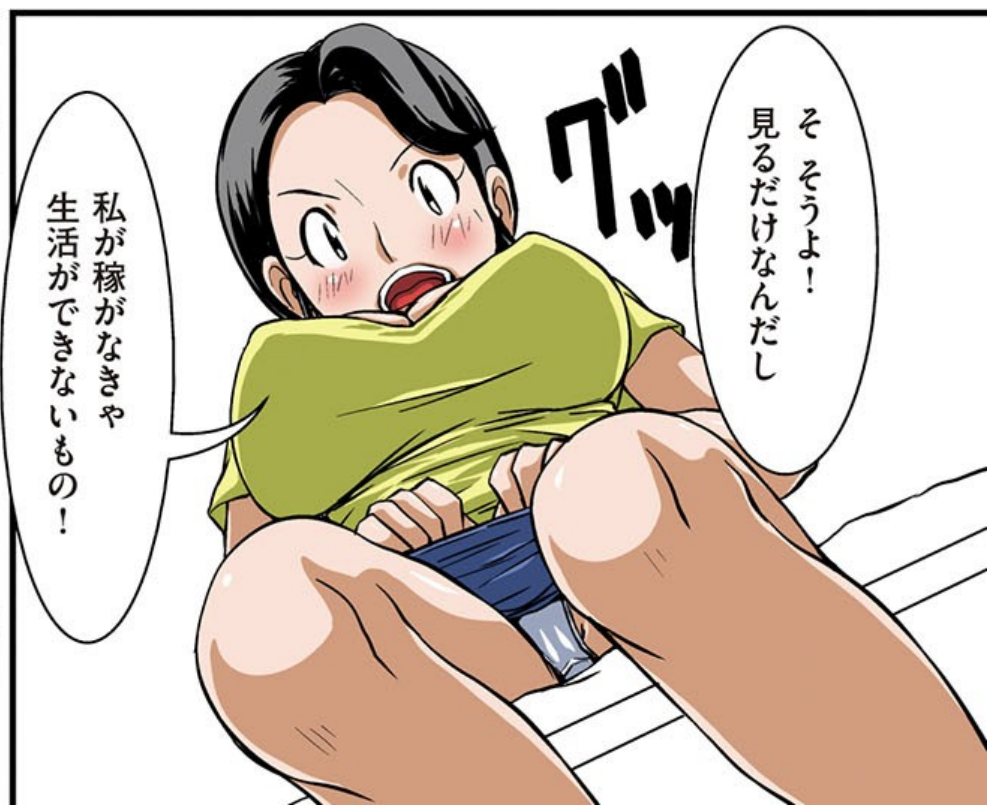
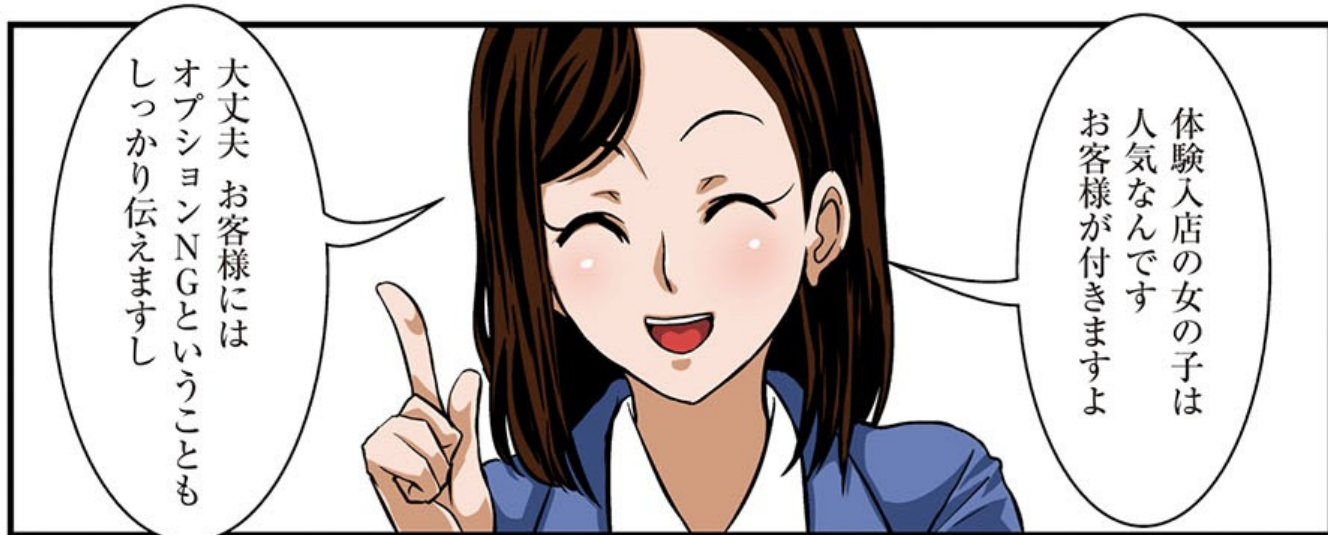
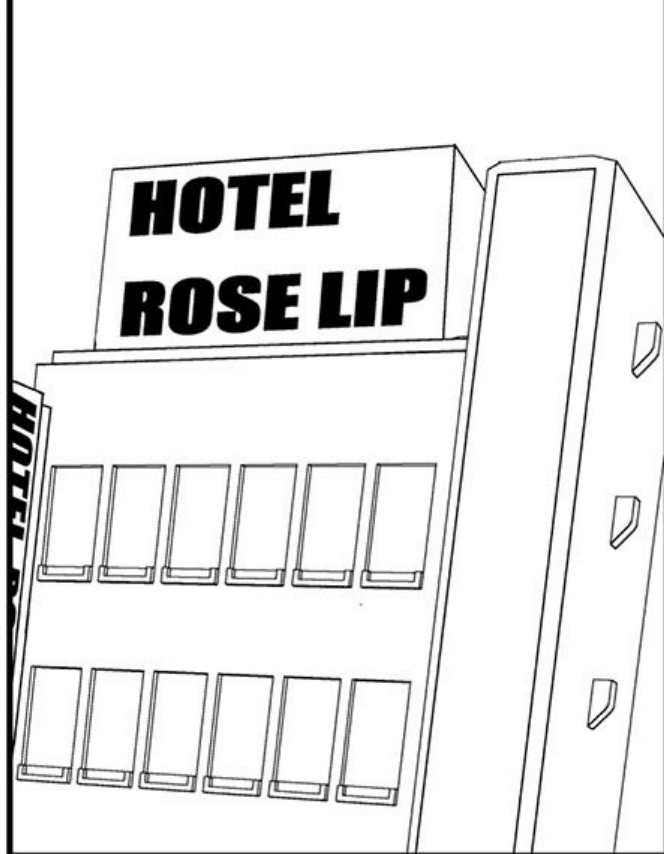
みなさんオプションはするものなんですか

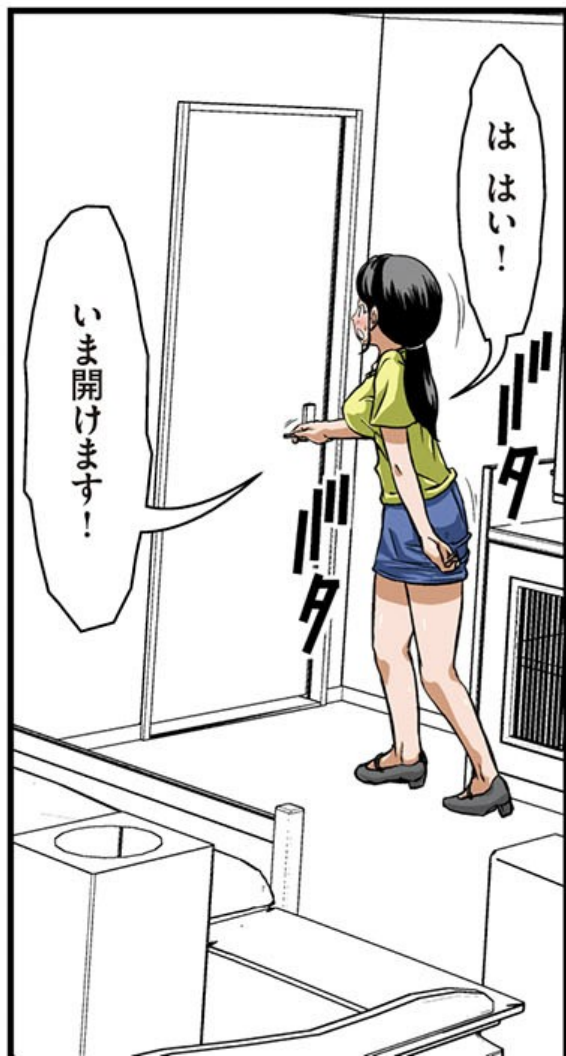
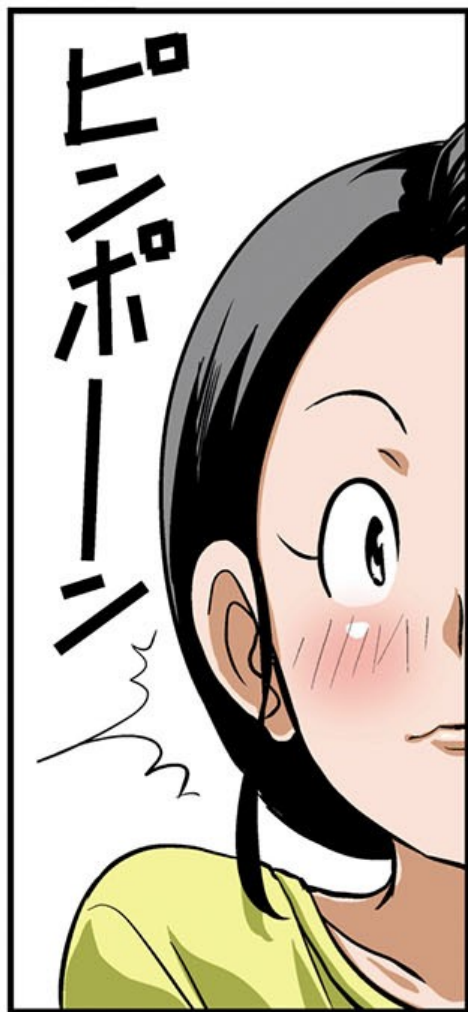
大丈夫 基本サービスしかしたくなければ

オプションは全く気にしなくていいですから

こんなシステムもあるってことぐらいで覚えてもらえれば







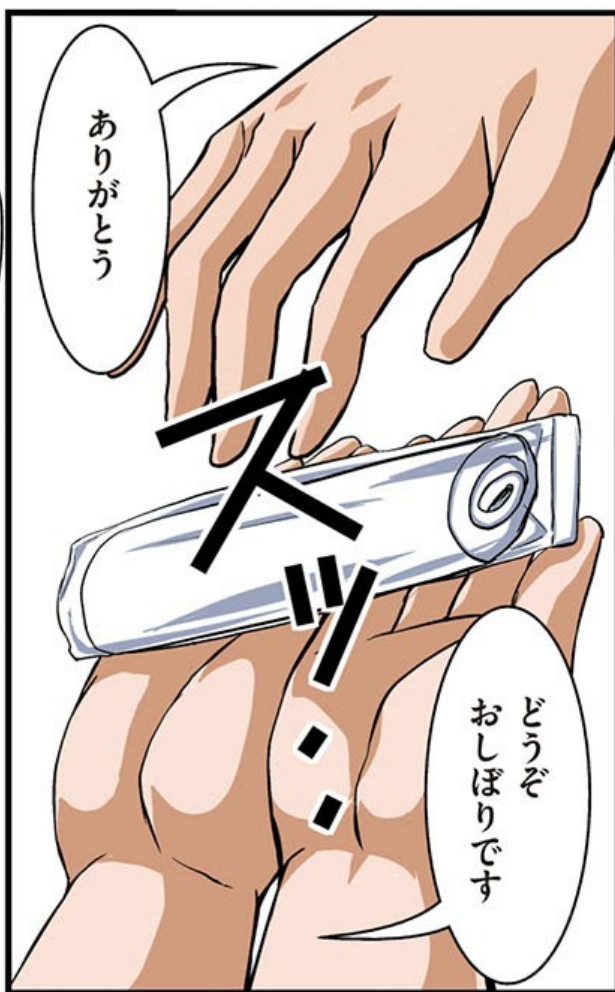




オプション全部  
NGなんですよね？

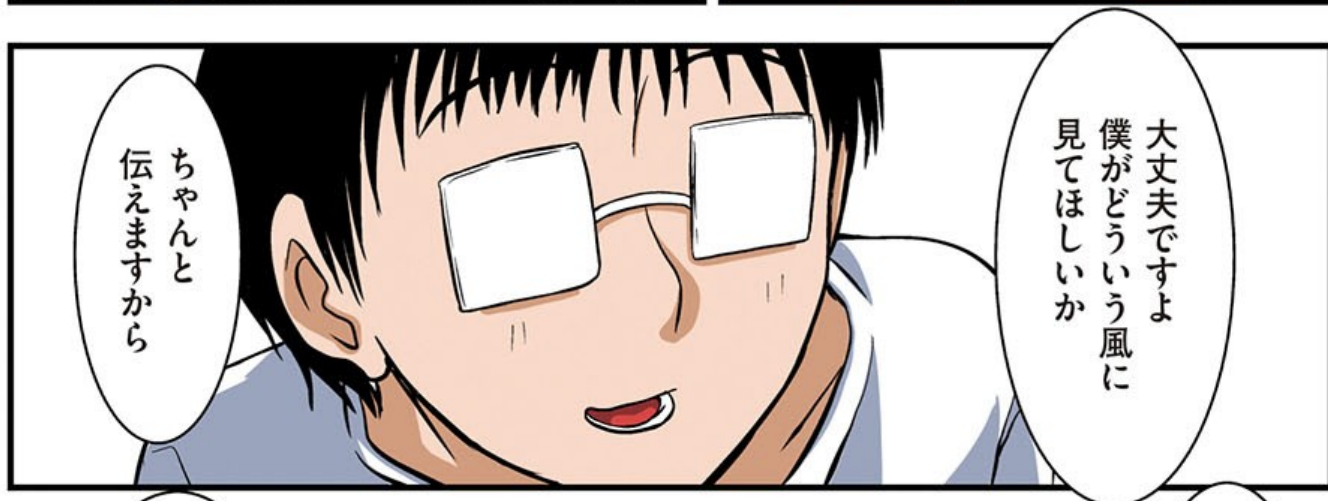
はい聞いてますよ  
体験入店で

あの…私 今回が  
初めてなんです…



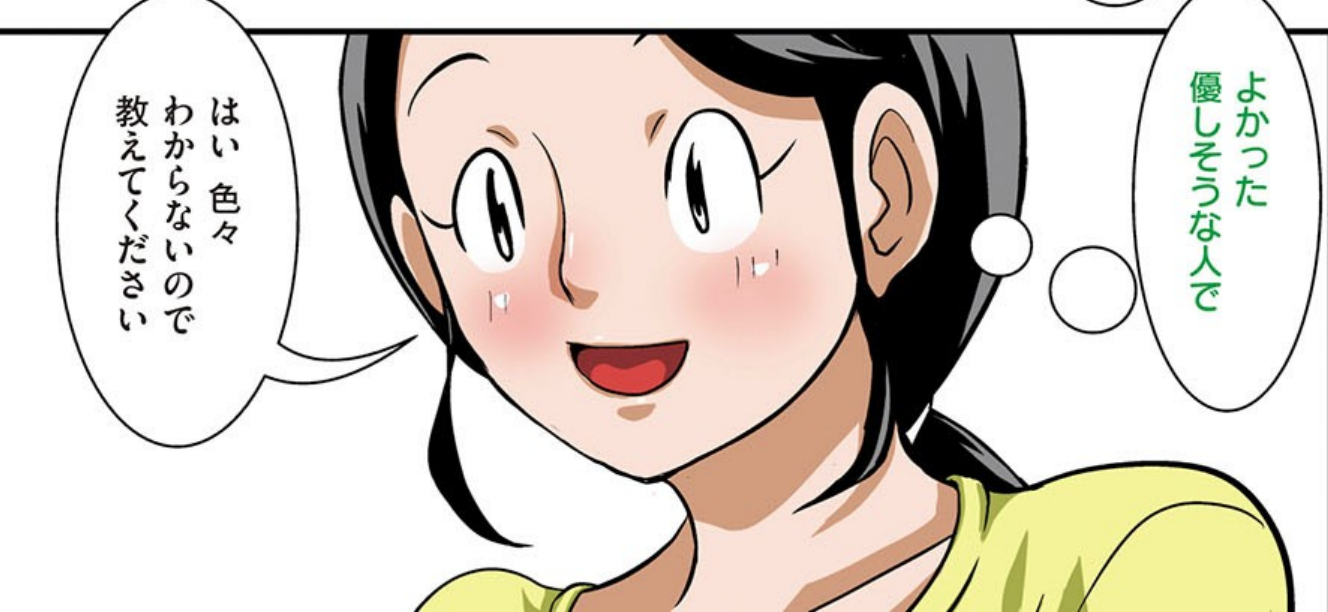
ありがとう

どうぞ  
おしほりです



ちゃんと  
伝えますから

大丈夫ですよ  
僕がどういう風に  
見てほしいか

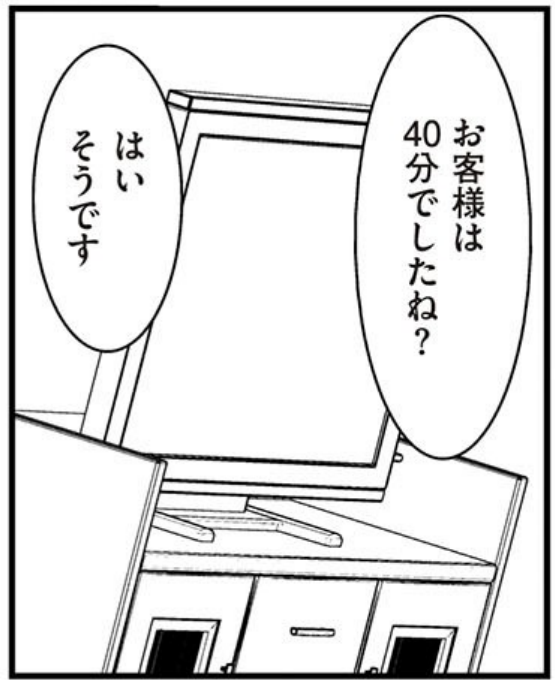


はい色々  
わからないので  
教えてください

よかった  
優しい人です



では今から  
タイマー押しますね



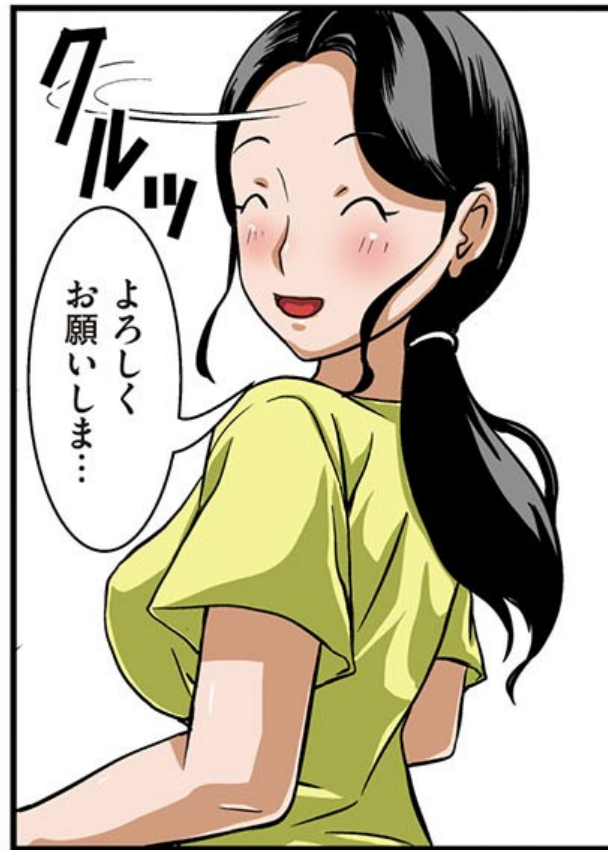
お客様は  
40分でしたね？

はい  
そうです

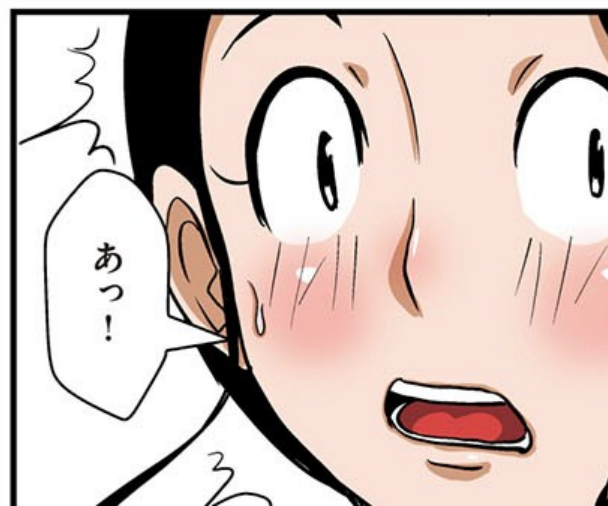


もう  
脱いでる！

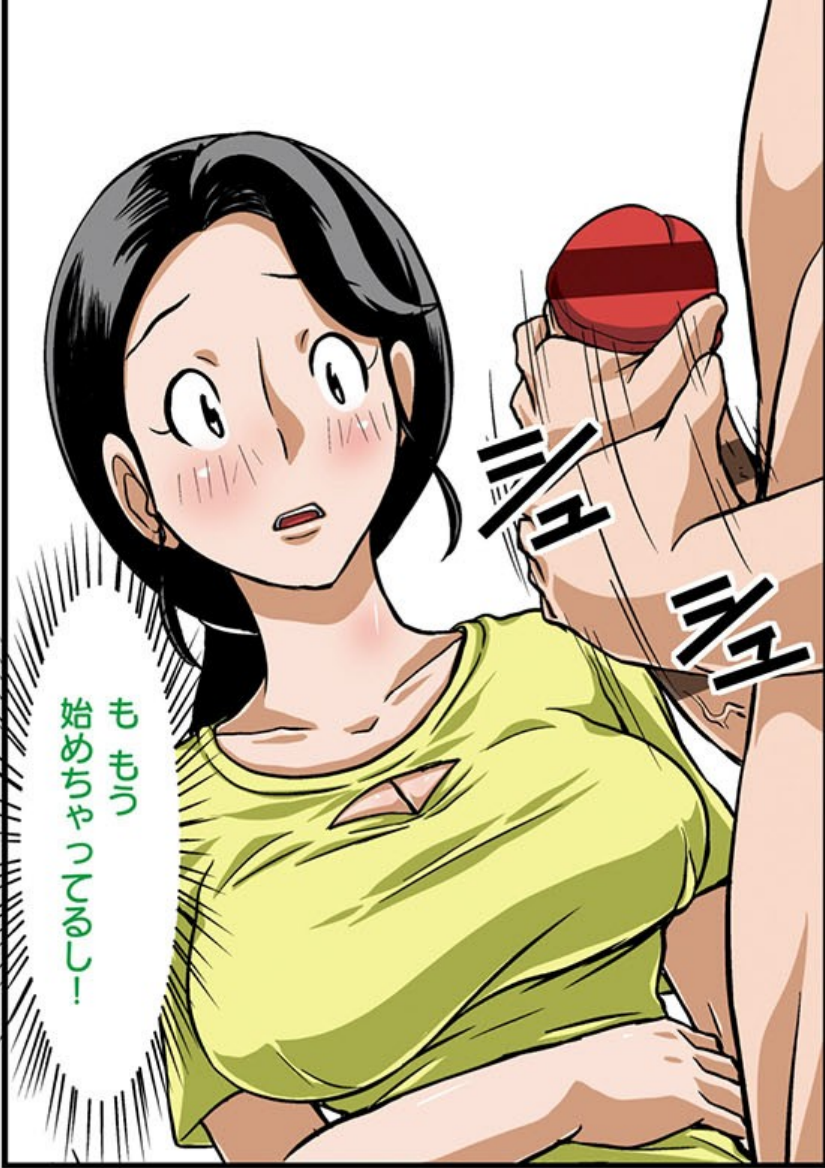
こないきなり  
脱いじゃうものなの？



よろしく  
お願いしま...

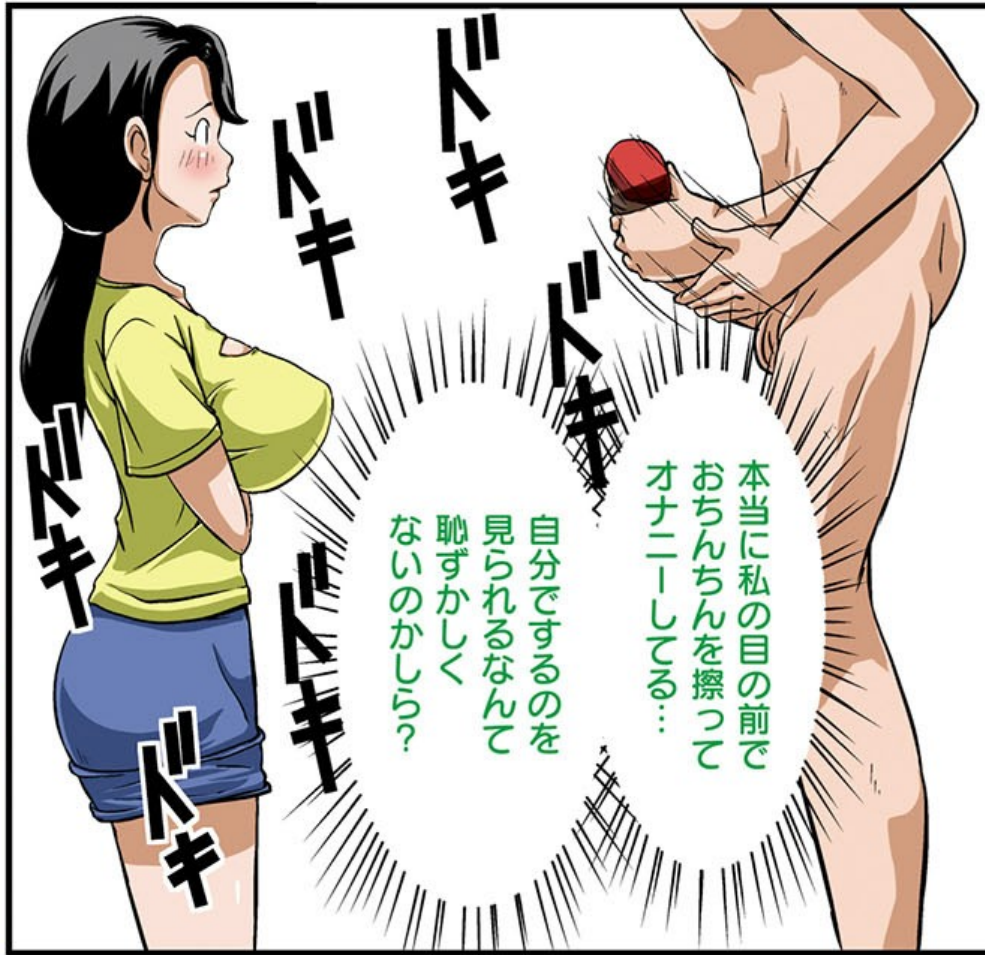


あっ！



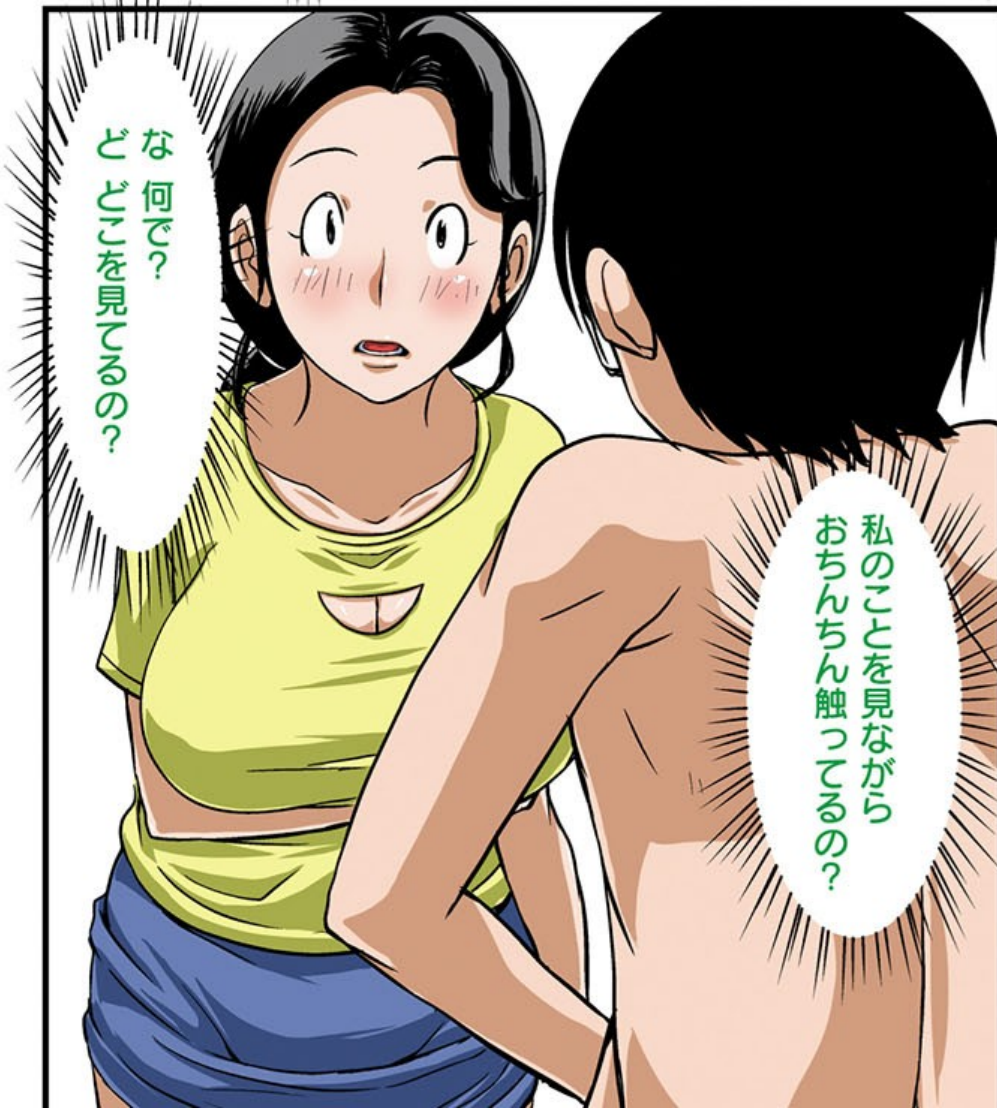


どうしてお金を  
払ってまで…



自分でするのを  
見られるなんて  
恥ずかしく  
ないのかしら？

本当に私の目の前で  
おちんちんを擦って  
オナニーしてる…

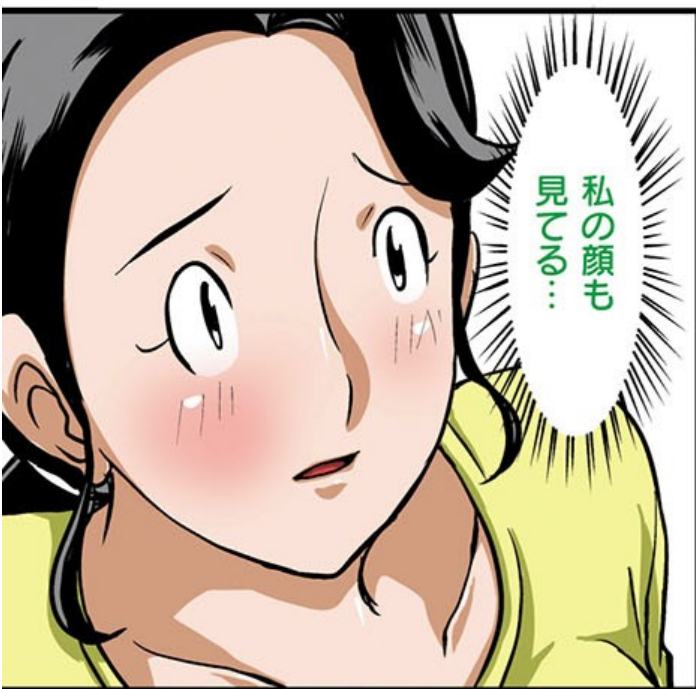


な何で？  
どぶつを見るの？

私のことを見ながら  
おちんちん触ってるの？



えっ 見てる？



私の顔も  
見てる…



視線が…  
胸を見てるわ



サキさん…

ニッ



手をどけて  
くれませんか？



何だかすごく  
恥ずかしいわ

私の体と自分のオナニーを  
している姿を見てる  
私の反応を見てるんだわ

ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ



何となく理解した  
見るだけがこの風俗の  
仕事じゃないんだわ

何もなくて  
いいわけじゃない  
私自身も  
見られるんだわ

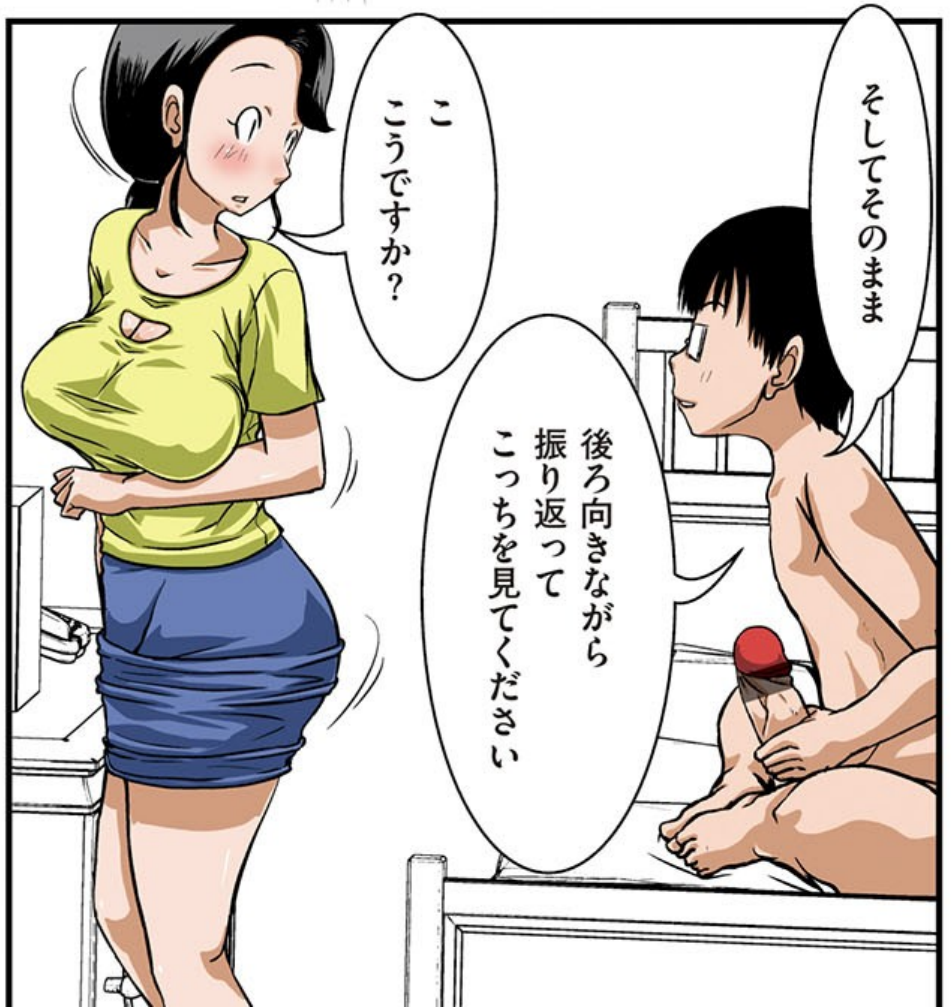
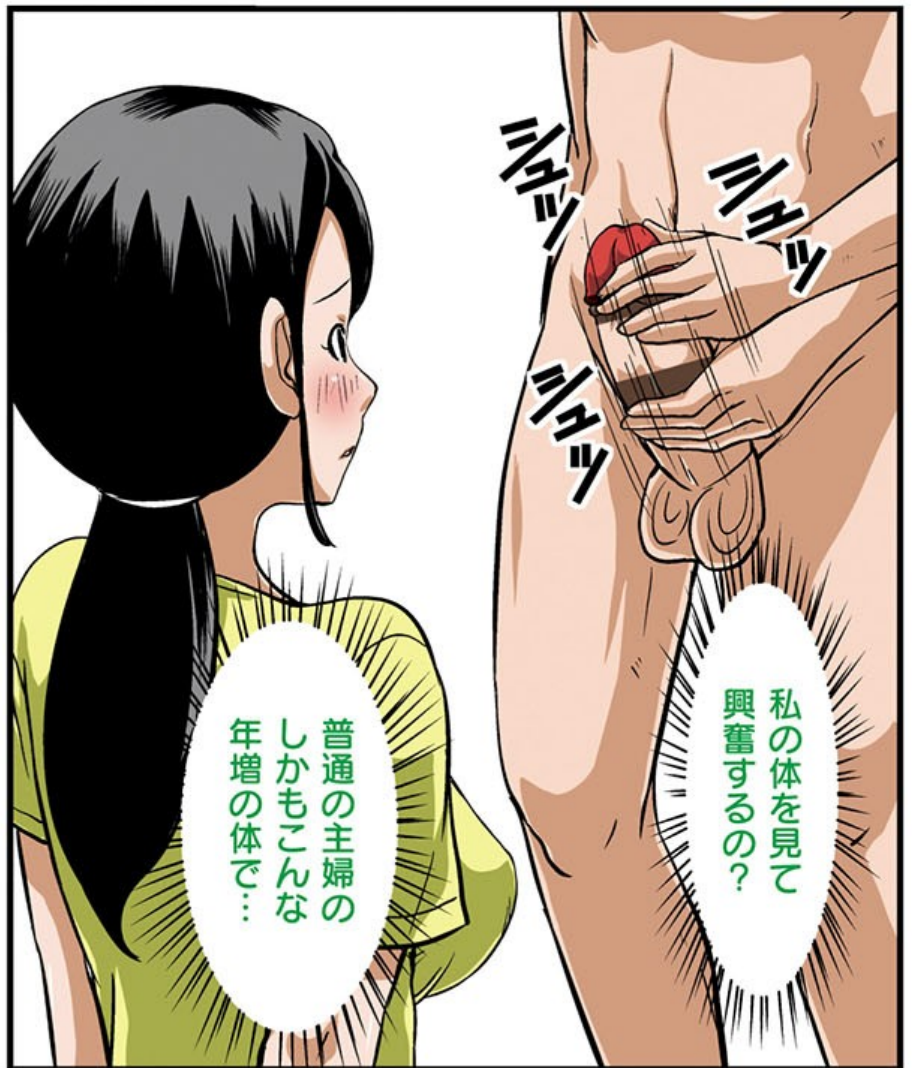
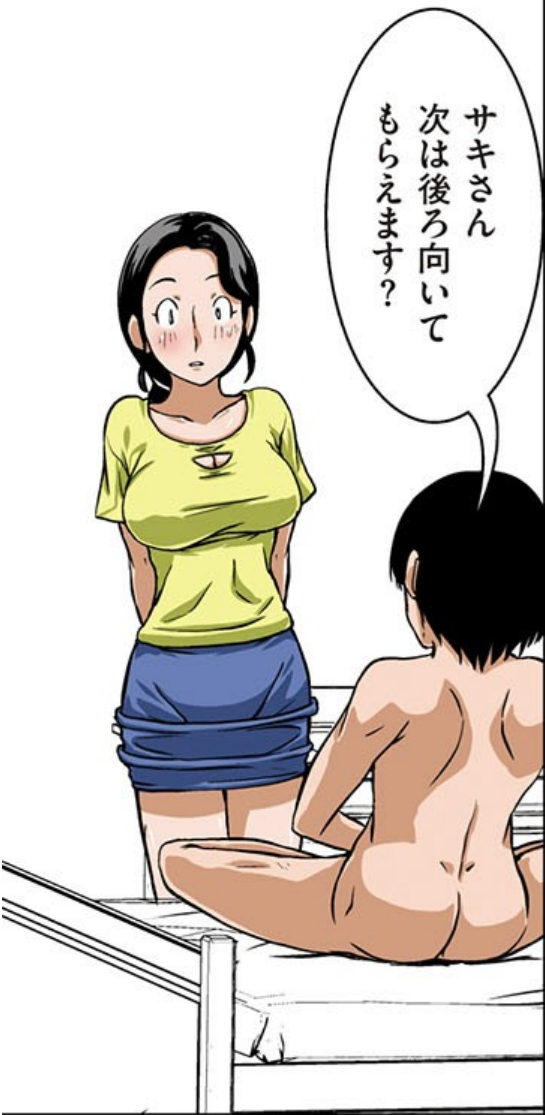


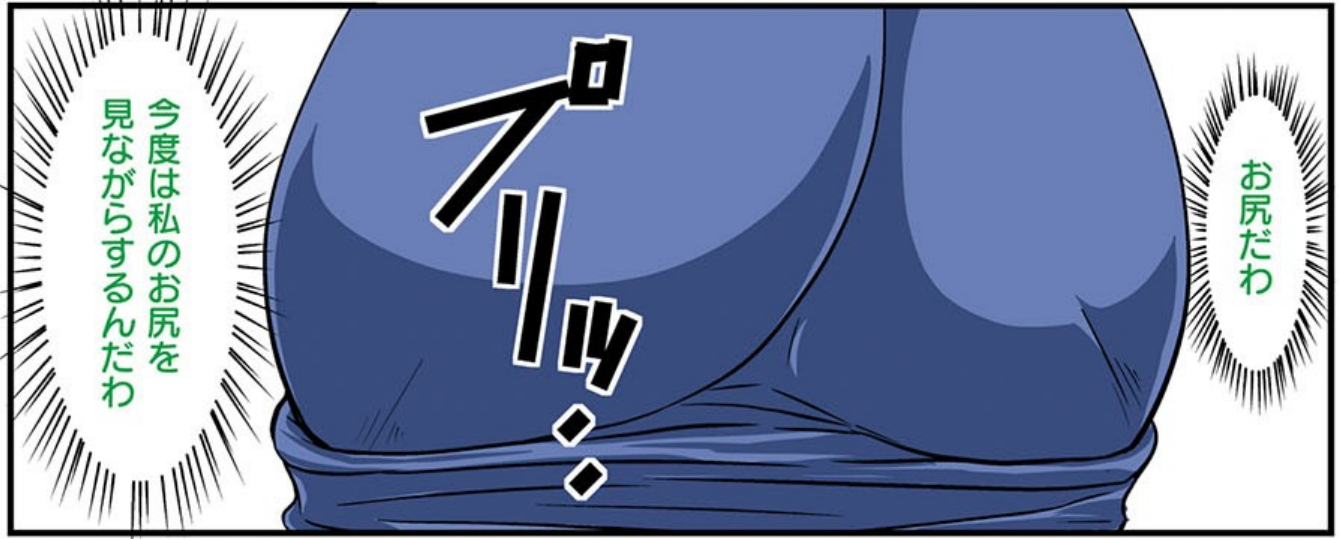
そうよこれは  
風俗なのよ



服の上から  
見られるくらい  
我慢しないと

はい…





今度は私のお尻を  
見ながらするんだわ

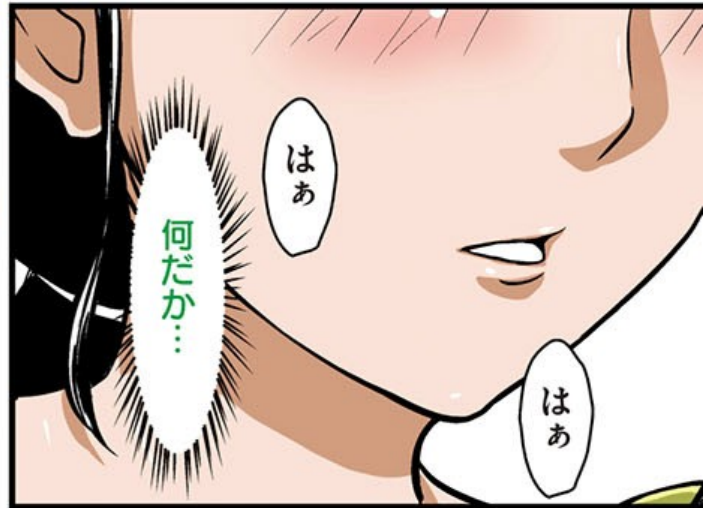
お尻だわ

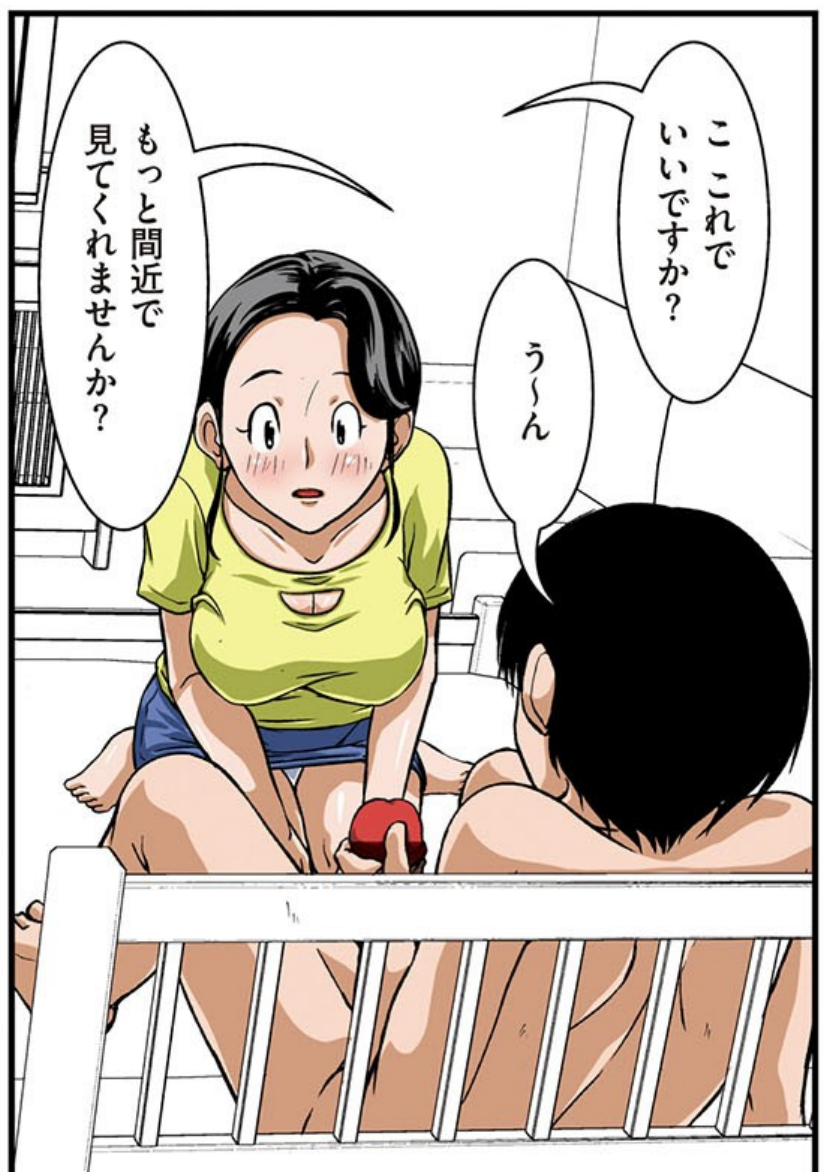


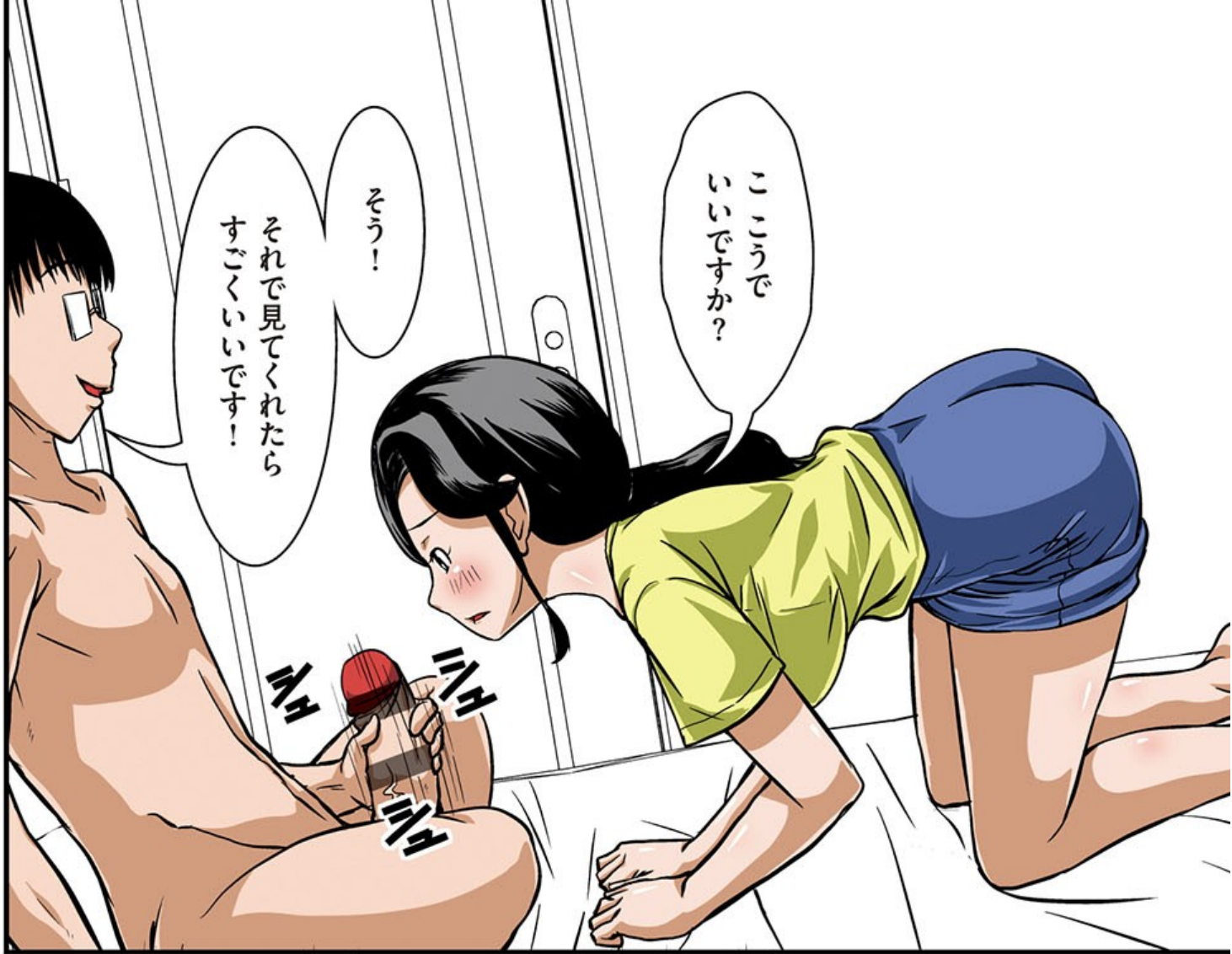
体が熱いわ…



私のお尻を見て  
おちんちんを  
あんなにさせて…







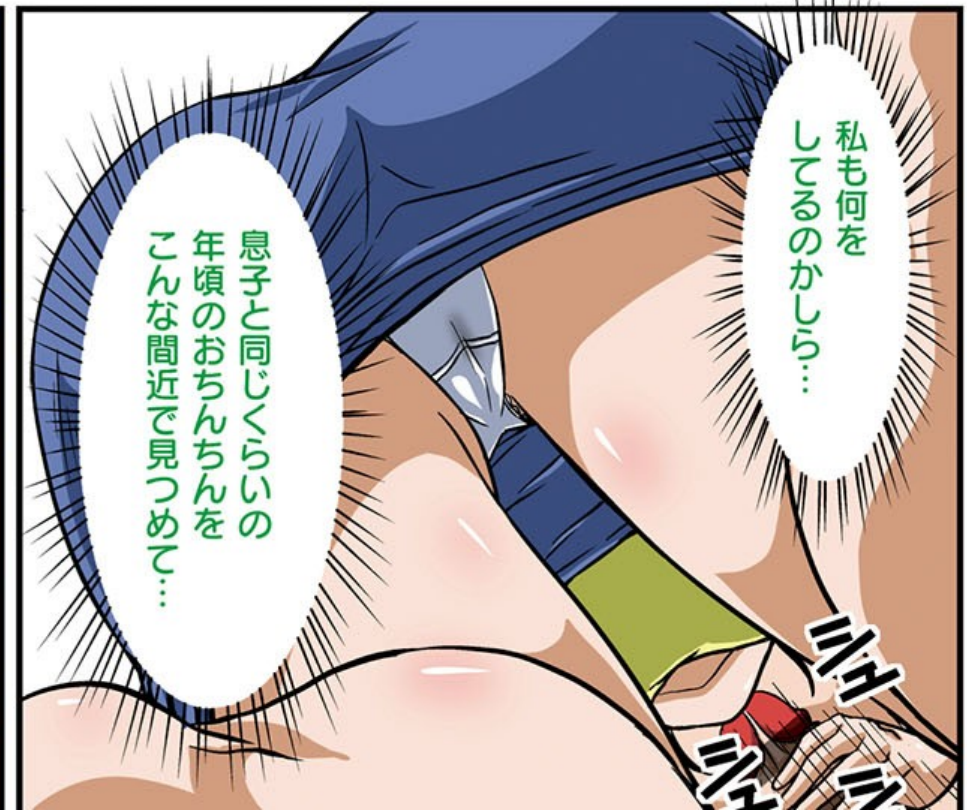


こんなに  
ぱんぱんに  
充血させて…



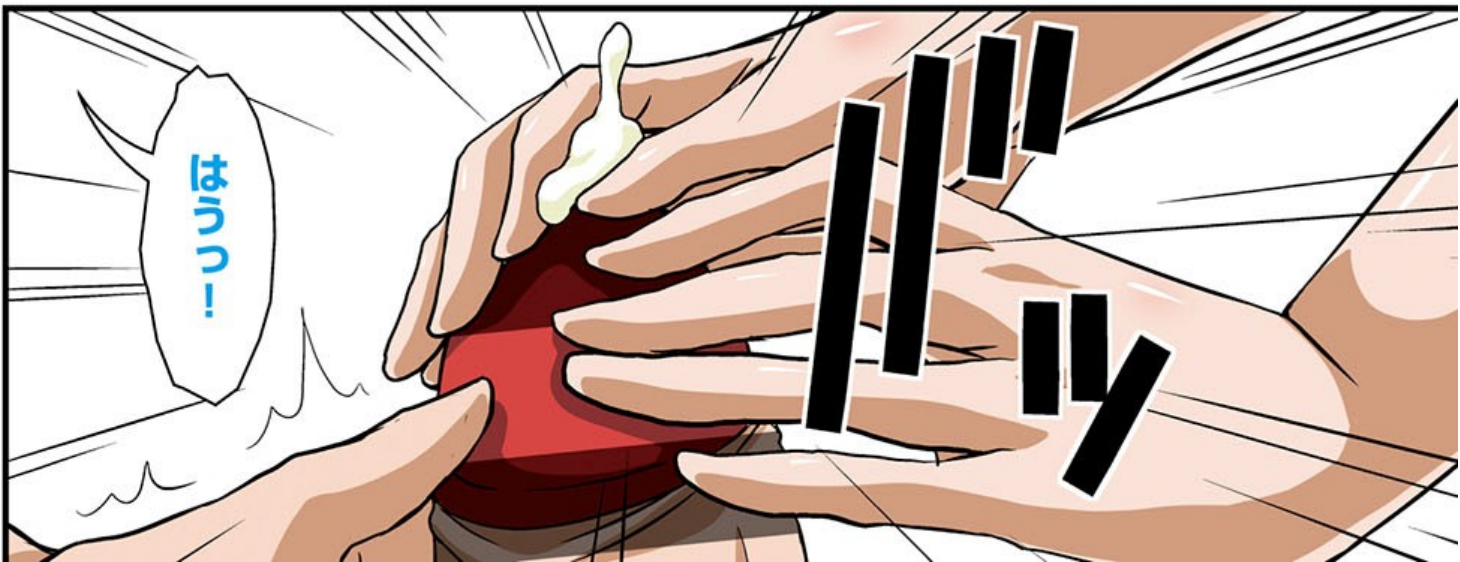
すごいさつきより  
おちんちんをしごく  
手の動きが早くなってる

見ただけですごく  
固くなってるのが  
わかるわ

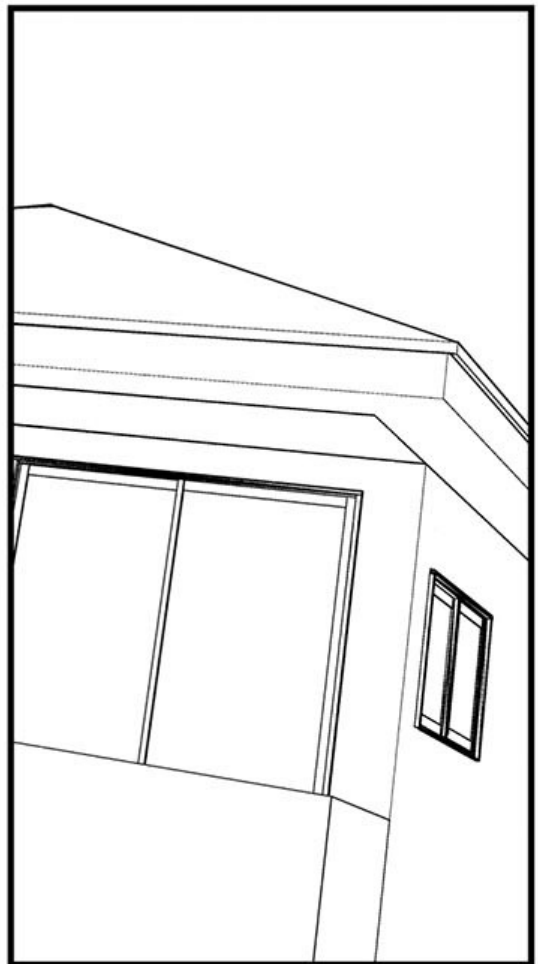
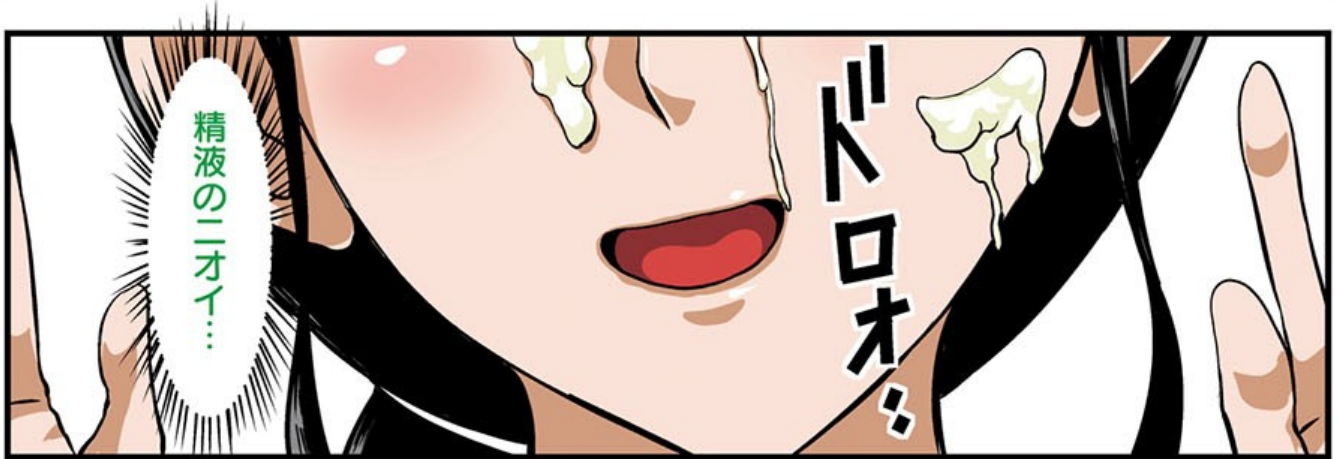


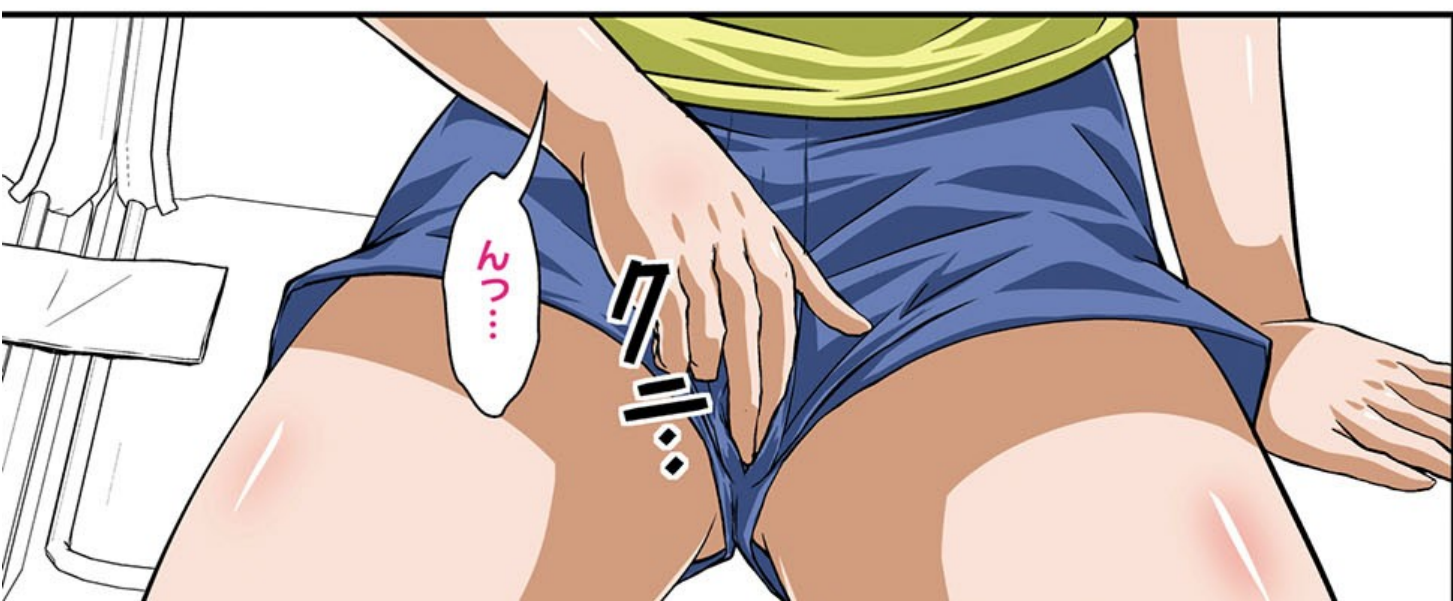
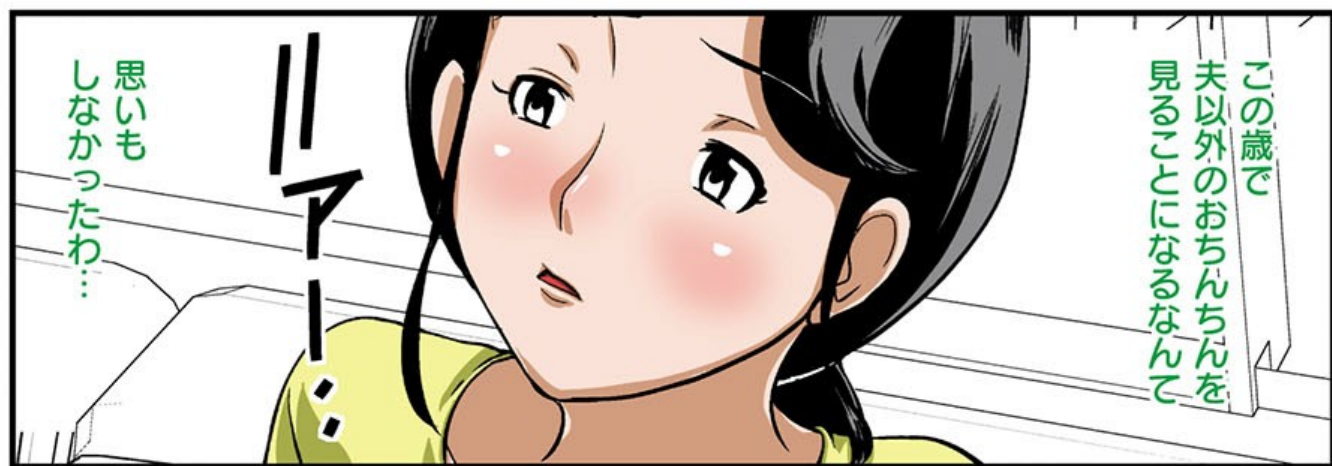
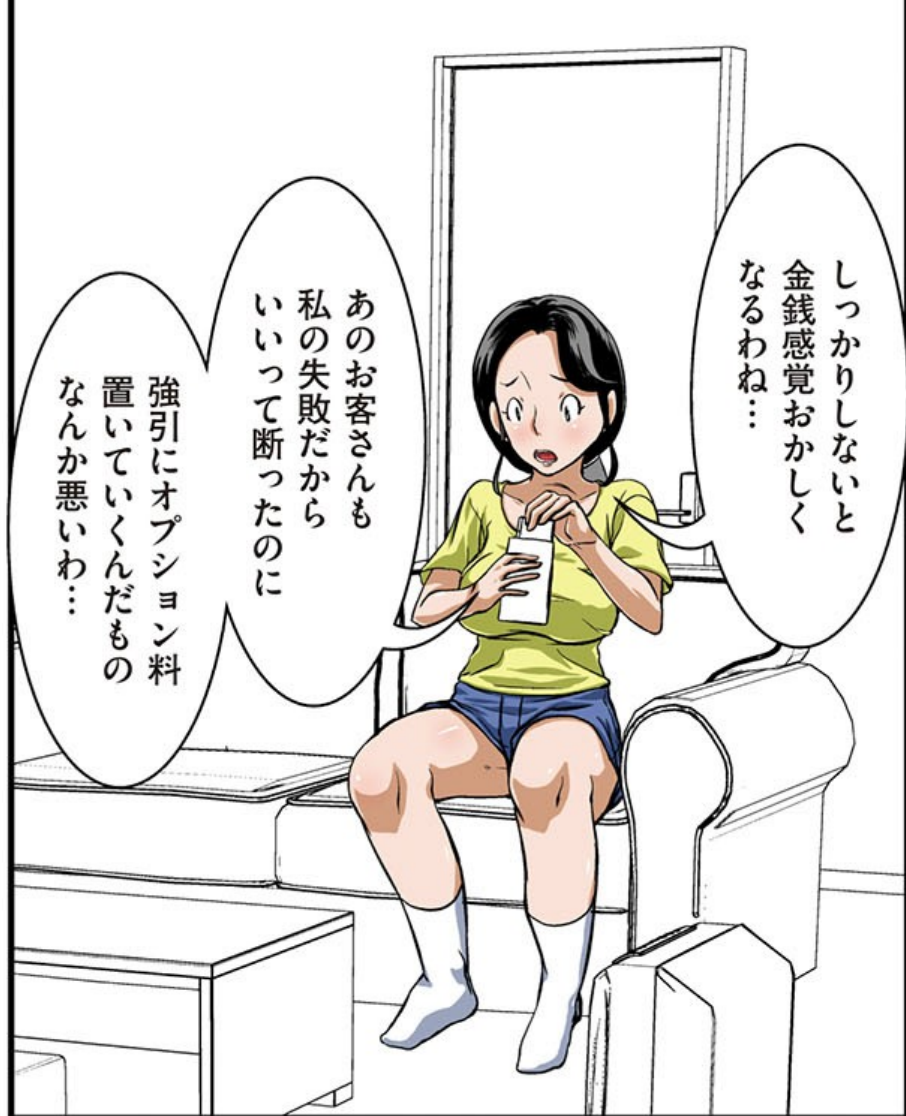
私も何を  
してるのかしら…

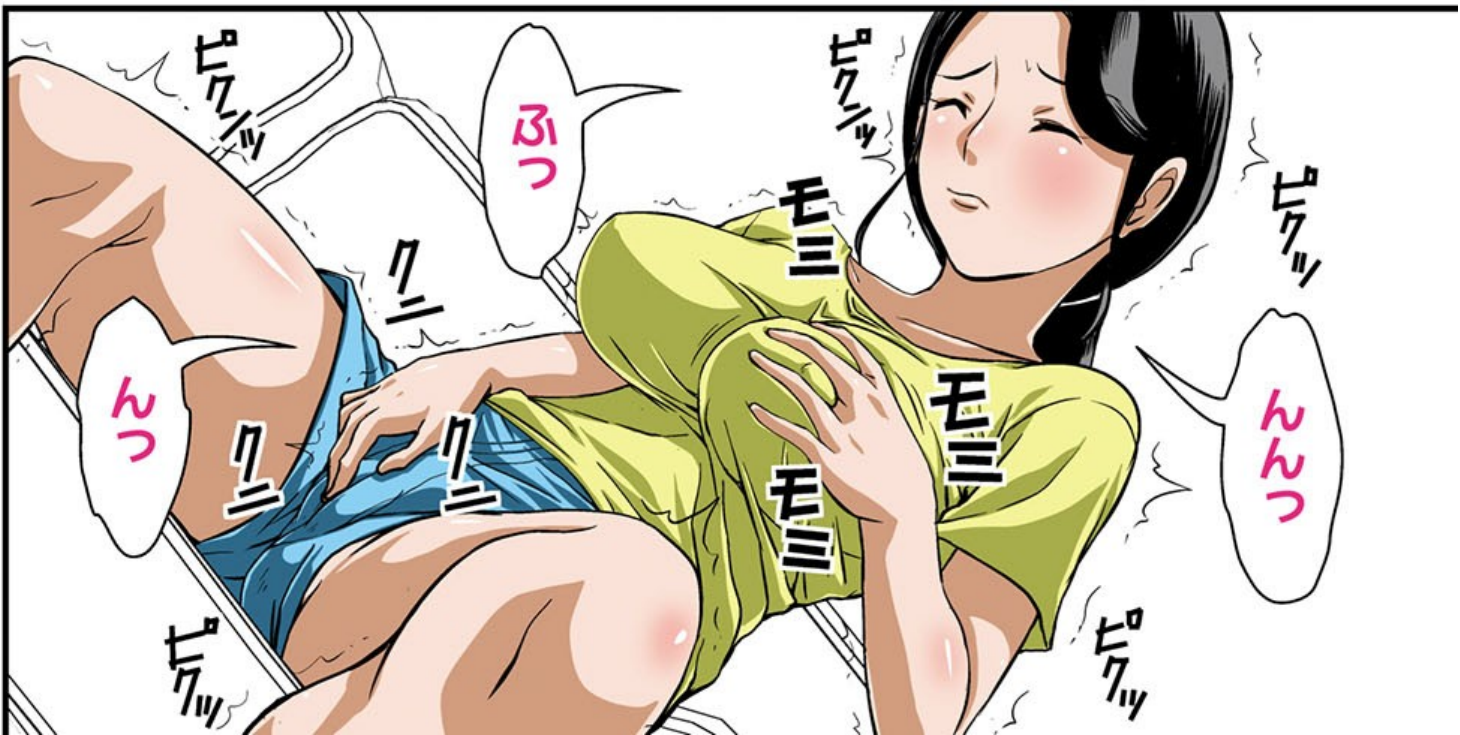
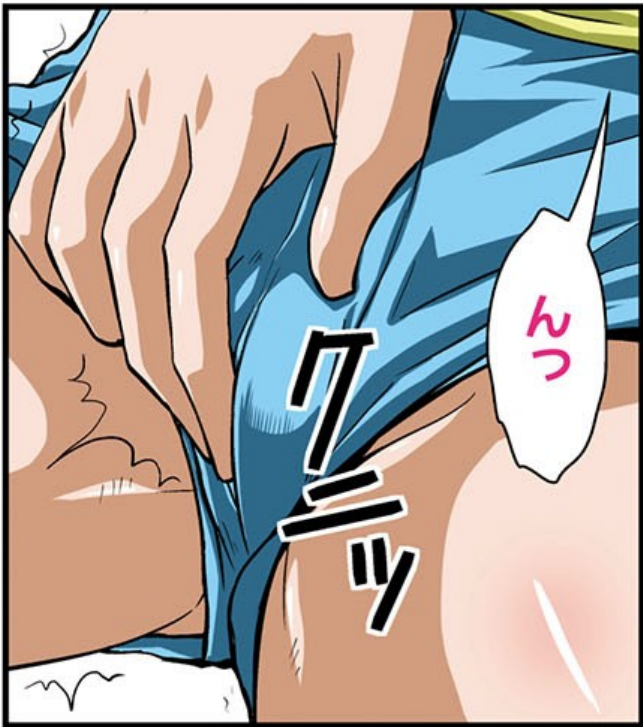
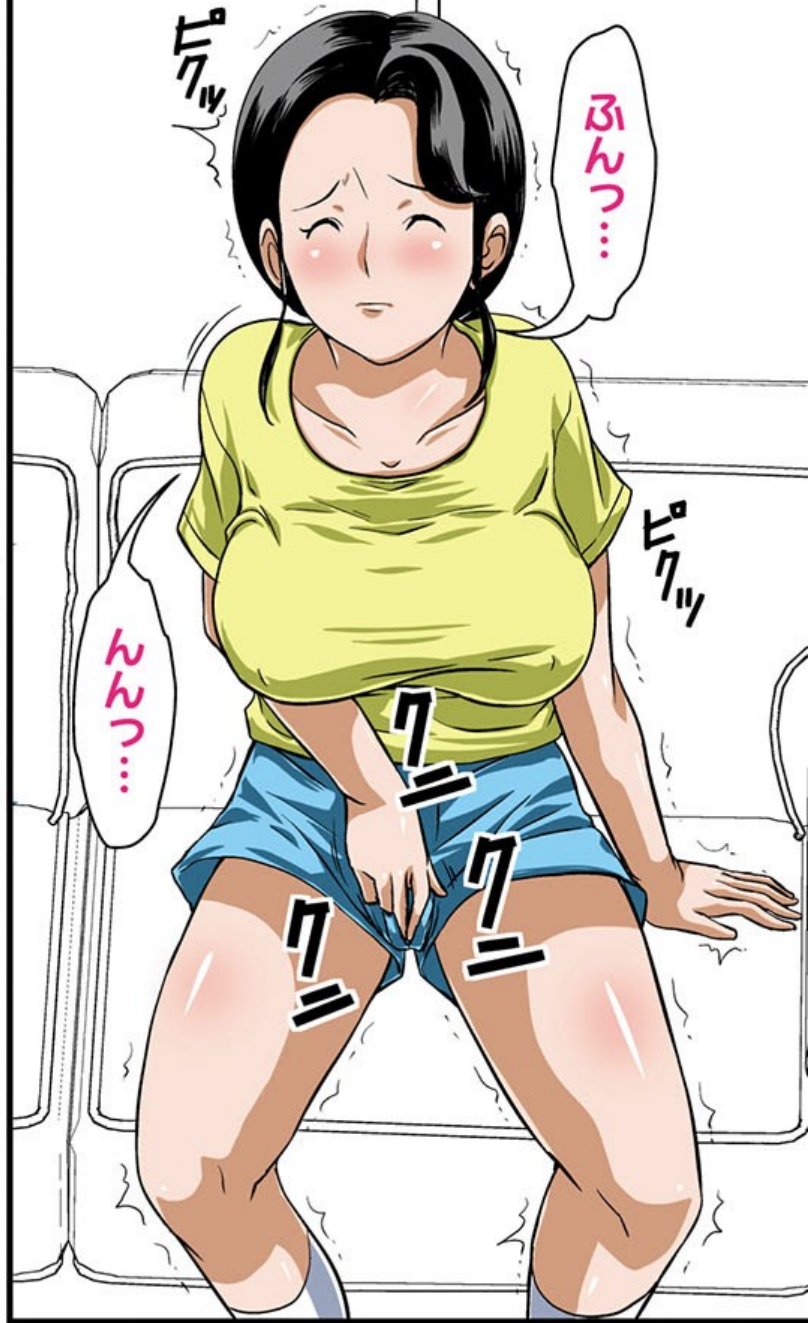
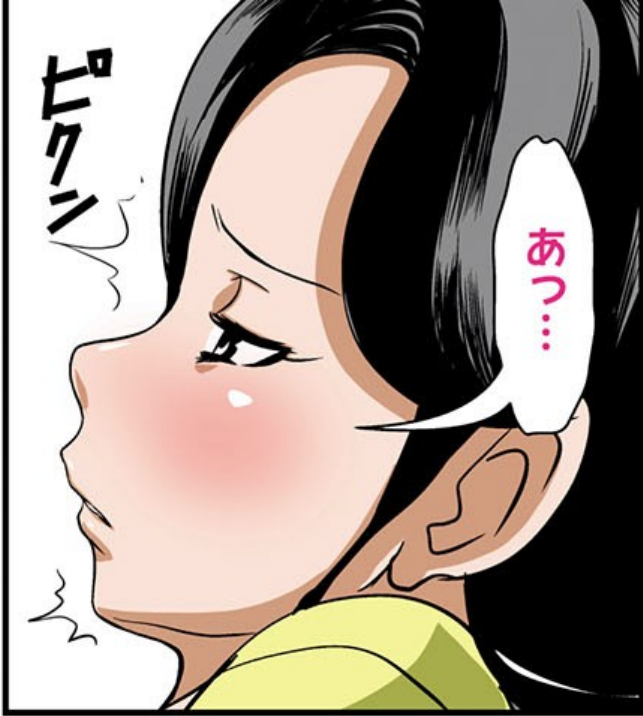
息子と同じくらいの  
年頃のおちんちんを  
こんな間近で見つめて…

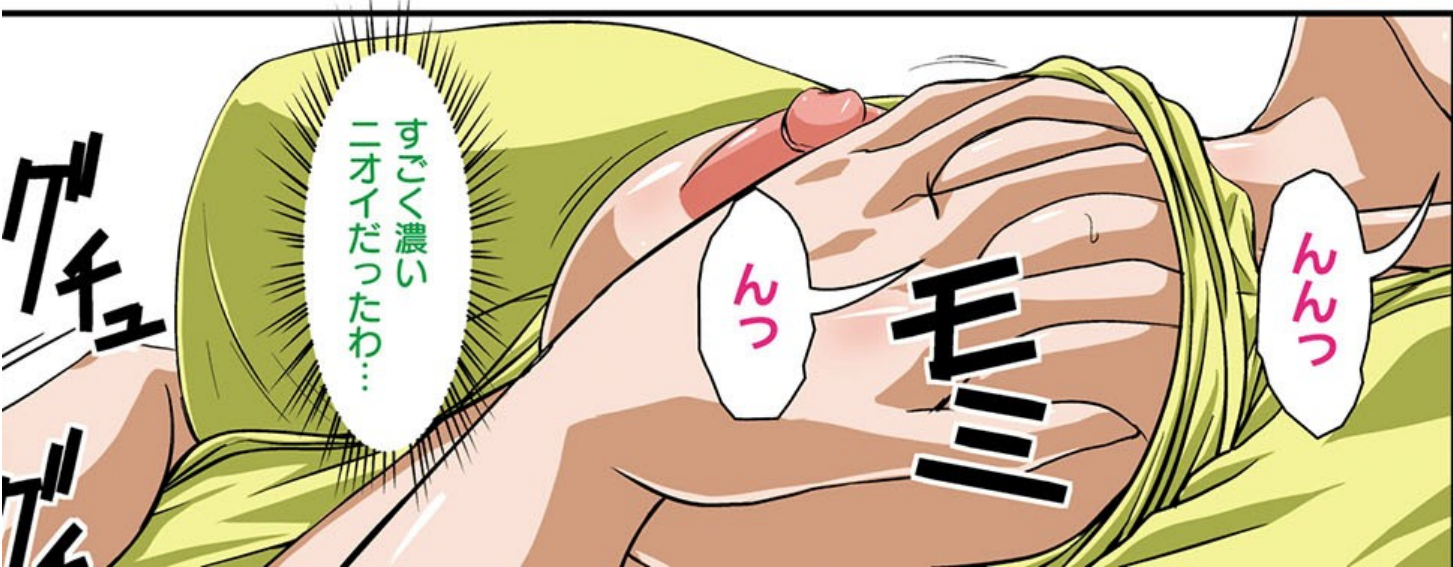
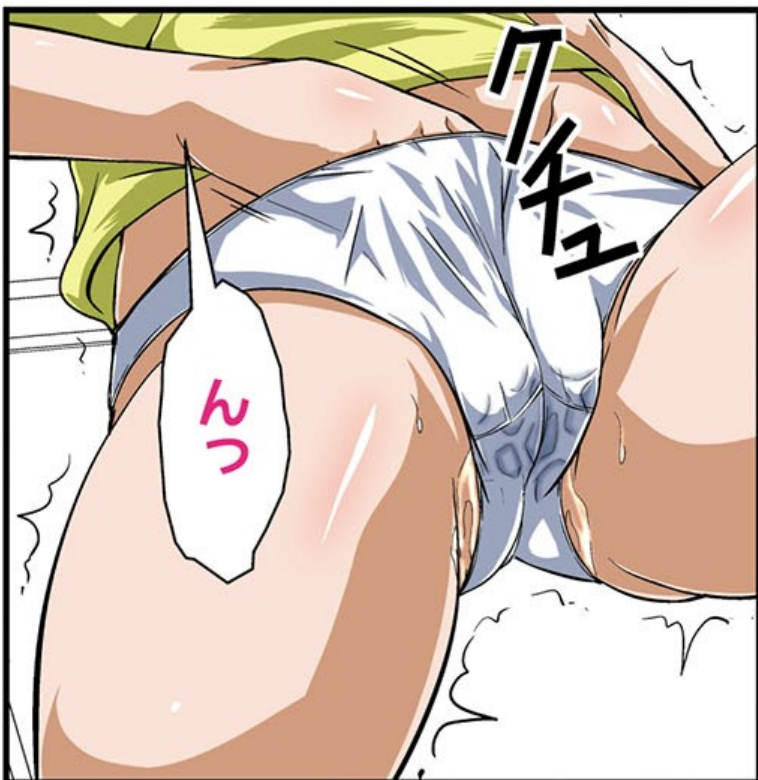
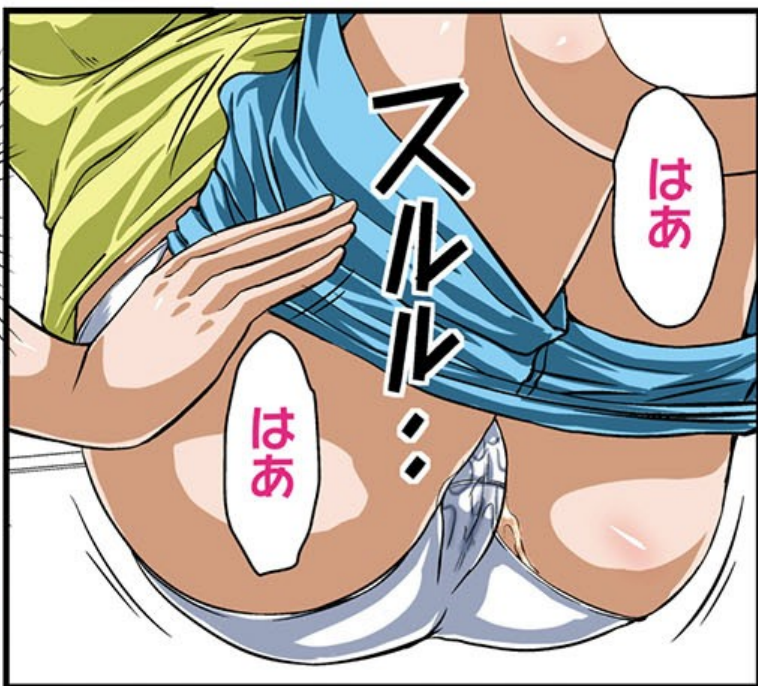


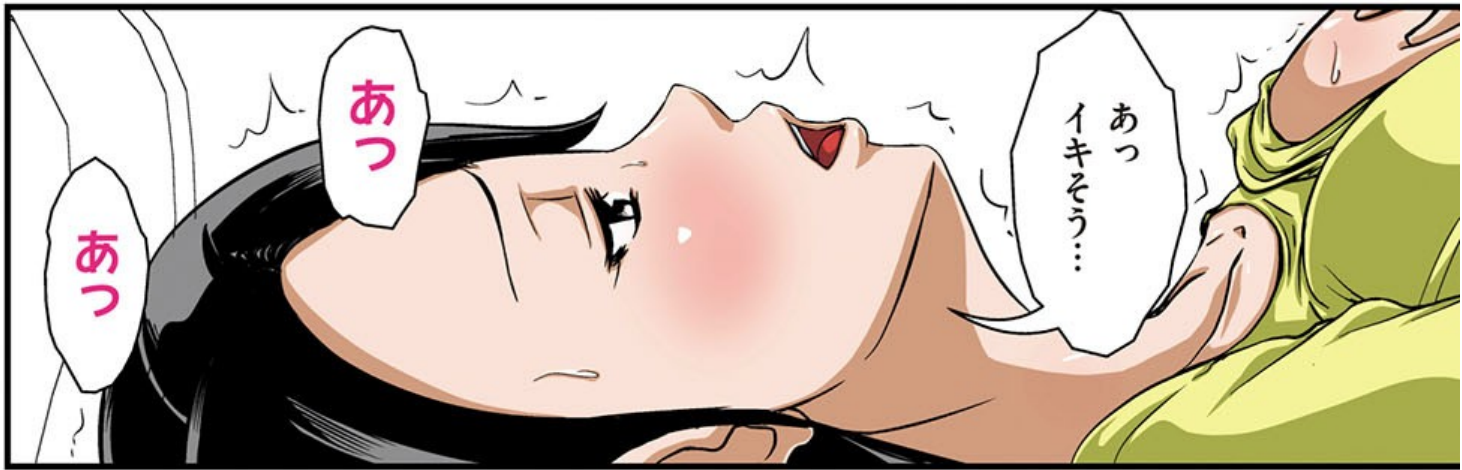




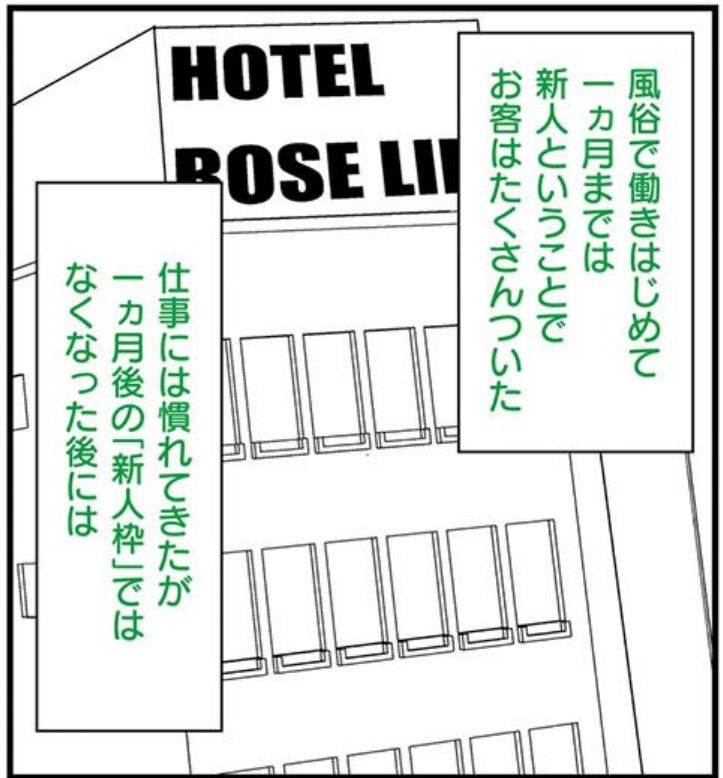
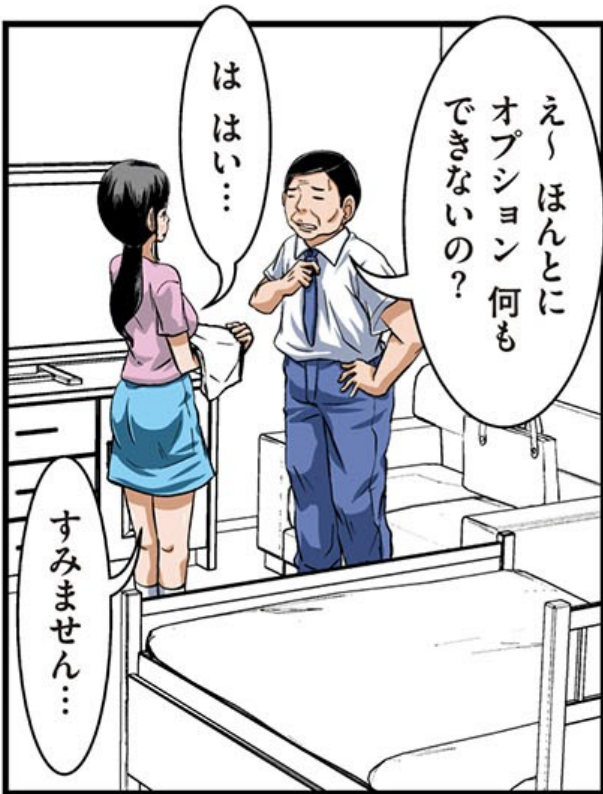
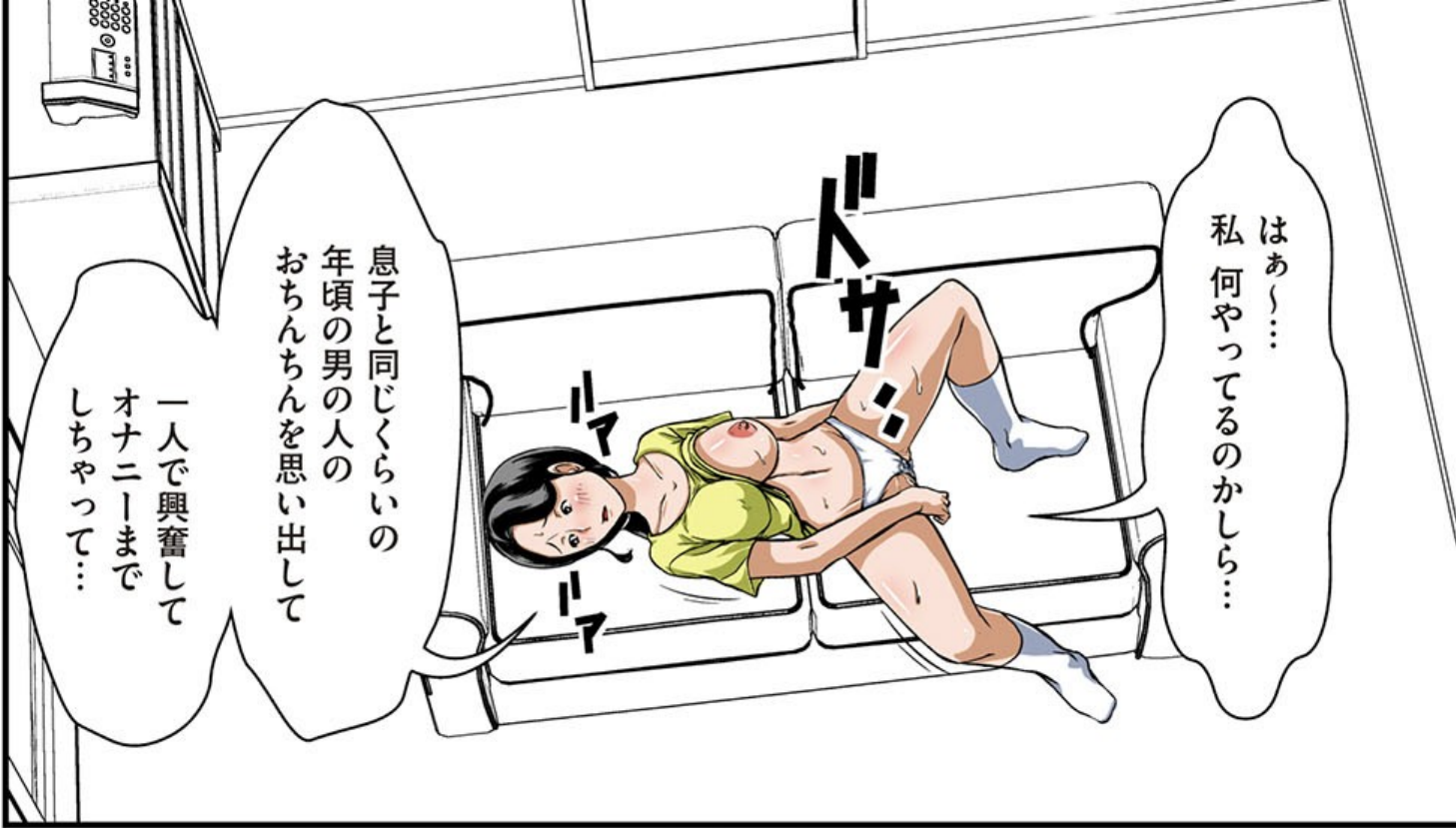












リピートで  
指名してくれる人は  
ほとんどいなくて

すみません…

出勤しても  
仕事をすることなく  
帰る日も出てきた

うーん…

手でお手伝いする  
オプションだけでも  
できませんか？

やっぱりできないと  
難しいですか？

いや言葉責めが  
得意であれば

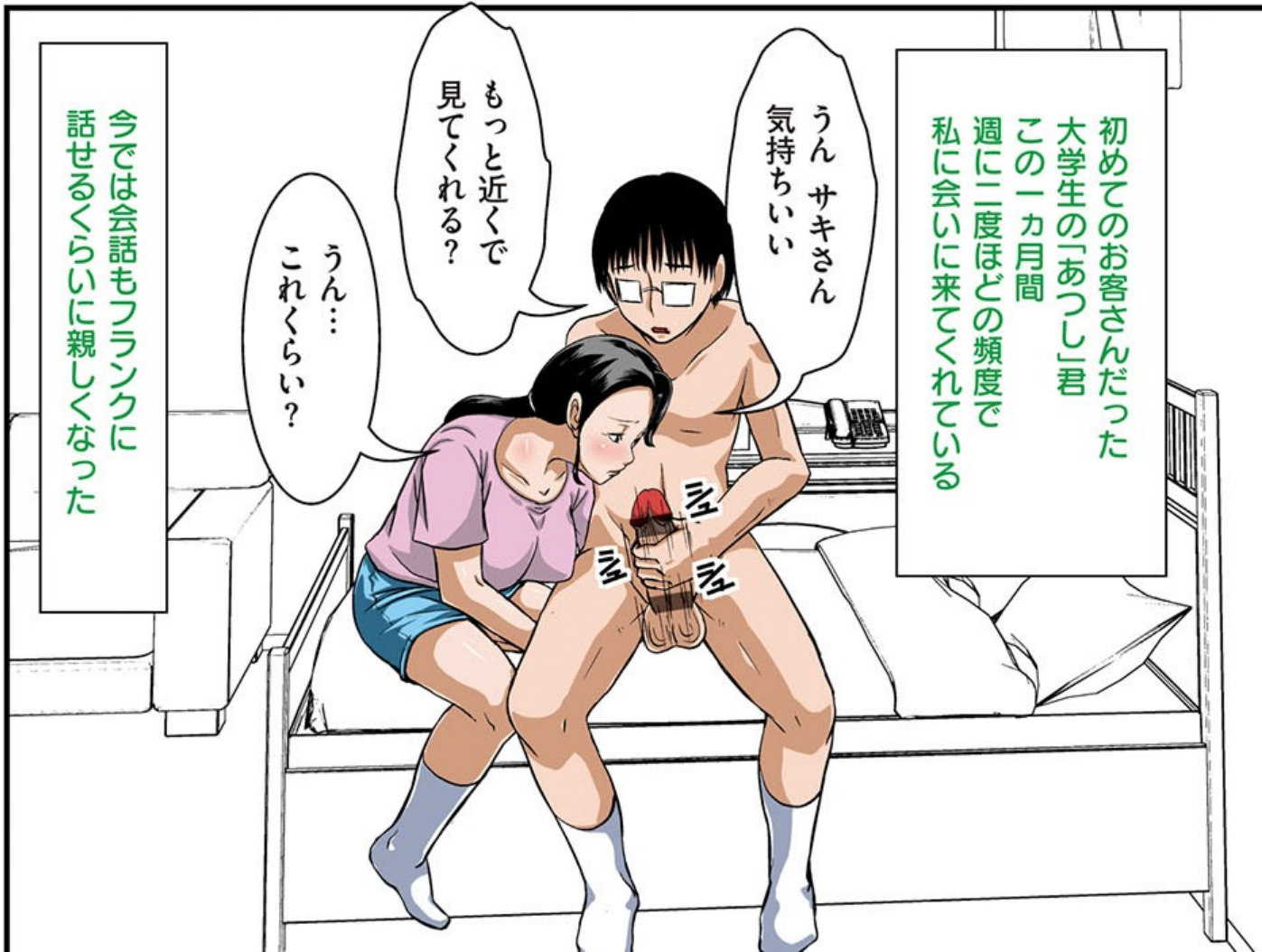
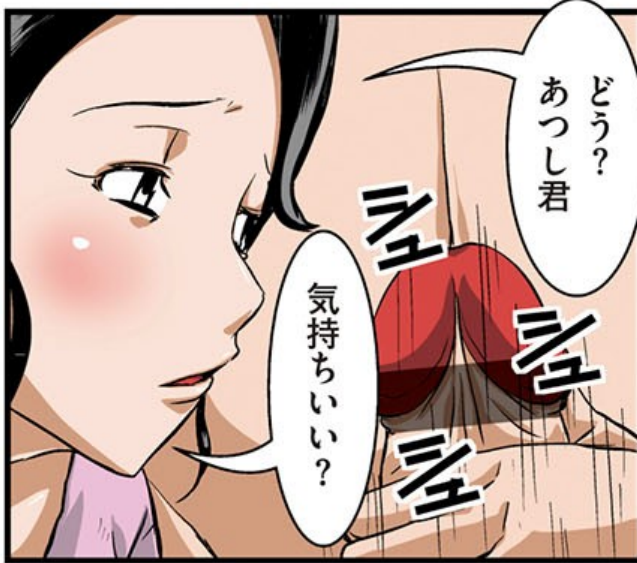
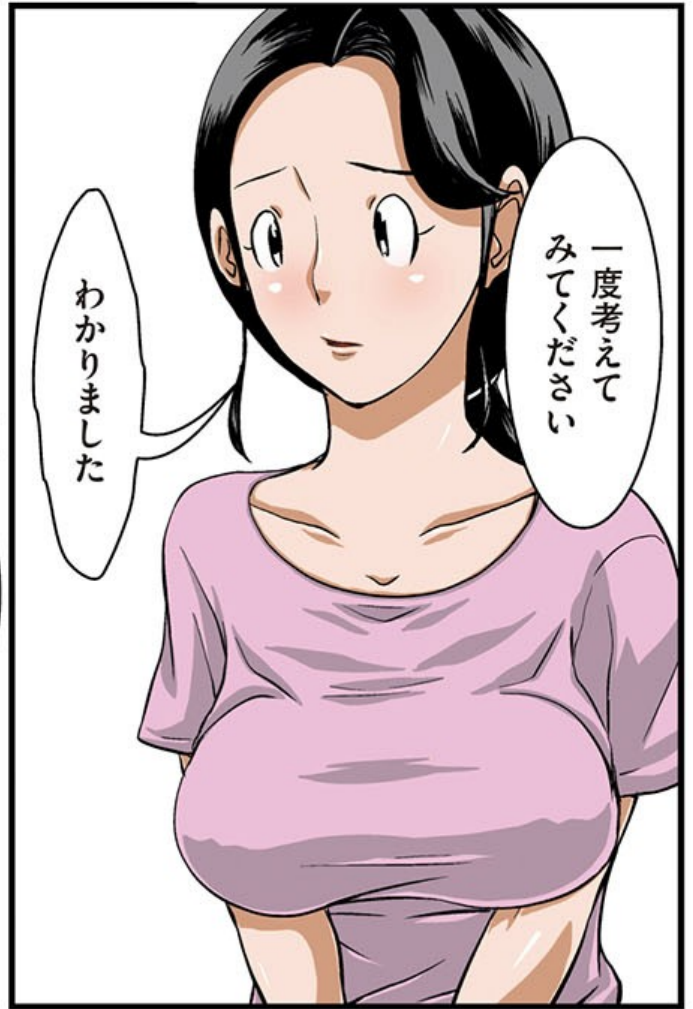
何とかなるん  
ですけど

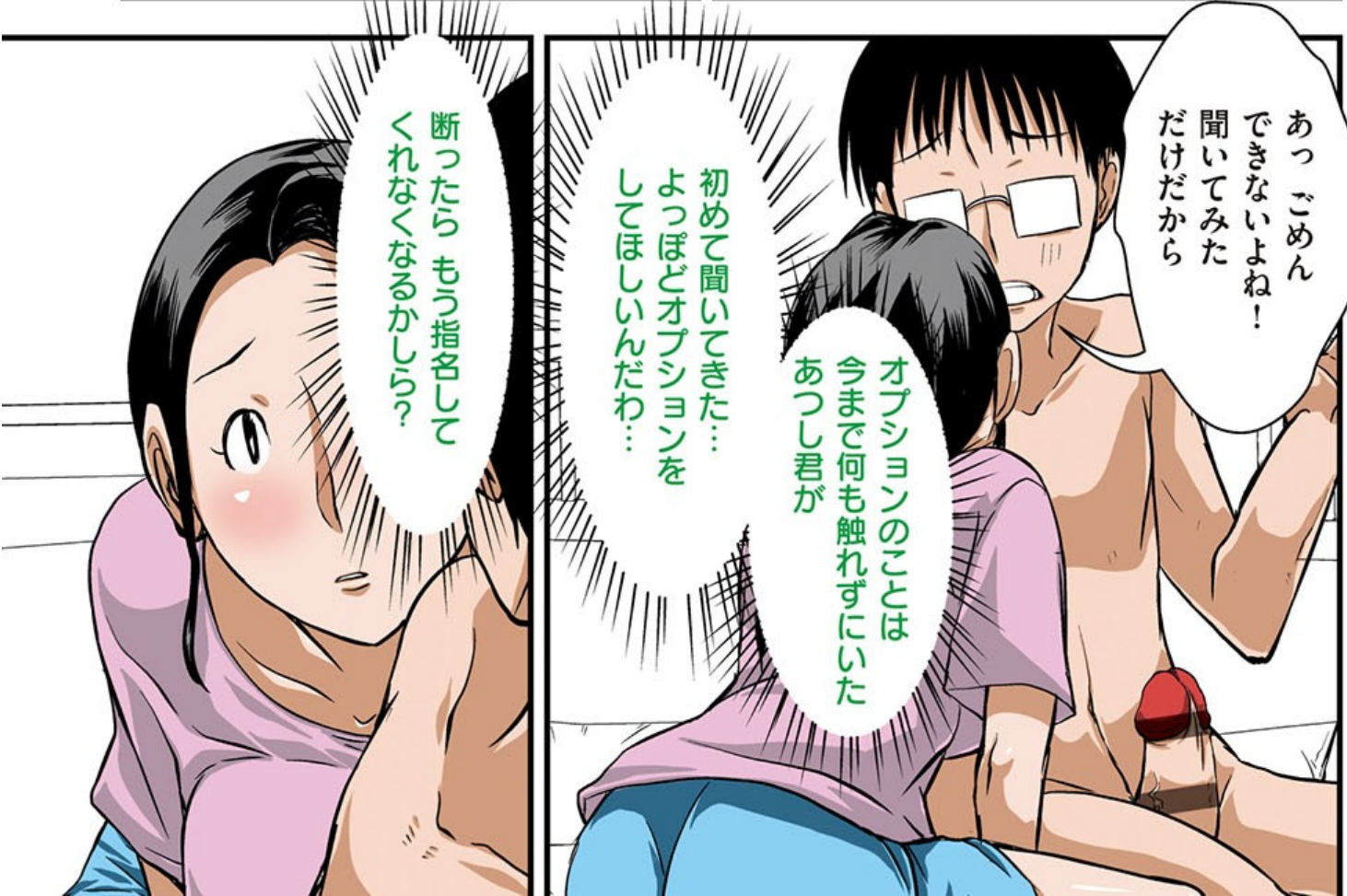
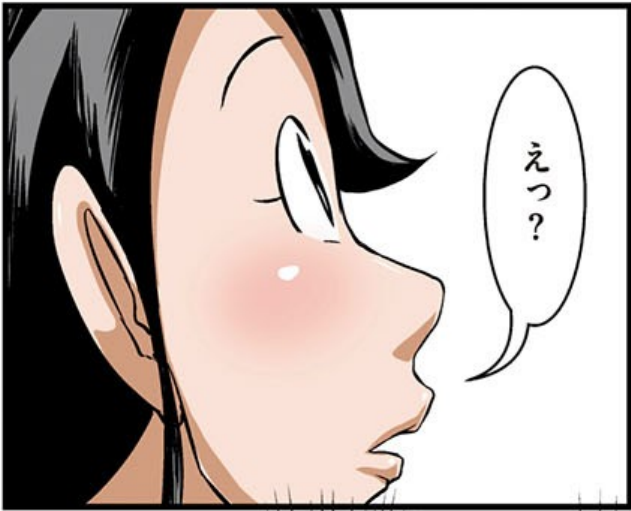
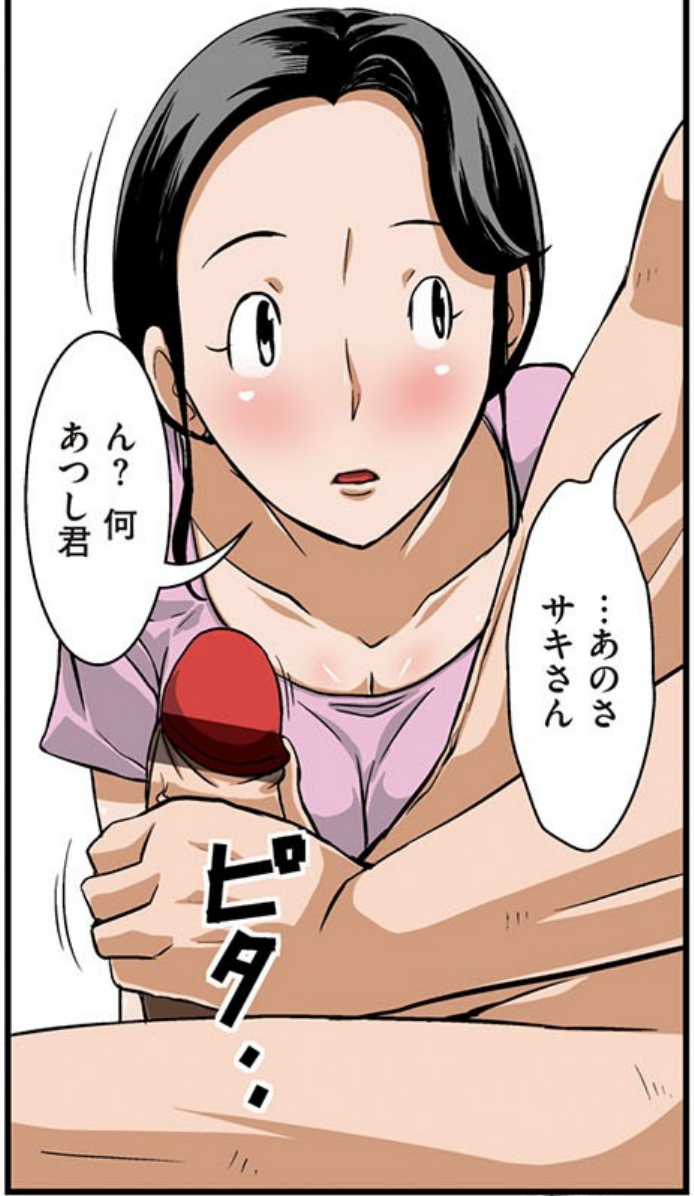
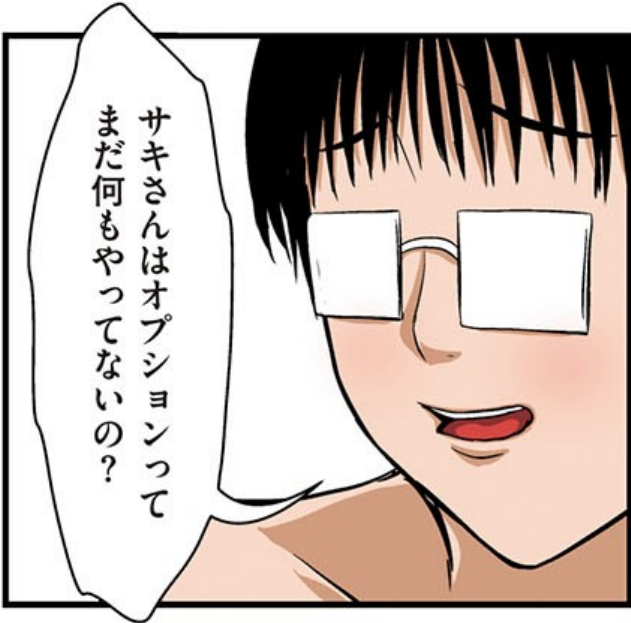
葉山さんはどうも  
そういうのが得意では  
なさそうですね

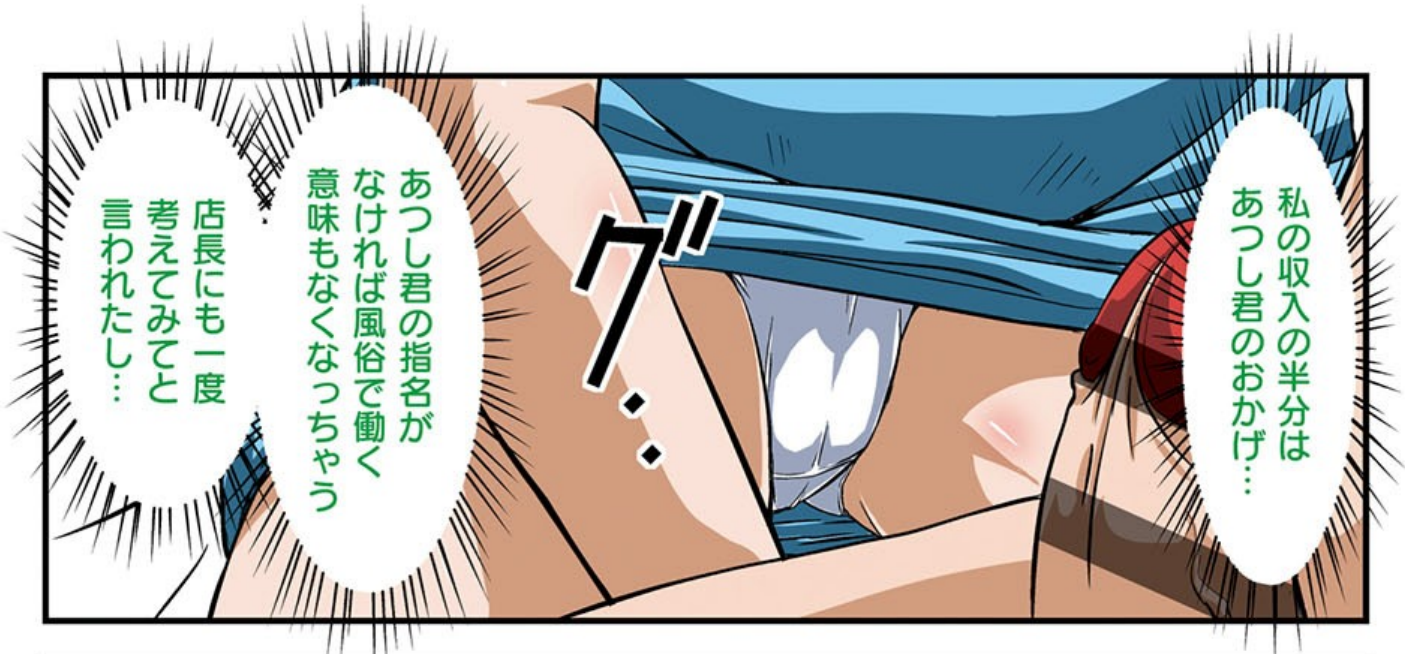
結局この業界も  
葉山さんのように  
真面目な人に  
お客がつくので

はあ…

上手くやれば  
たくさん指名がつくと  
思うんですけど  
だからもったいなくて





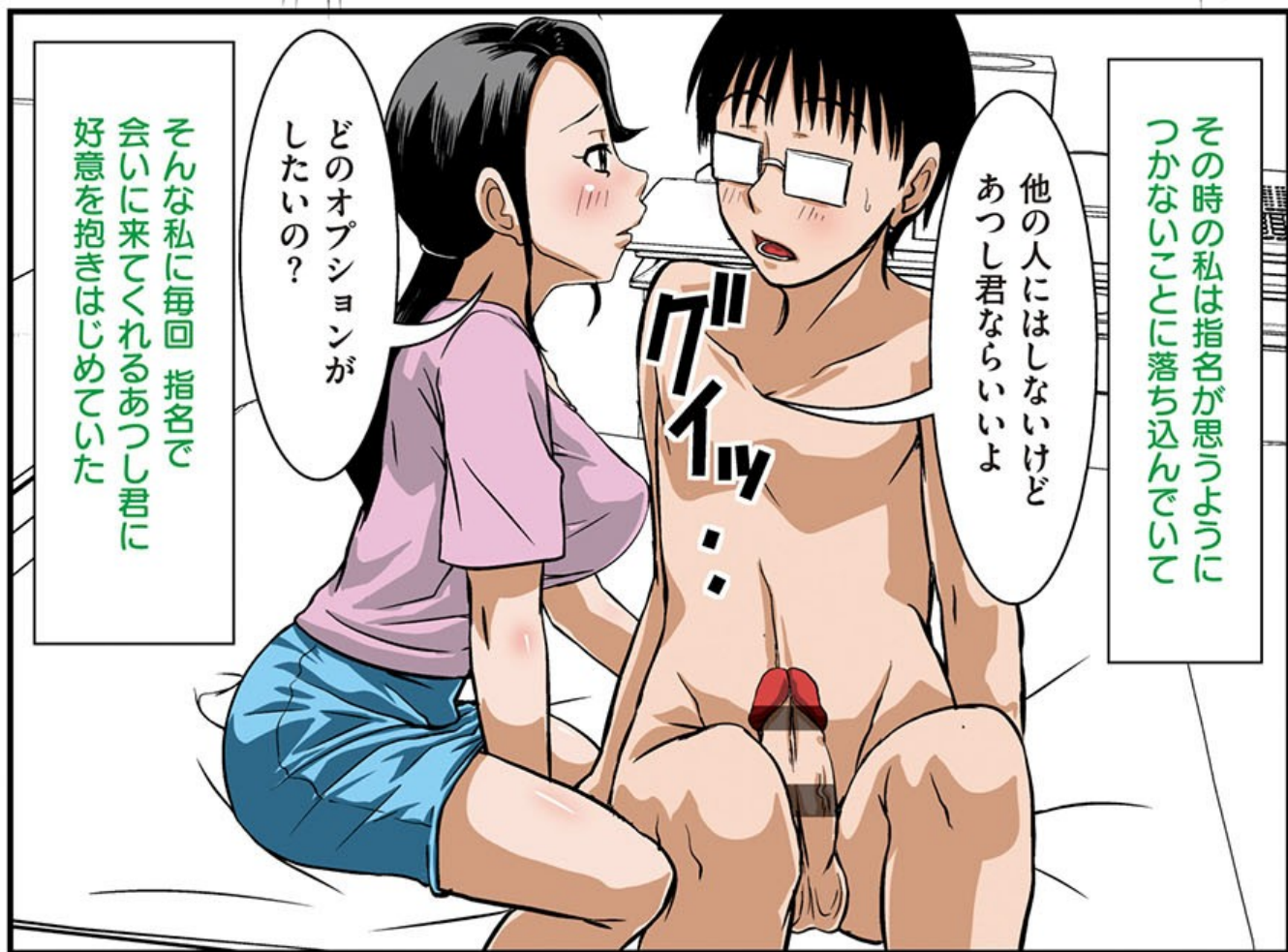


私の収入の半分は  
あつし君のおかげ…

グ  
グ  
グ

あつし君の指名が  
なければ風俗で働く  
意味もなくなっちゃう

店長にも一度  
考えてみてと  
言われたし…



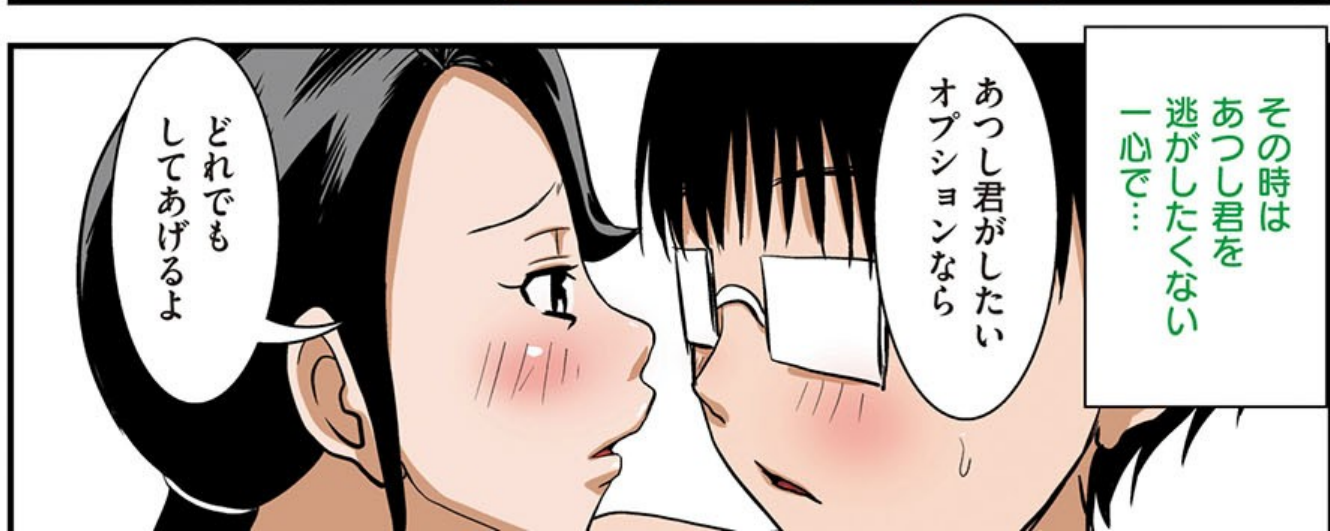
その時の私は指名が思うように  
つかないことに落ち込んでいて

他の人にはしないけど  
あつし君ならいいよ

グ  
グ  
グ  
グ  
グ

どのオプションが  
したいの？

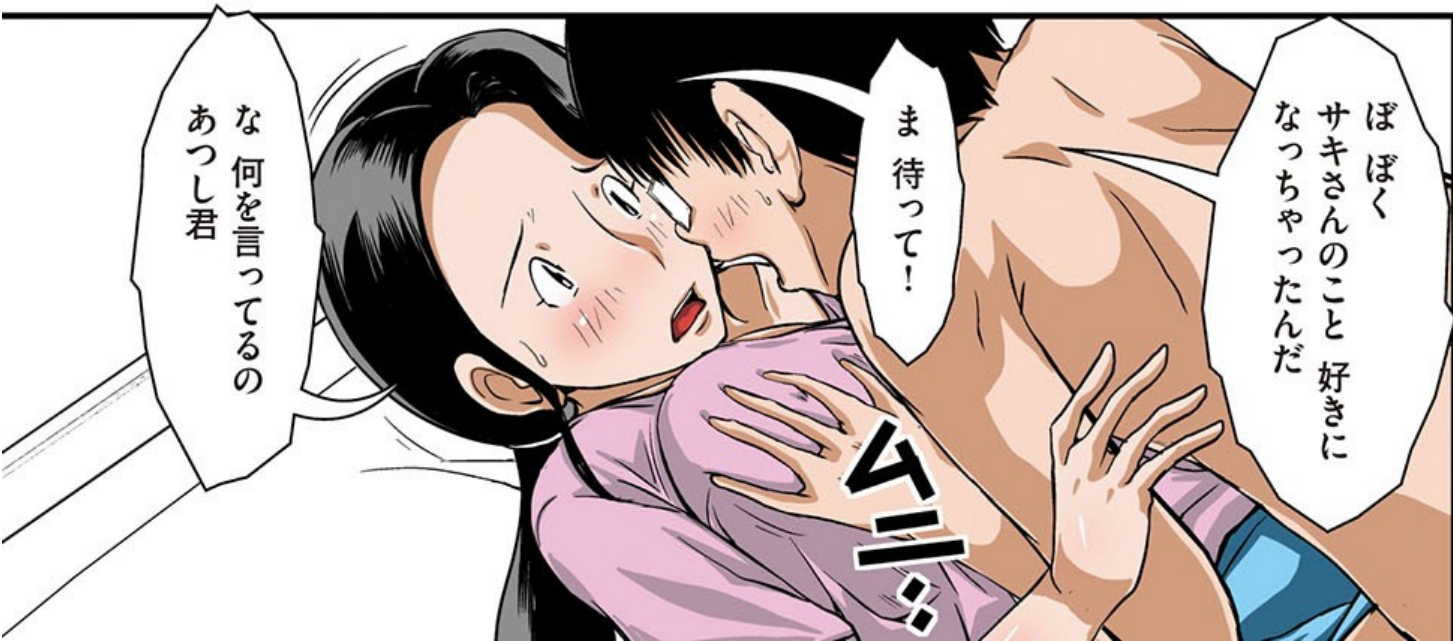
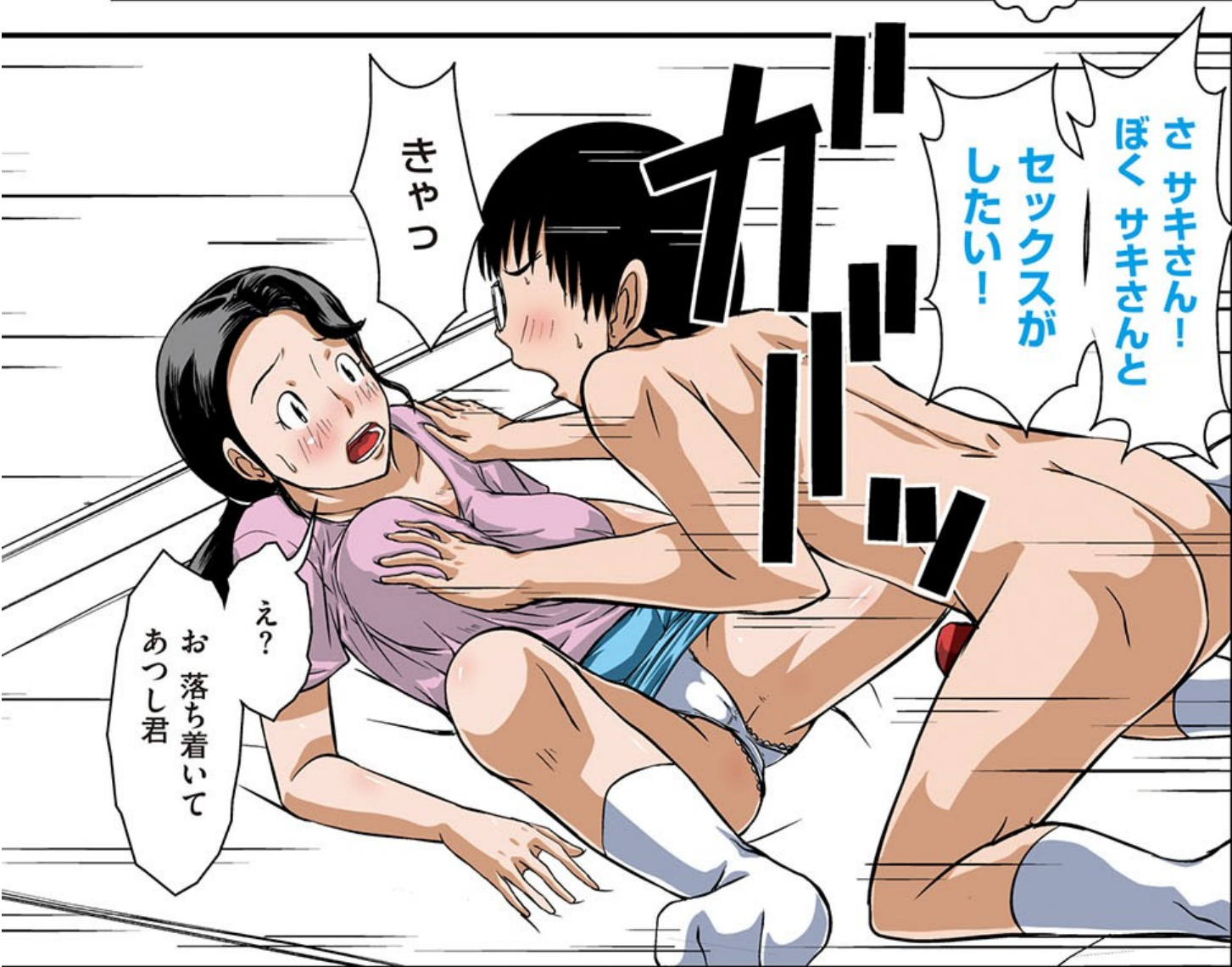
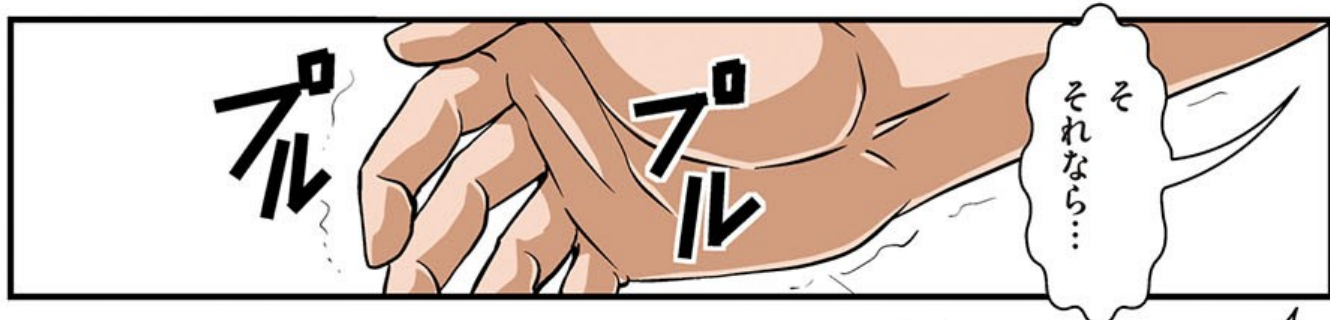
そんな私に毎回 指名で  
会いに来てくれるあつし君に  
好意を抱きはじめていた

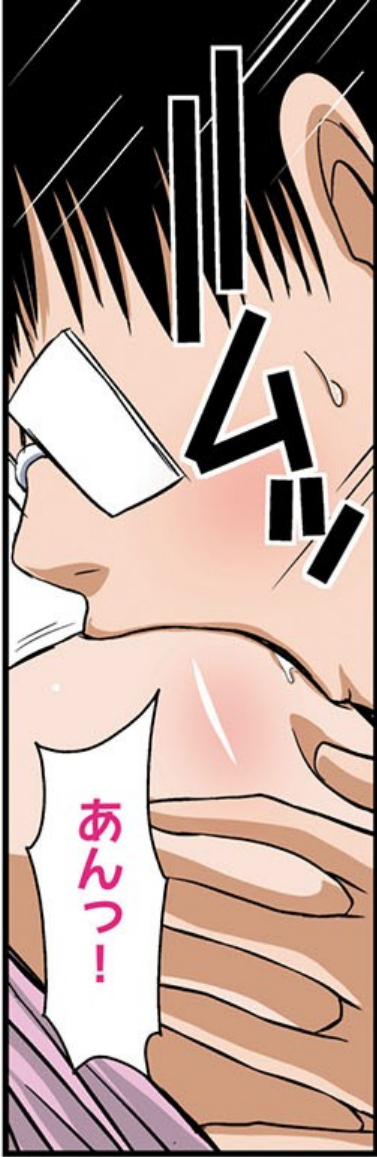


その時は  
あつし君を  
逃がしたくない  
一心で…

あつし君がしたい  
オプションなら

どれでも  
してあげるよ



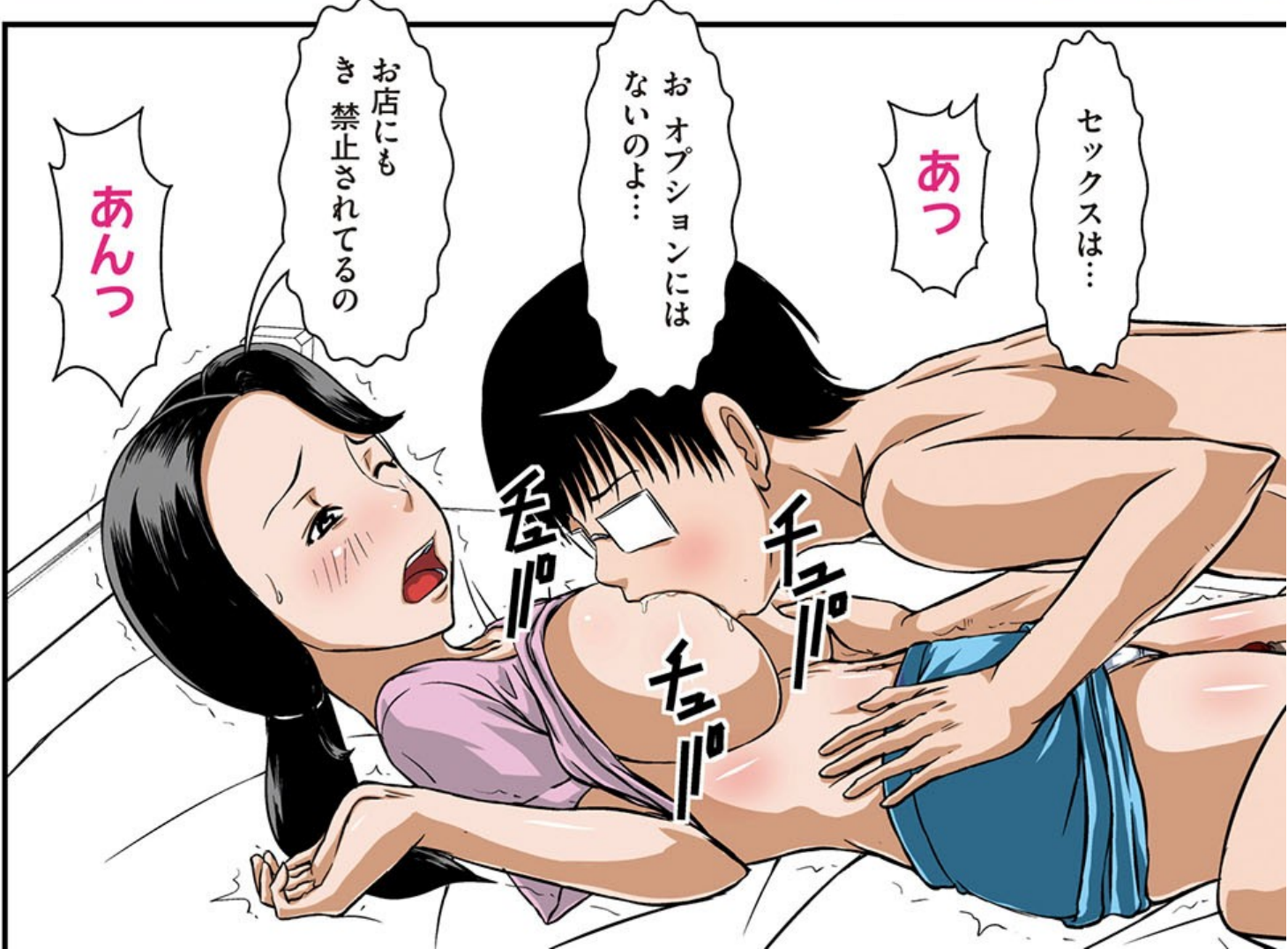


あんっ!



だだめよ  
あつしく...

あつ



セックスは...

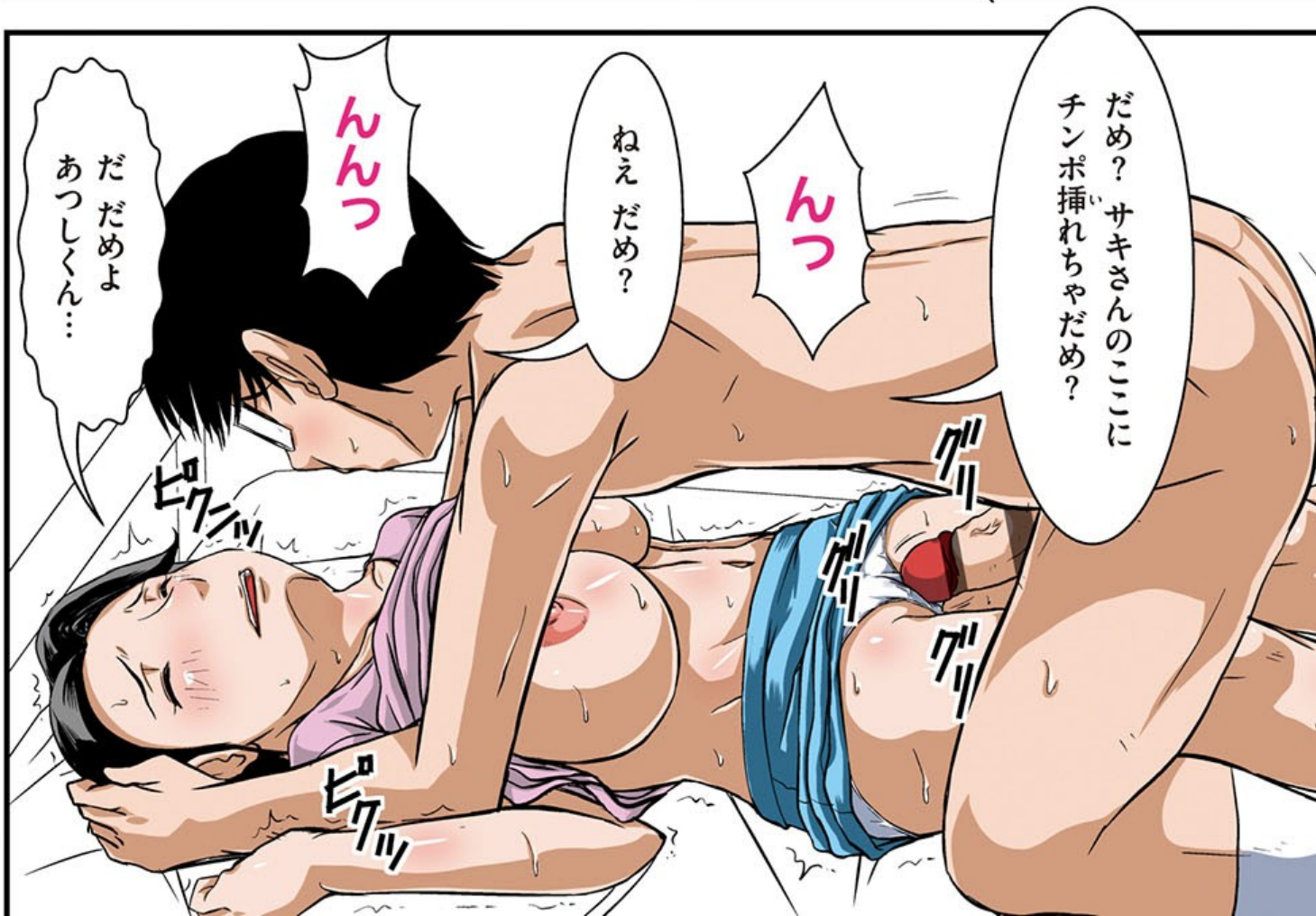
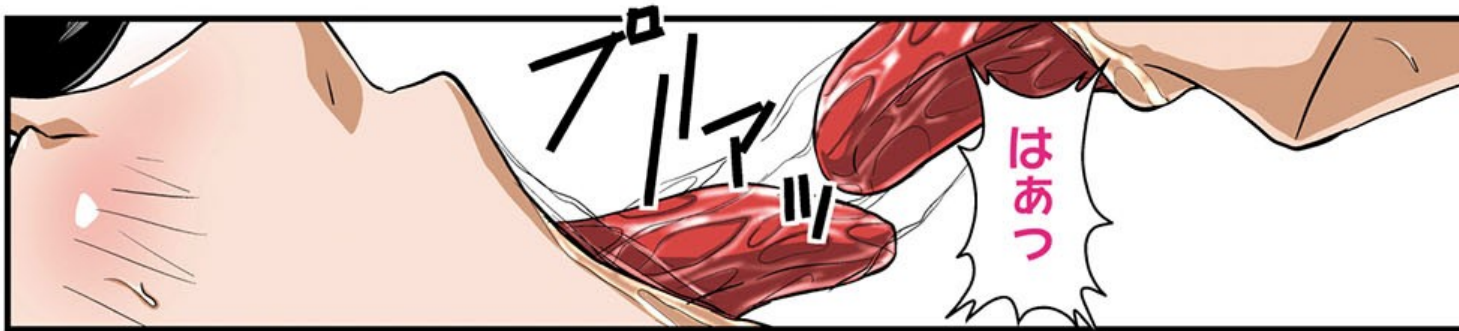
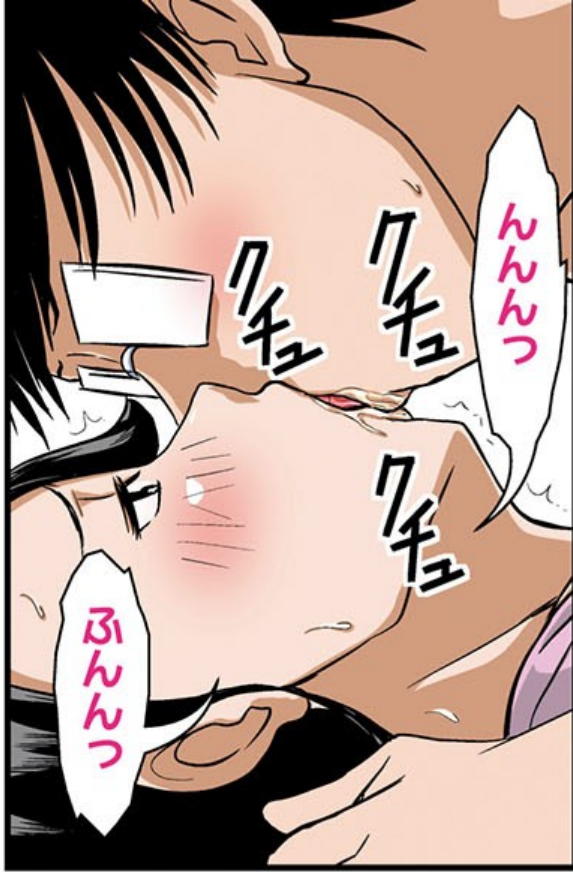
あつ

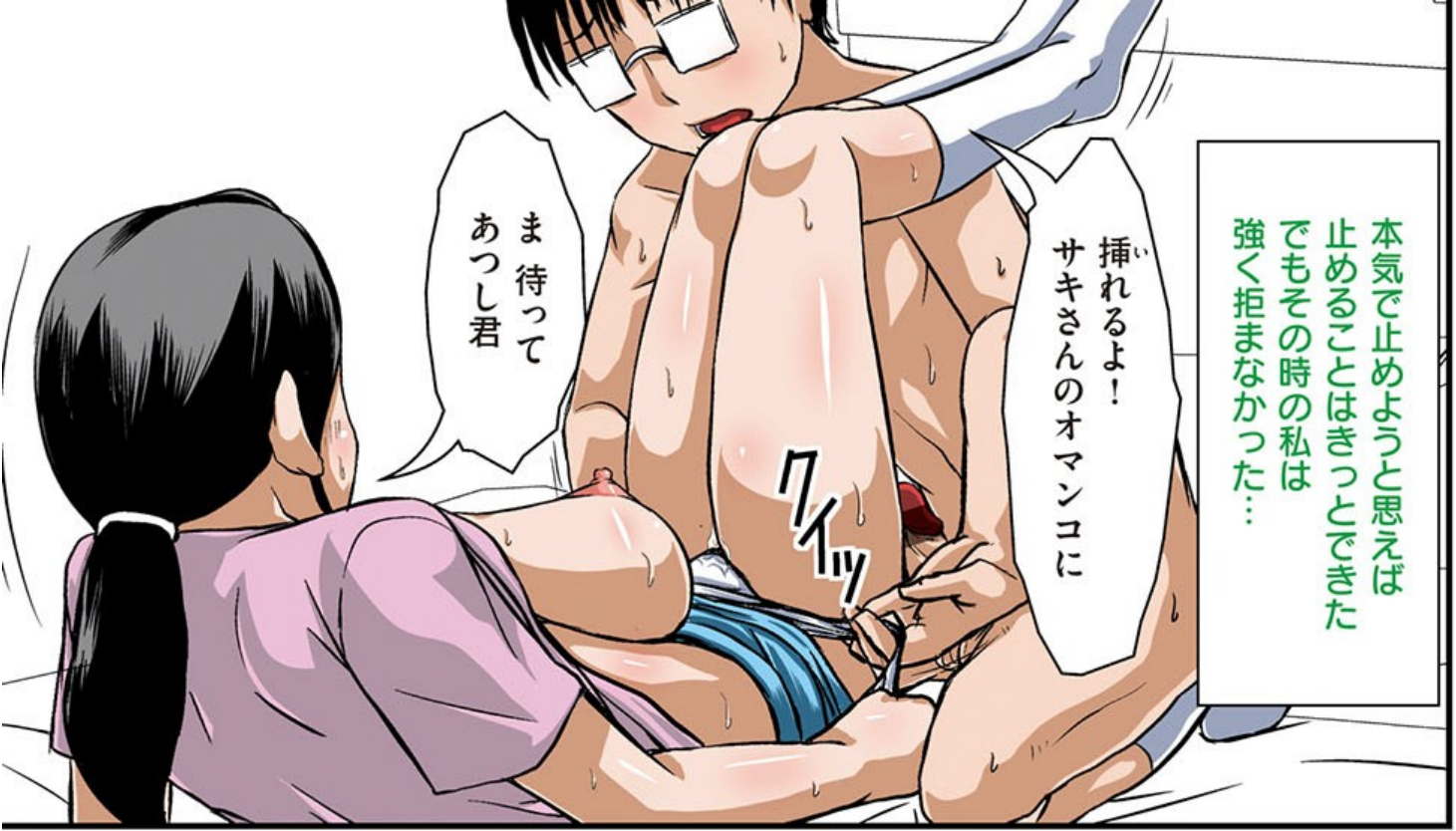
おオプシオンには  
ないのよ...

お店にも  
き禁止されてるの

あんっ







本気で止めようと思えば止めることはきつとできたでもその時の私は強く拒まなかった…

挿れるよ！  
サキさんのオマンコに

ま待って  
あつし君

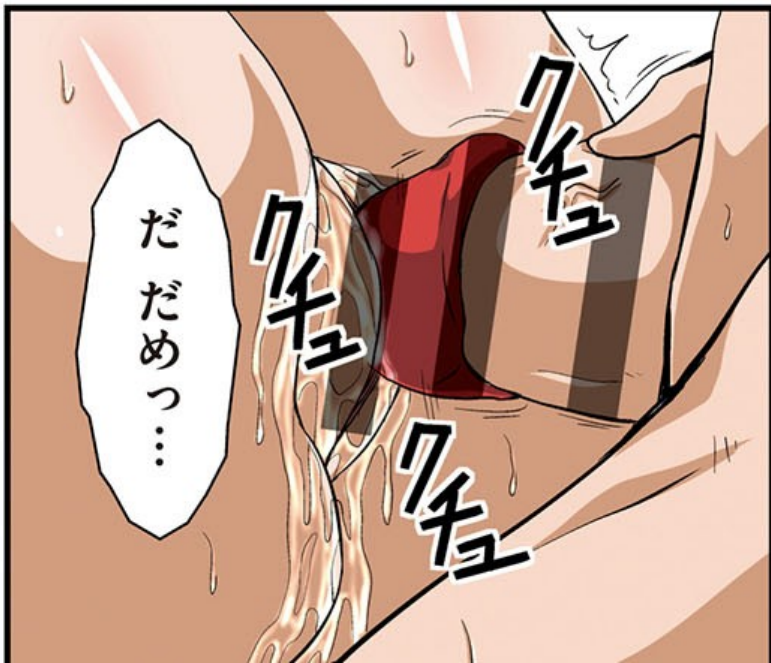


久方ぶりに  
若い男性に胸を弄られ  
熱いキスをされ  
アソコにおちんちんを  
押し付けられて

私の体はおちんちんを  
求めるくらいに  
ほて  
火照ってしまっていた



ああんっ！



だだめっ…



すごい！おちんちん  
太い大きい！



夫以外のおちんちんが  
入ってきちゃったあ！

あんっ

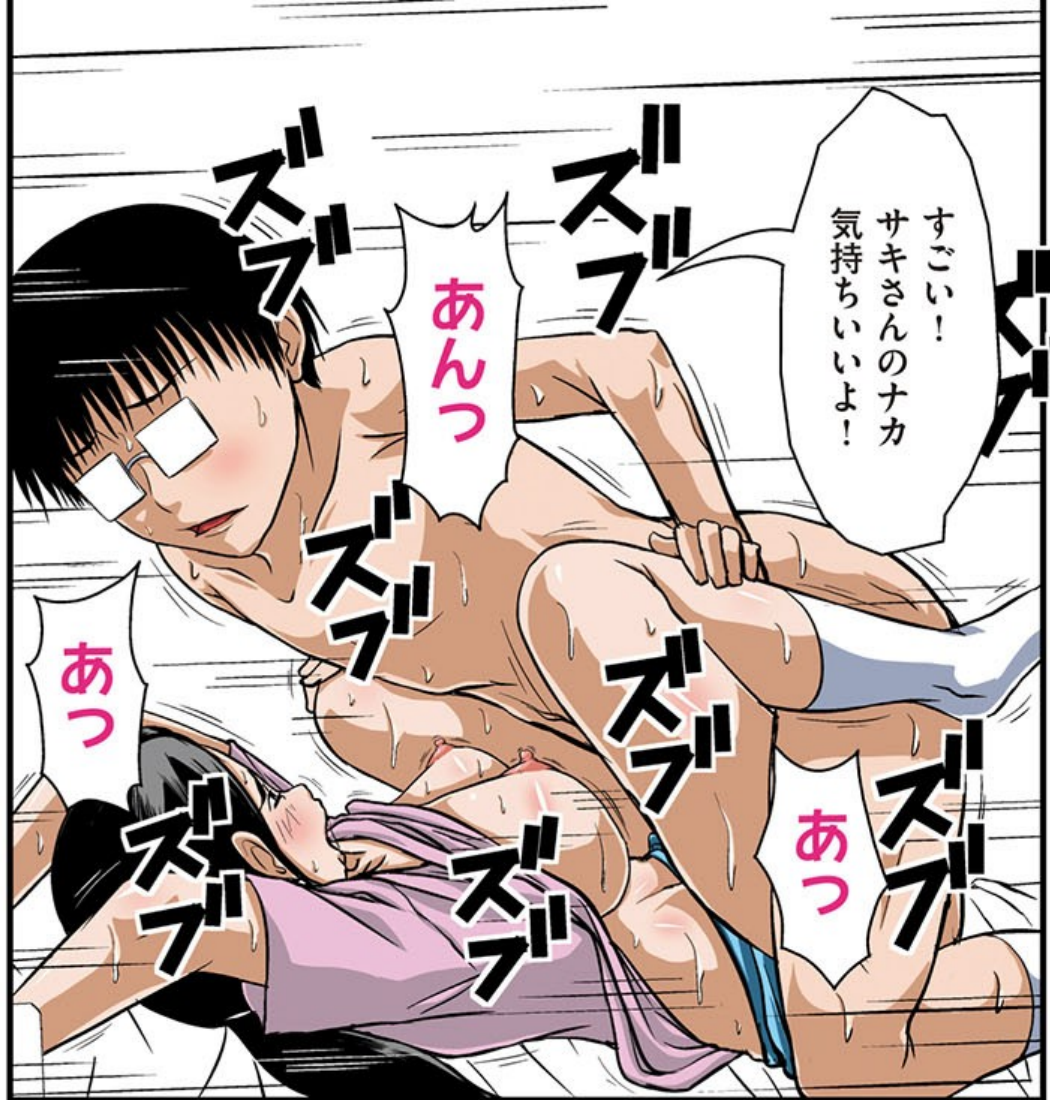


若くて固い  
おちんちん

あんっ



サキさんも  
ぼくのチンポ  
気持ちいい？



すごい！  
サキさんのナカ  
気持ちいいよ！

あんっ

あっ

あっ



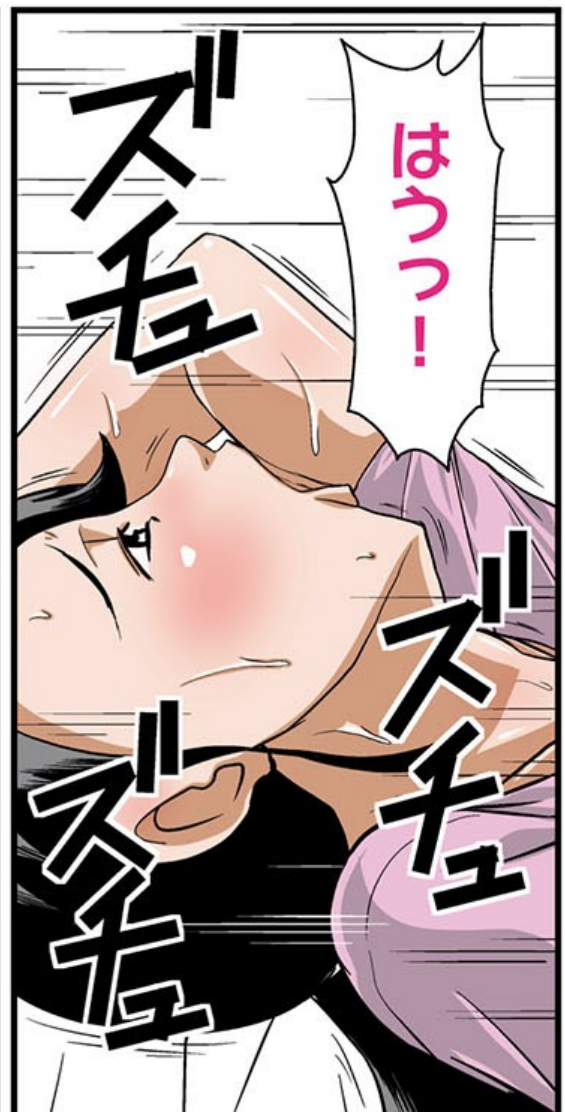
どうなの？  
チンポ気持ちいい？

あっ  
言えない

あっ

そんなの  
言えない

あんっ



はうっ！





気持ちいいっ!

いい! 気持ちいいのお

あっ



いつ...

ググイッ



あっ

突いて  
気持ちいいっ

突いてもっと  
奥まで突いて

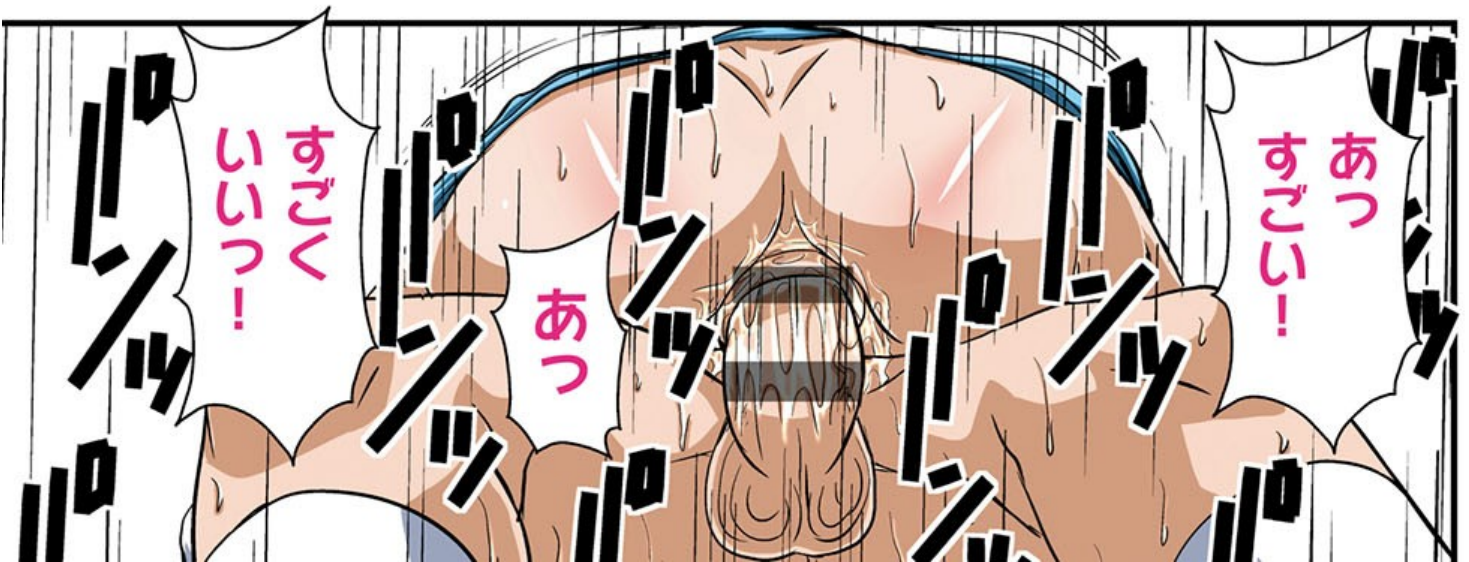
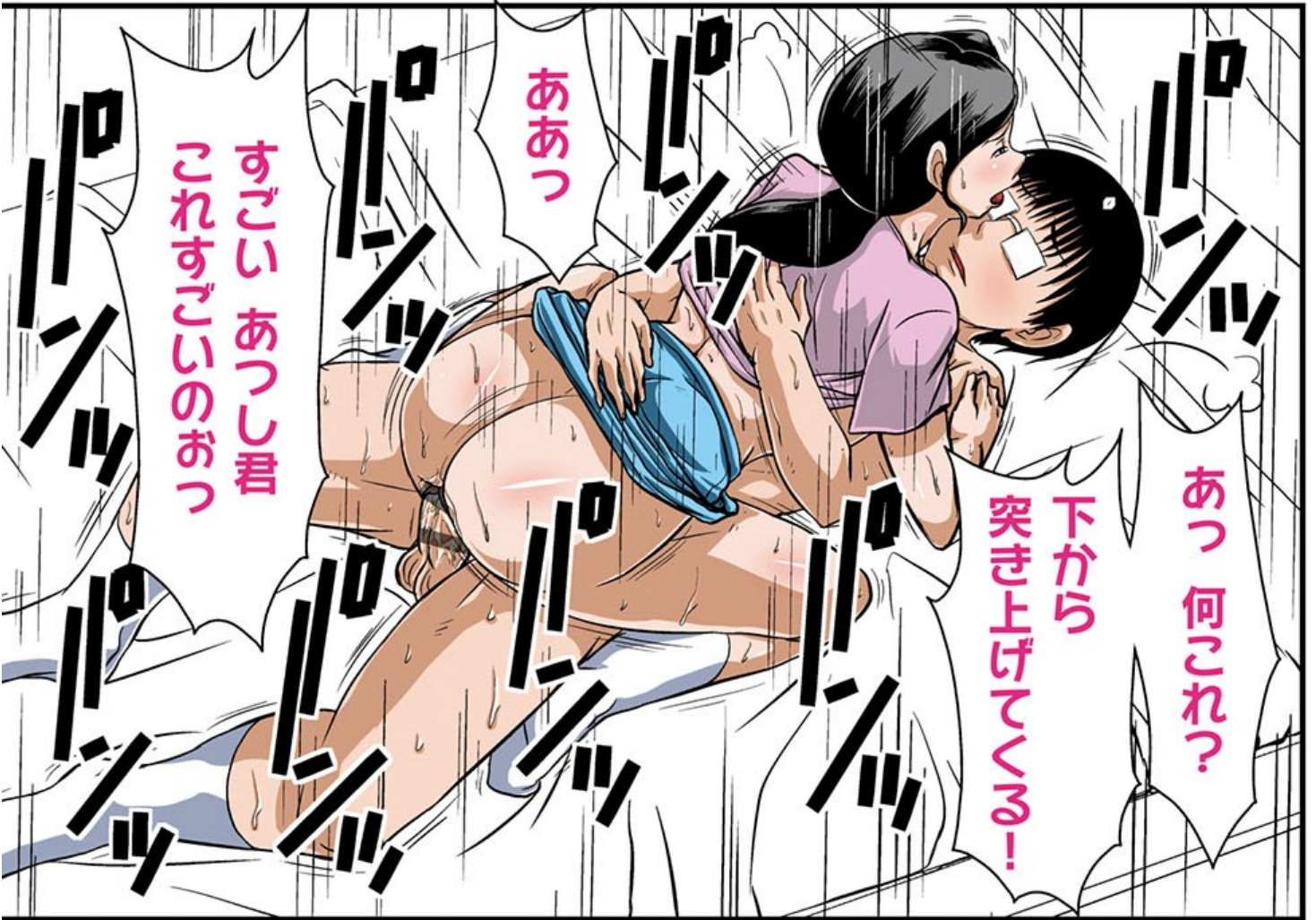
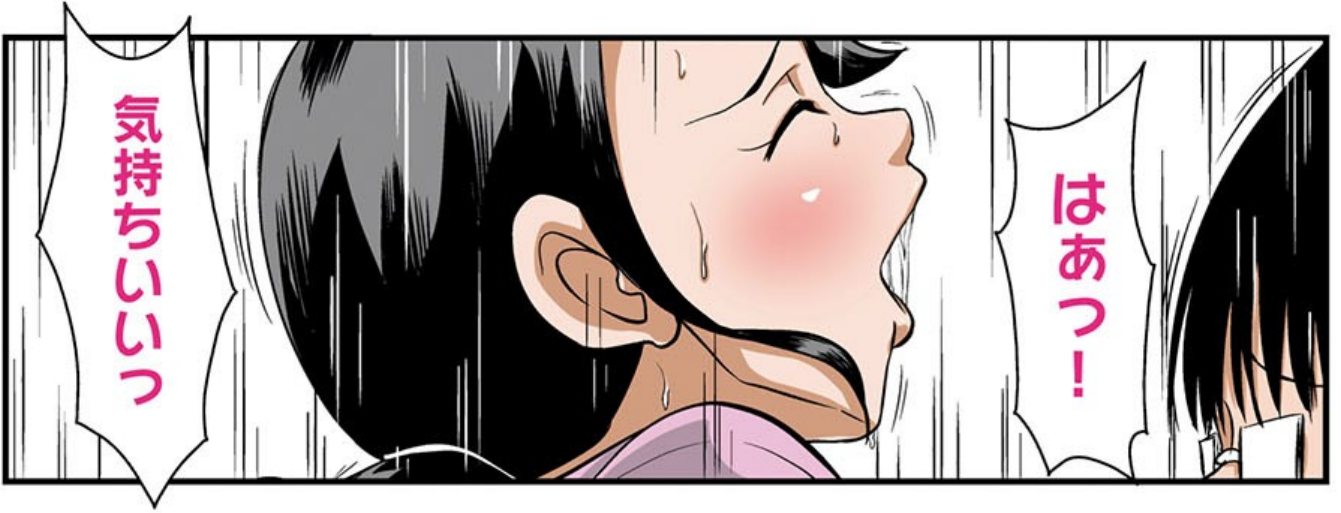


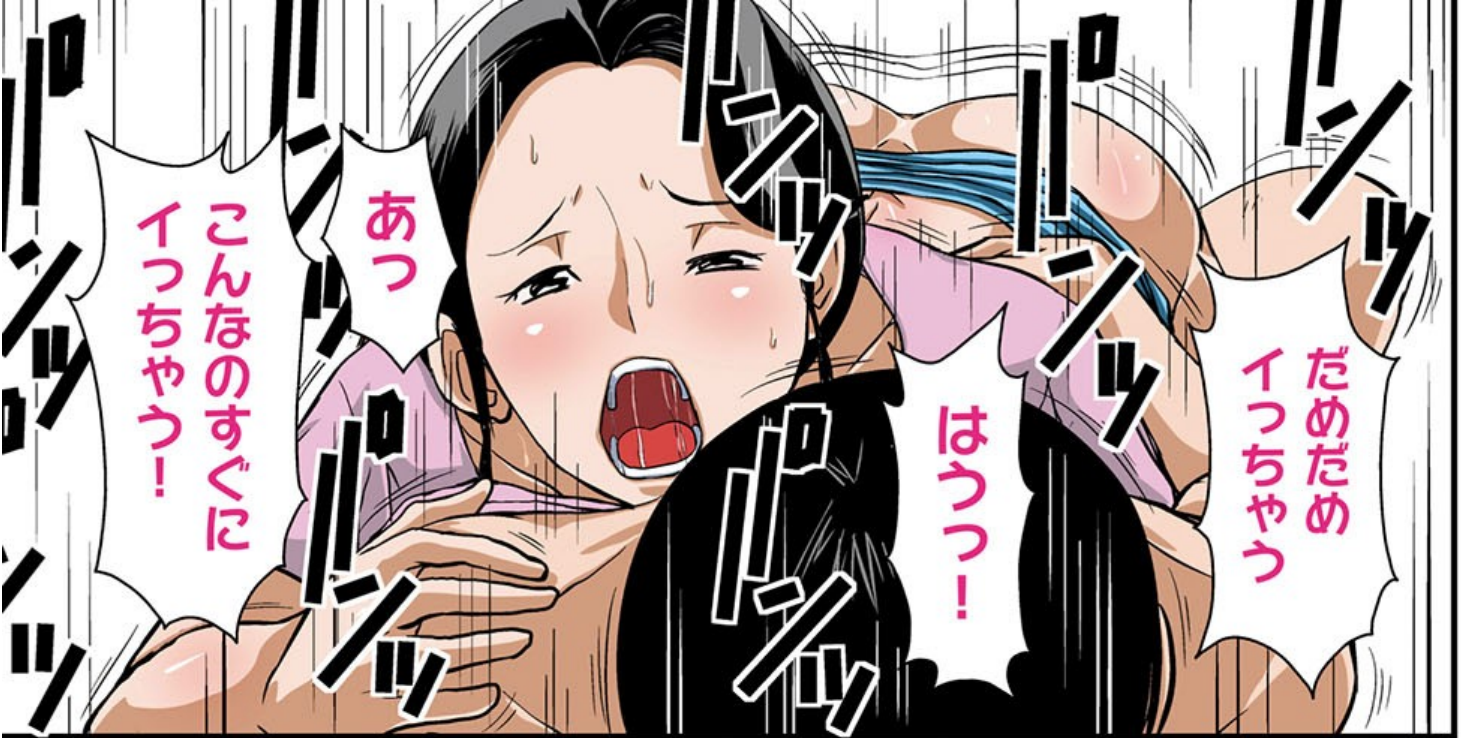
あっ いい!

あつし君の  
おちんちん いいのお

ズボ

ズボ





あつ  
こんなのすぐに  
イツちやう!

あつ

はっ

だめだめ  
イツちやう



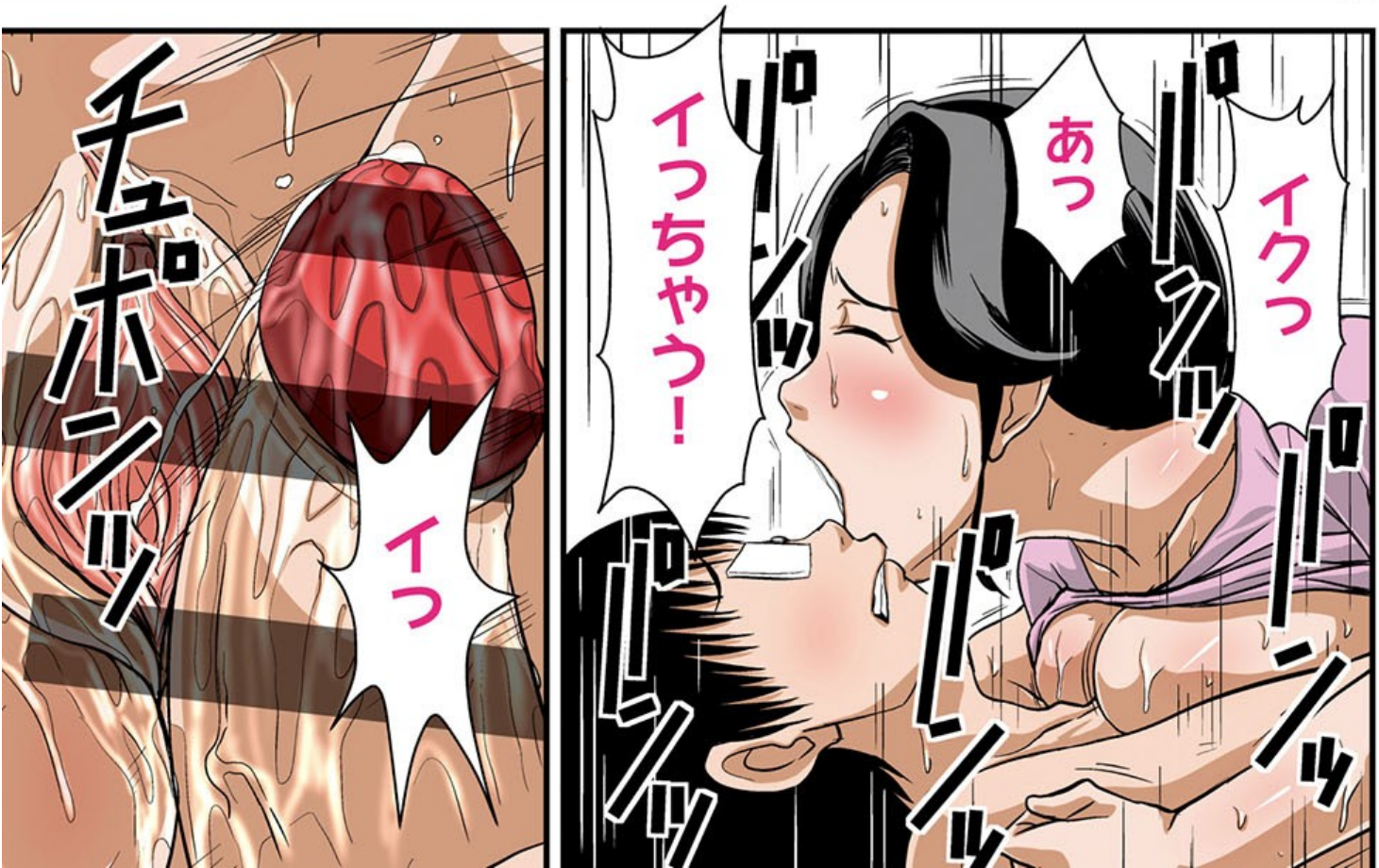
あつ  
外に出して  
あつし君!

あつ

あつ  
そ外に

はっ  
さサキさん  
ぼくもイク...

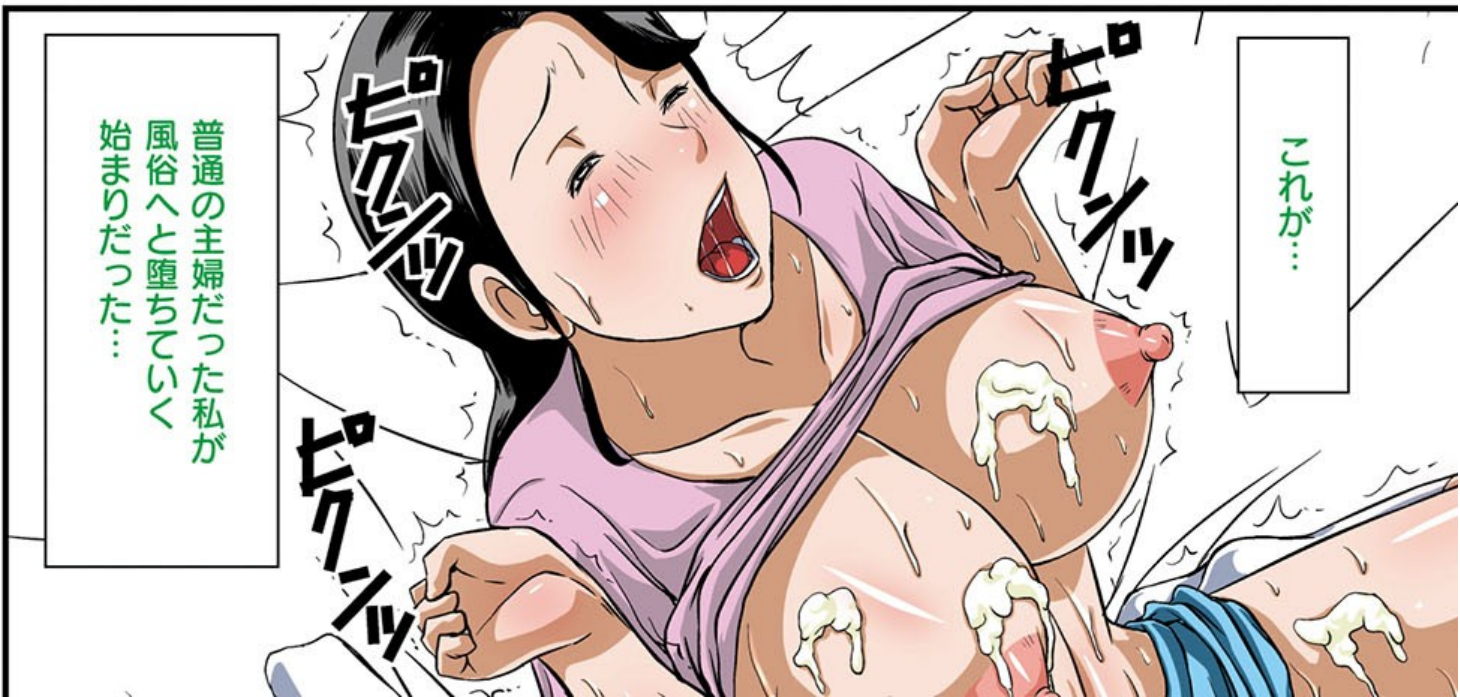
はっ



あつ

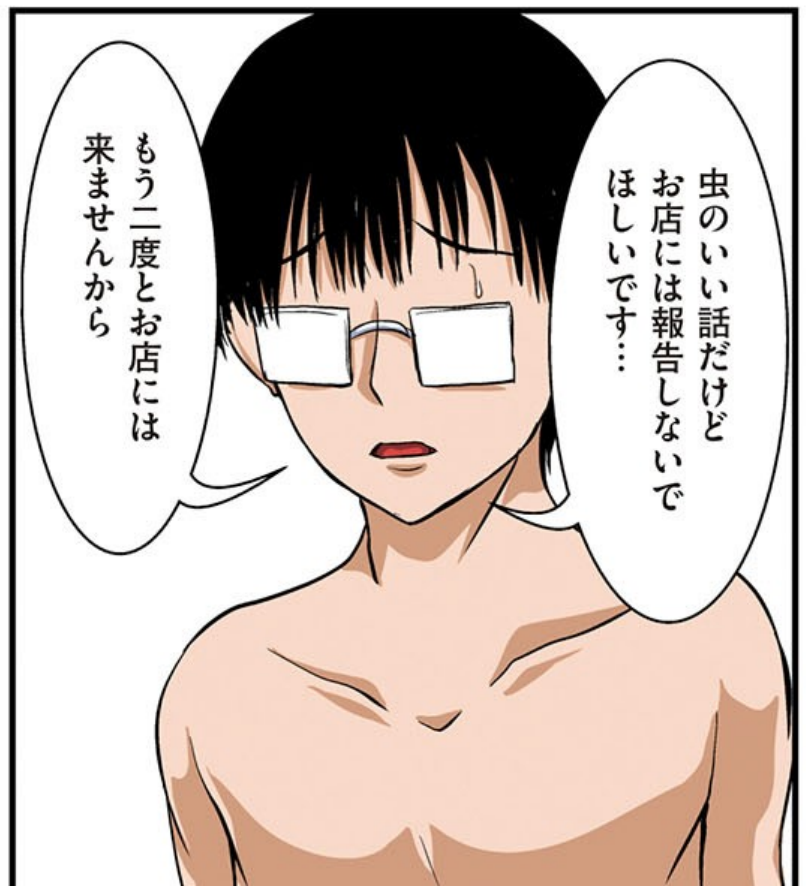
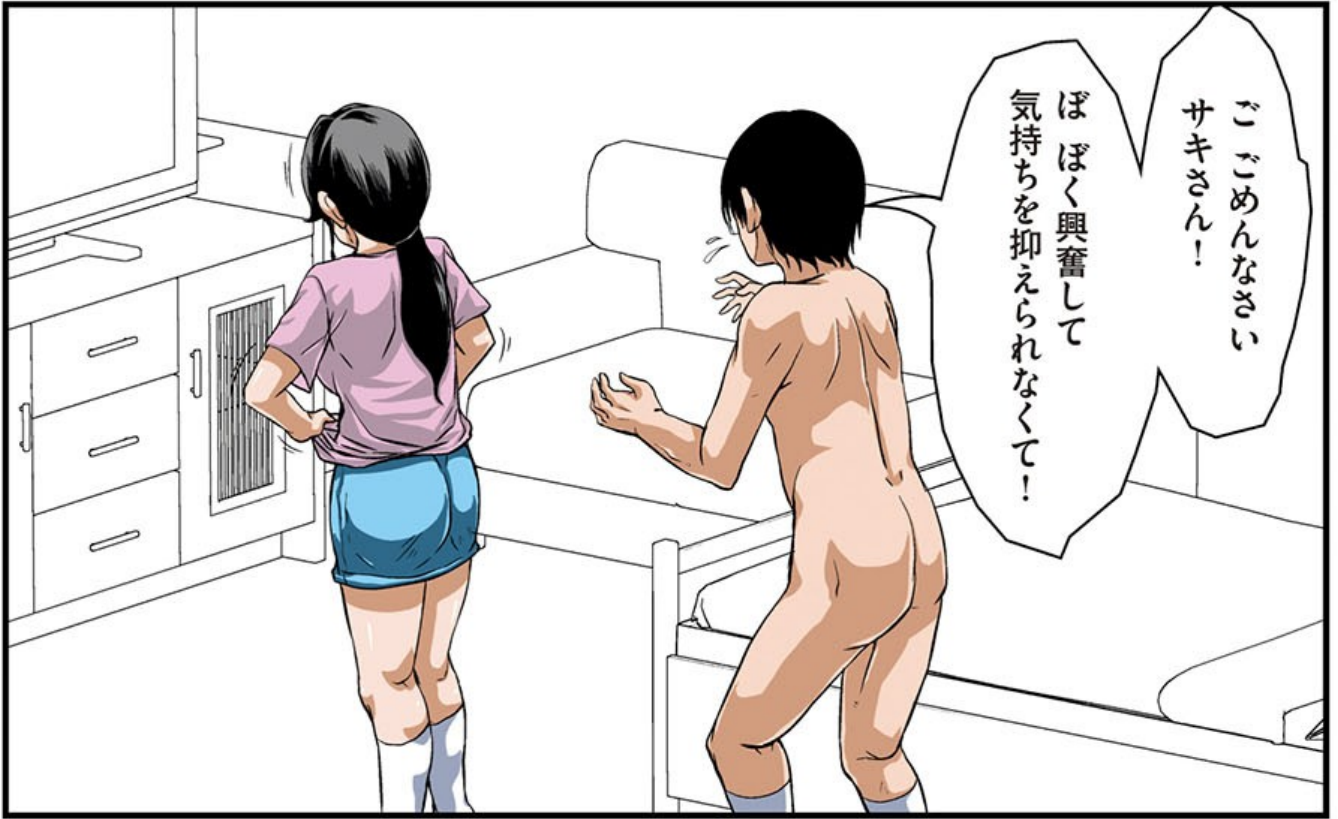
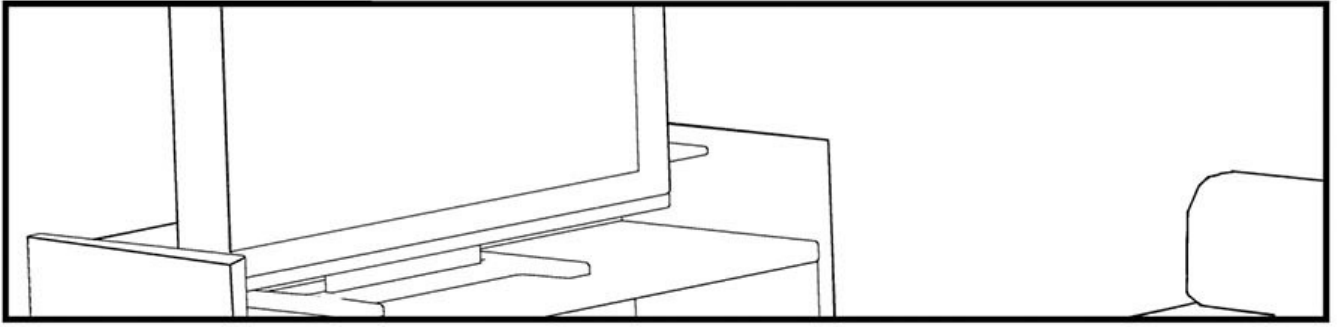
イクつ

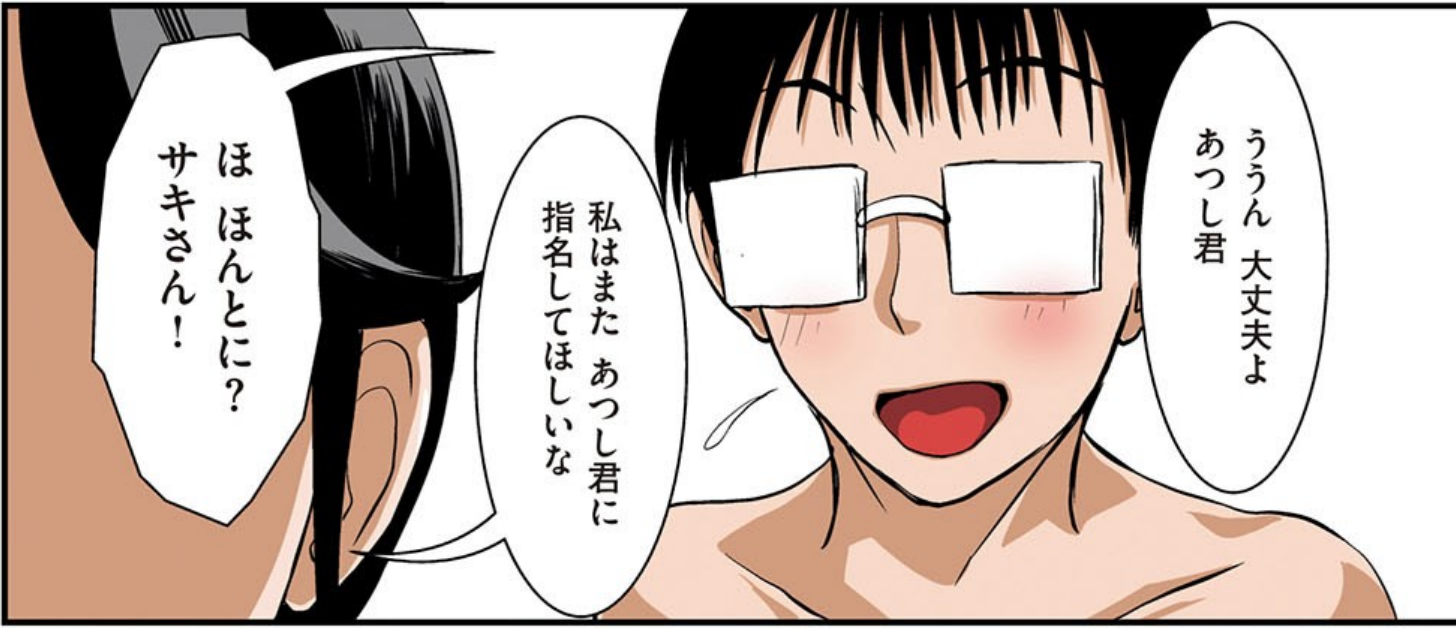
あつ  
イツちやう!



普通の主婦だった私が  
風俗へと堕ちていく  
始まりだった…

これが…





ううん 大丈夫よ  
あつし君

私はまたあつし君に  
指名してほしいな

ほほんとに？  
サキさん！



あつし君だけは  
これからもオプシヨンの  
NGはないから

でも他の人には  
内緒ね

この時 私は  
あつし君が月に来る回数と  
オプシヨンの料で  
お金の計算をしていた

普通の主婦が風俗に堕ちた理由

第

貳

話





そうですか  
よかったです

おおー！  
いいよサキさん  
まさにエロナース！

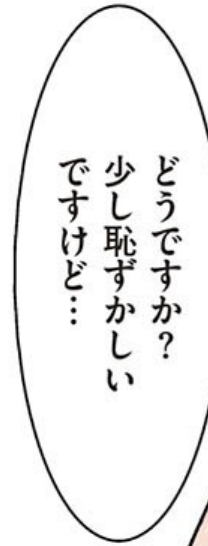
パチ  
パチ  
パチ



え？ えへ  
そう？

さあなおとさん  
検査のお時間ですよ

グイ  
グ  
グ

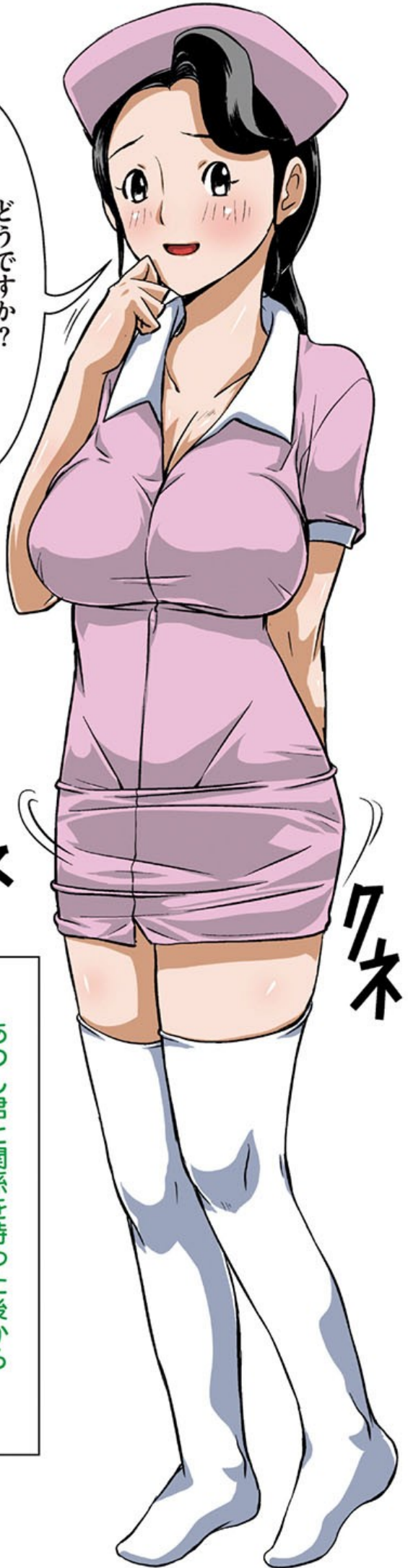


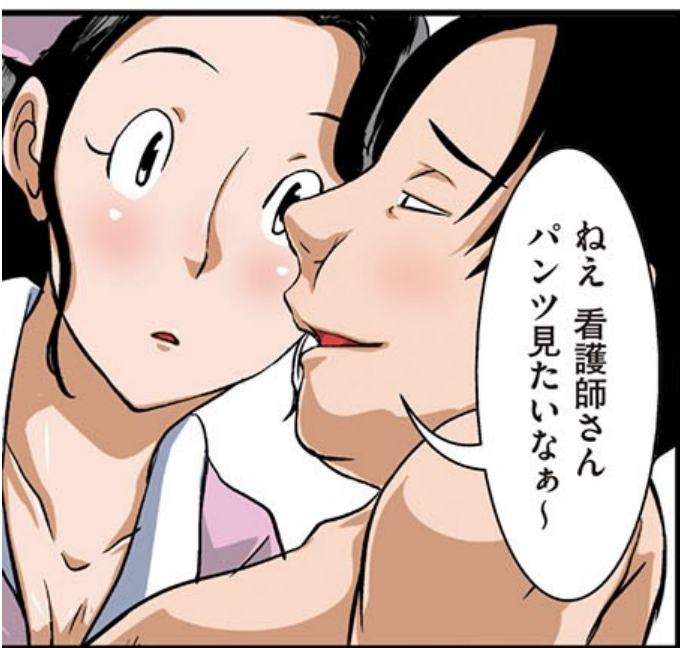
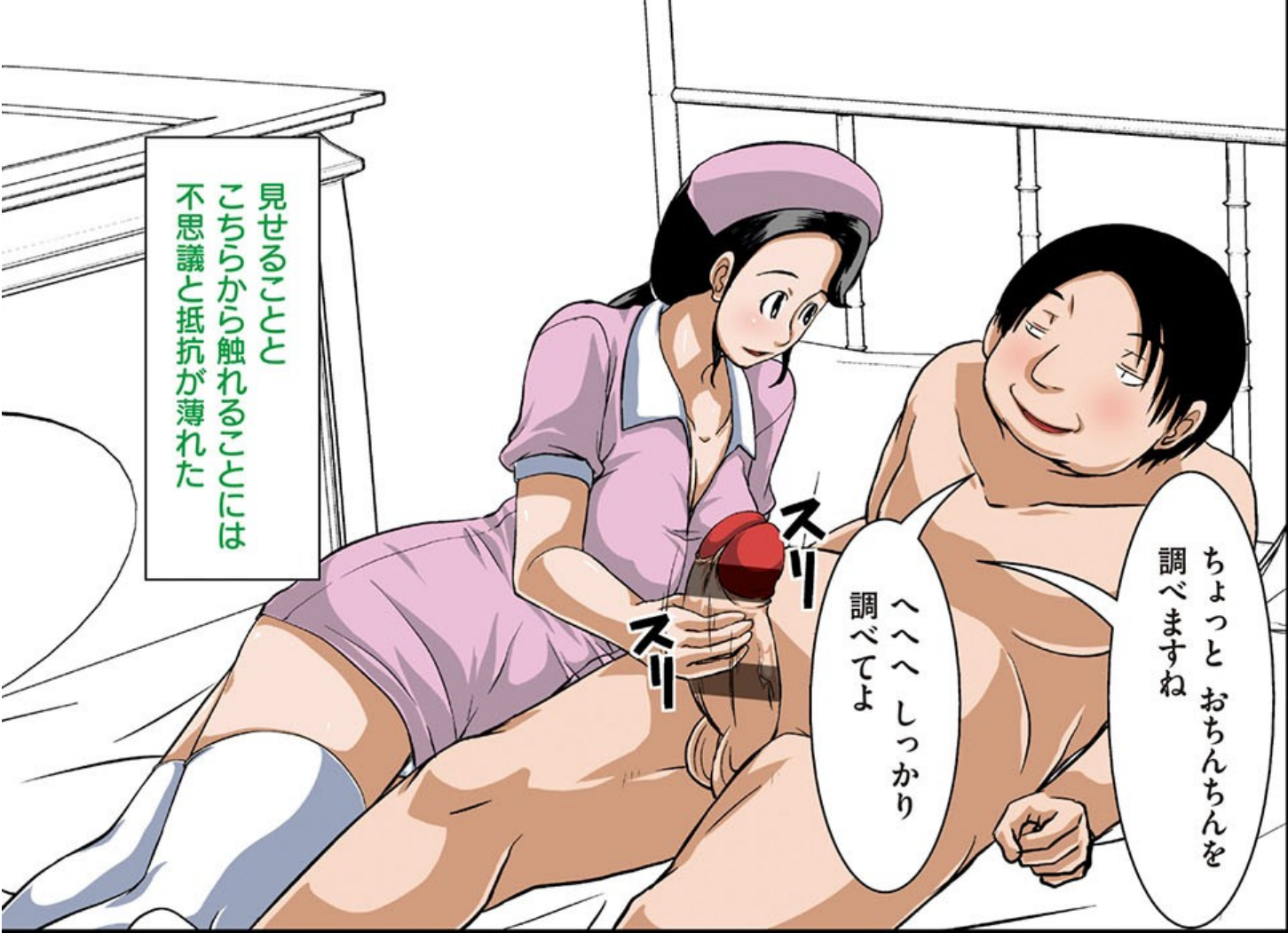
どうですか？  
少し恥ずかしい  
ですけど…

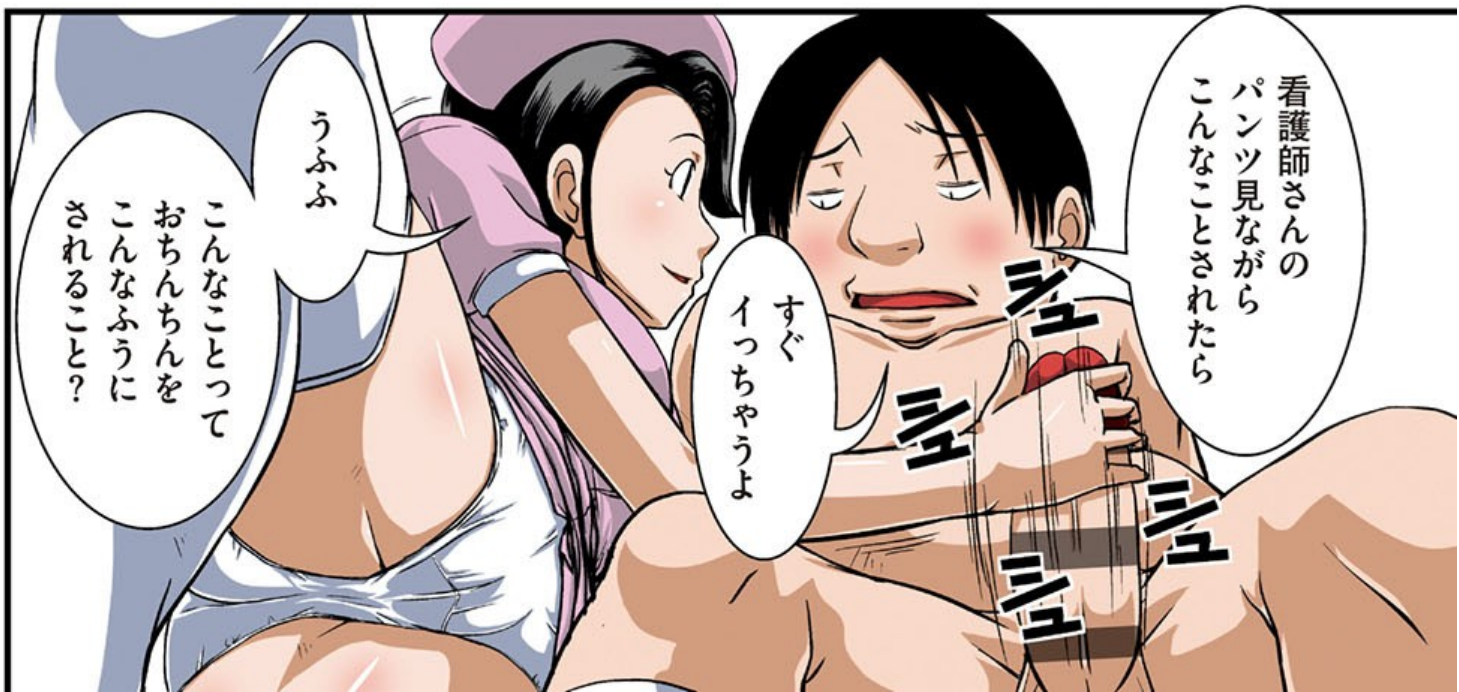
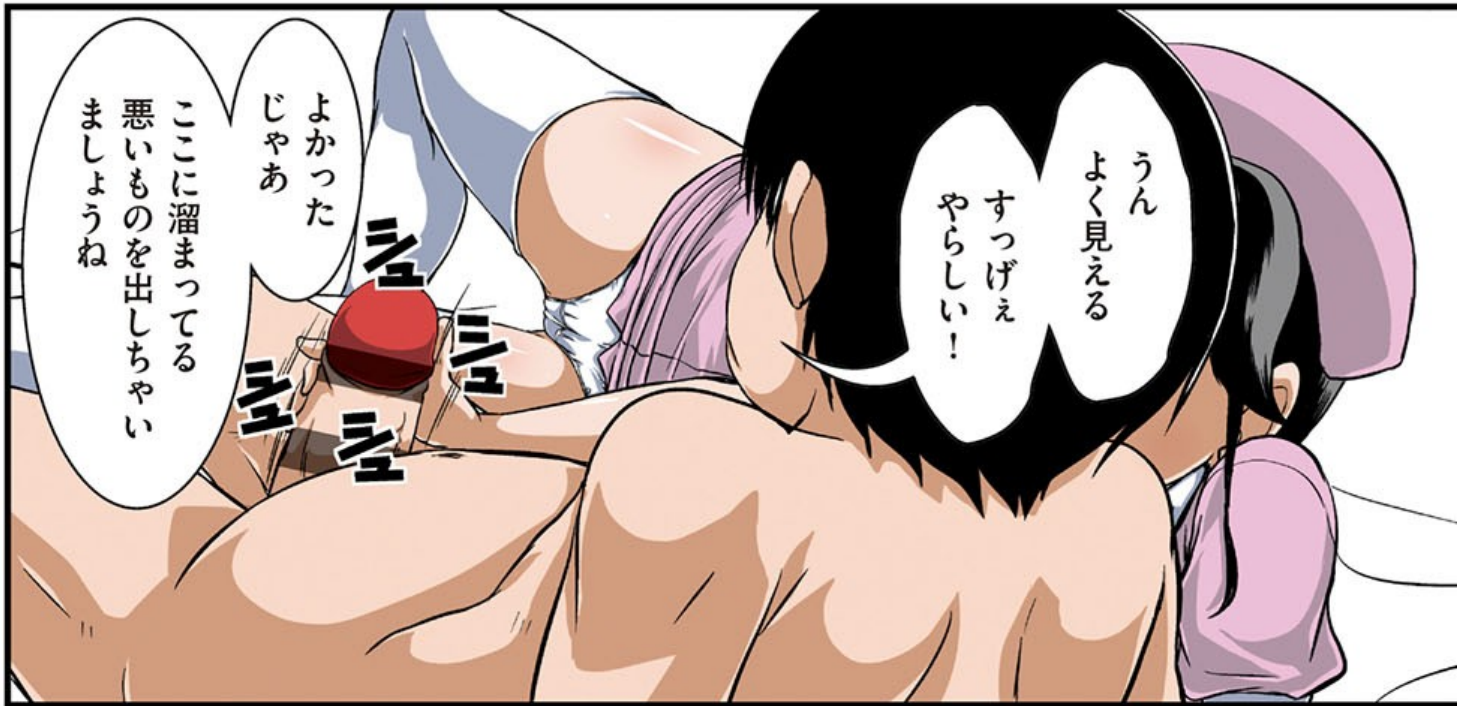
クネ

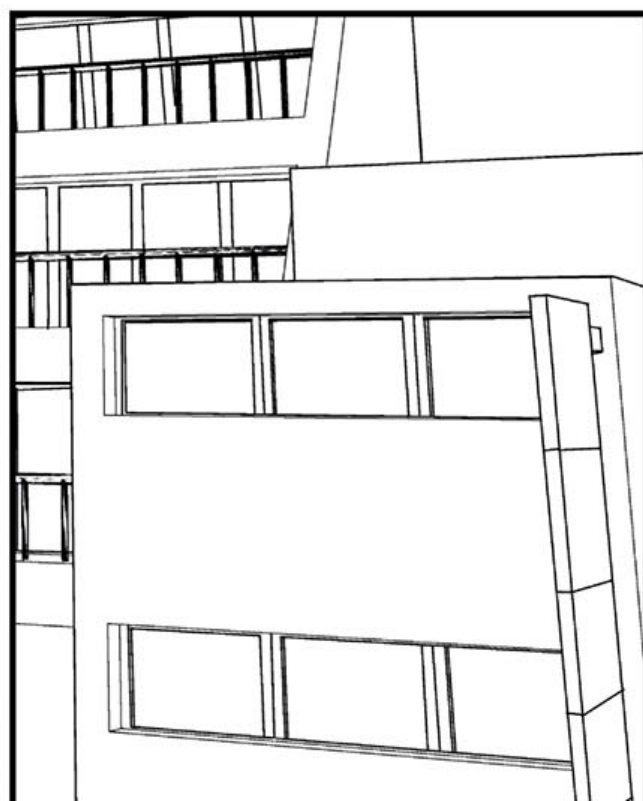
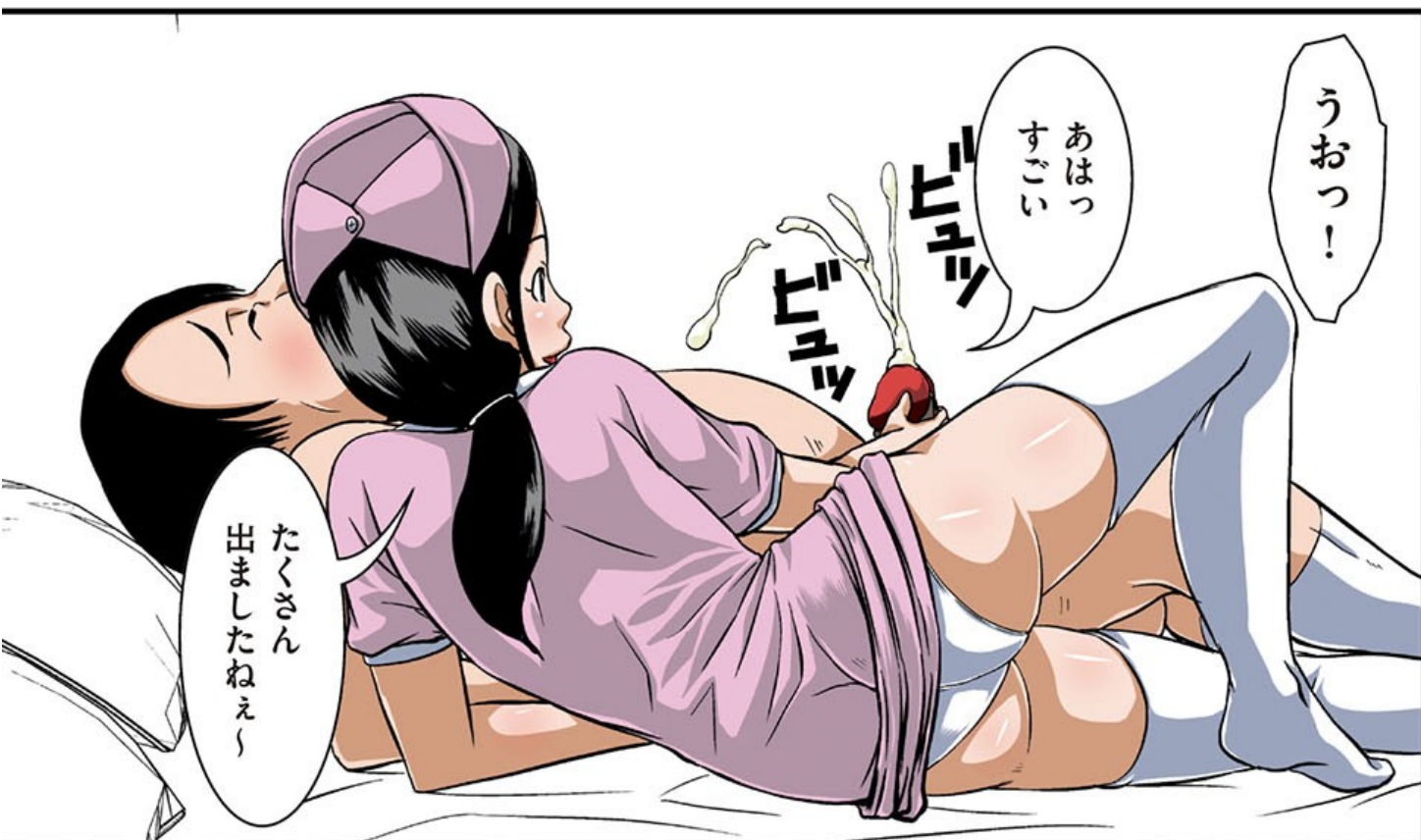
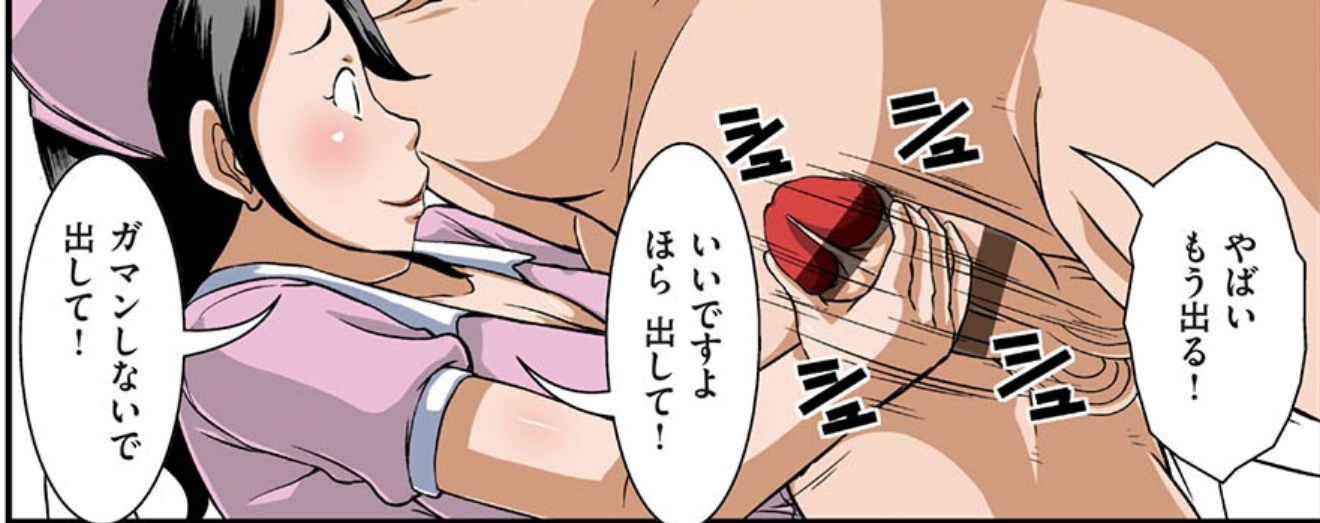
クネ

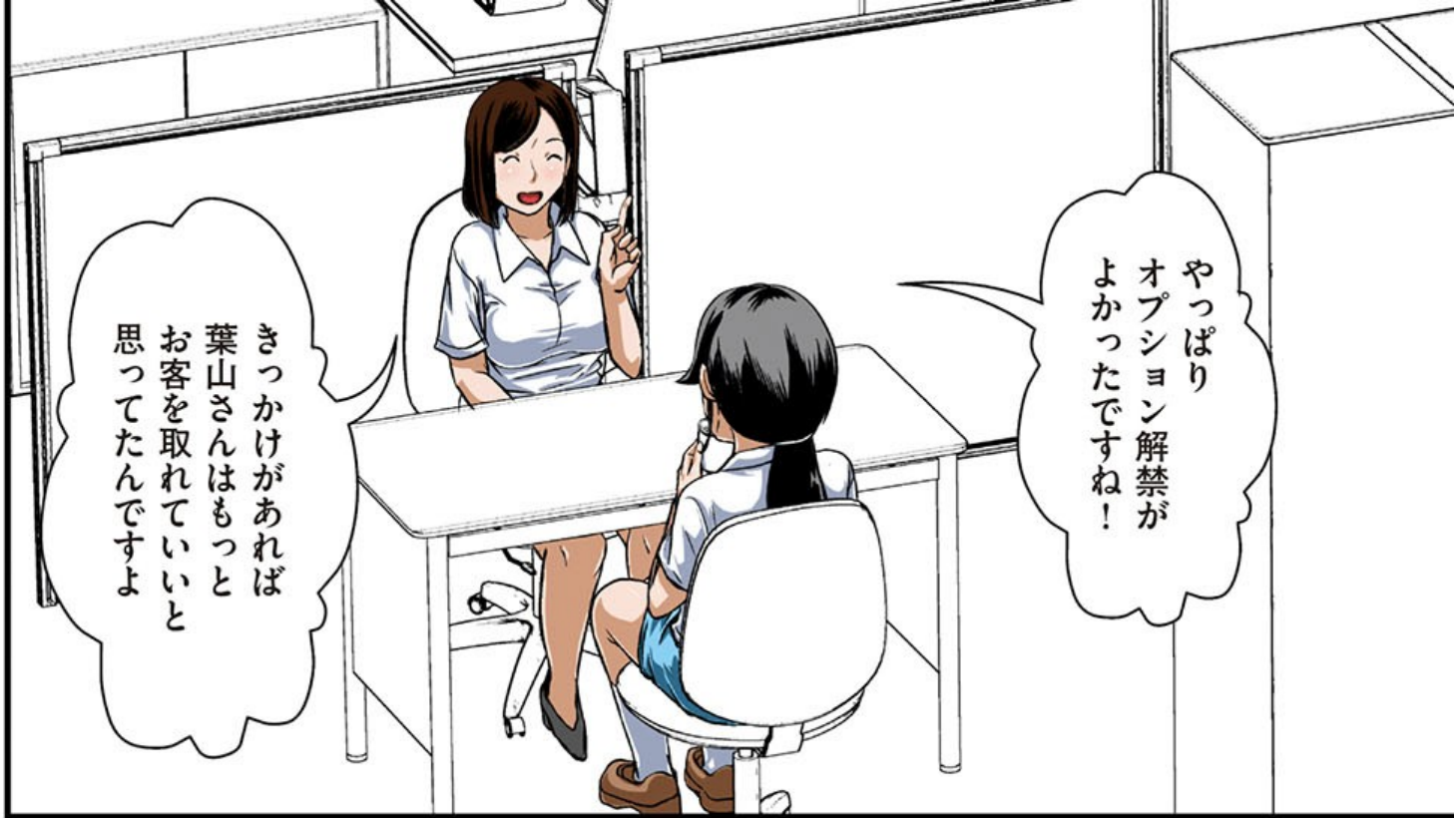
あつし君と関係を持った後から  
私はオプシヨンを一部解禁した











やっぱり  
オプシヨン解禁が  
よかったですね！

きつかけがあれば  
葉山さんはもっと  
お客を取れていいと  
思ってたんですよ

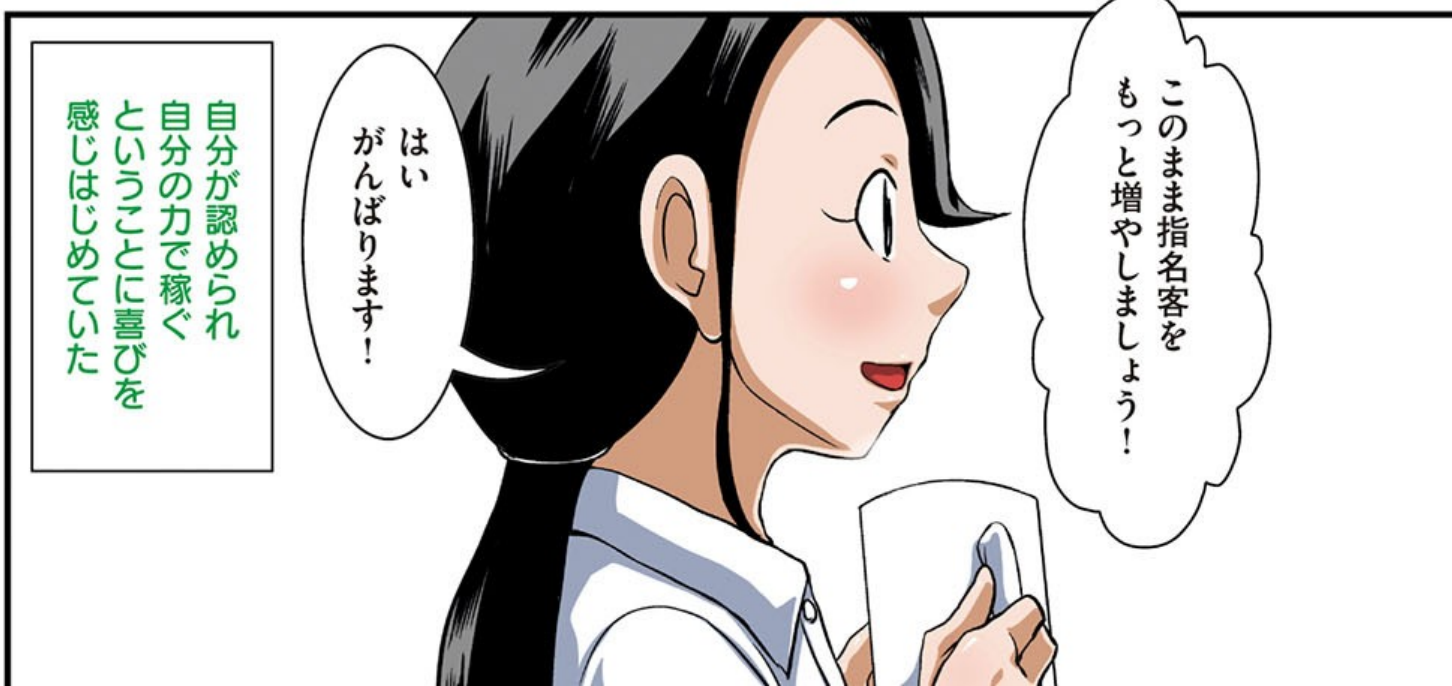


今まで普通に結婚し  
平凡な主婦として  
生きてきた私は



お客さんの  
アンケート評価も  
すごくいいんですよ

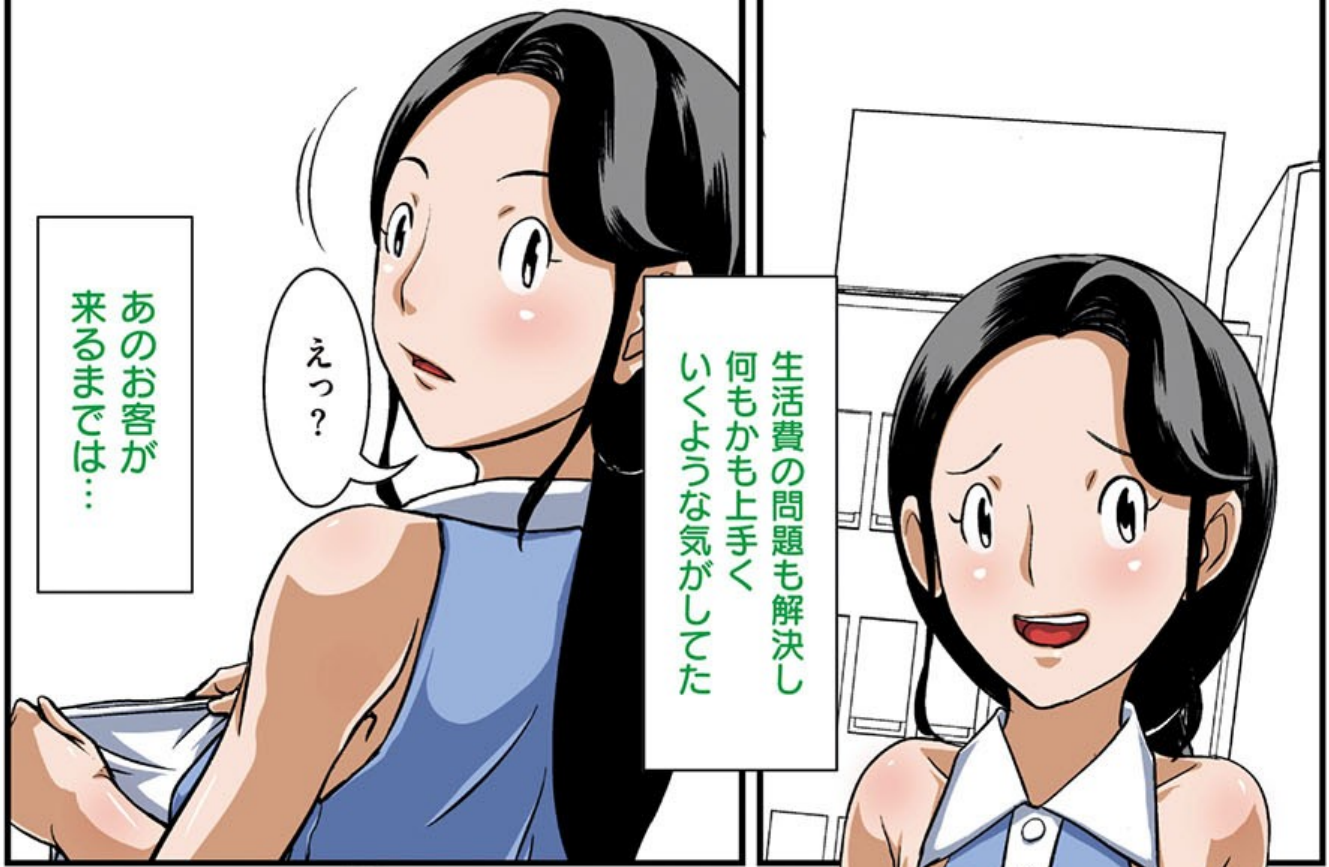
そうなんですか？  
ありがとうございます



このまま指名客を  
もっと増やしましょう！

はい  
がんばります！

自分が認められ  
自分の力で稼ぐ  
ということに喜びを  
感じはじめていた



あのお客が  
来るまでは…

えっ？

生活費の問題も解決し  
何もかも上手く  
いくような気がしてた



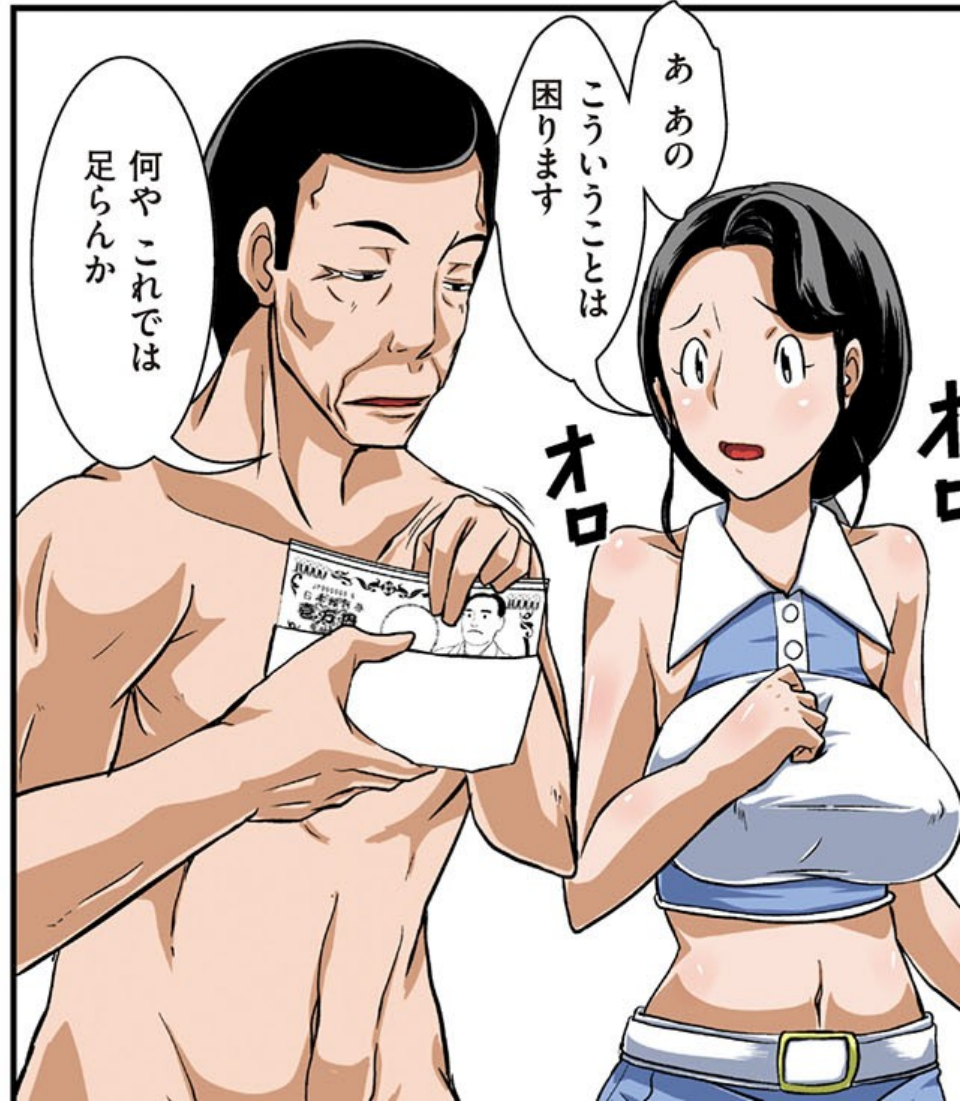
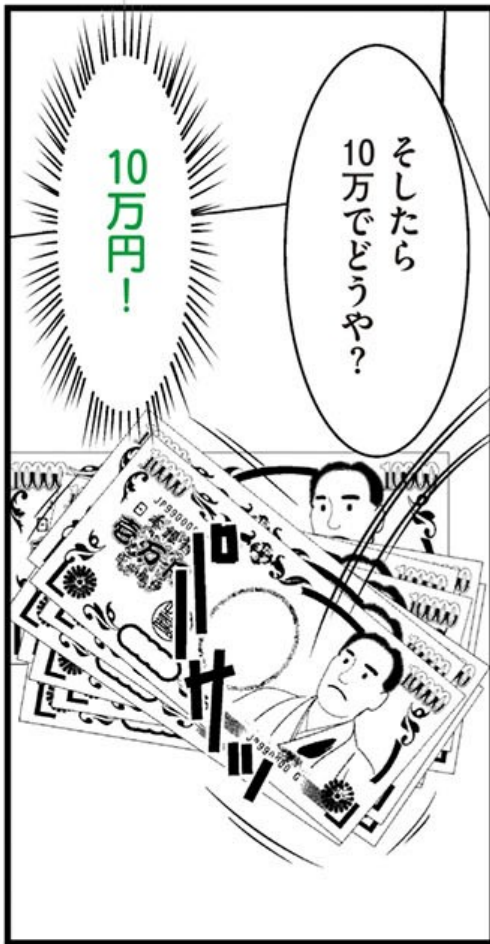
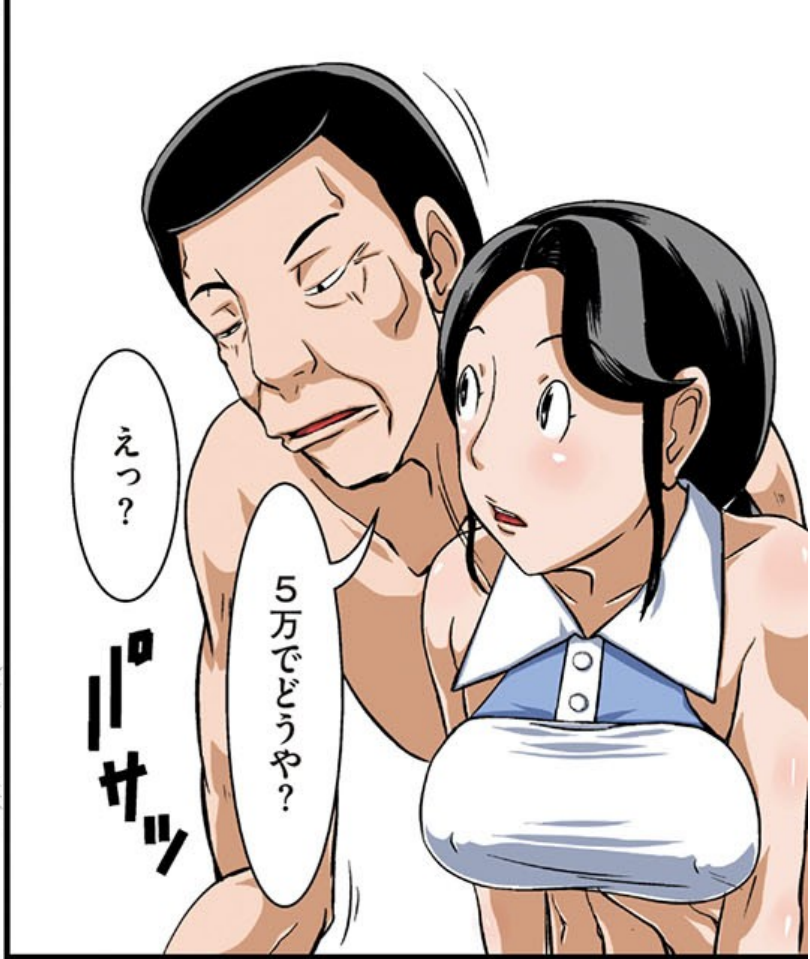
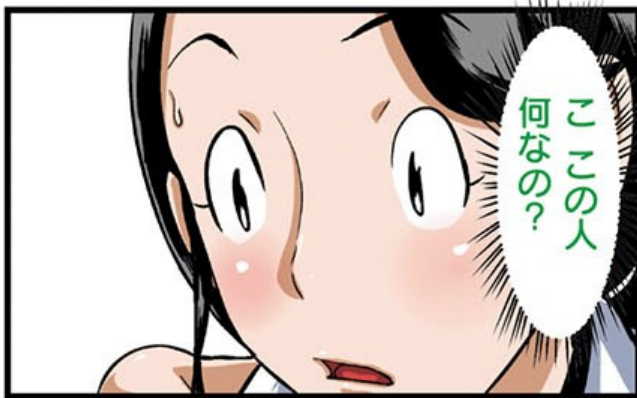
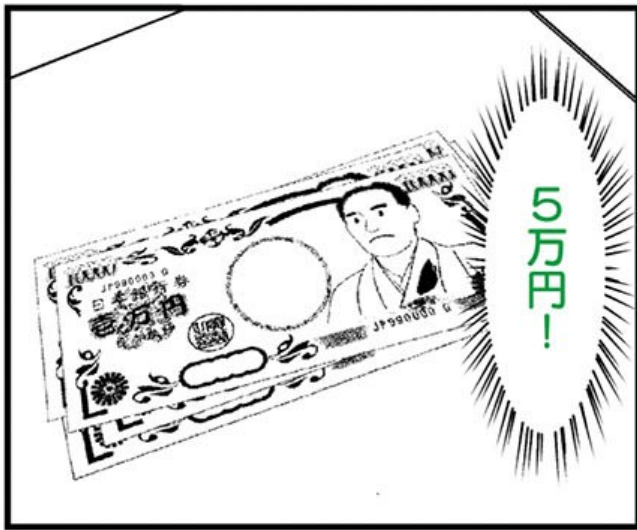
ああの…  
セックスは禁止  
されてますので

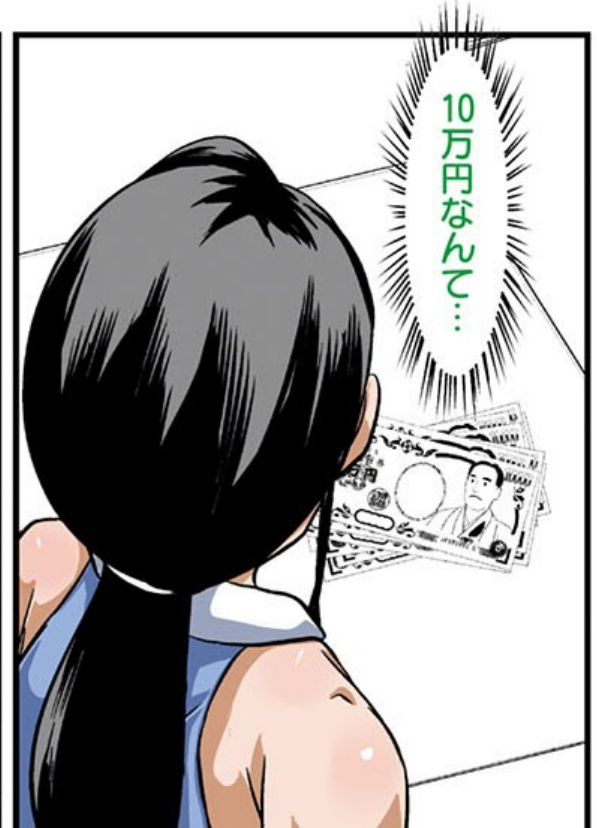
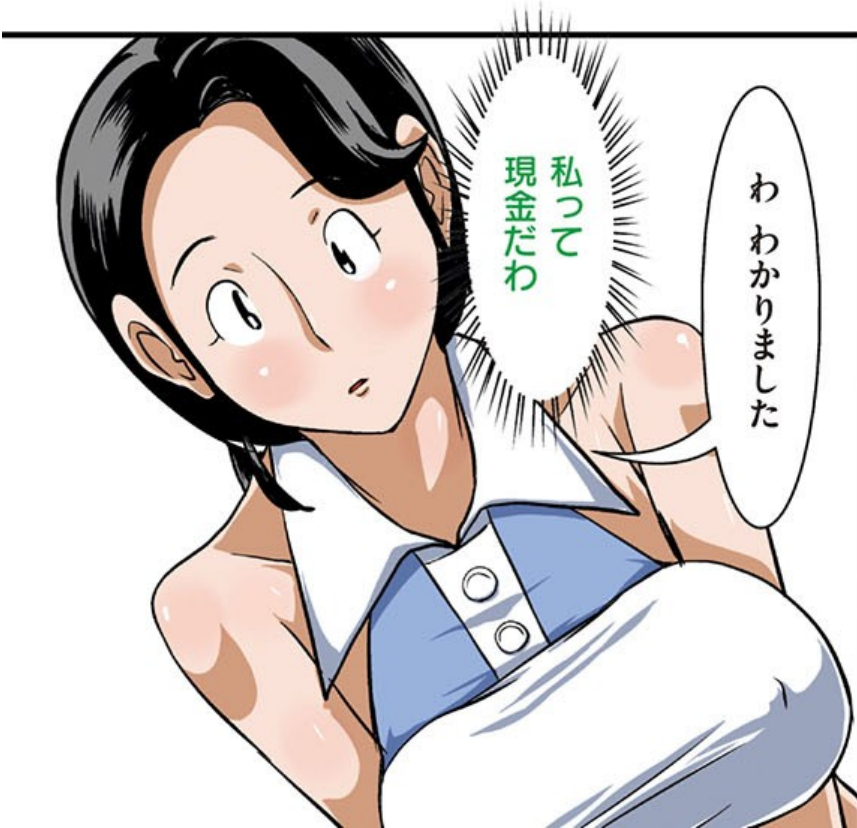
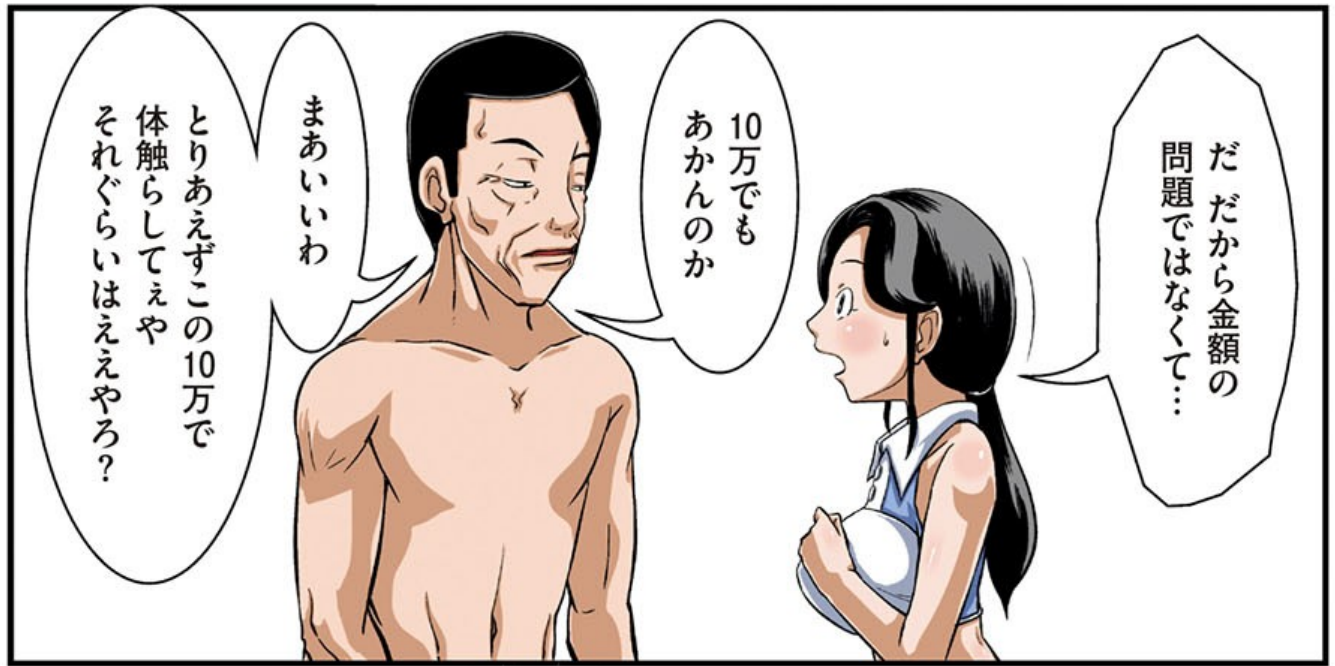
だからあんたと  
なんぼでセックス  
できるんや？

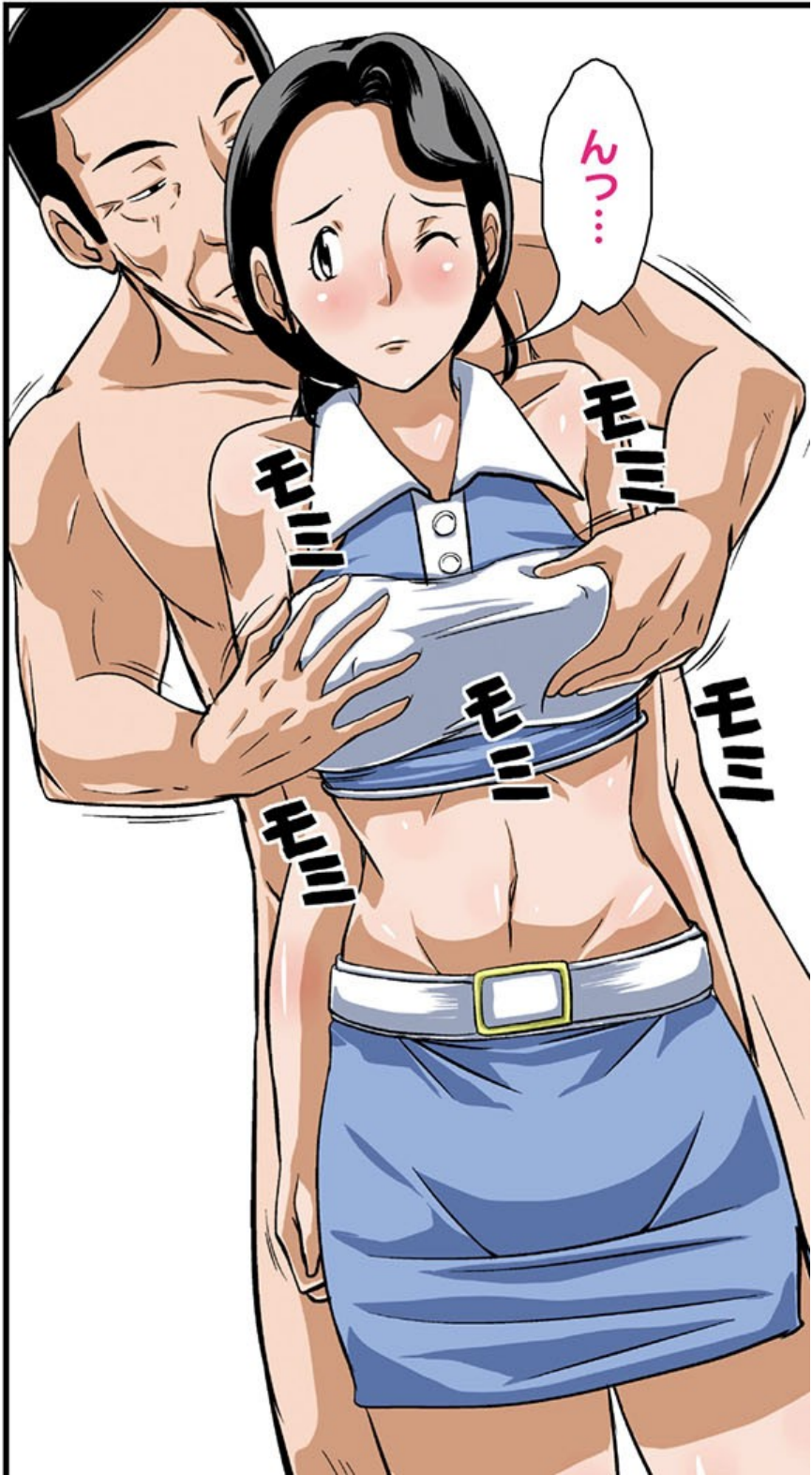
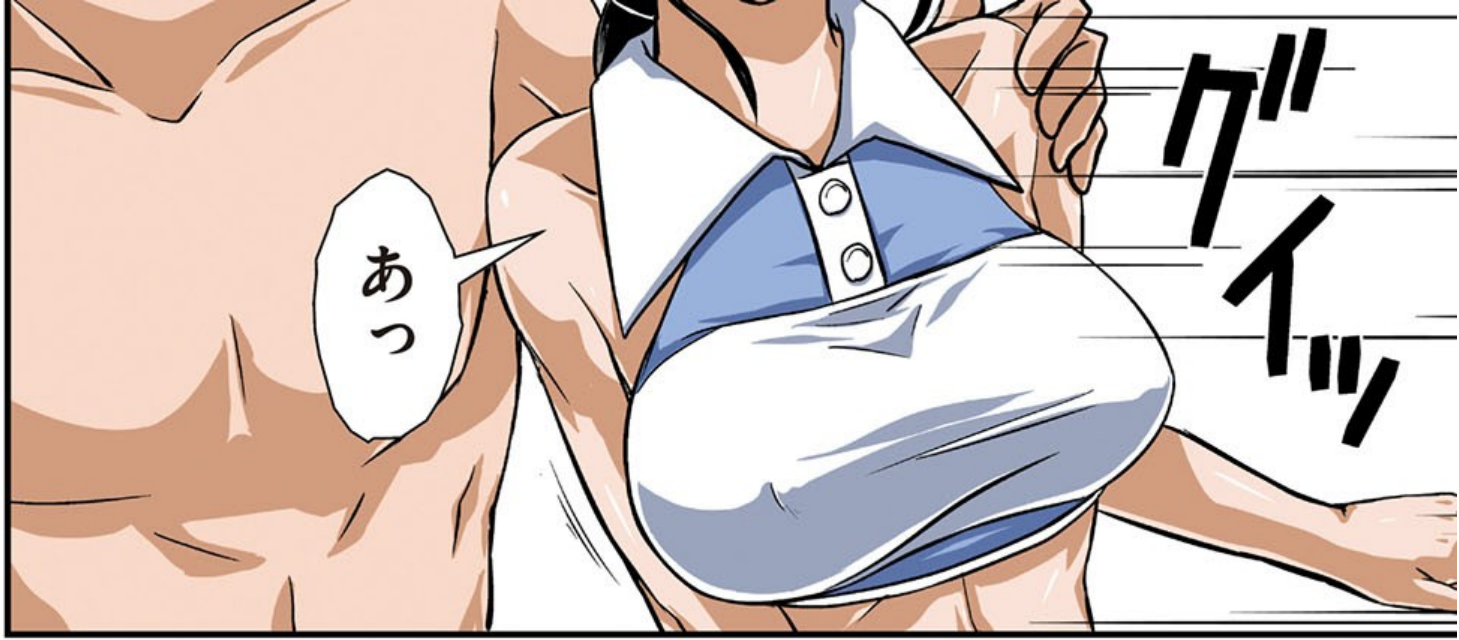


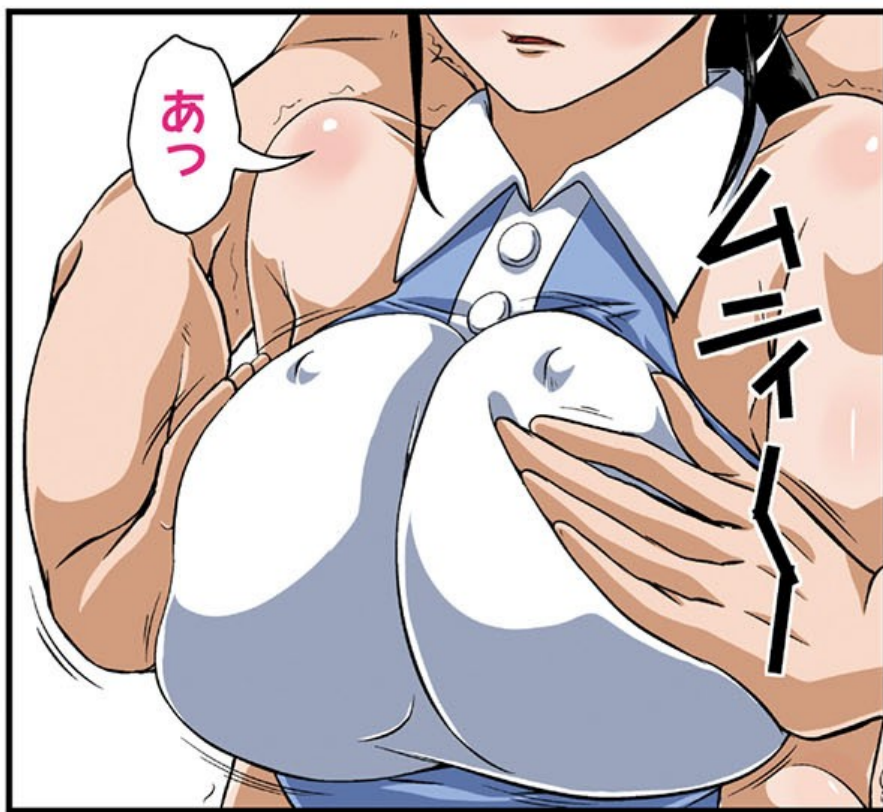
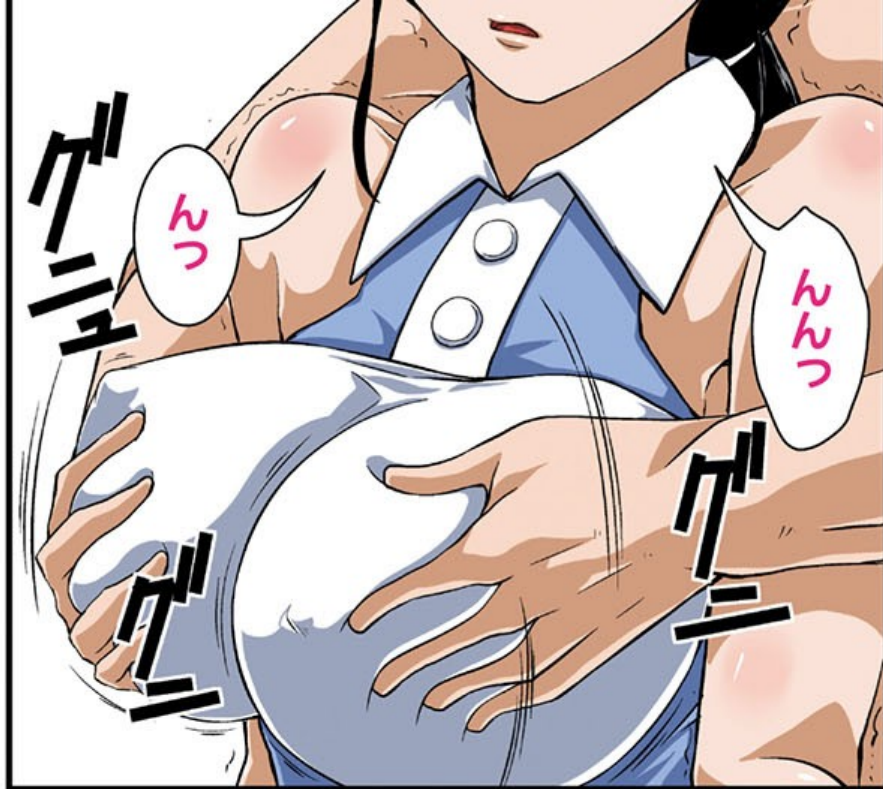
だから今  
交渉してるんや

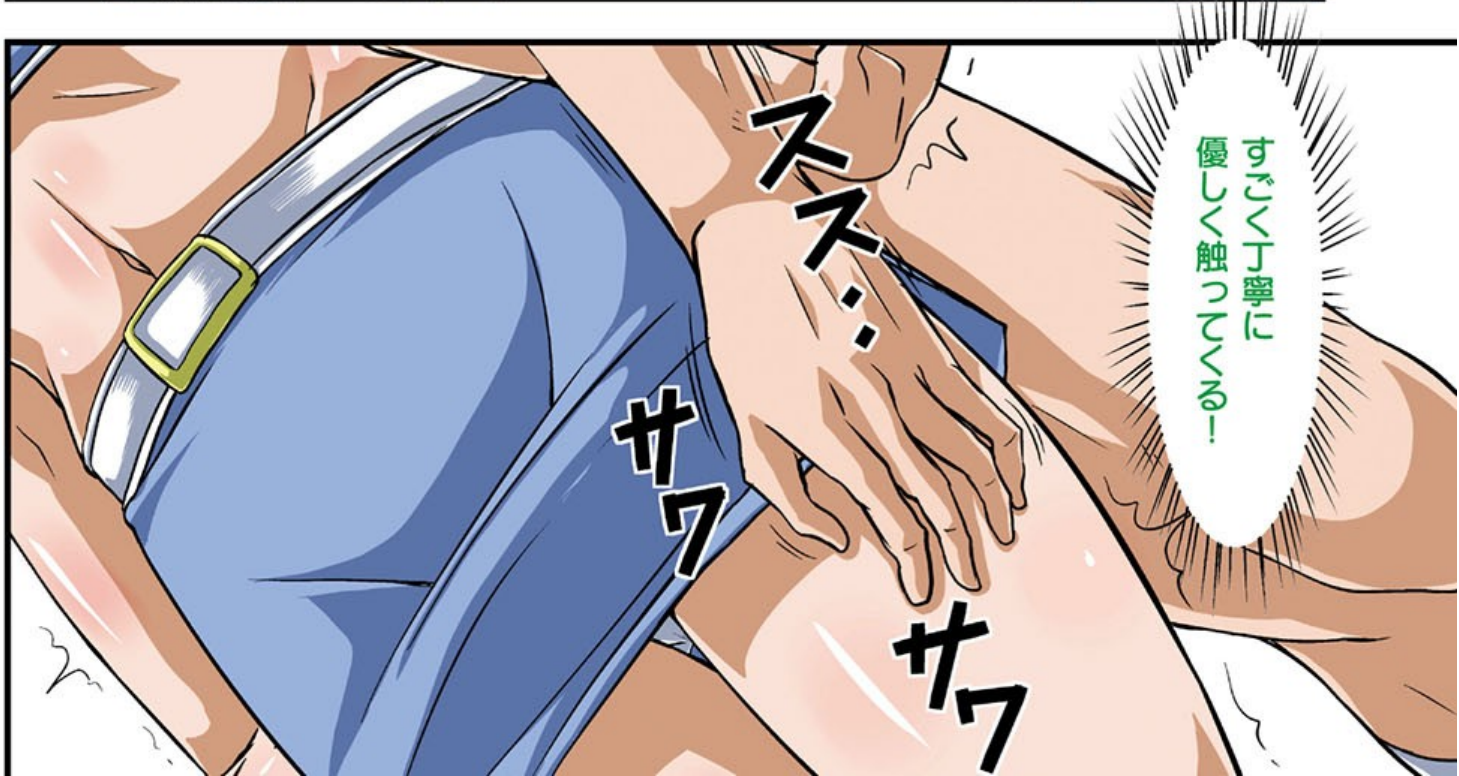
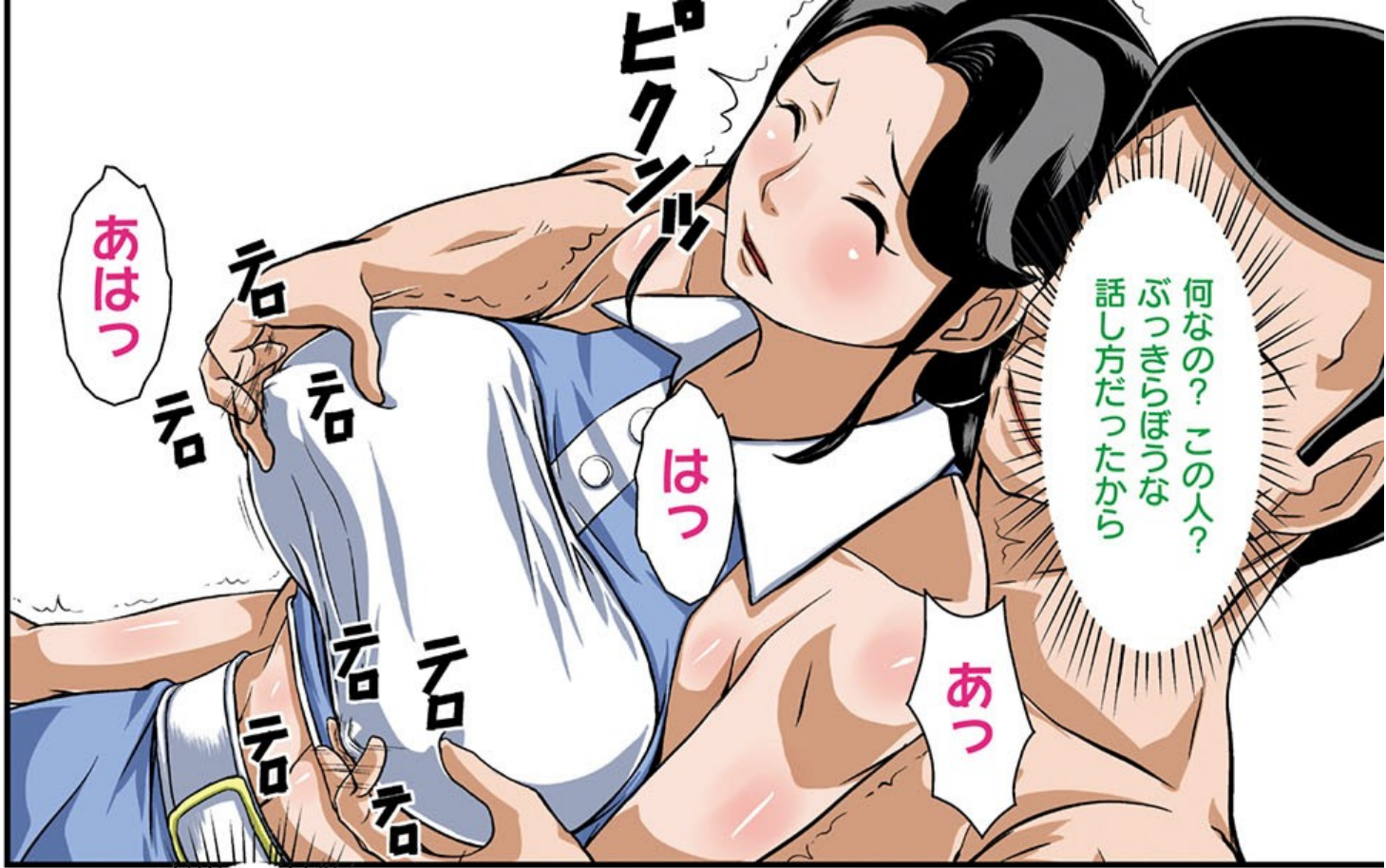
それは  
わかってるで





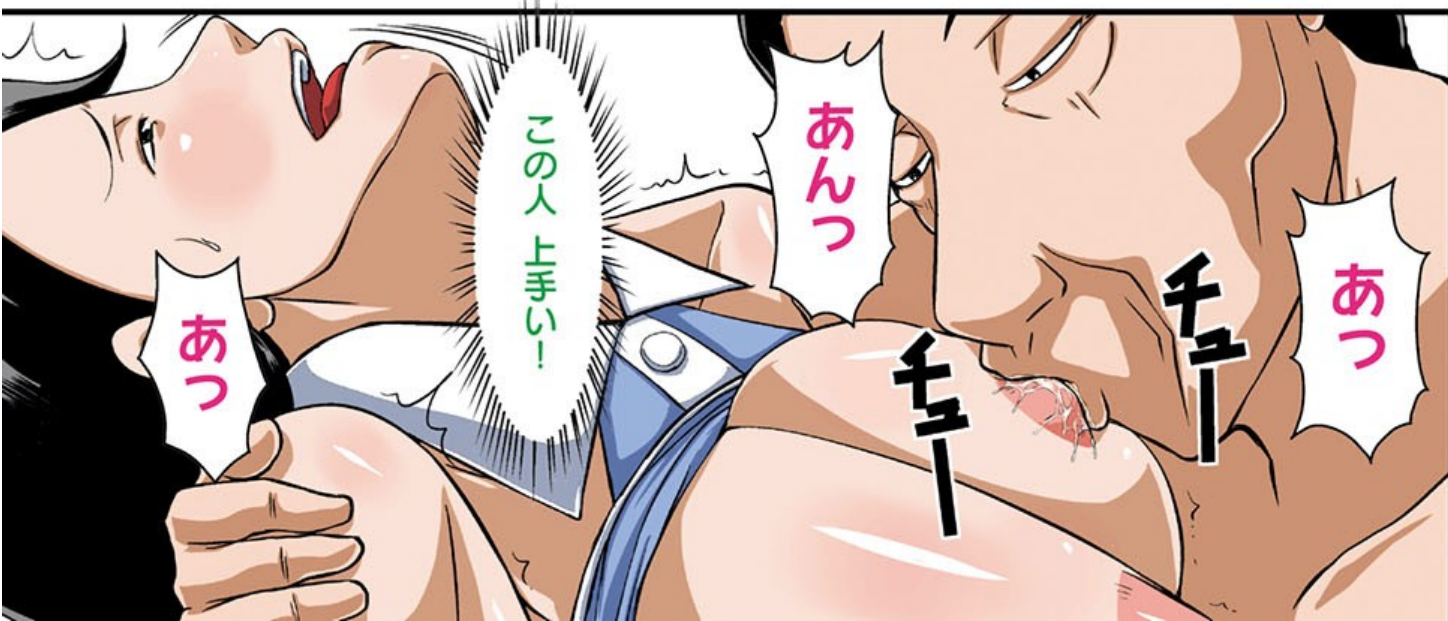
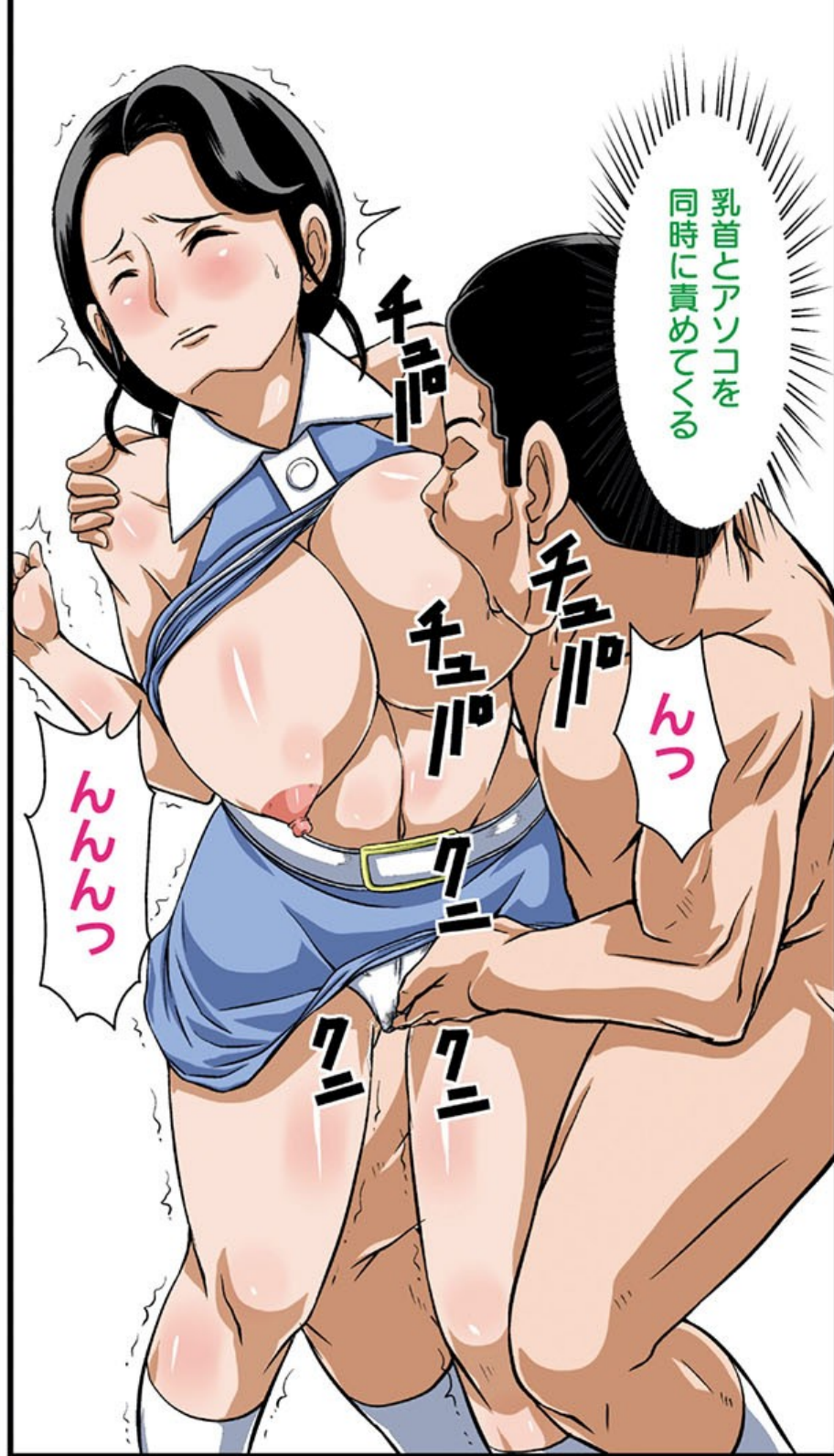
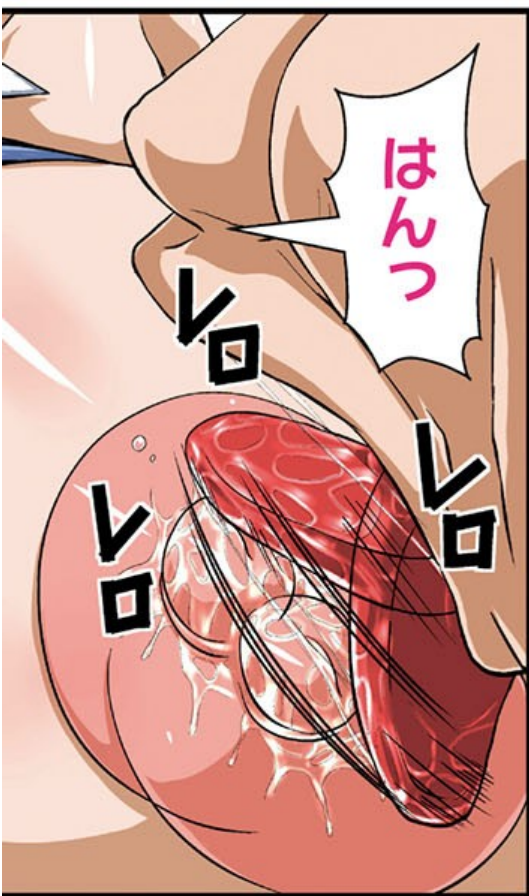


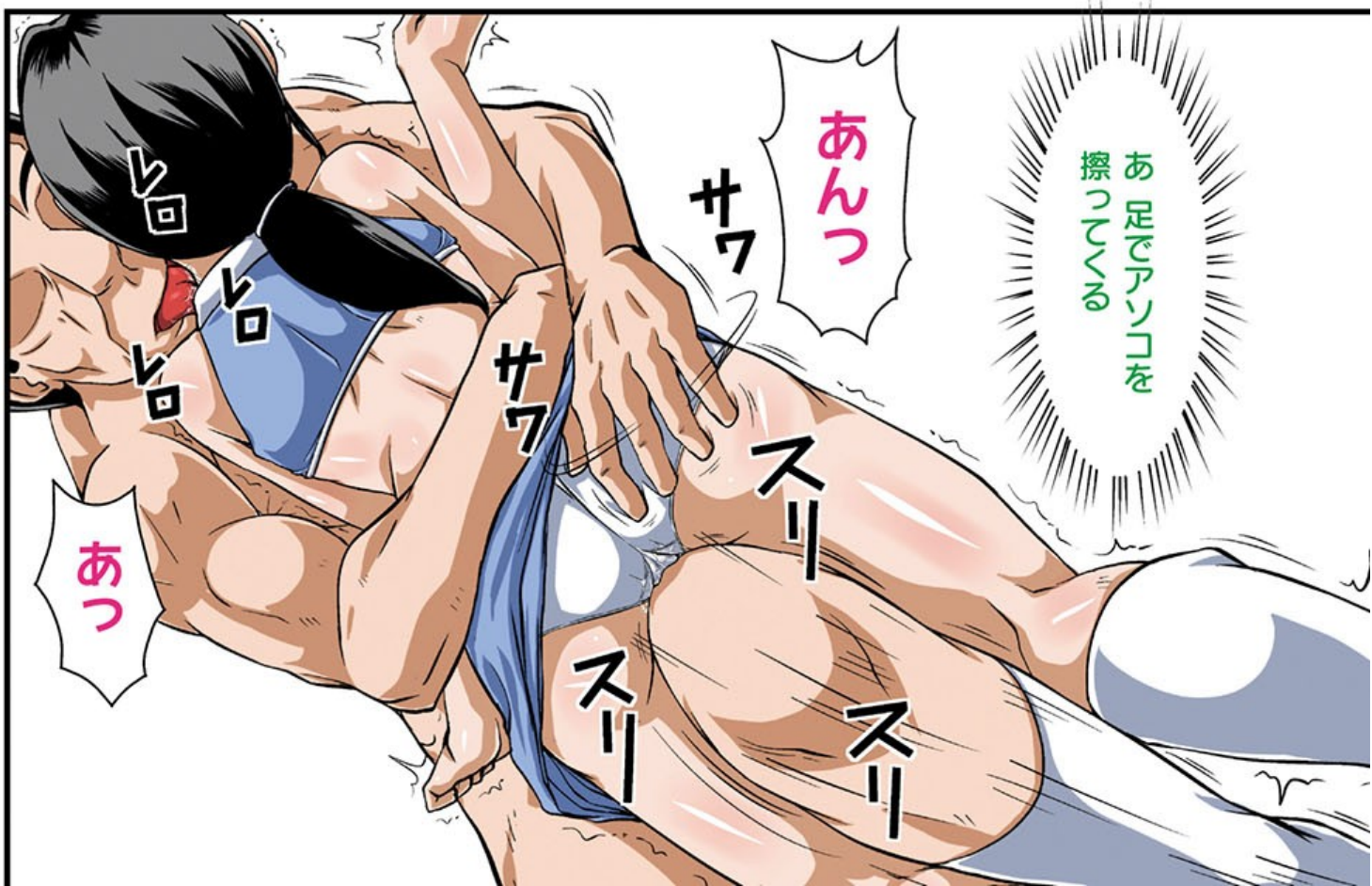
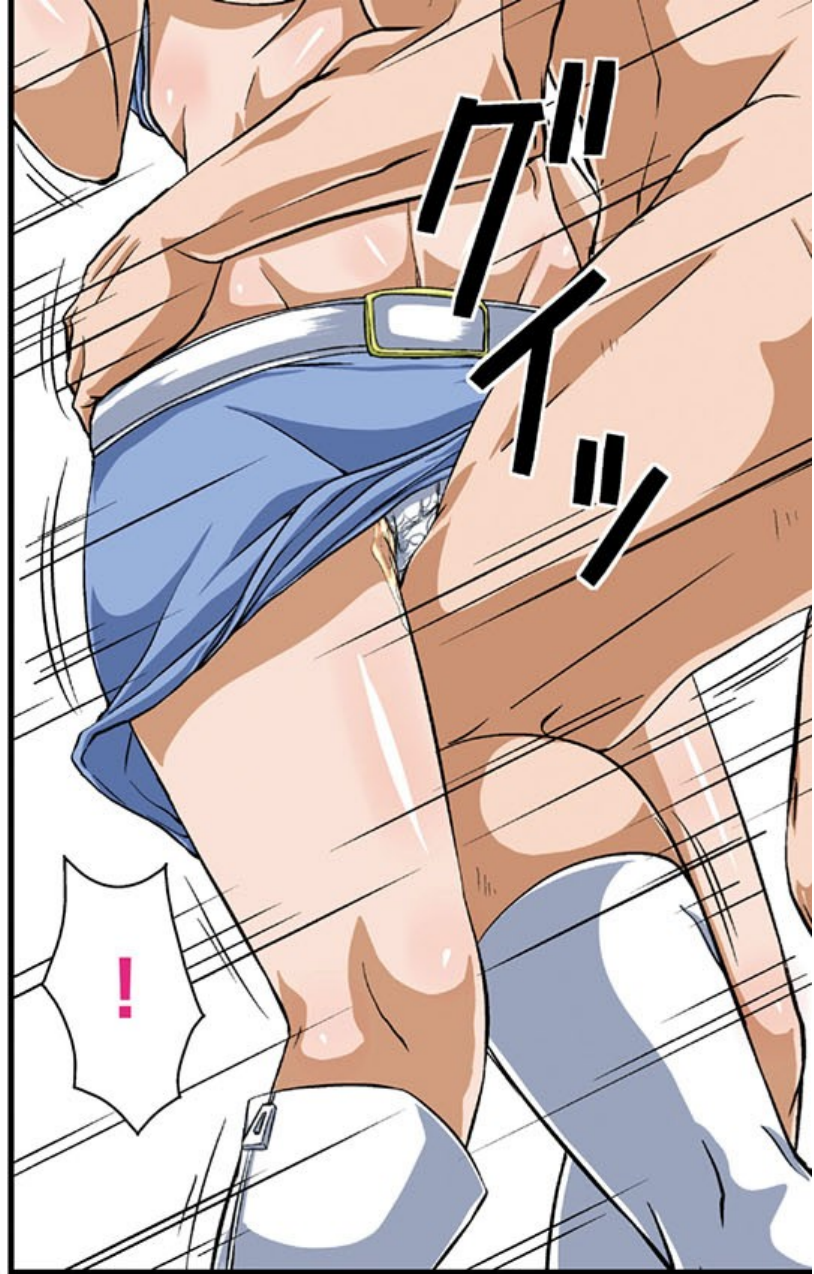


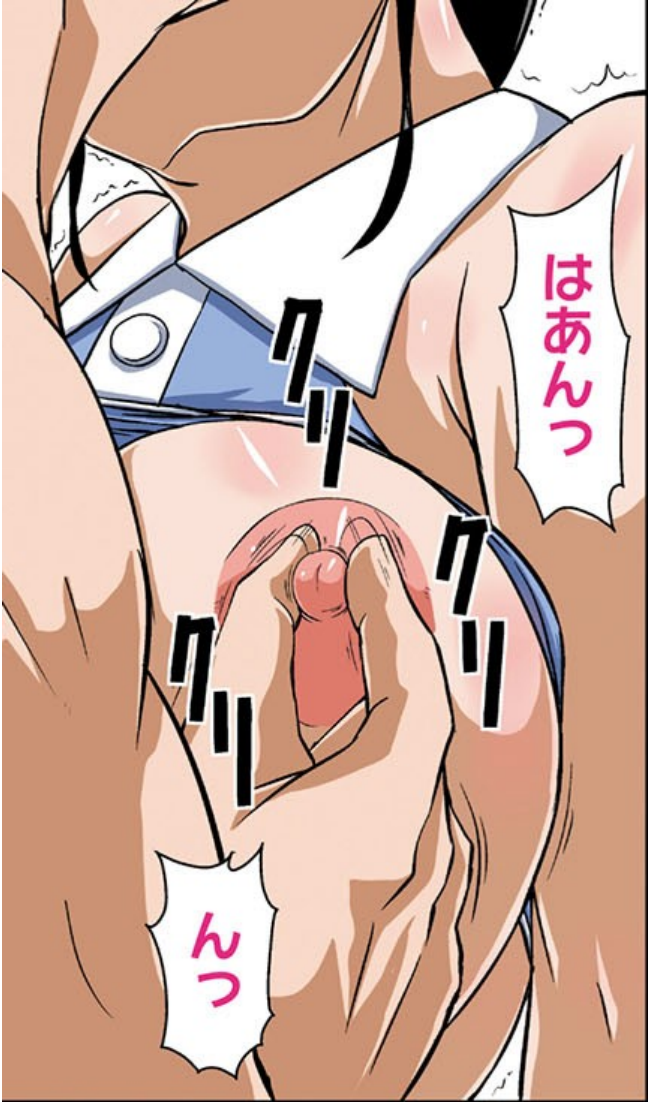


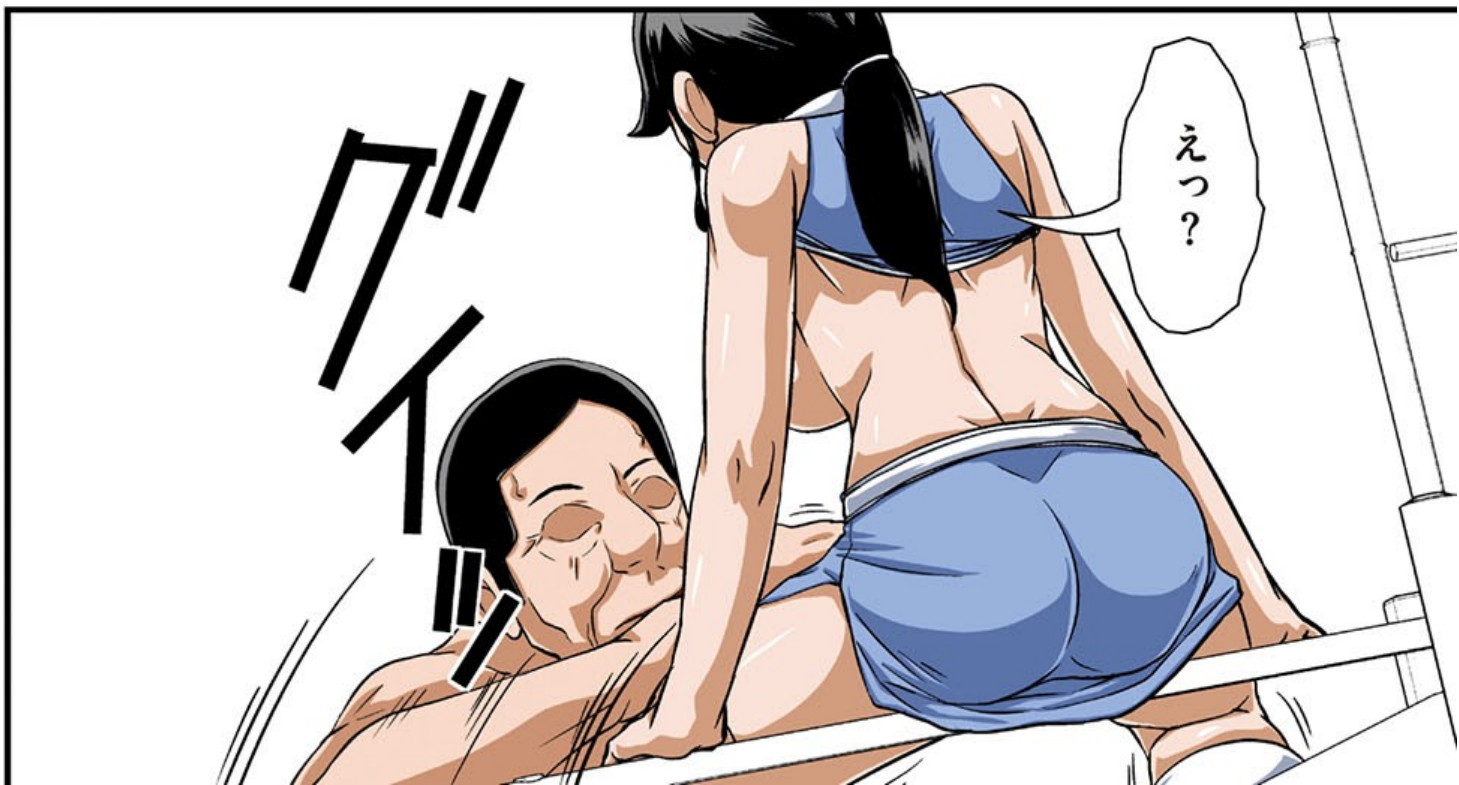


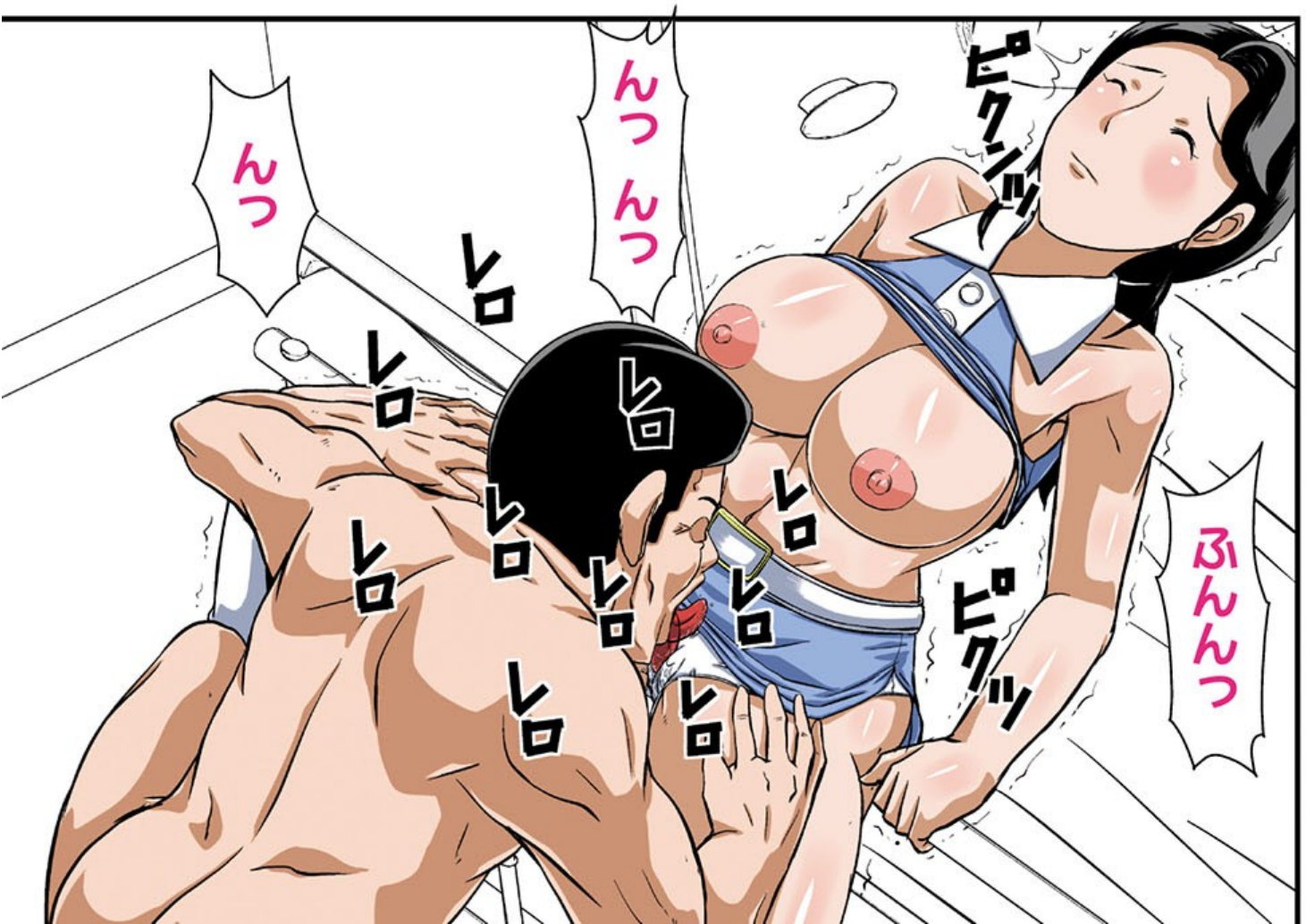
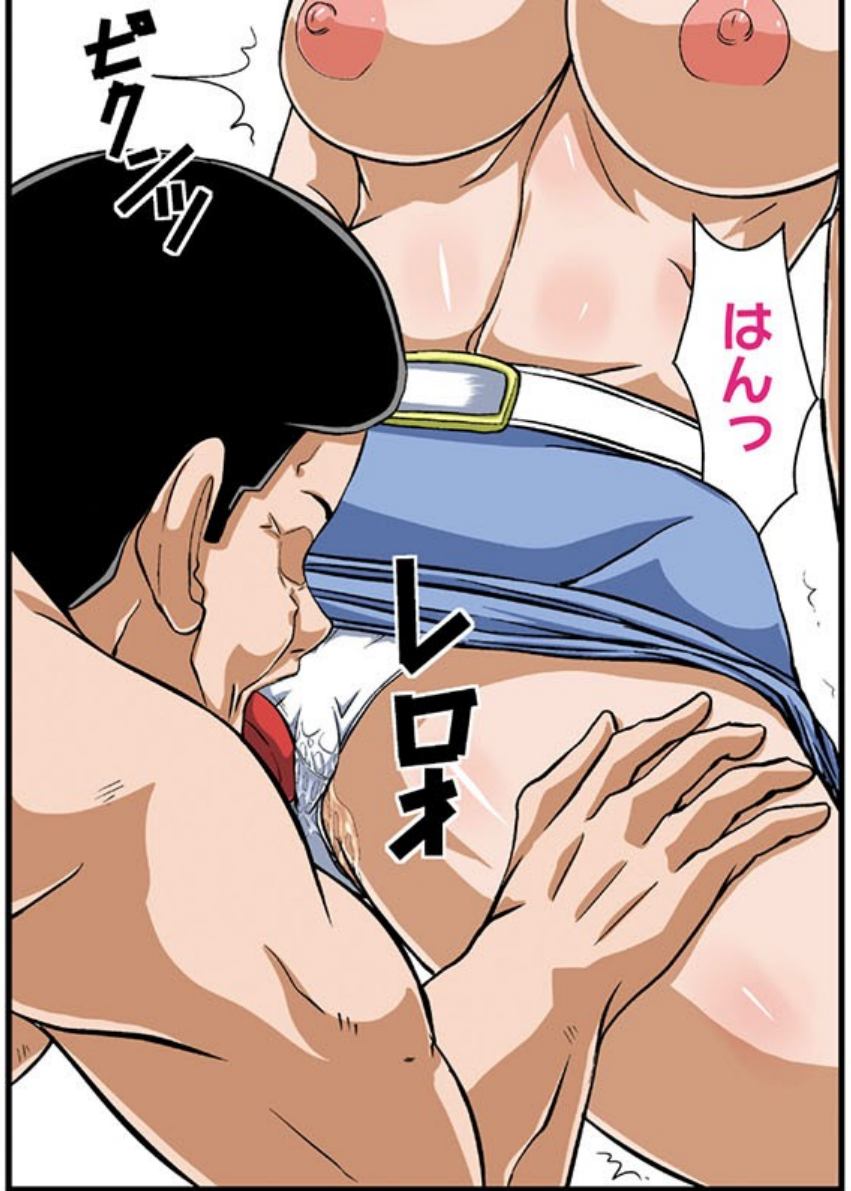






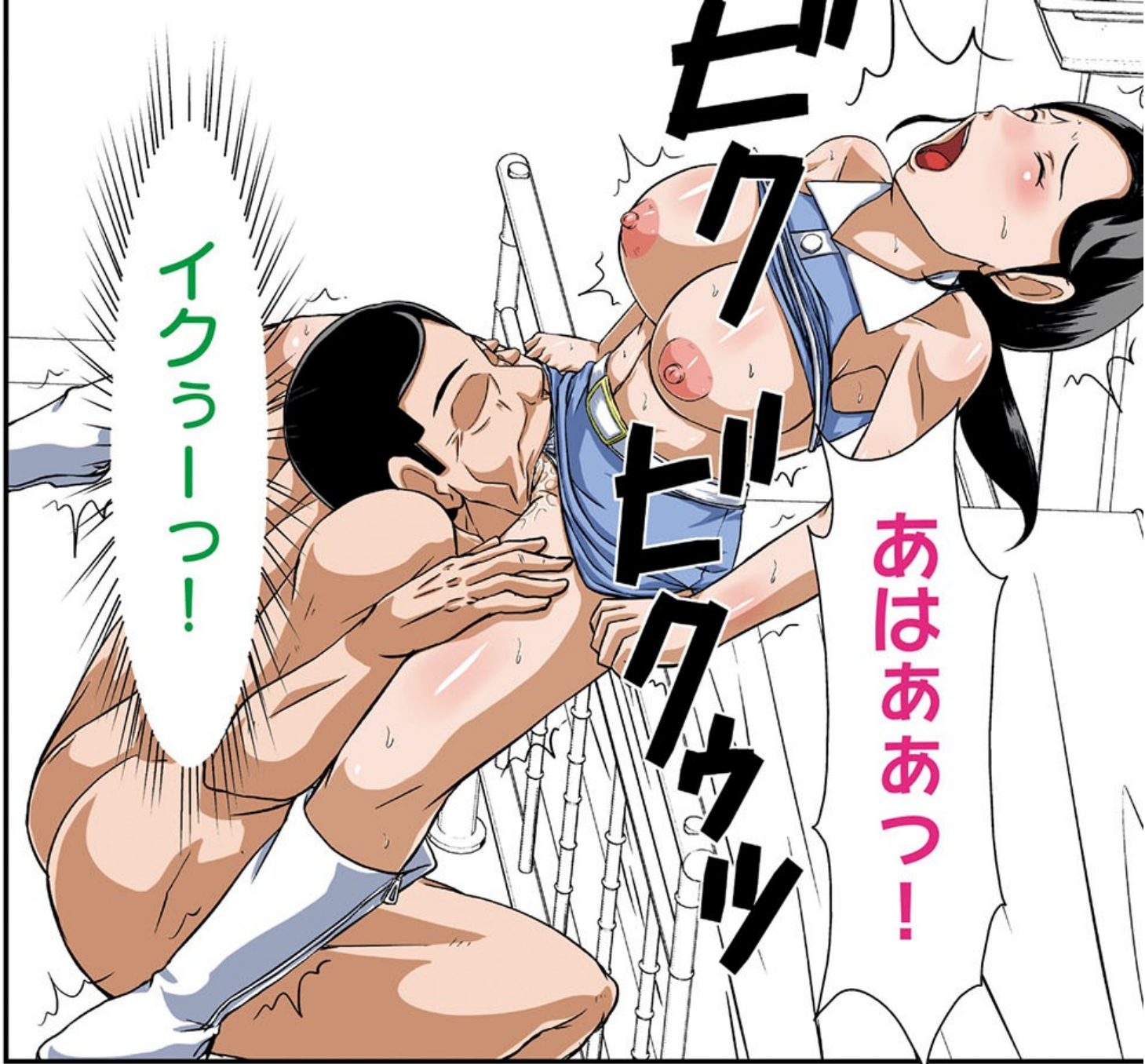








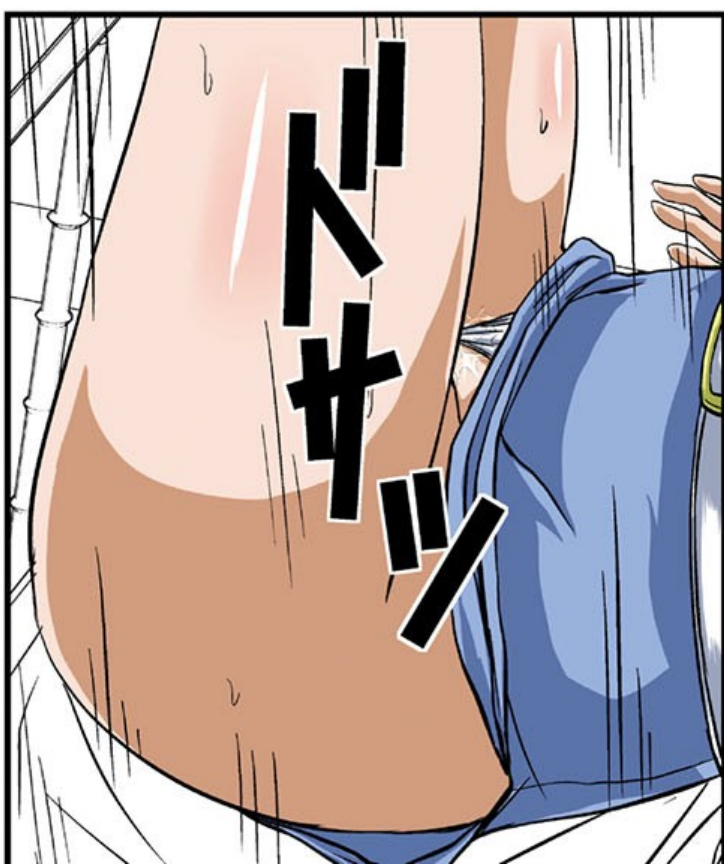




イクうーっ!

あはああつ!

ドク  
ク  
ドク  
ク  
ドク  
ク  
ドク  
ク



ドク  
ク  
ドク  
ク  
ドク  
ク

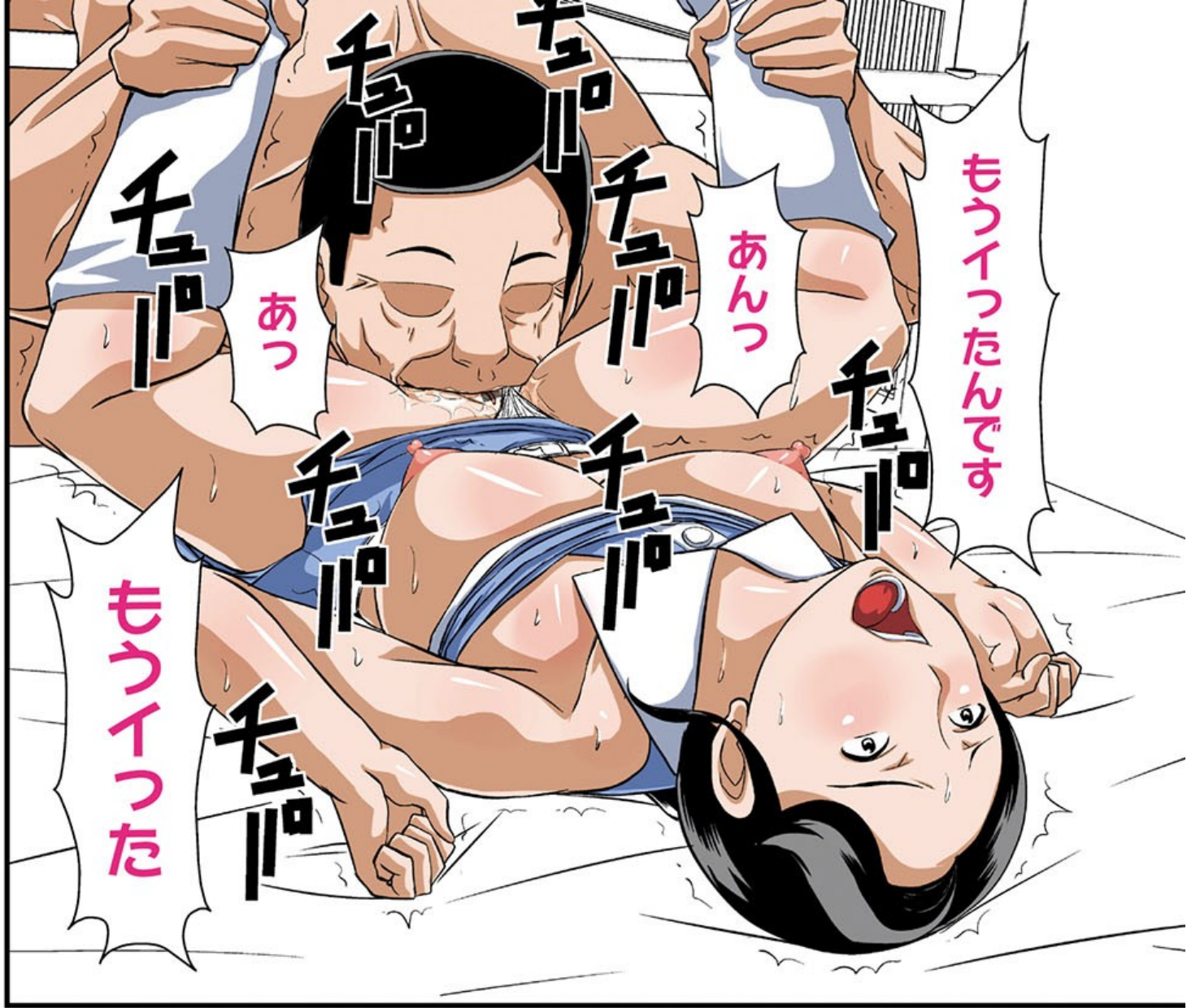


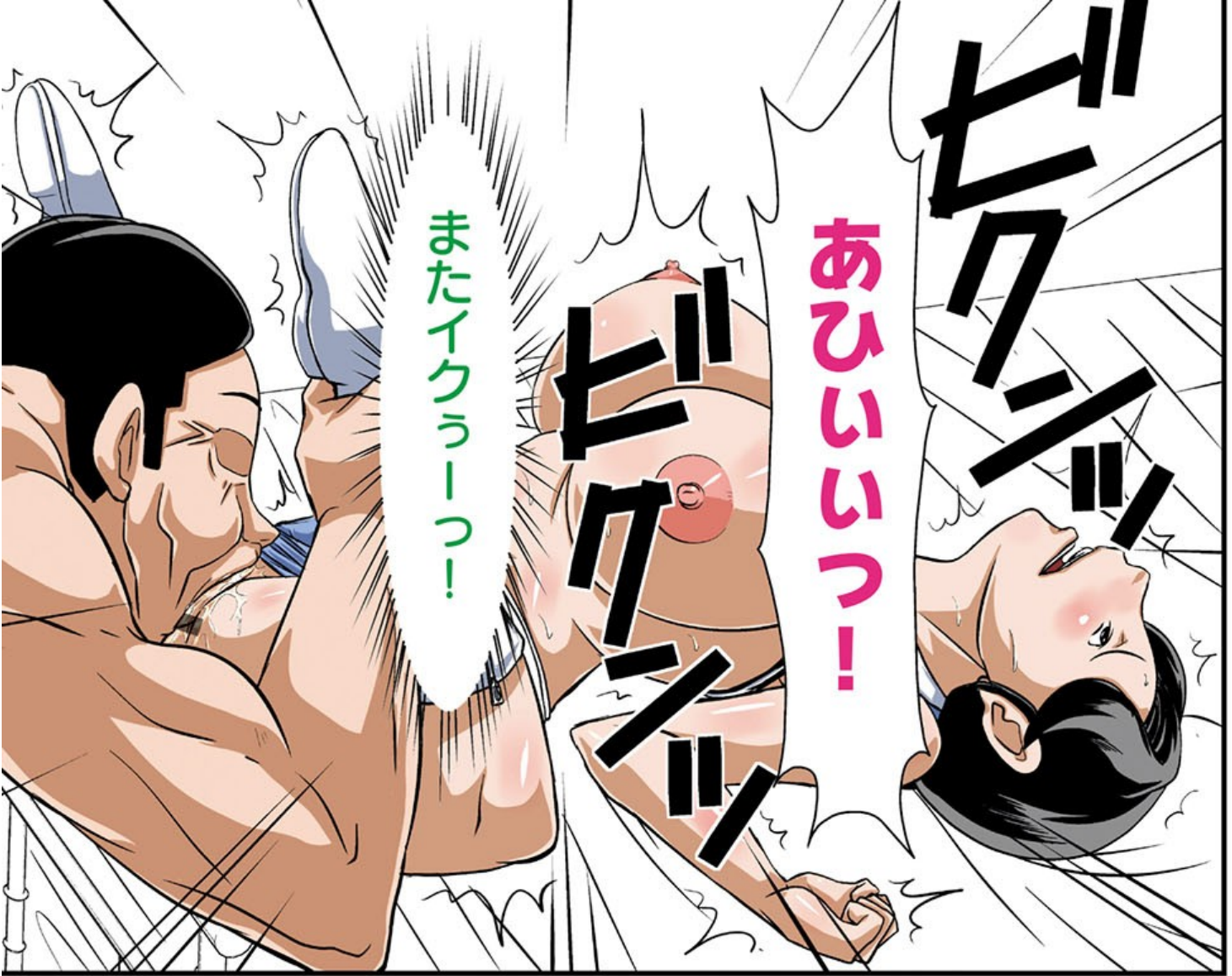
は…あつ

ドク  
ク

ドク  
ク







またイクうーっ!

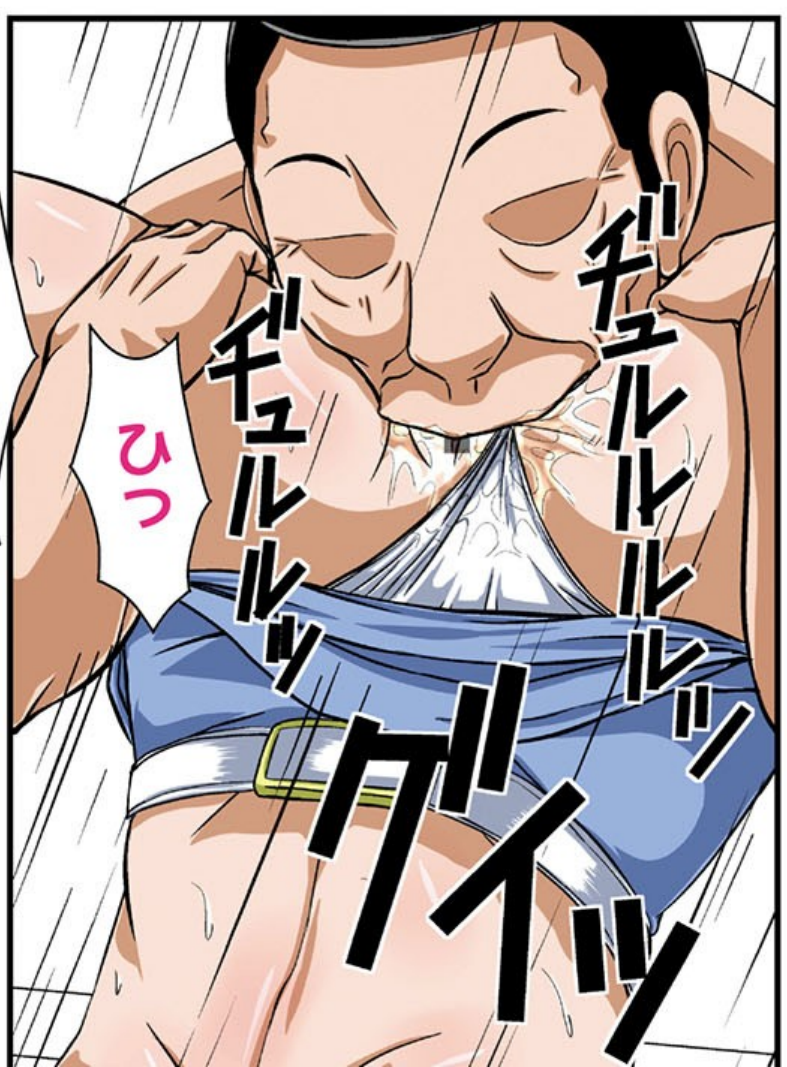
あひいっ!

ヒク  
グニッ



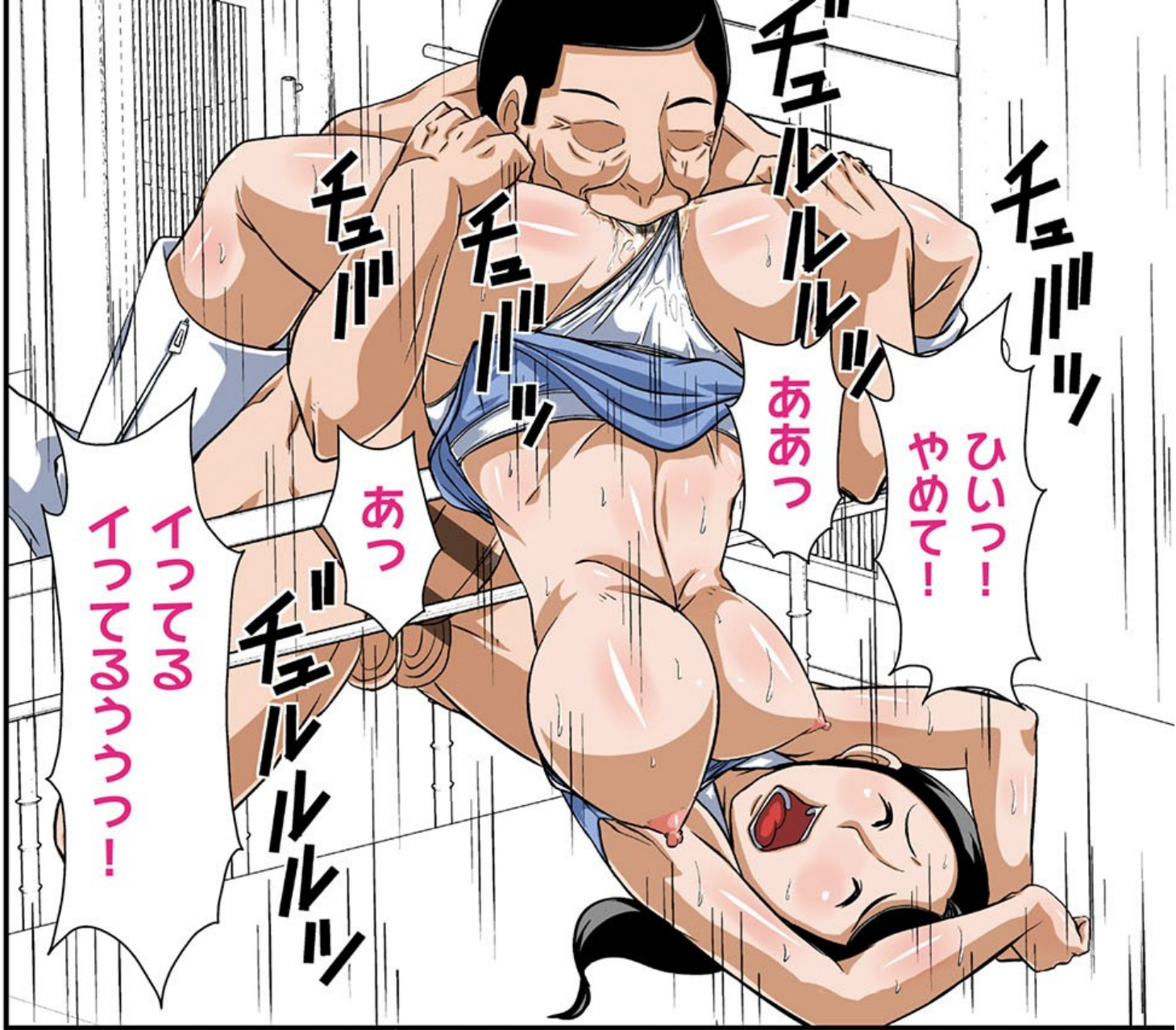
イクッ...

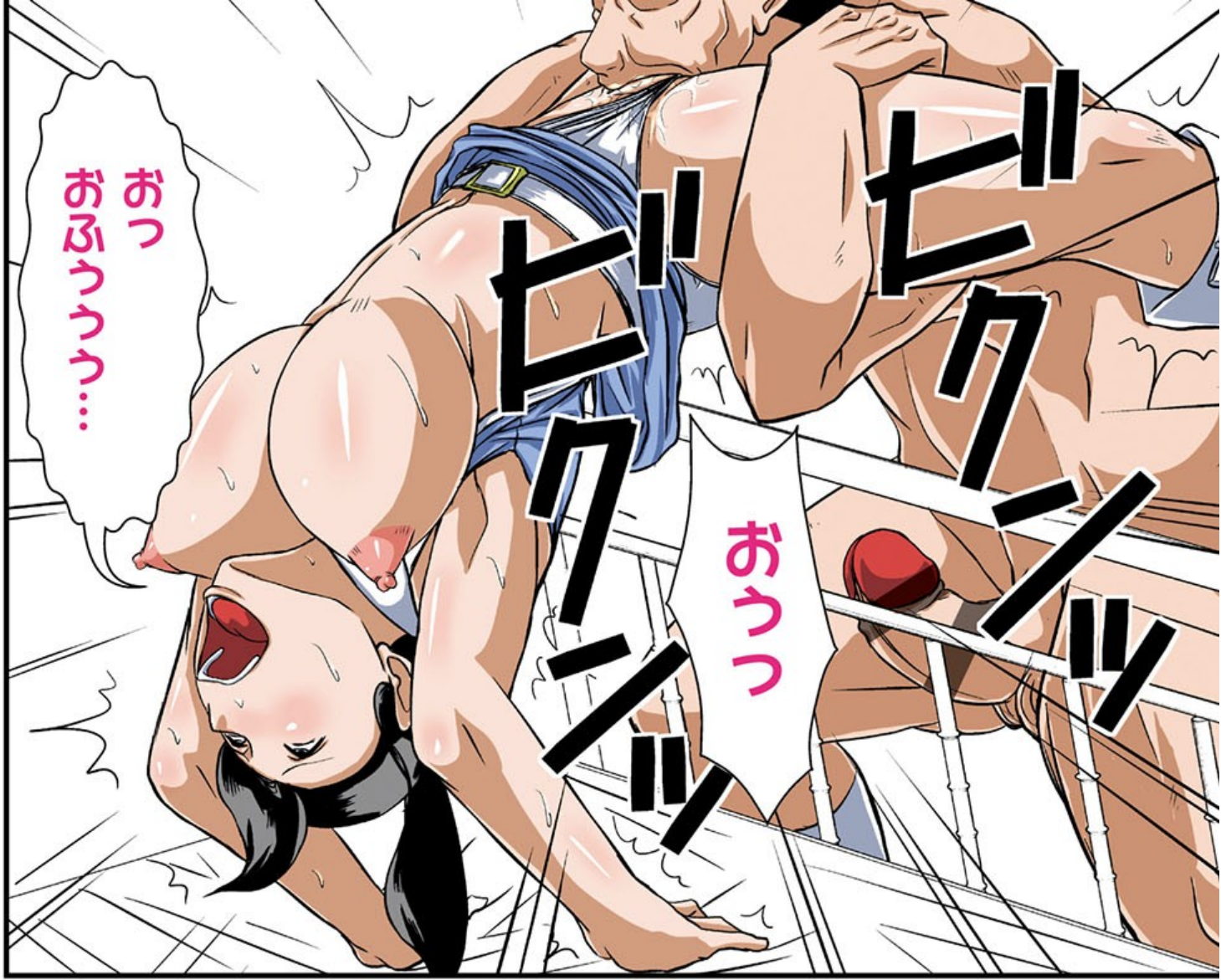
だめっ  
もうイクてる!

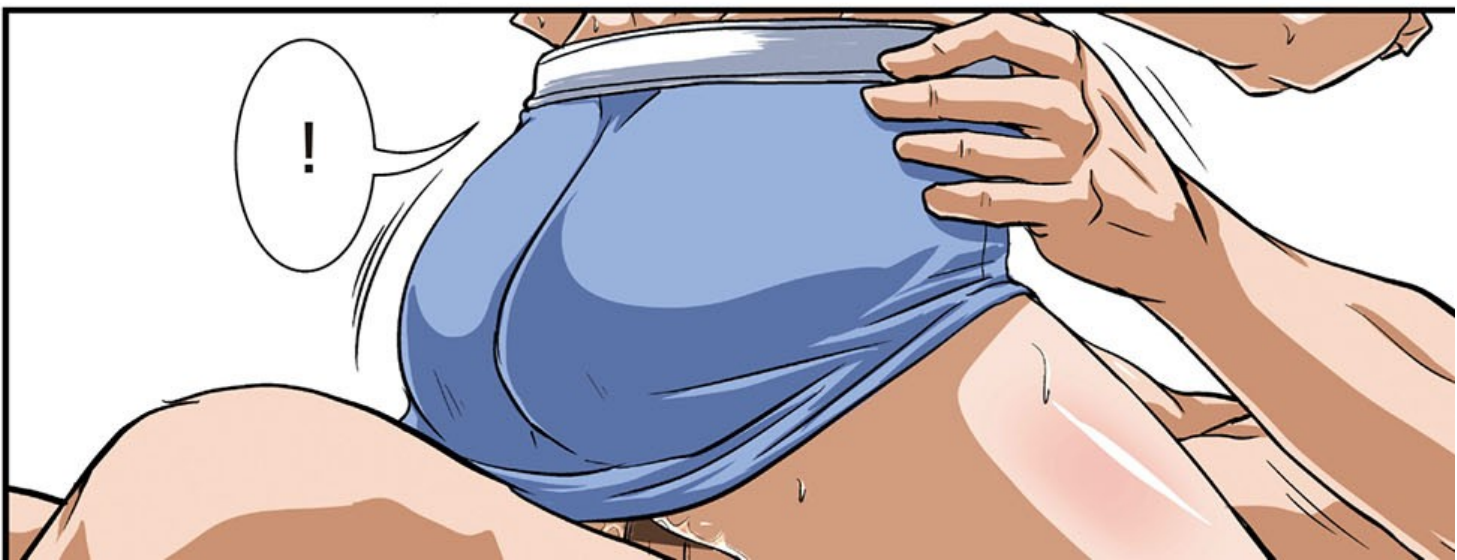
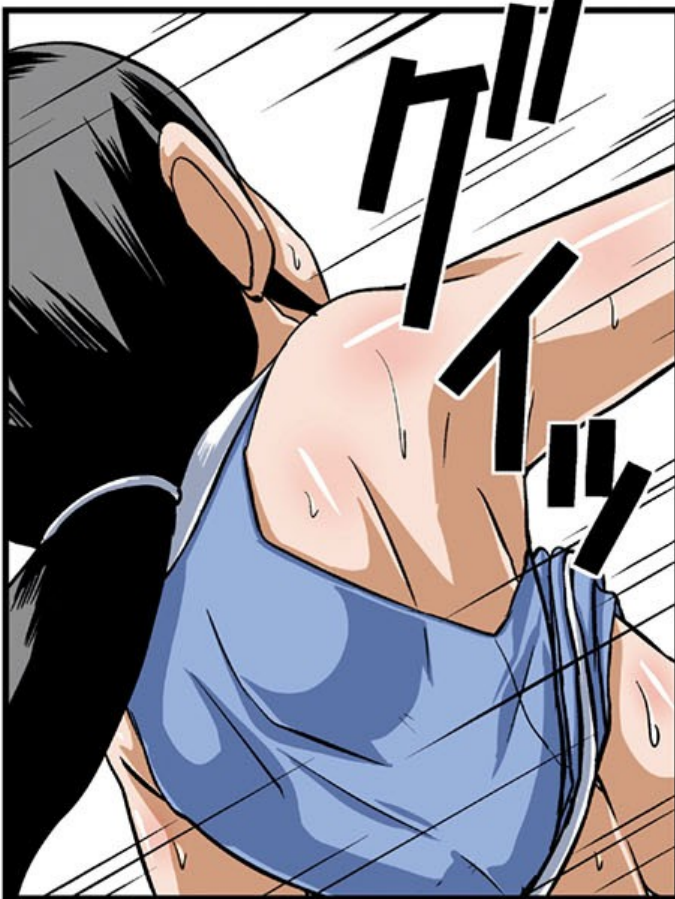


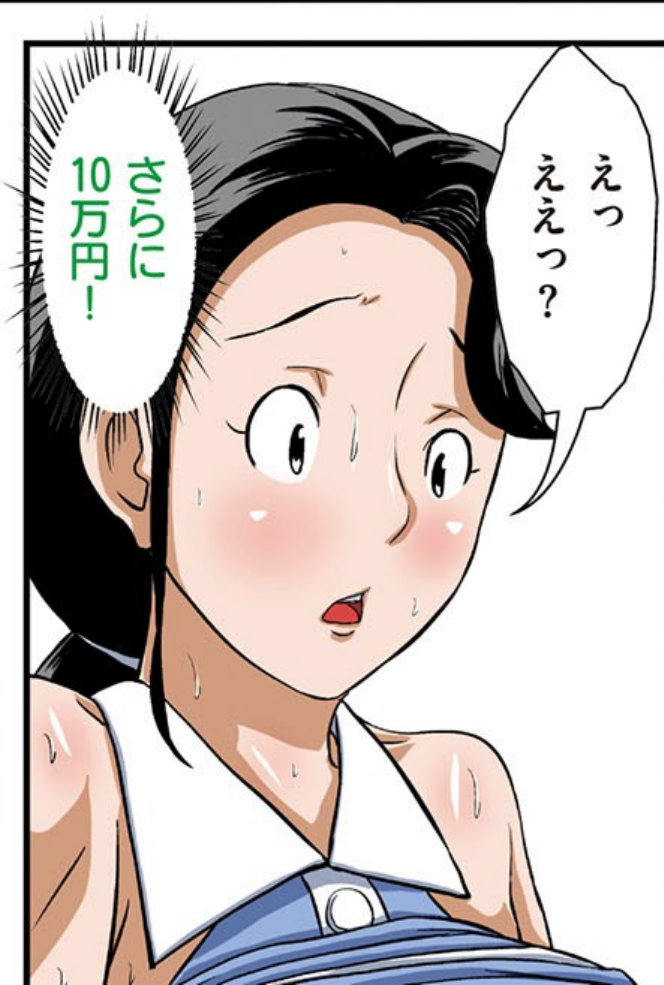
ひっ

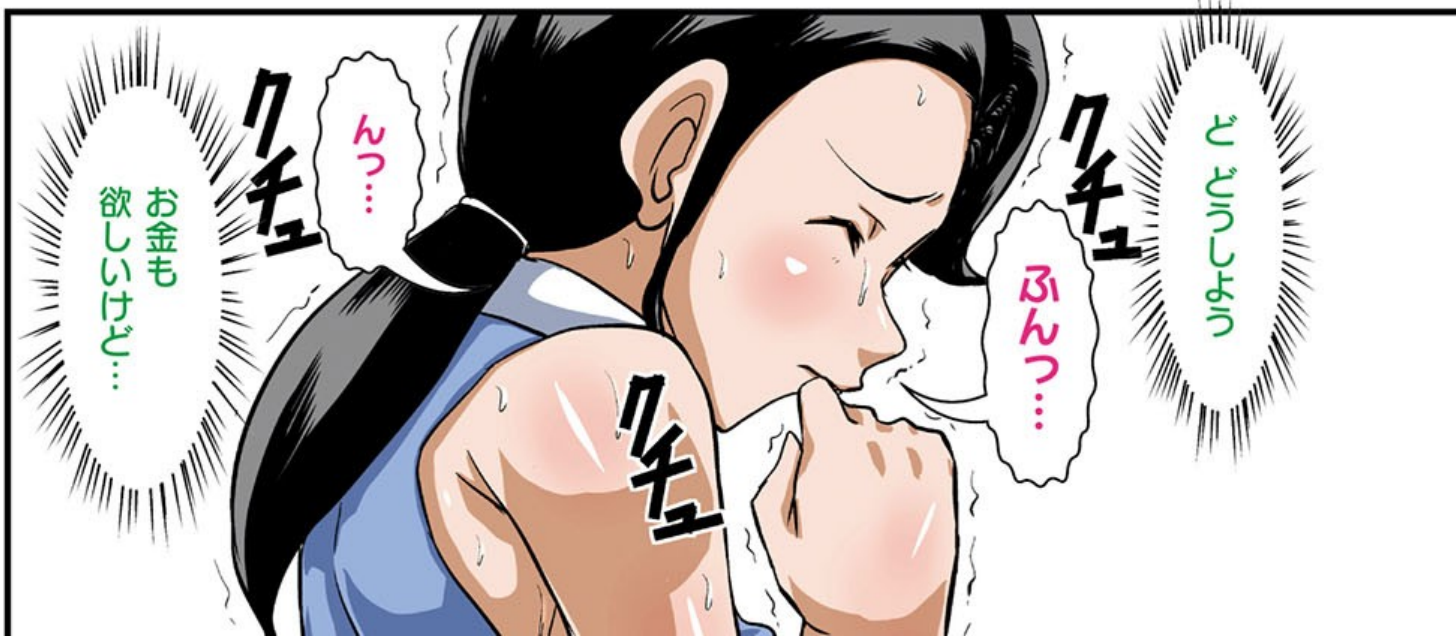
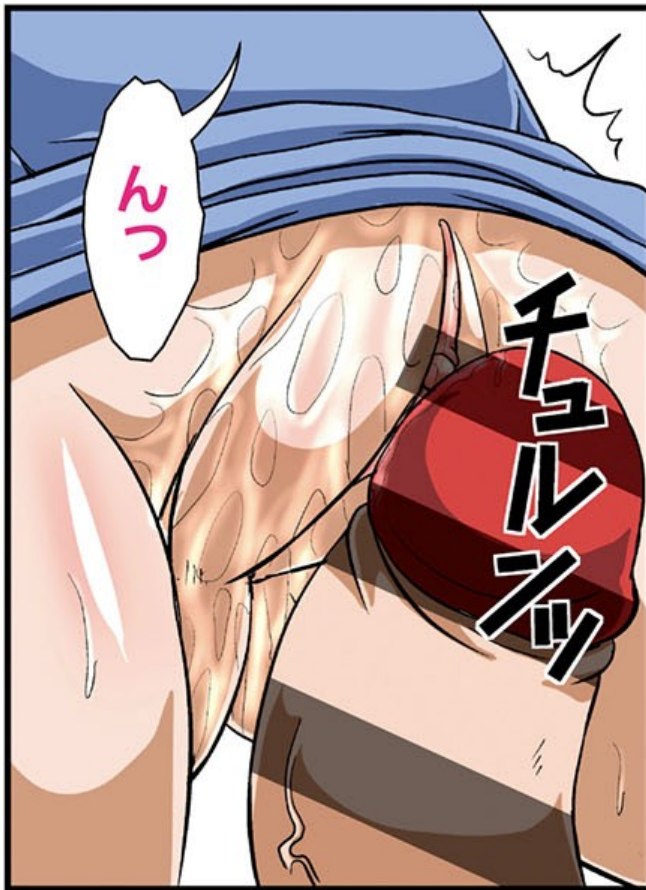
チユルルッ  
グニッ







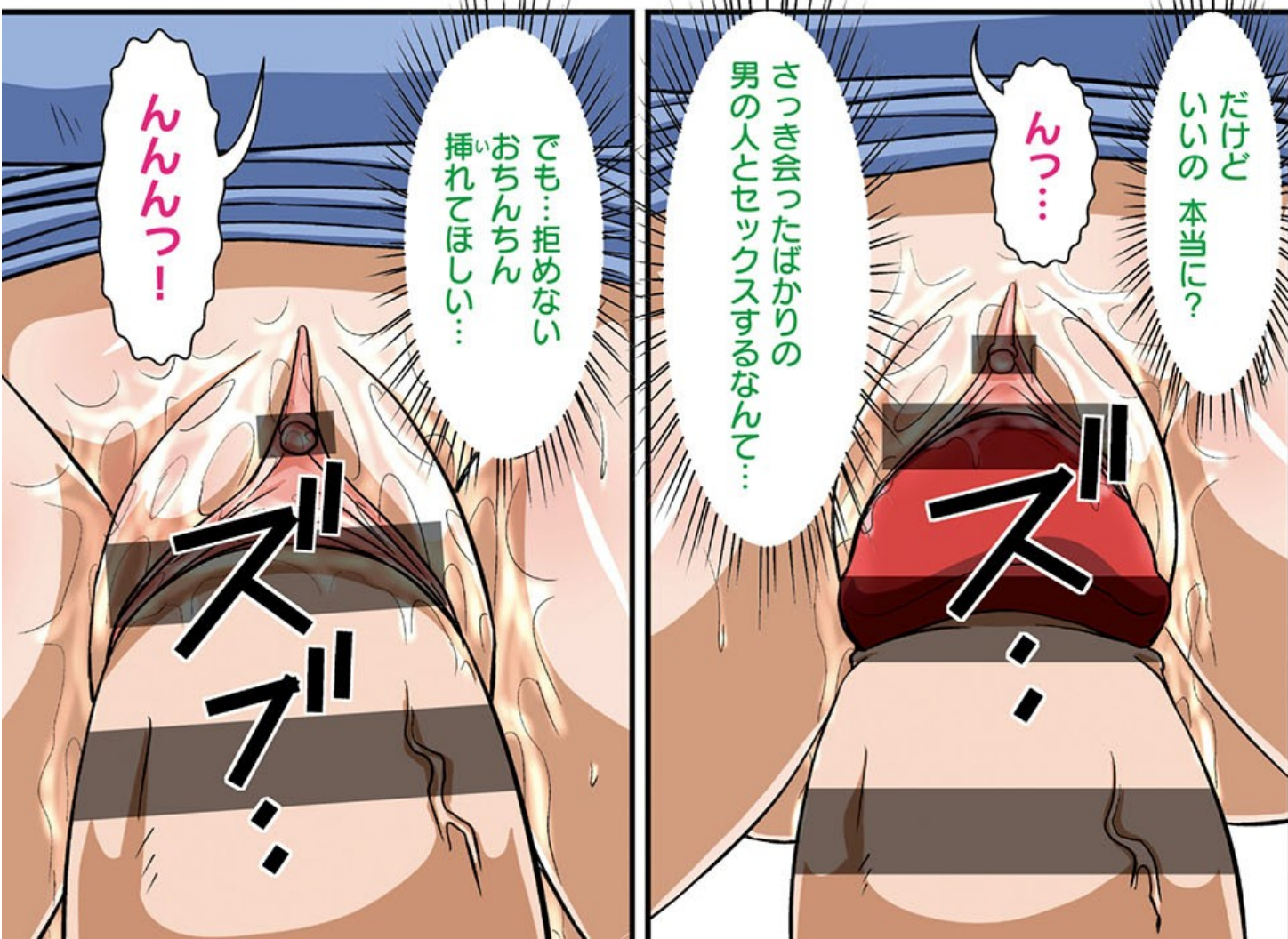






それよりも  
連続でイカされて

私がおちんちんを  
欲しくなっちゃってる…



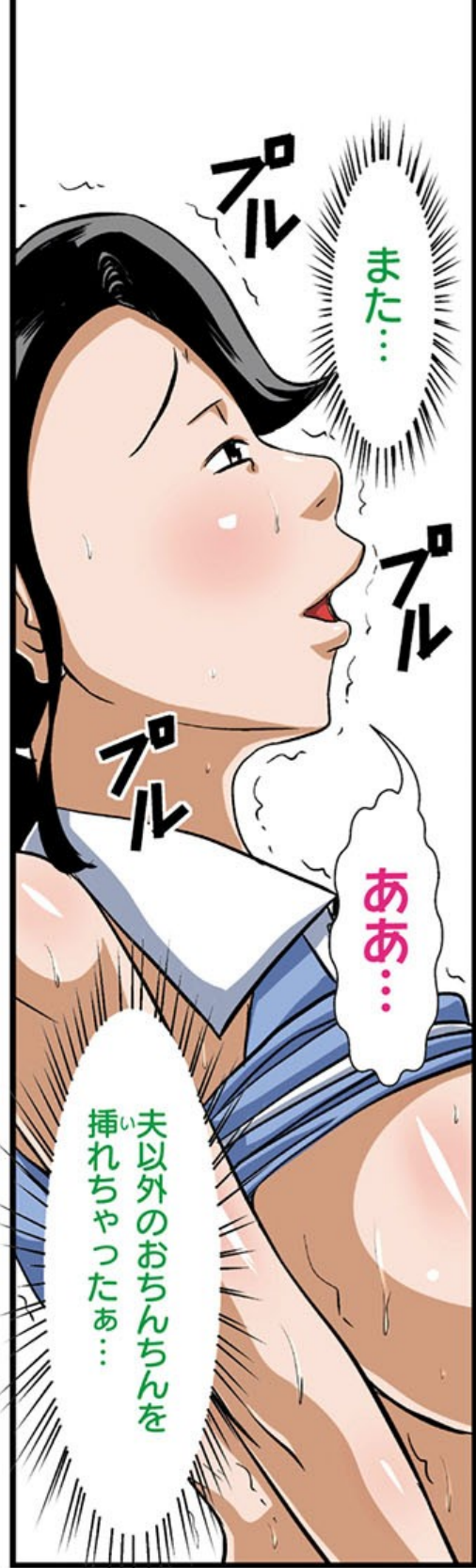
だけど  
いいの本当？

んっ…

さっき会ったばかりの  
男の人とセックスするなんて…

でも…拒めない  
おちんちん  
挿れてほしい…

んんっ！







あつ

ズグ

ズググ

ズグ

んっ

んっ

ズグ

ゆっくりなのに  
気持ちいいー!



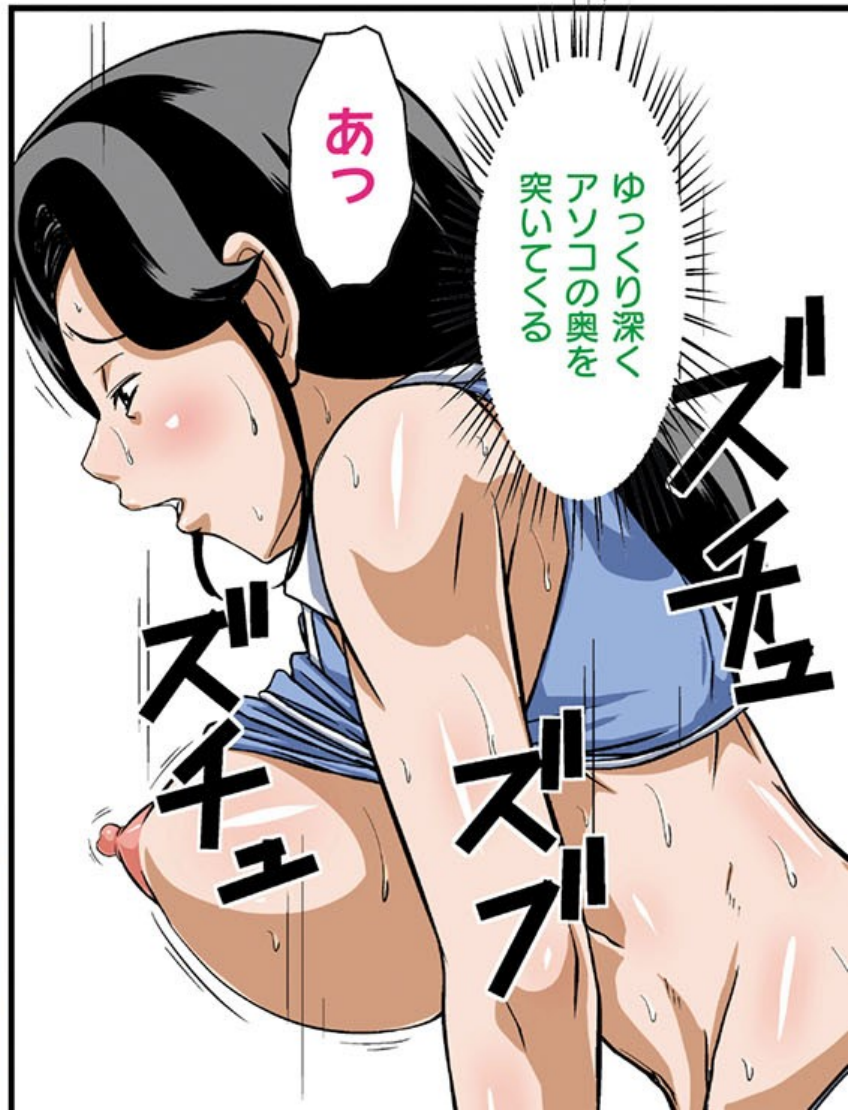
はっ

ズグ

だめこれ  
ゆっくりなのに...

ズグ

ズググ



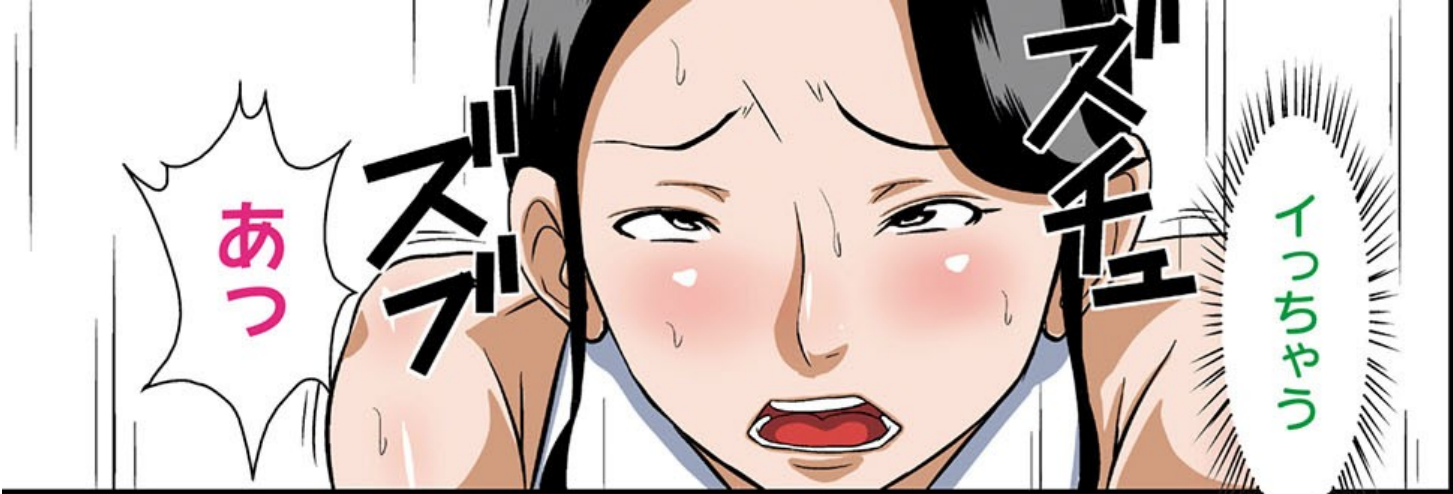
あつ

ゆっくり深く  
アソコの奥を  
突いてくる

ズグ

ズググ

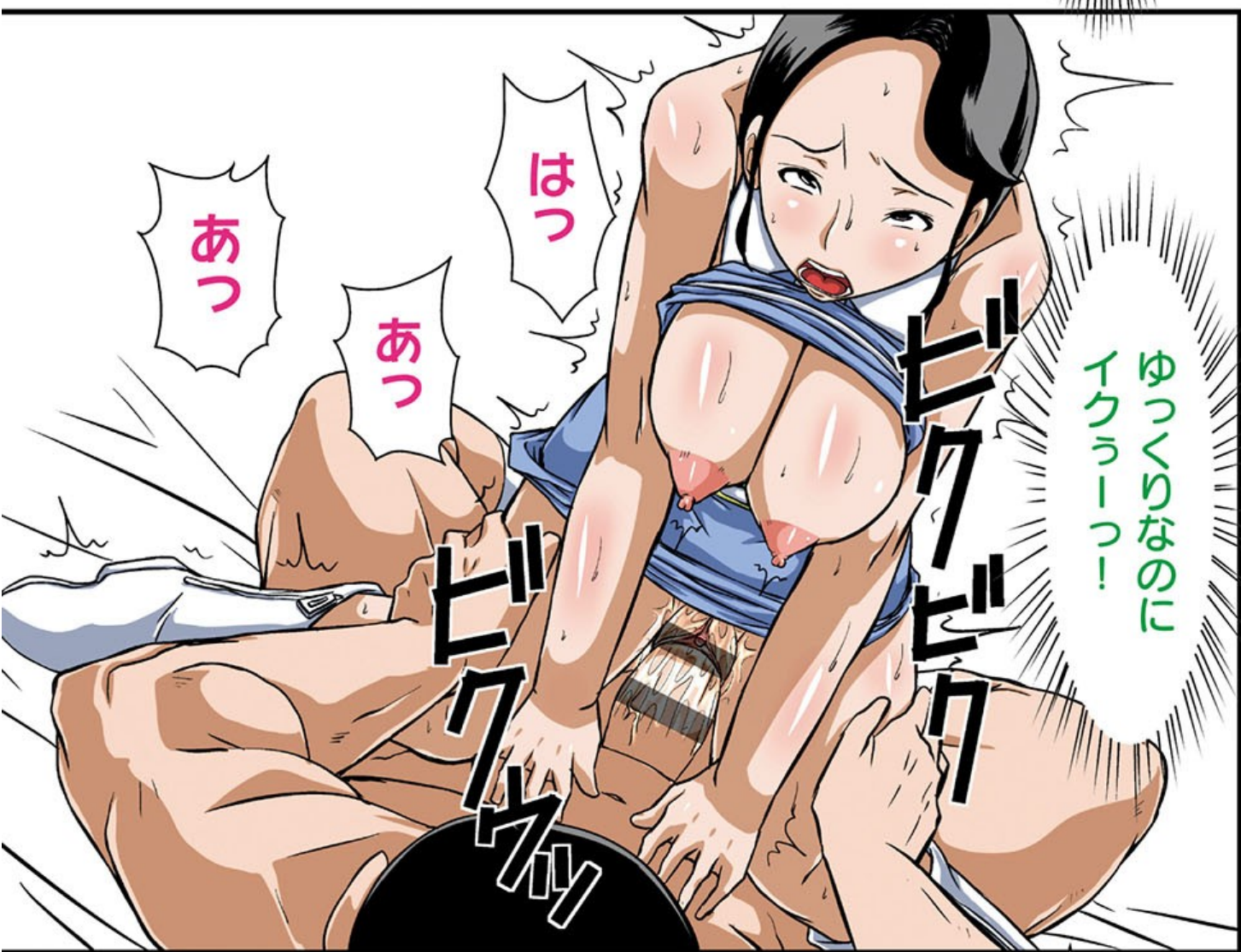
ズグ



あっ

ズグ  
ズグ

イっちゃう



あっ

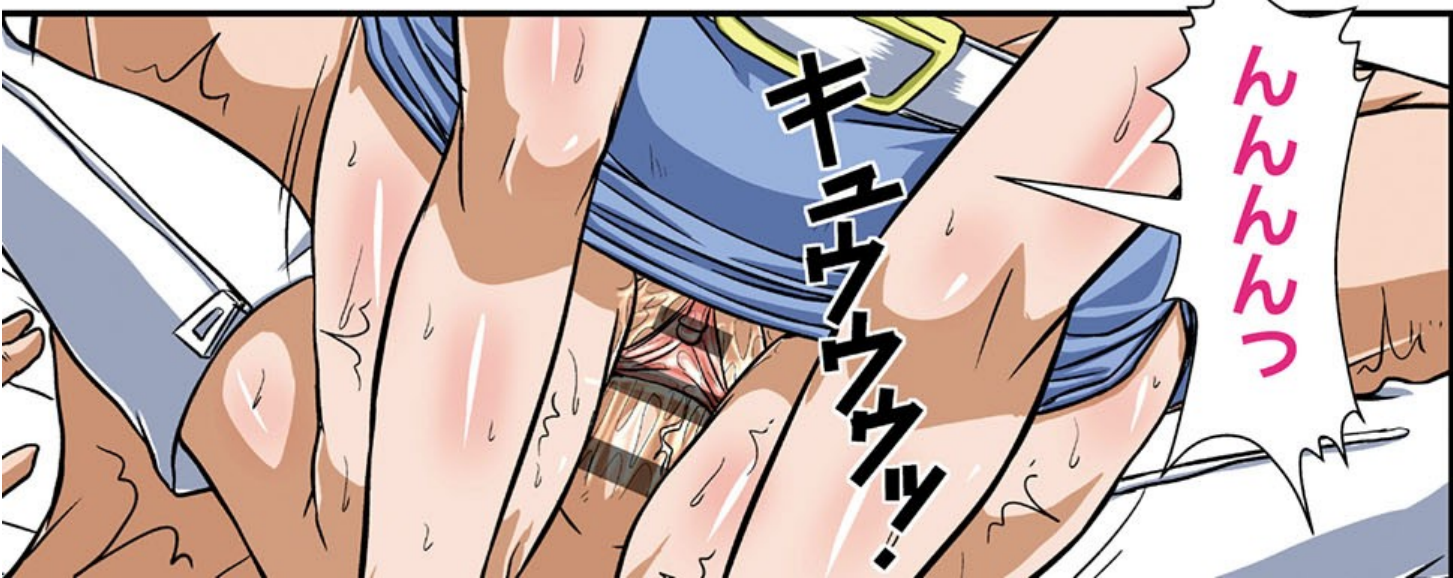
あっ

はっ

ヒク  
ヒク  
ヒク

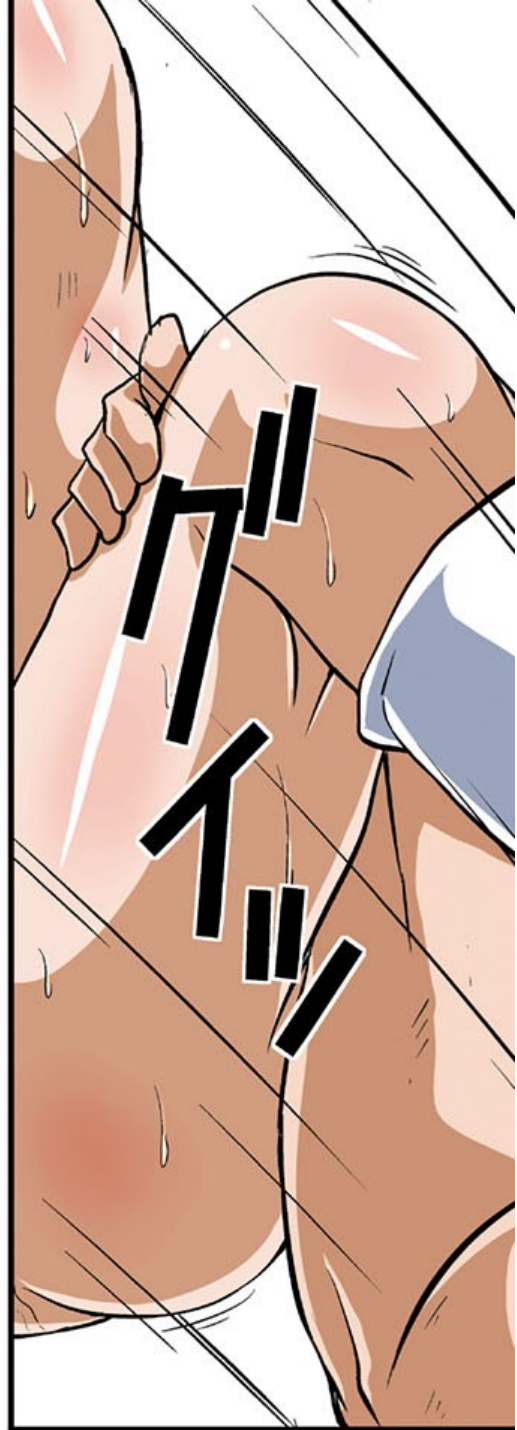
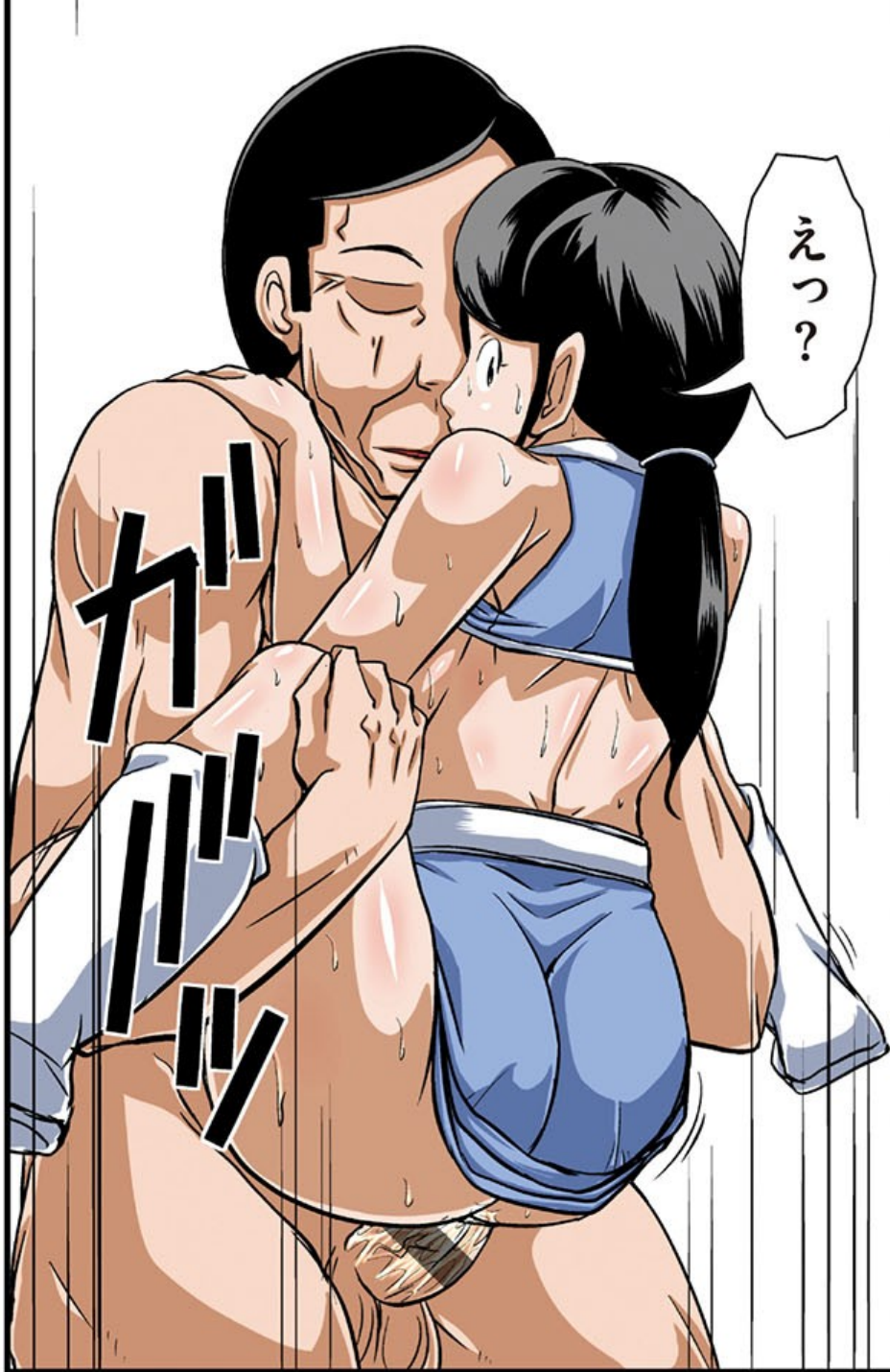
ヒク  
ヒク  
ヒク

ゆっくりなのに  
イクラーっ!

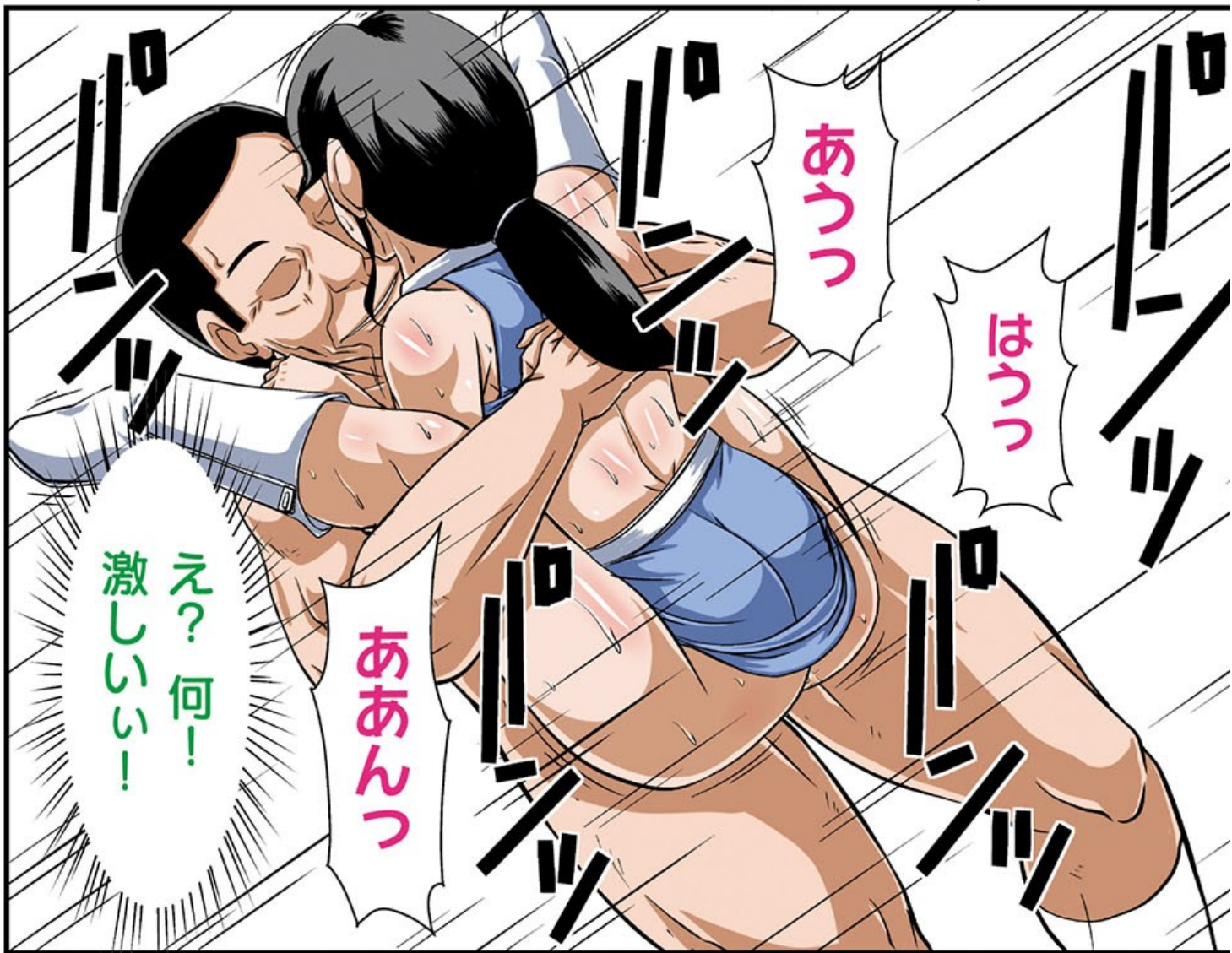


キュ  
キュ  
キュ

んんんっ





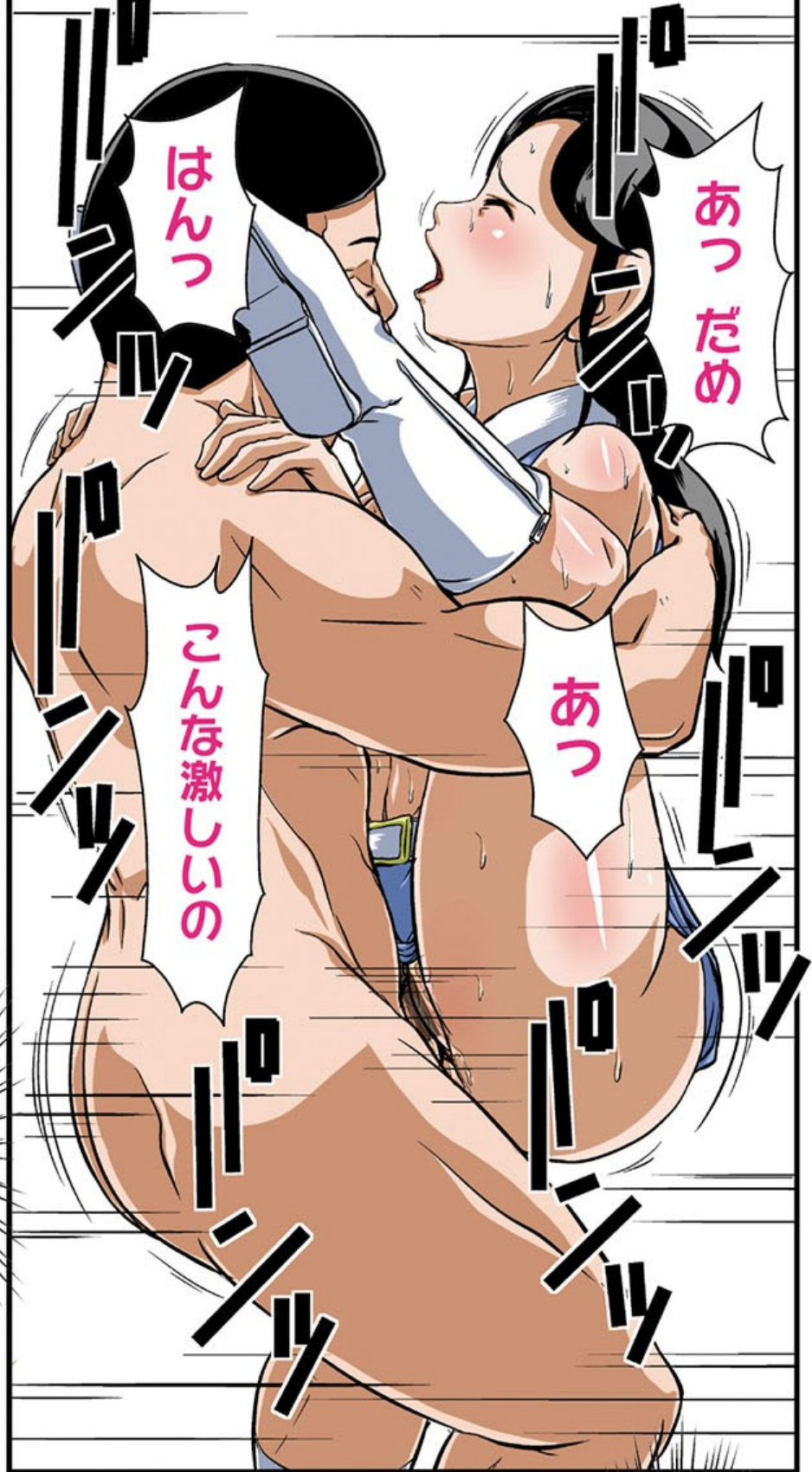




あつ

あつ

私のアソコ  
壊れちゃう!



はんつ

あつだめ

こんな激しいの

あつ

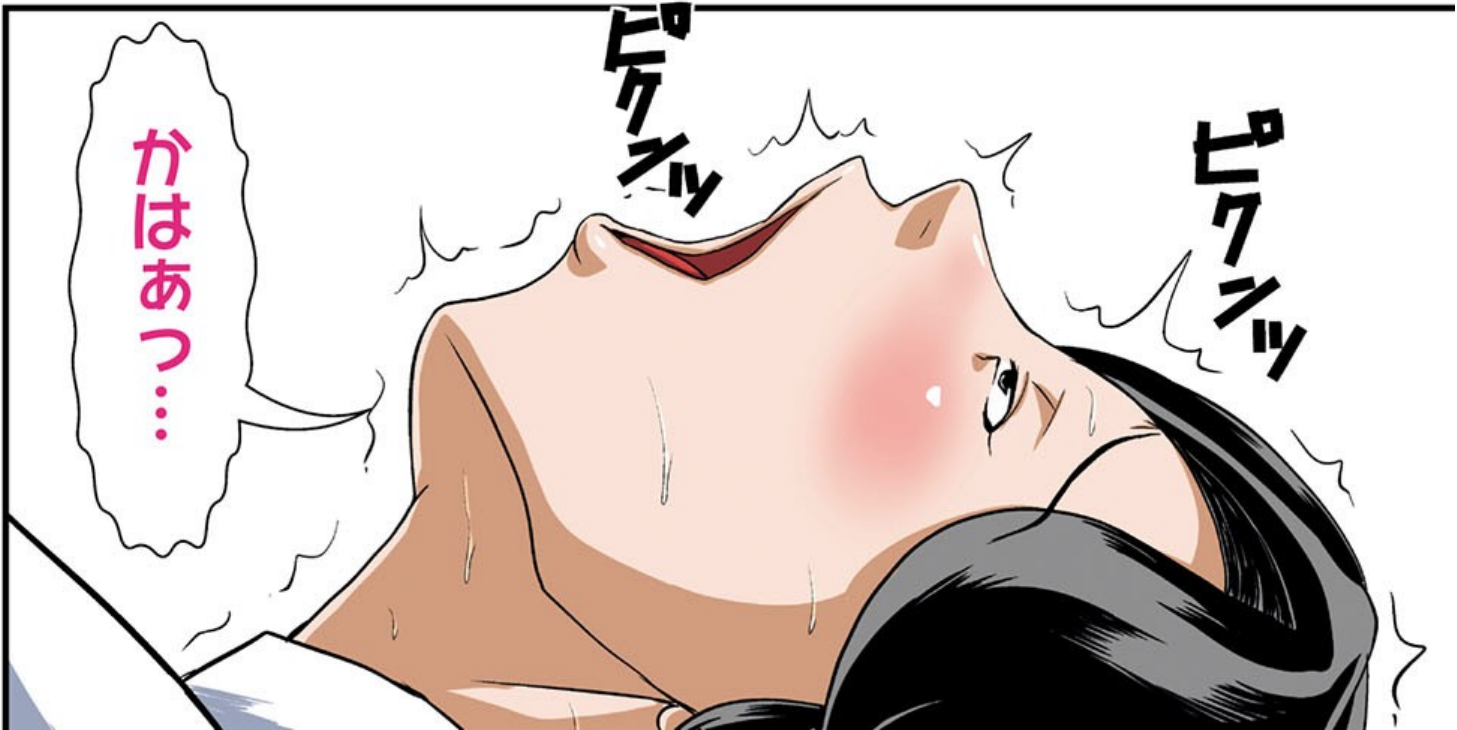
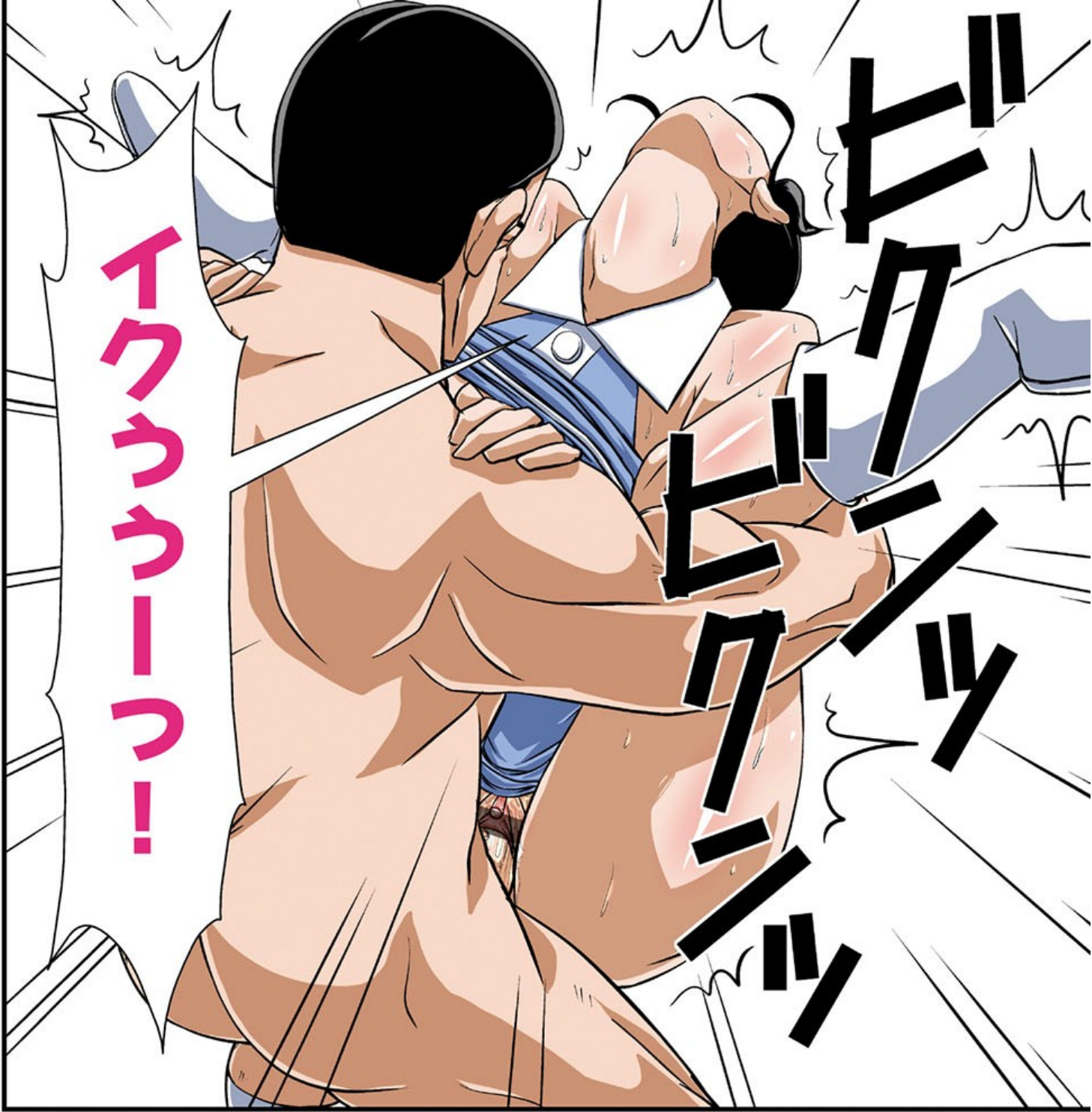


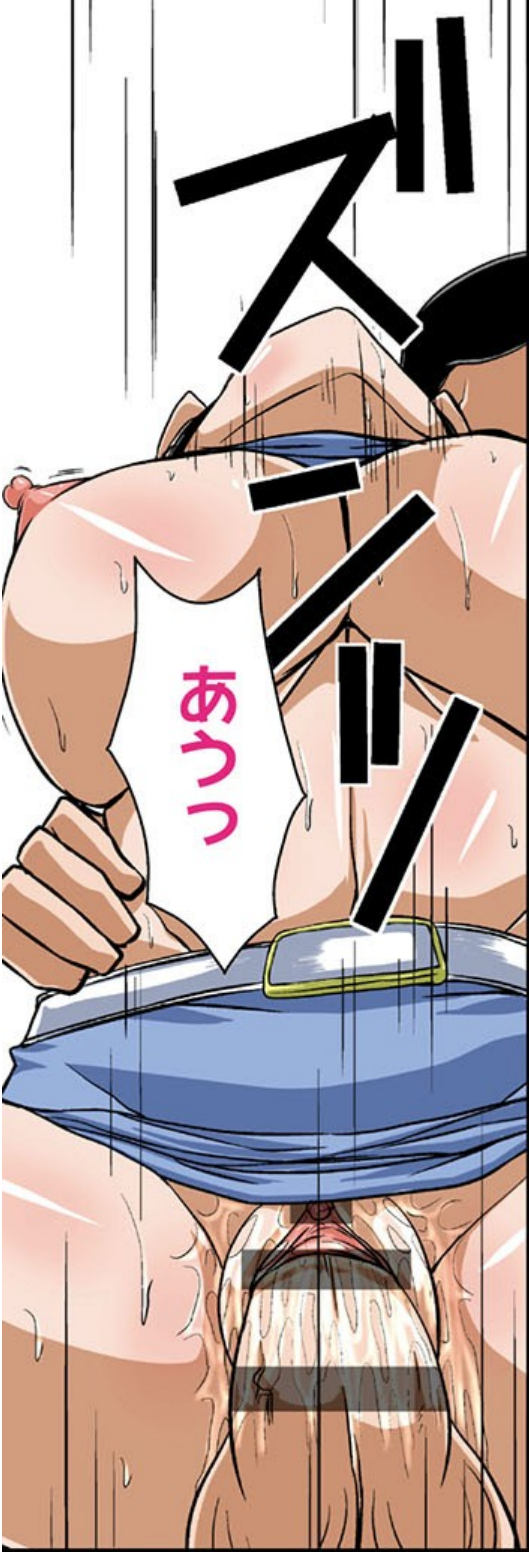
あつ

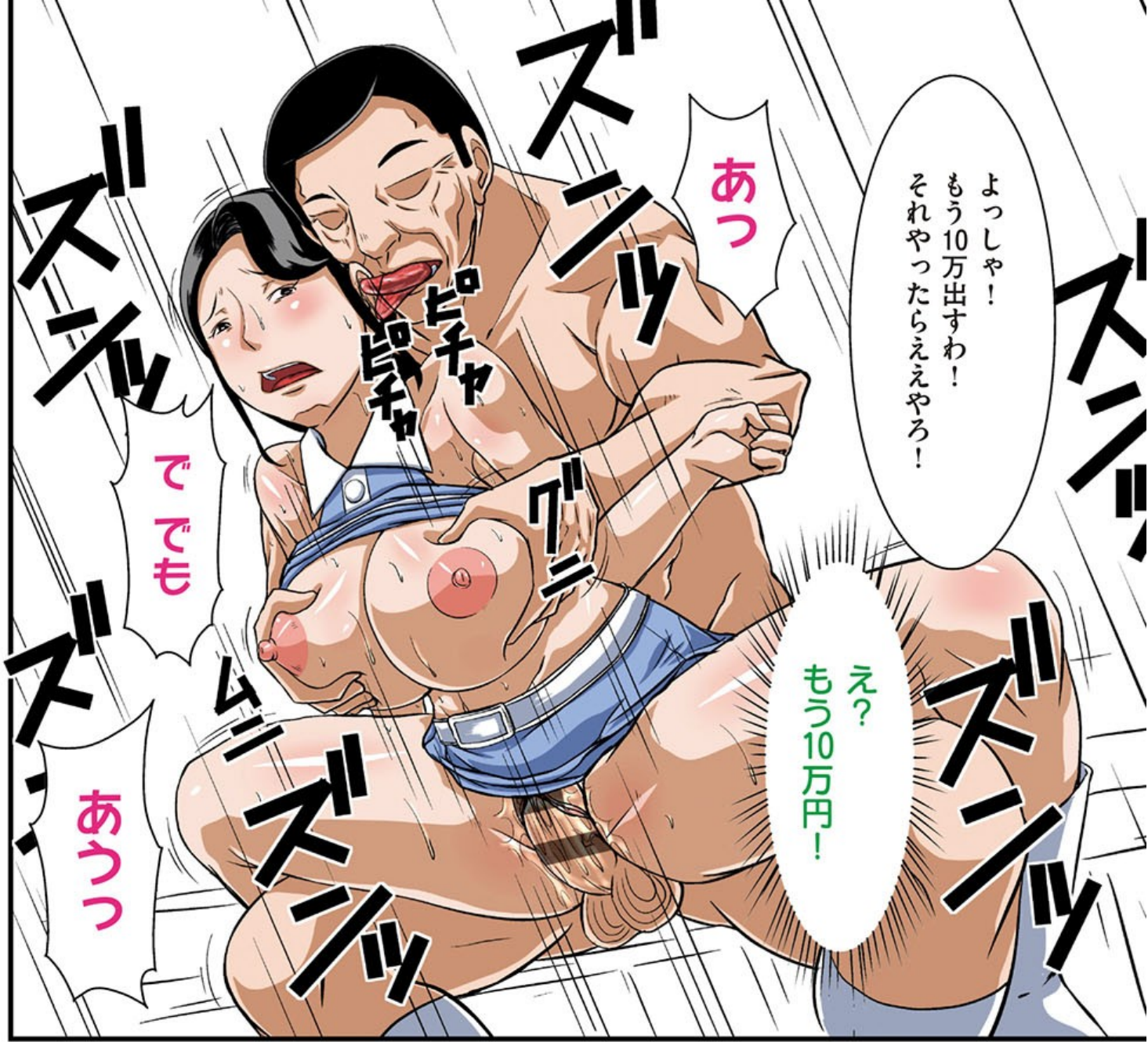
あつ

あつ

イクっ  
またイっちゃう







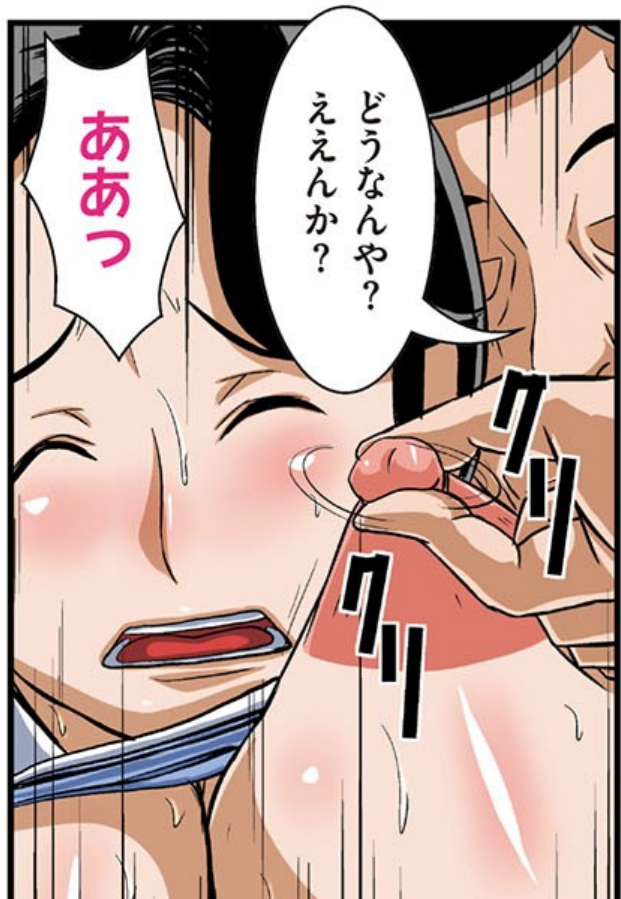
よっしゃ！  
もう10万出すわ！  
それやったらええやろ！

あつ

え？  
もう10万円！

でも

あつ



どうなんや？  
ええんか？

ああつ



もう出すぞ  
ええんやな？

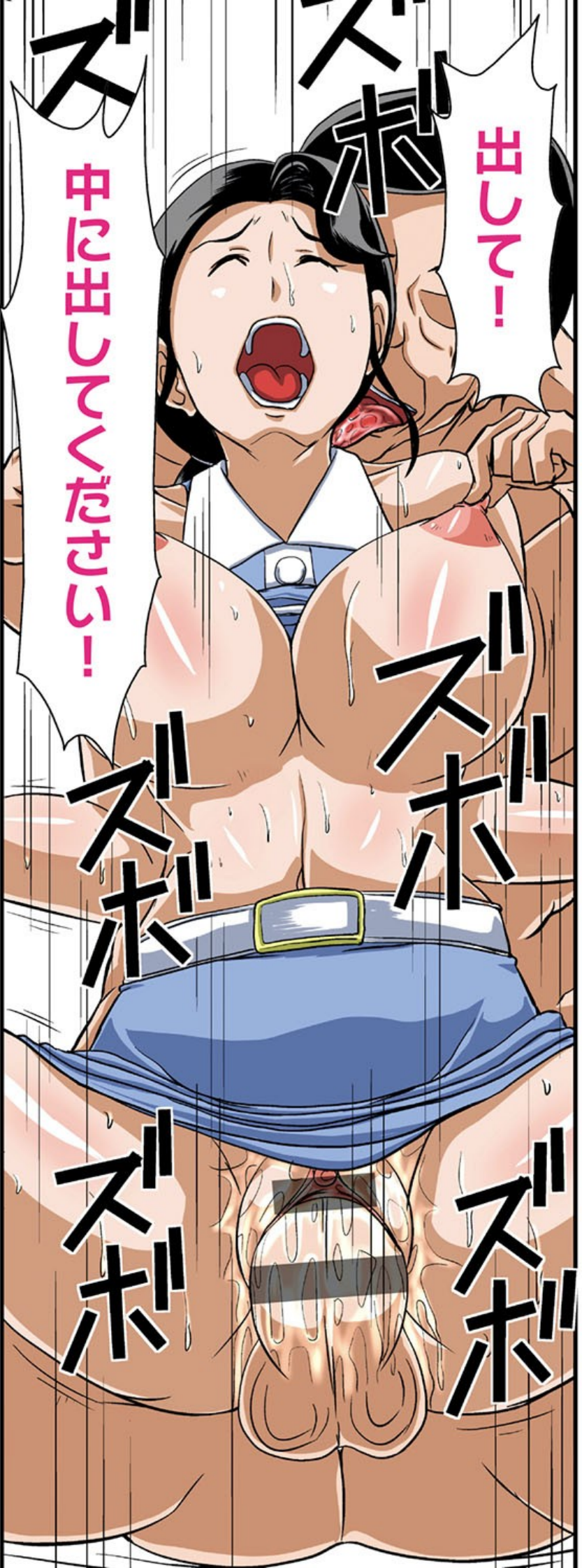
あつ  
だけど



あつ  
イクツ...



ズ  
ボ  
ズ  
ボ

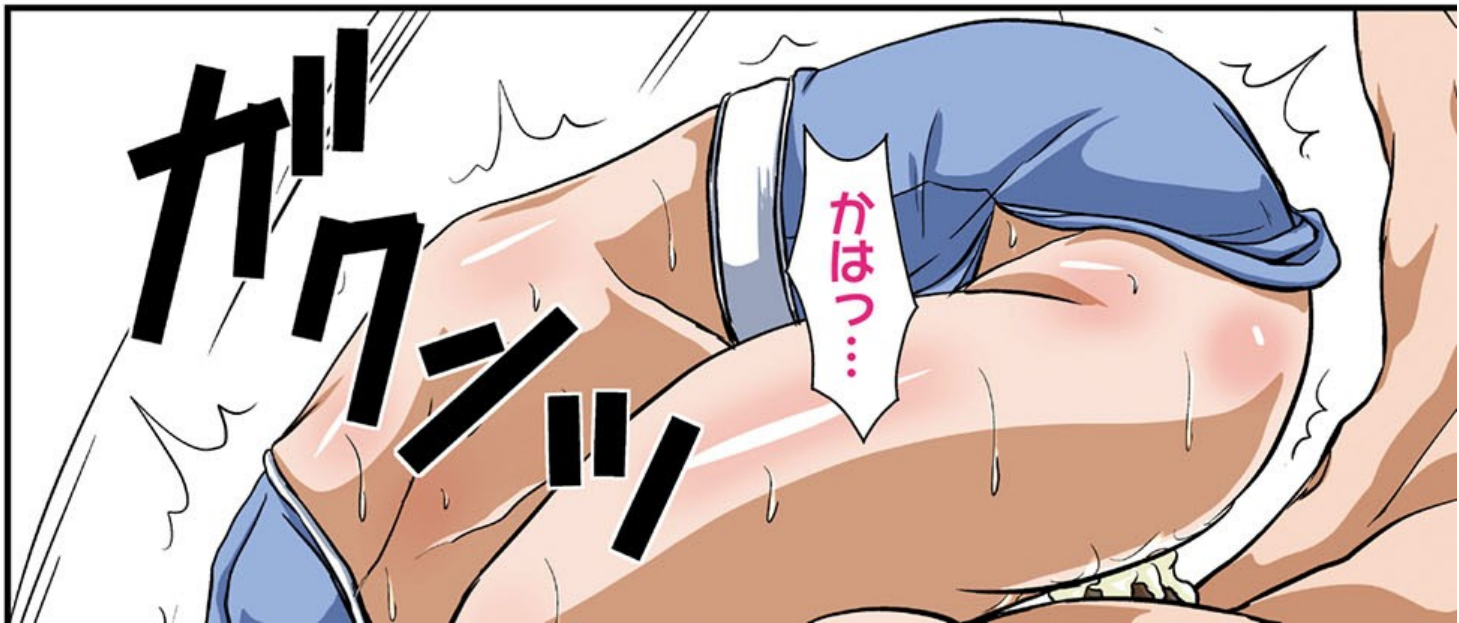
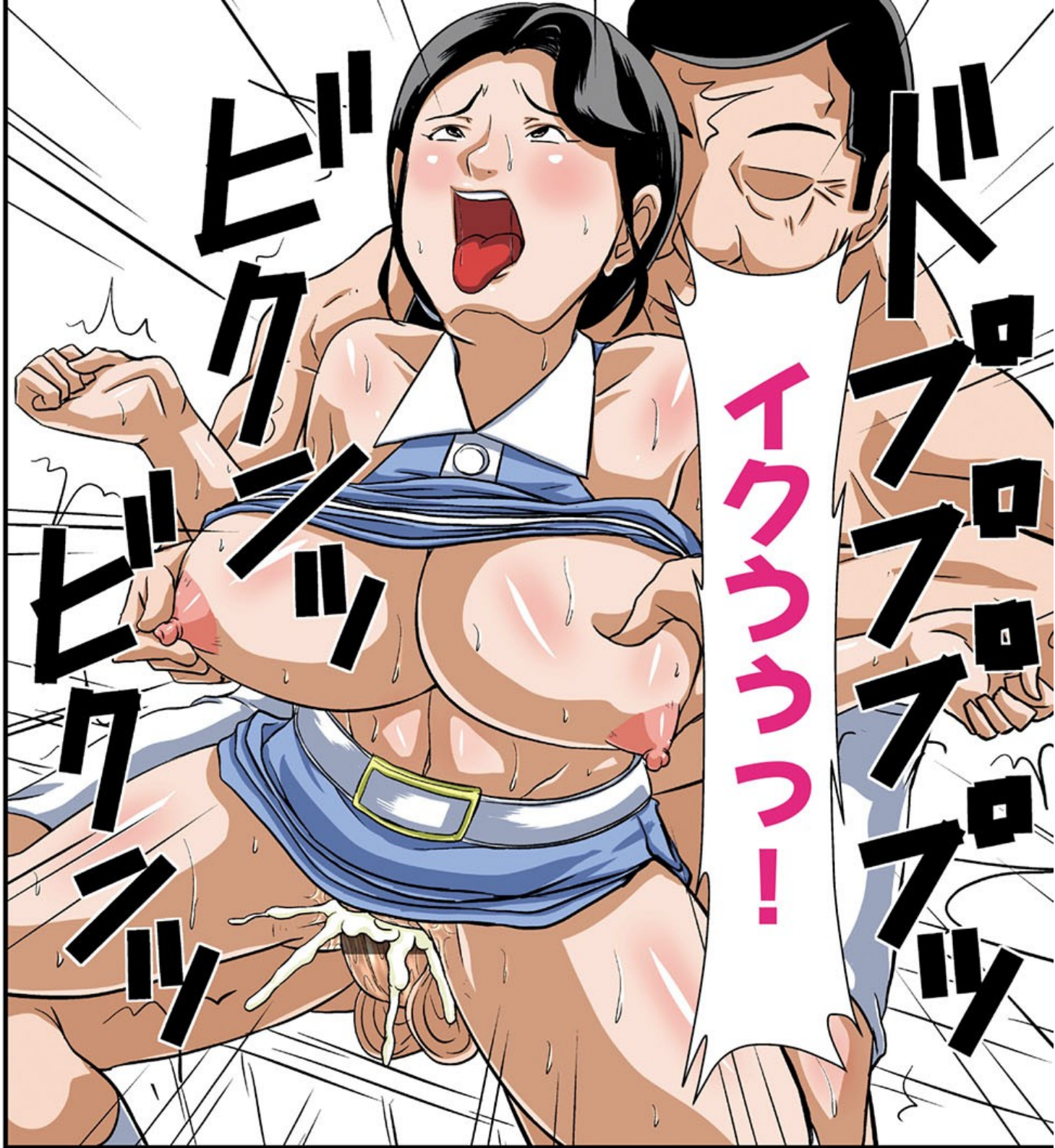


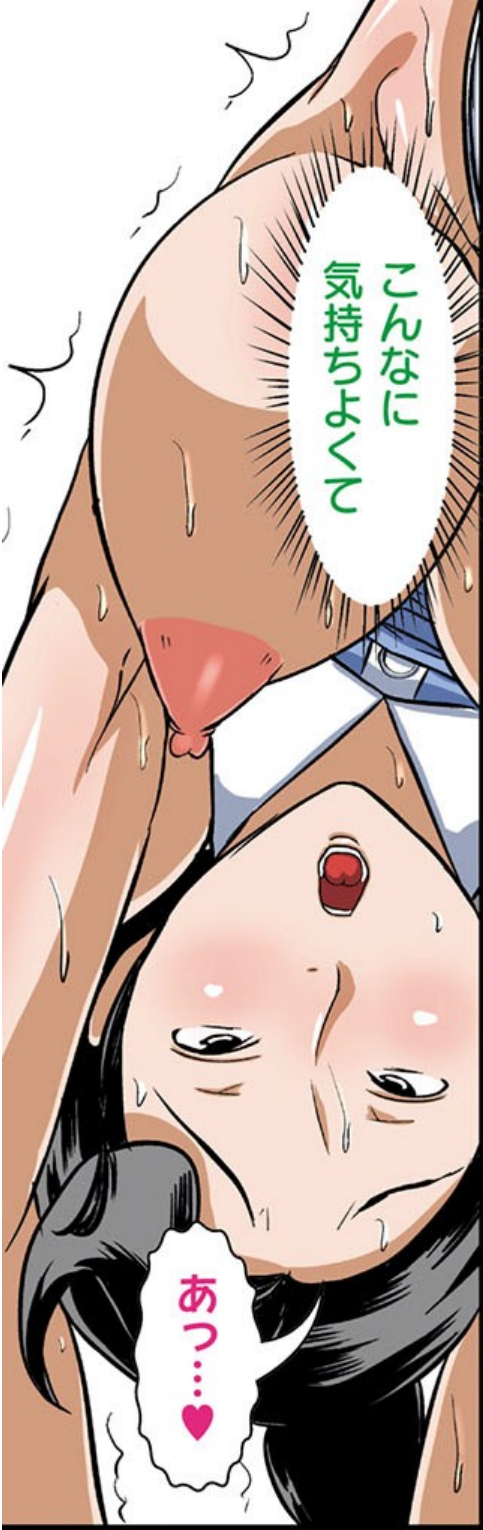
中にヨこしてだわー！

ヨこー！

ズ  
ボ  
ズ  
ボ

ズ  
ボ  
ズ  
ボ





こんなに  
気持ちよくて

あっ……♡



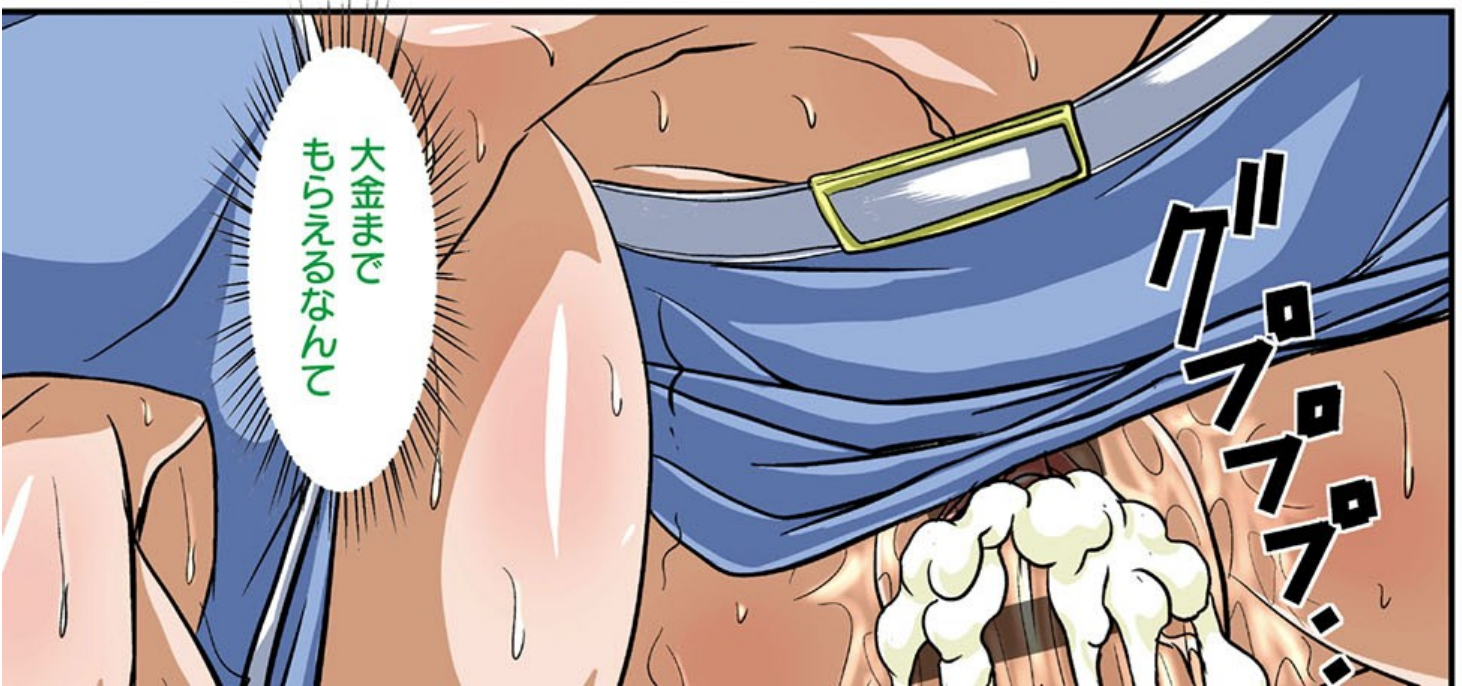
出てる…私のちゅう  
精液がどくどくと出てくる

ガク

ガク

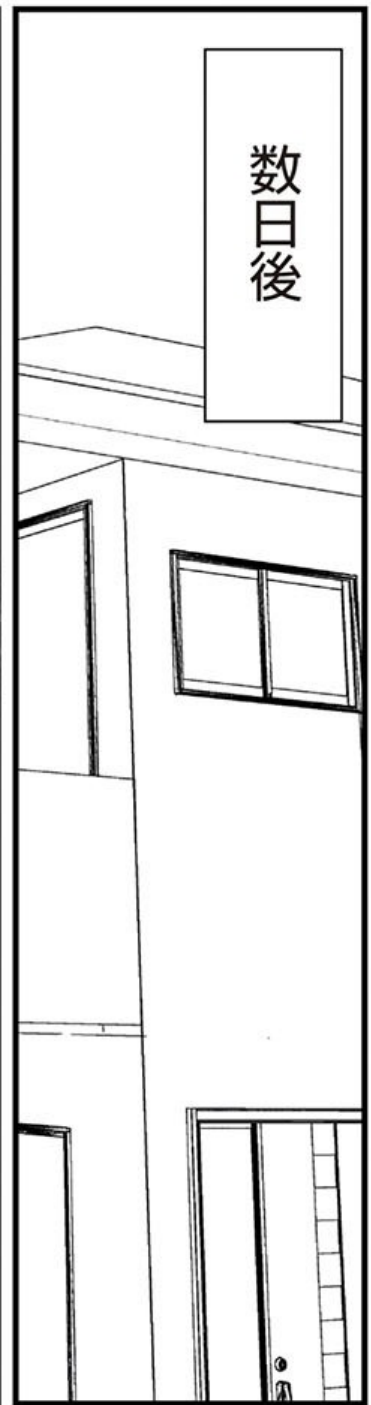
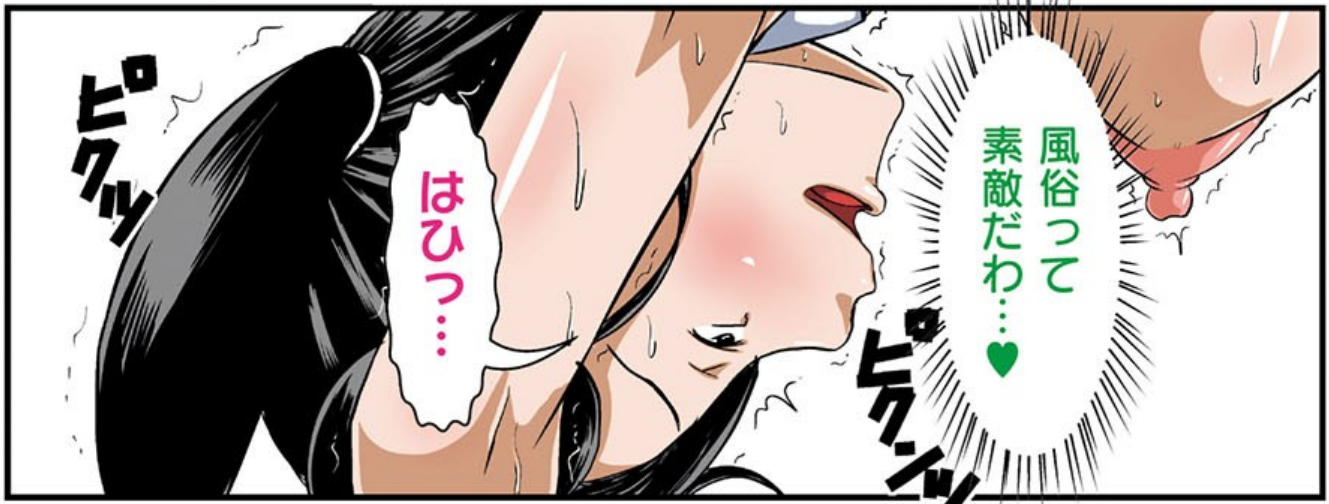
はあああ…

おふりゅん



大金まで  
もらえるなんて

グ  
ブ  
ブ  
ブ





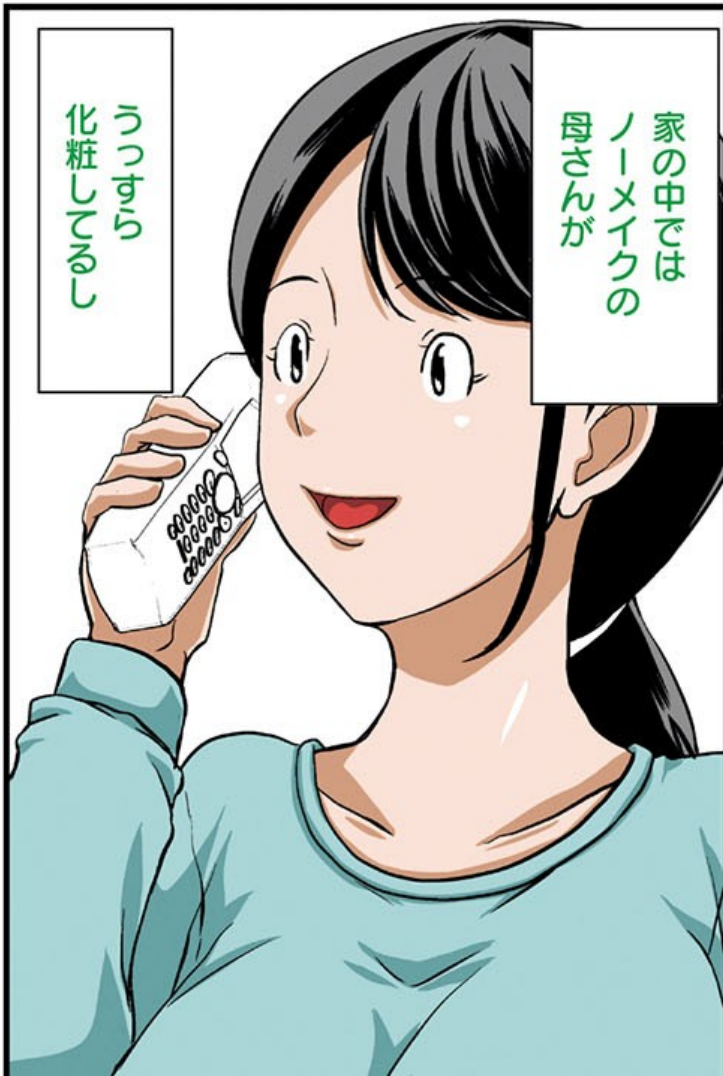
最近 母さんの様子が  
確実におかしい



おかしい…

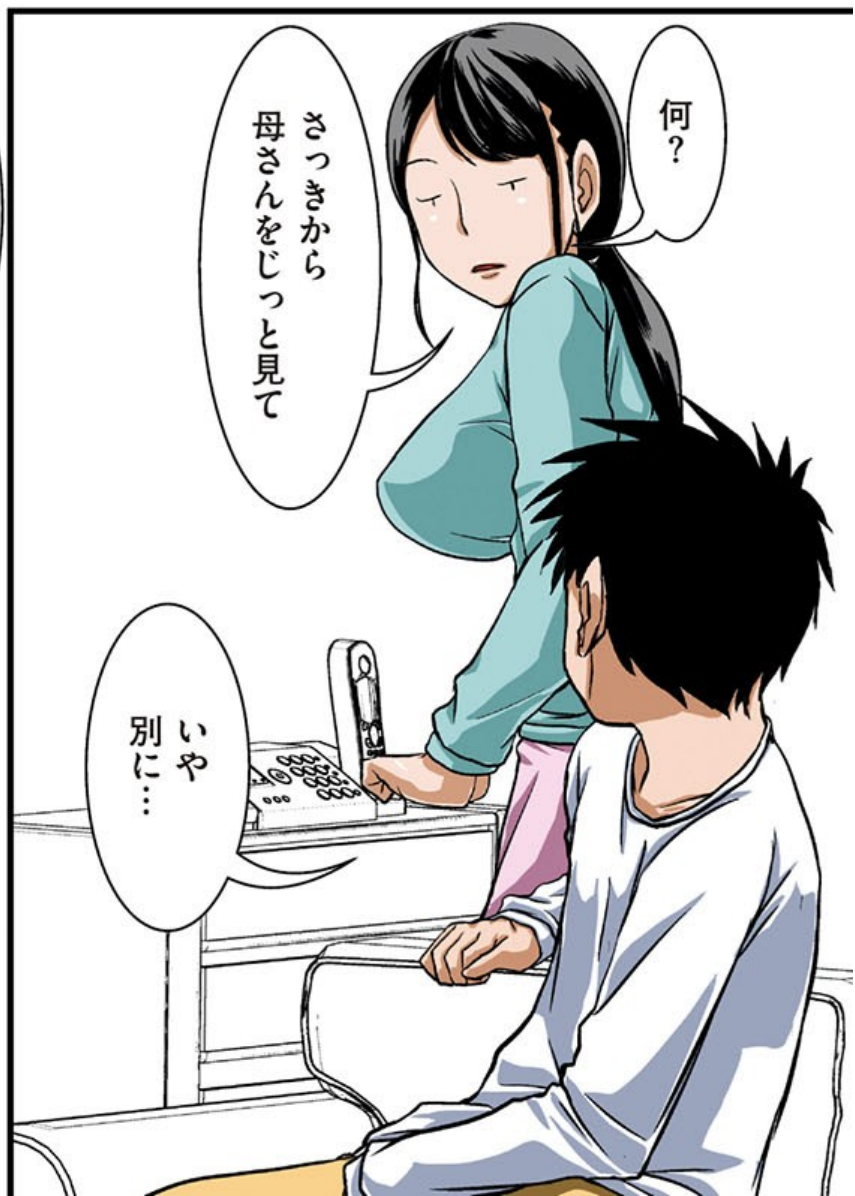
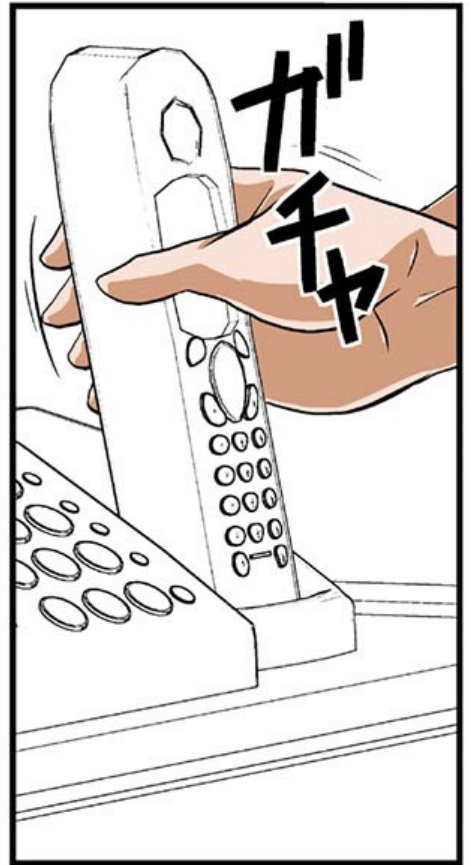
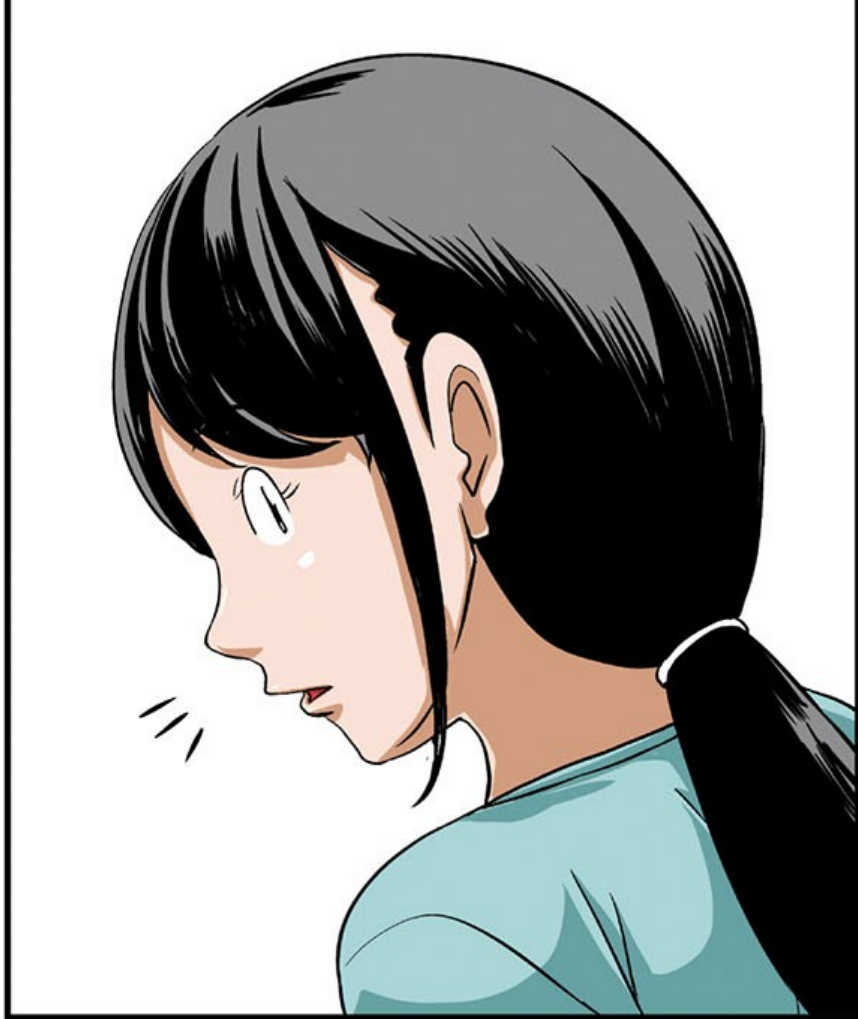


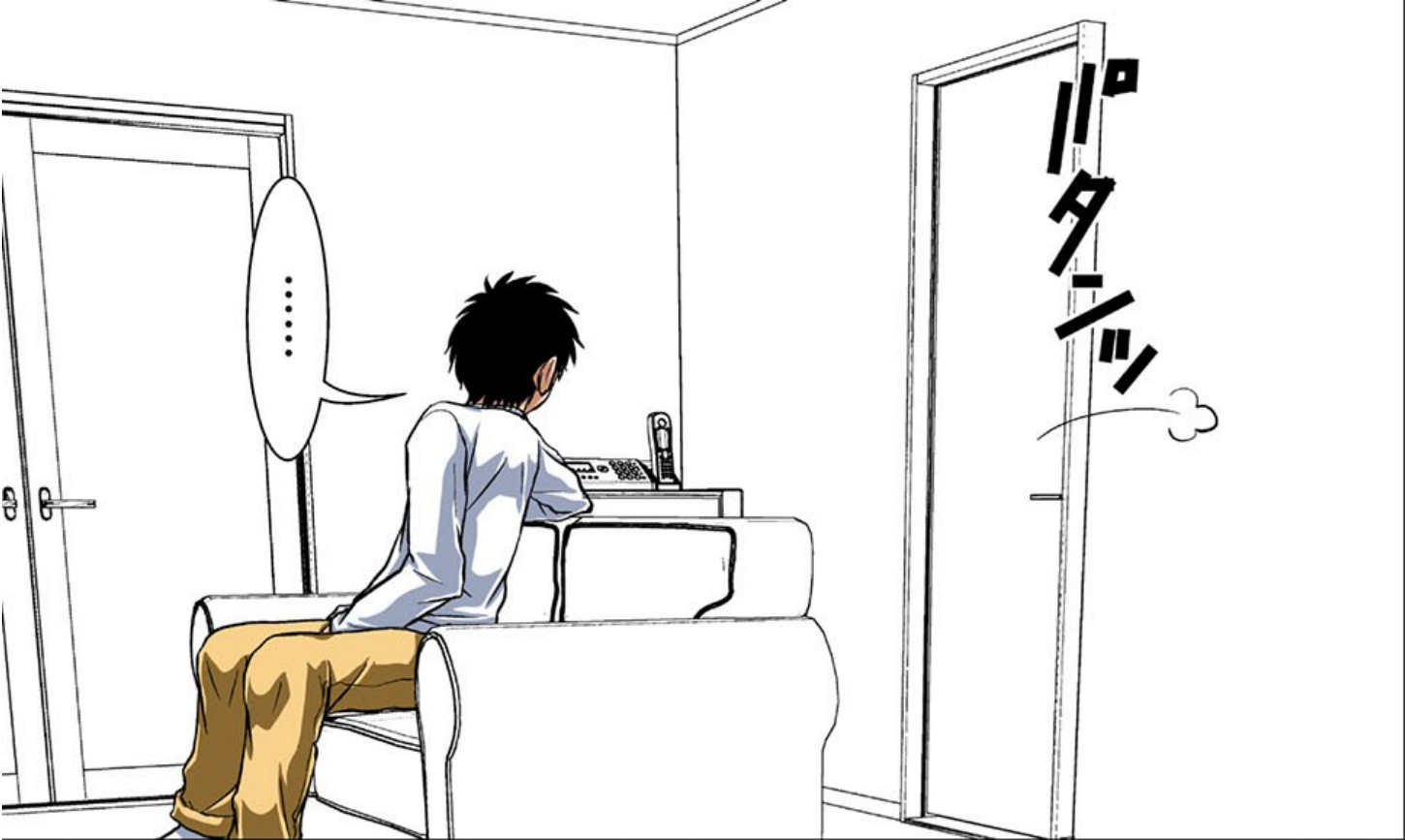
安い服「すまむら」  
専門だったのに  
あのスカート ちょっと  
いいやつじゃないか？



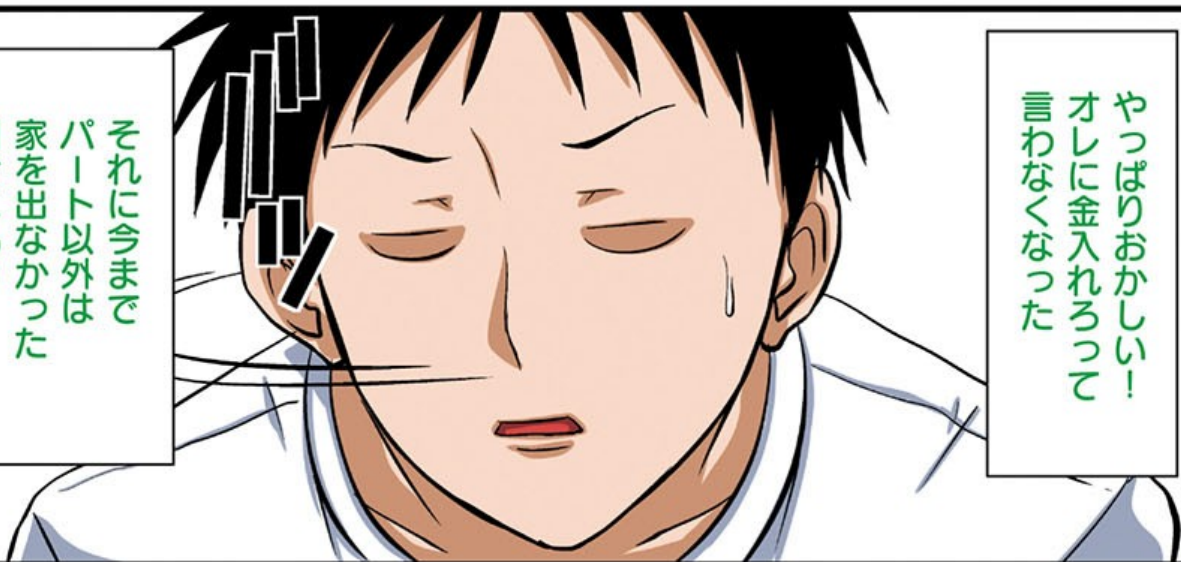
家の中では  
ノーメイクの  
母さんが

うつつら  
化粧してるし

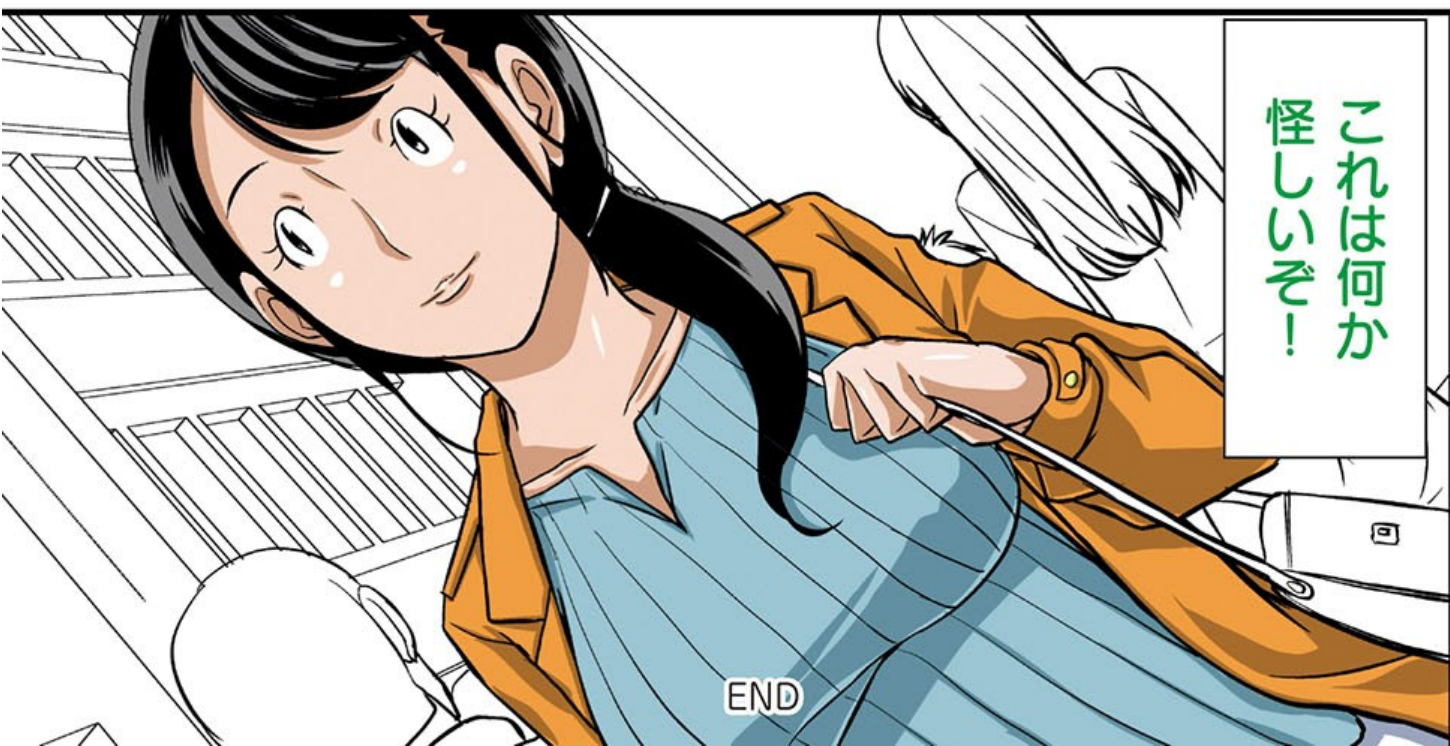




それに今まで  
パート以外は  
家を出なかった  
引きこもり  
主婦だったのに！



やっぱりおかしい！  
オレに金入れろって  
言わなくなった



これは何か  
怪しいぞ！

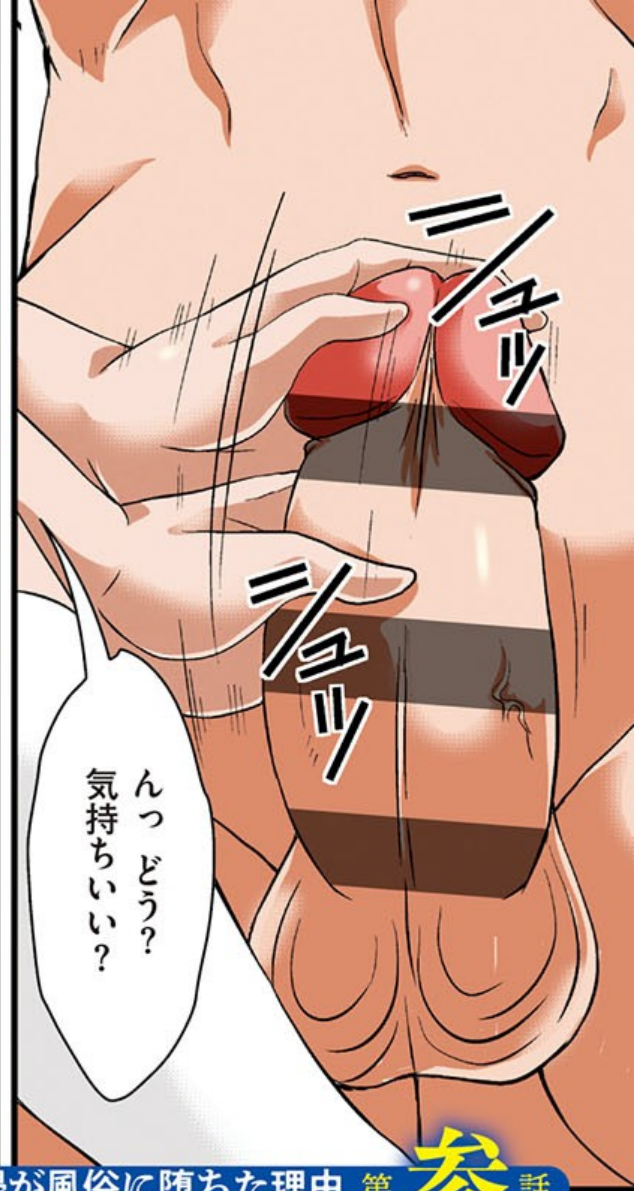
END



あつ

んっ

おちんちん触つてると  
私も濡れてきちゃう

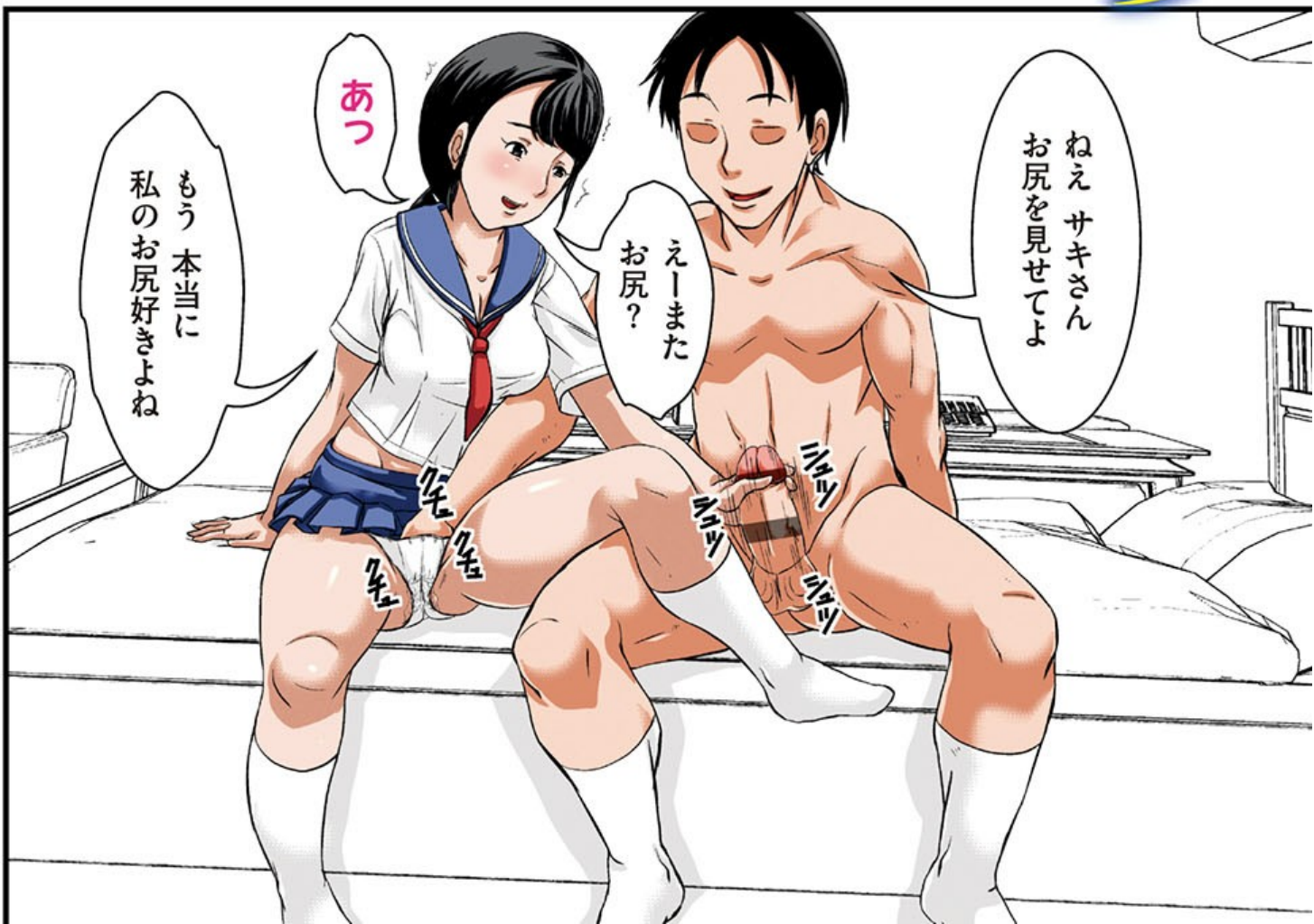


フュッ

フュッ

んっ どう？  
気持ちいい？

普通の主婦が風俗に堕ちた理由 第 参 話



あつ

もう 本当に  
私のお尻好きよね

えーまた  
お尻？

ねえサキさん  
お尻を見せてよ

んっ

んっ



おおーやっぱ  
いいなあー  
サキさんのお尻

リア

リア



ほらほらどう？  
興奮する？

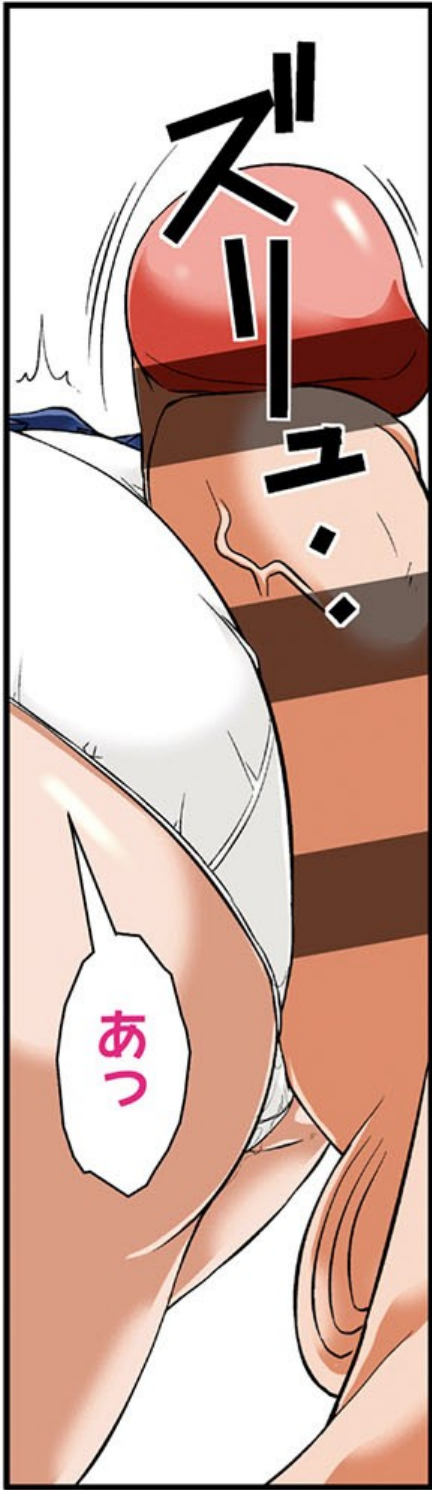
フムッ



もう仕方ないなあー

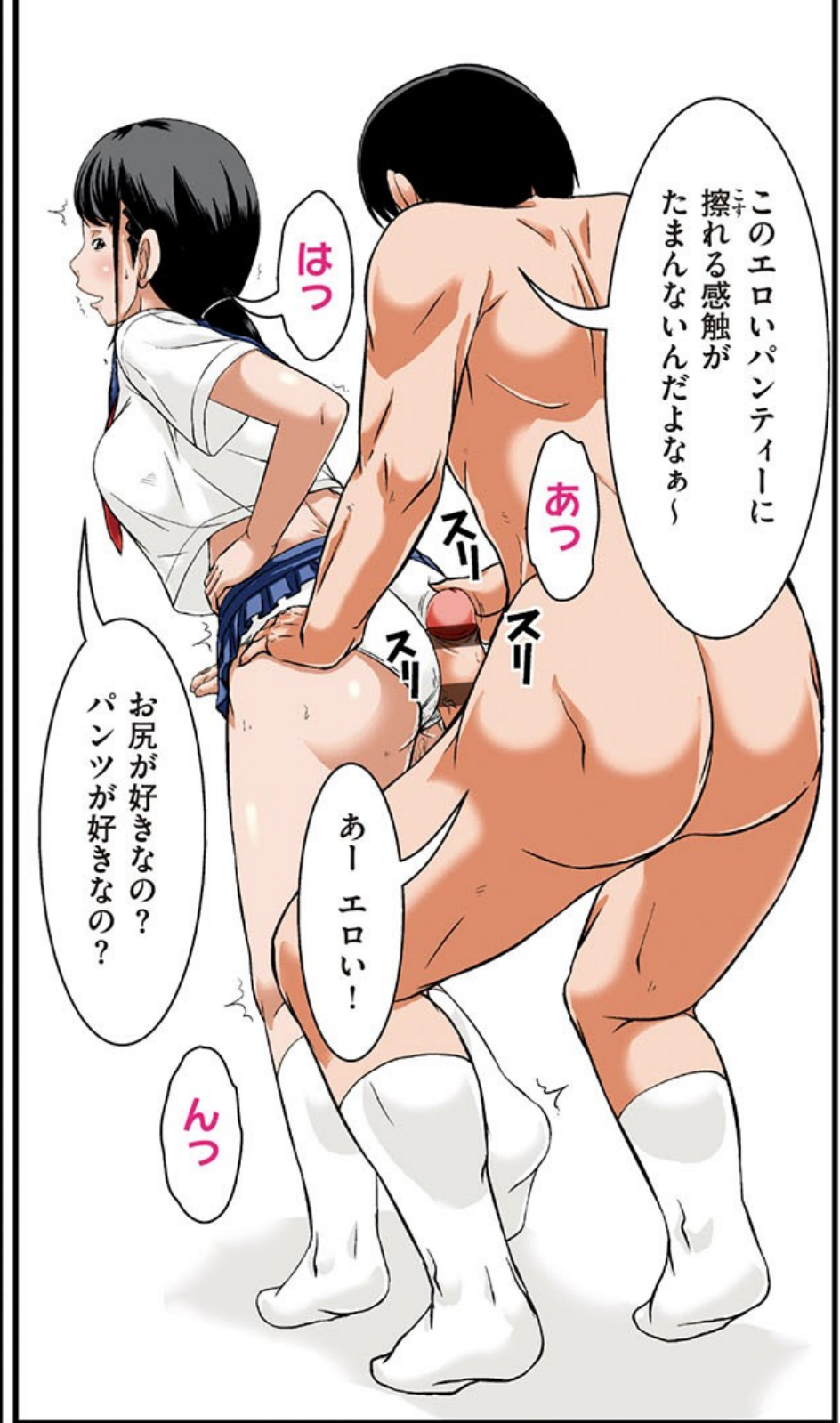
プリッ

はい  
これでどう？





じゃあ両方同時に  
味わってみる？

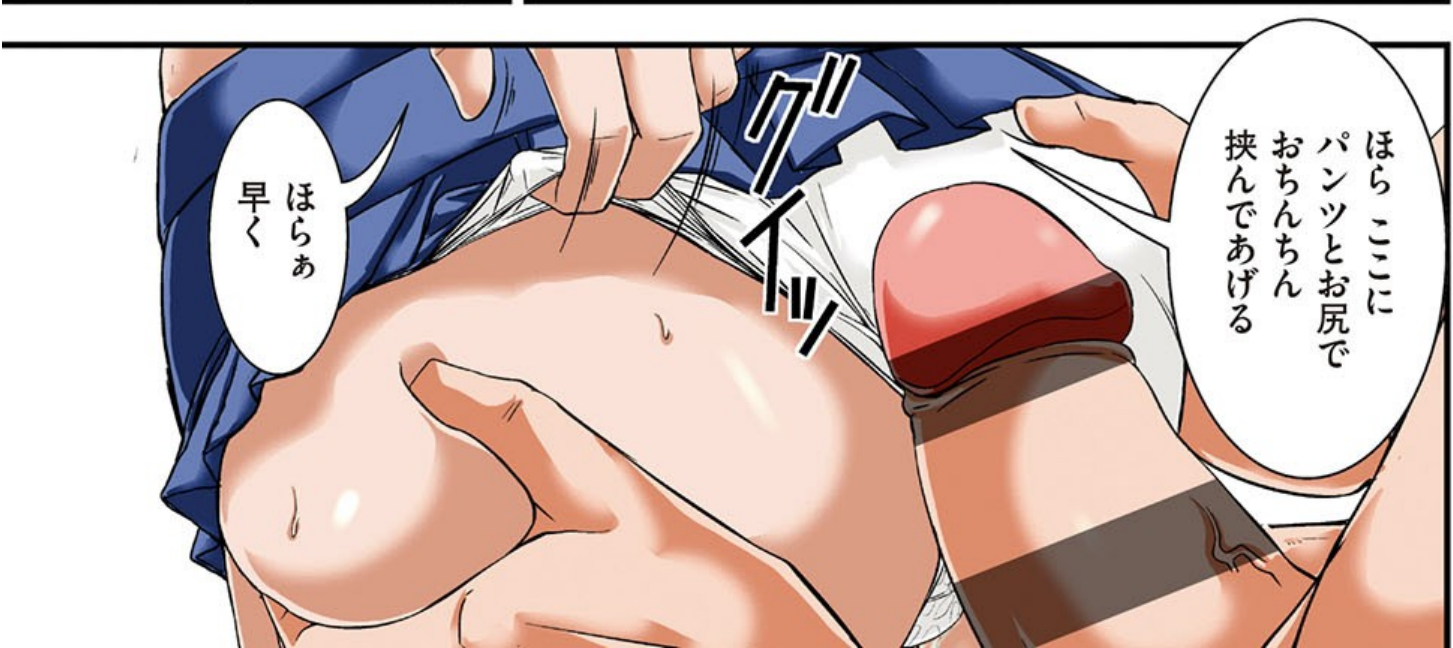


このエロいパンティーに  
擦れる感触が  
たまらないんだよなあ

お尻が好きなの？  
パンツが好きなの？

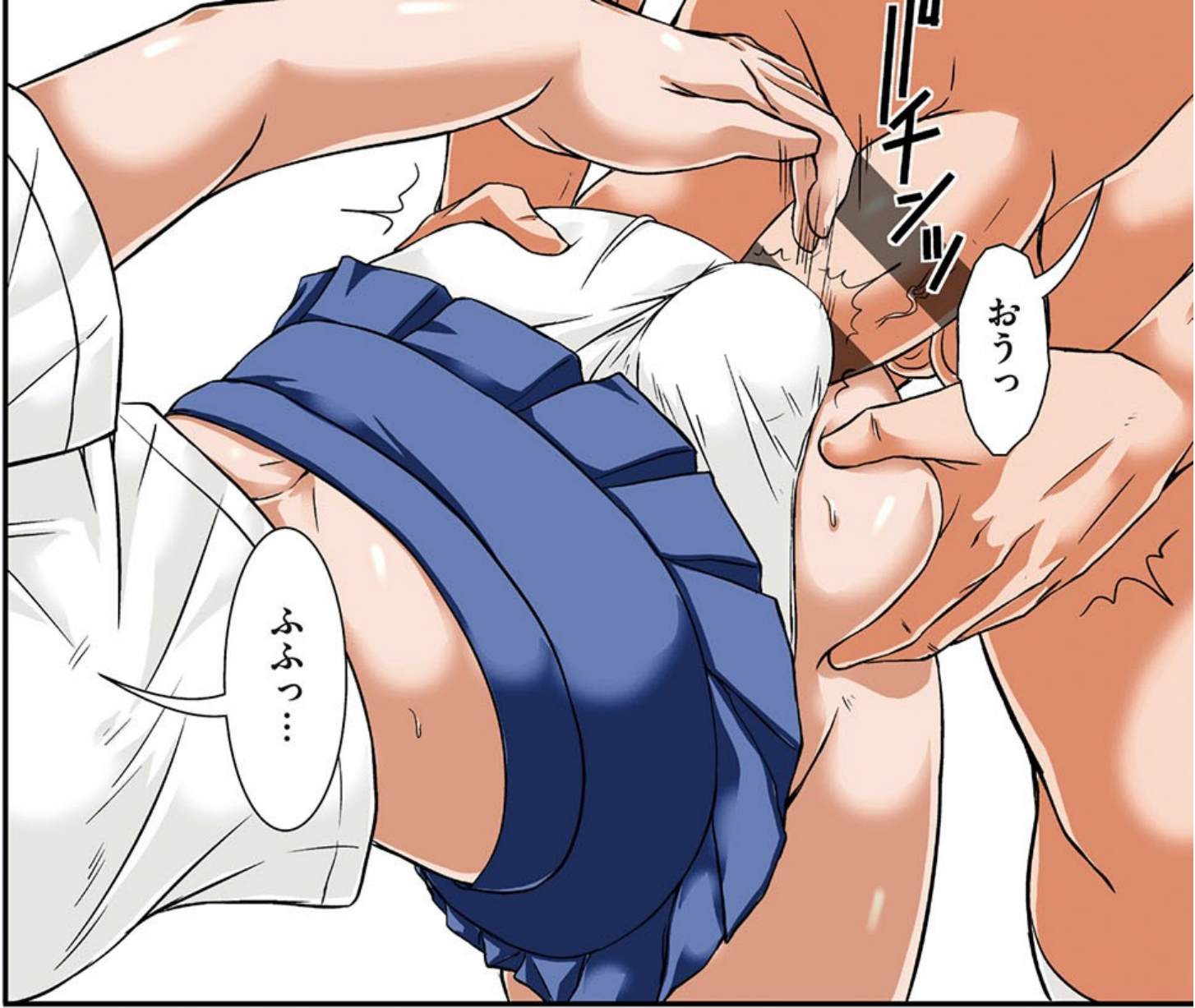
あーエロい！

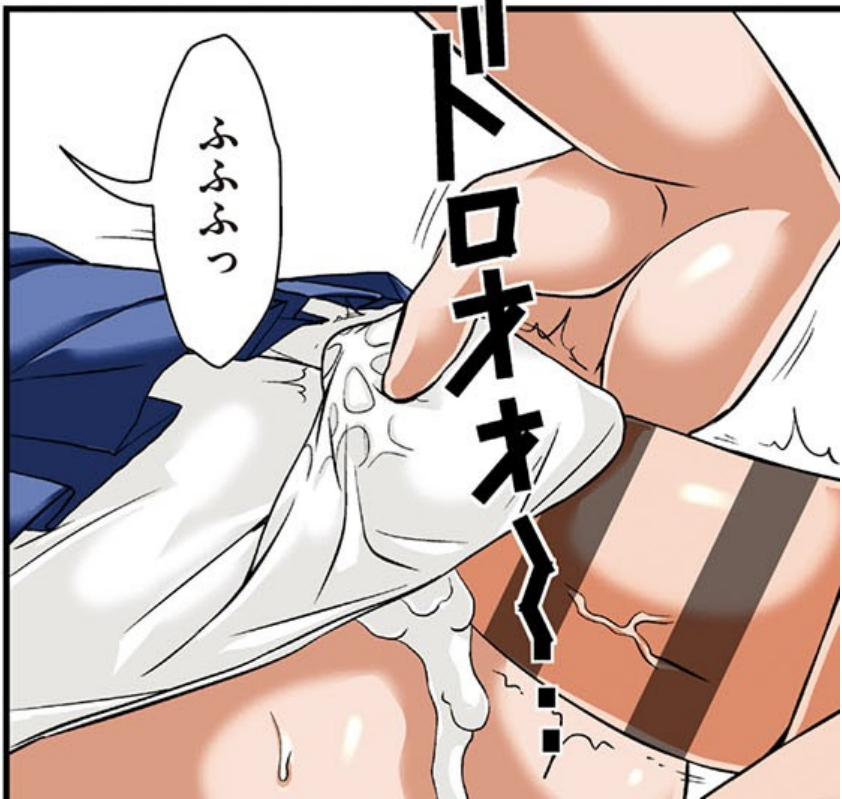
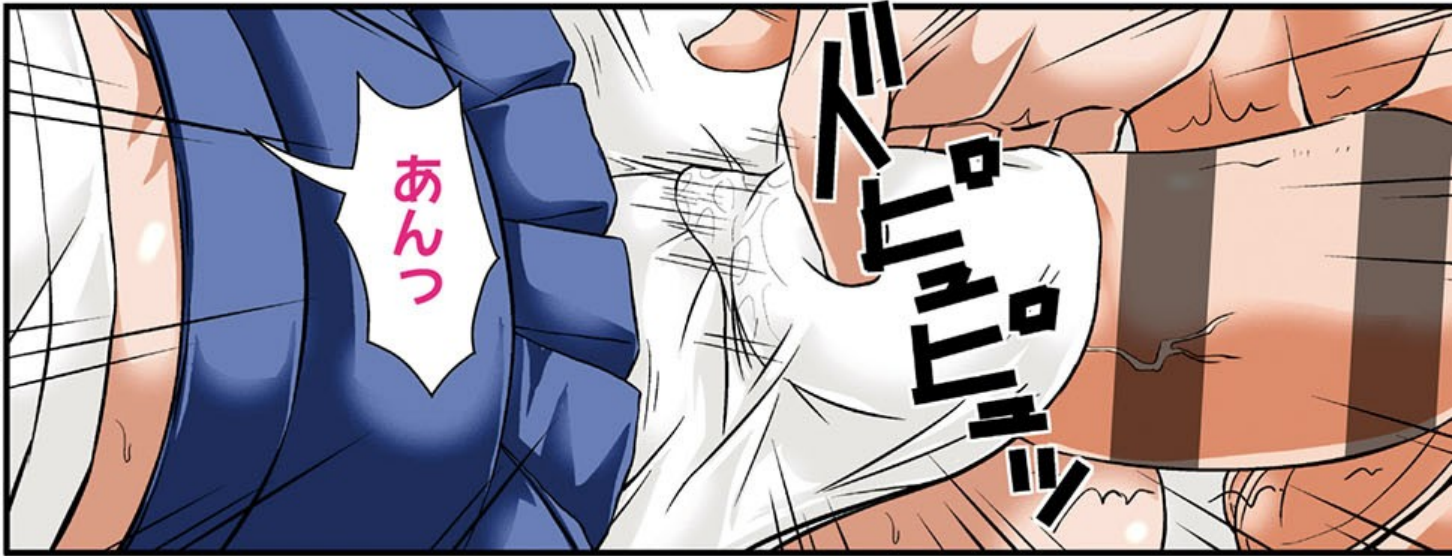
んっ



ほらここに  
パンツとお尻で  
おちんちん  
挟んであげる

ほらあ  
早く

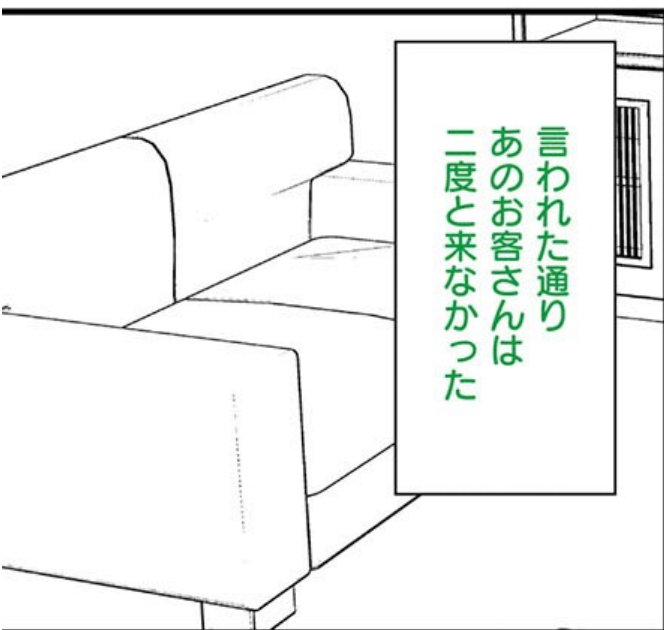




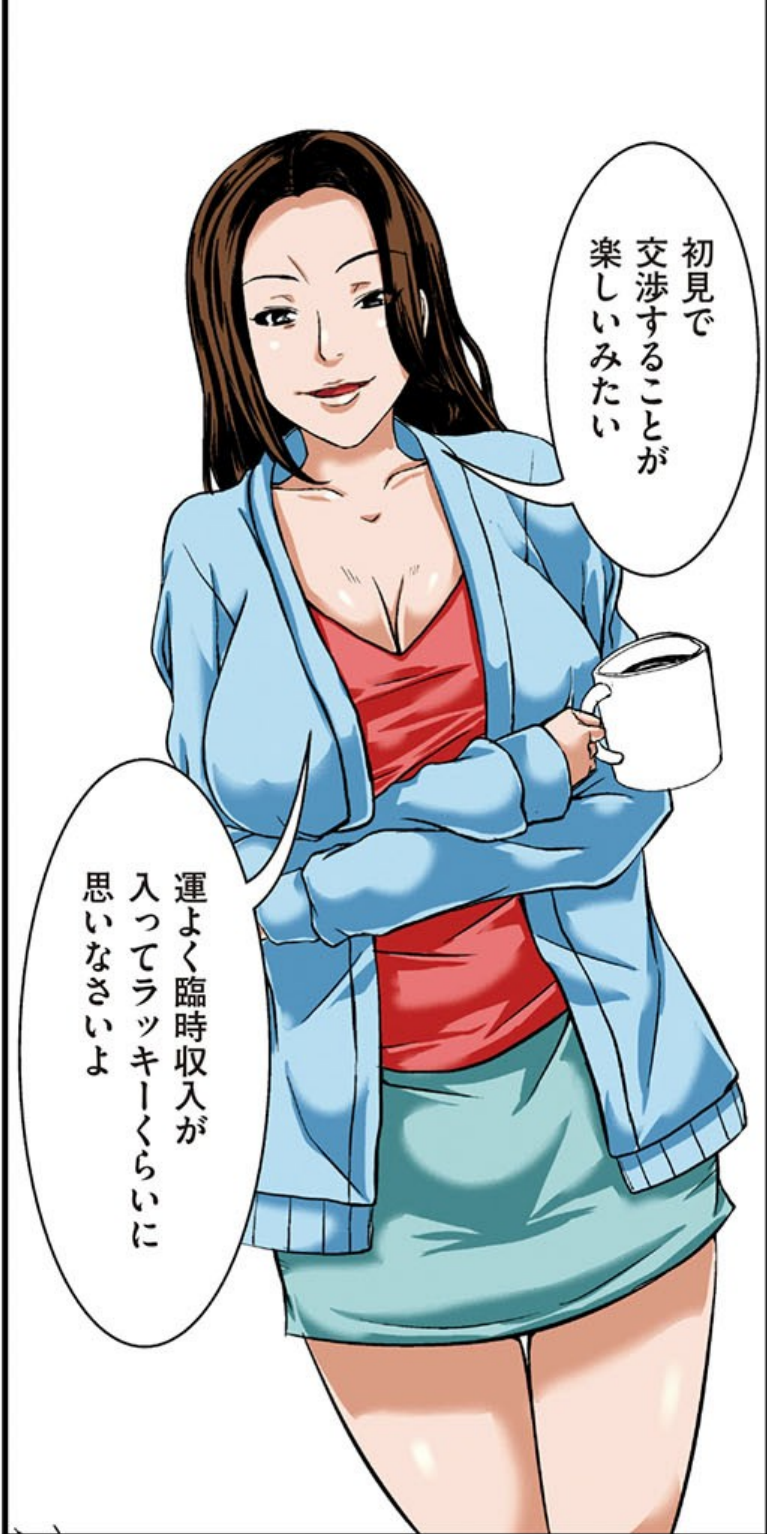




じゃないとみるみる  
ハマっていつちやうから

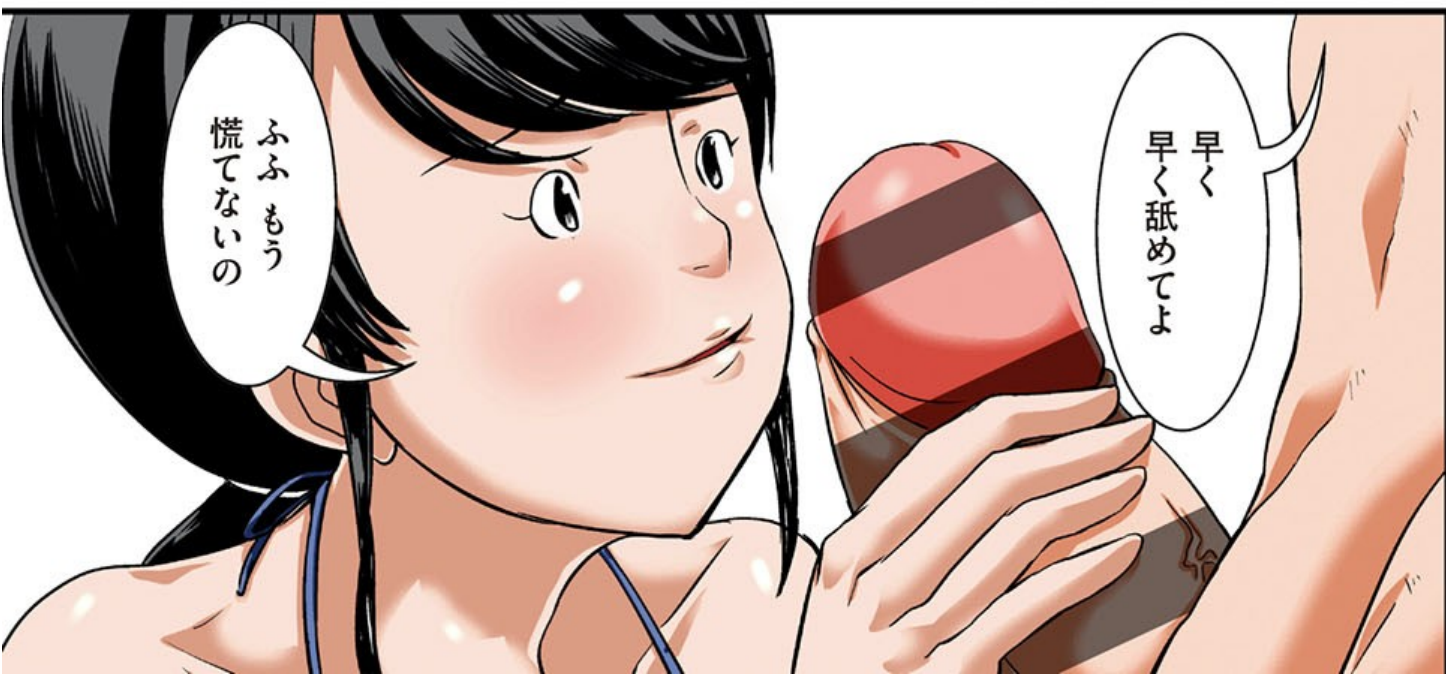


言われた通り  
あのお客さんは  
二度と来なかった



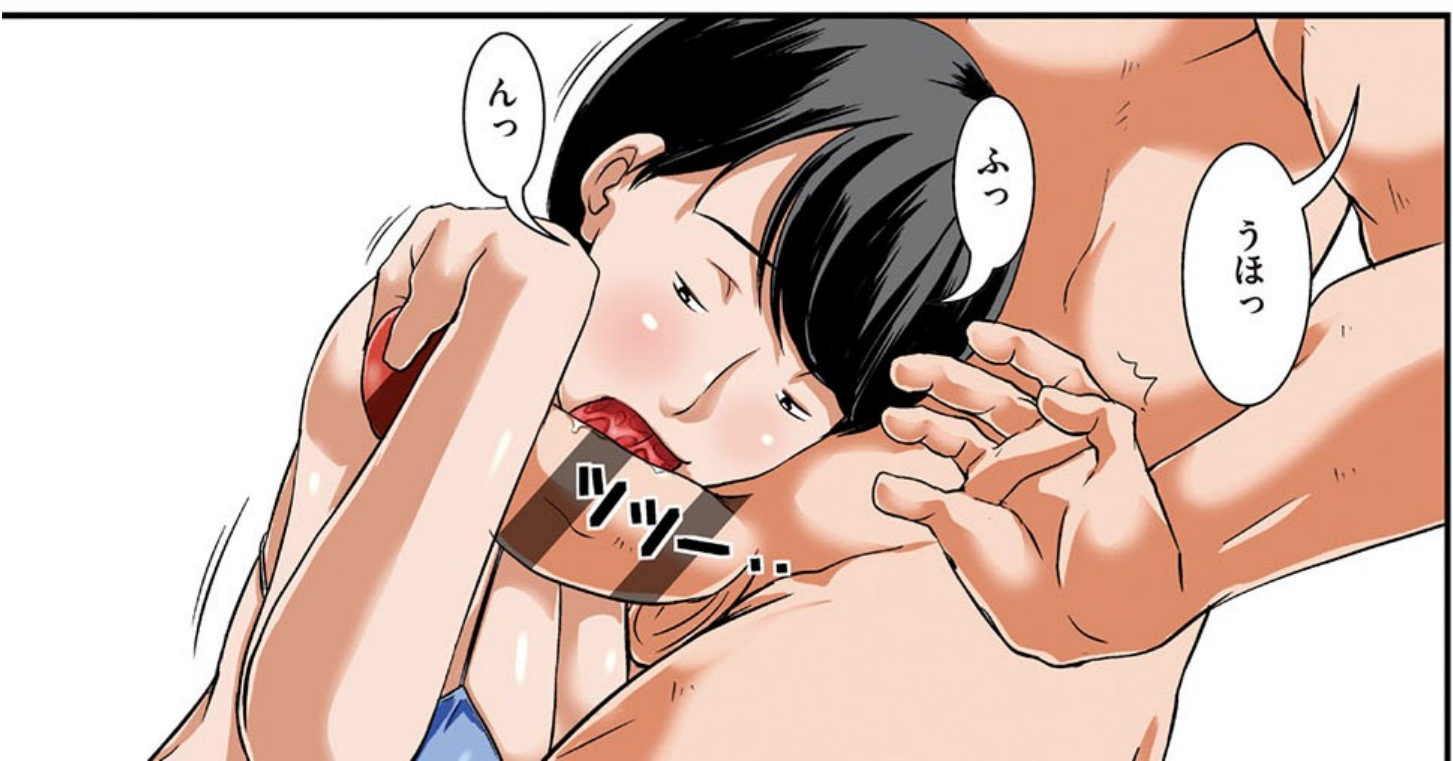
初見で  
交渉することが  
楽しいみたい

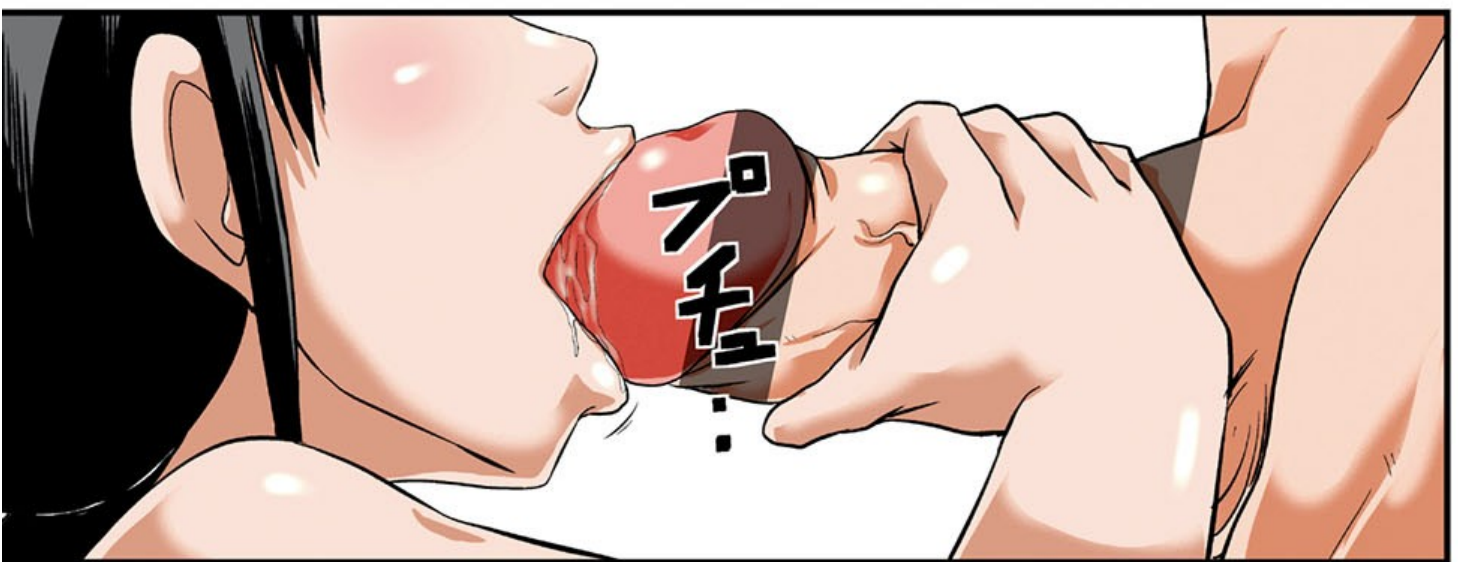
運よく臨時収入が  
入ってラッキーくらいに  
思いなさいよ

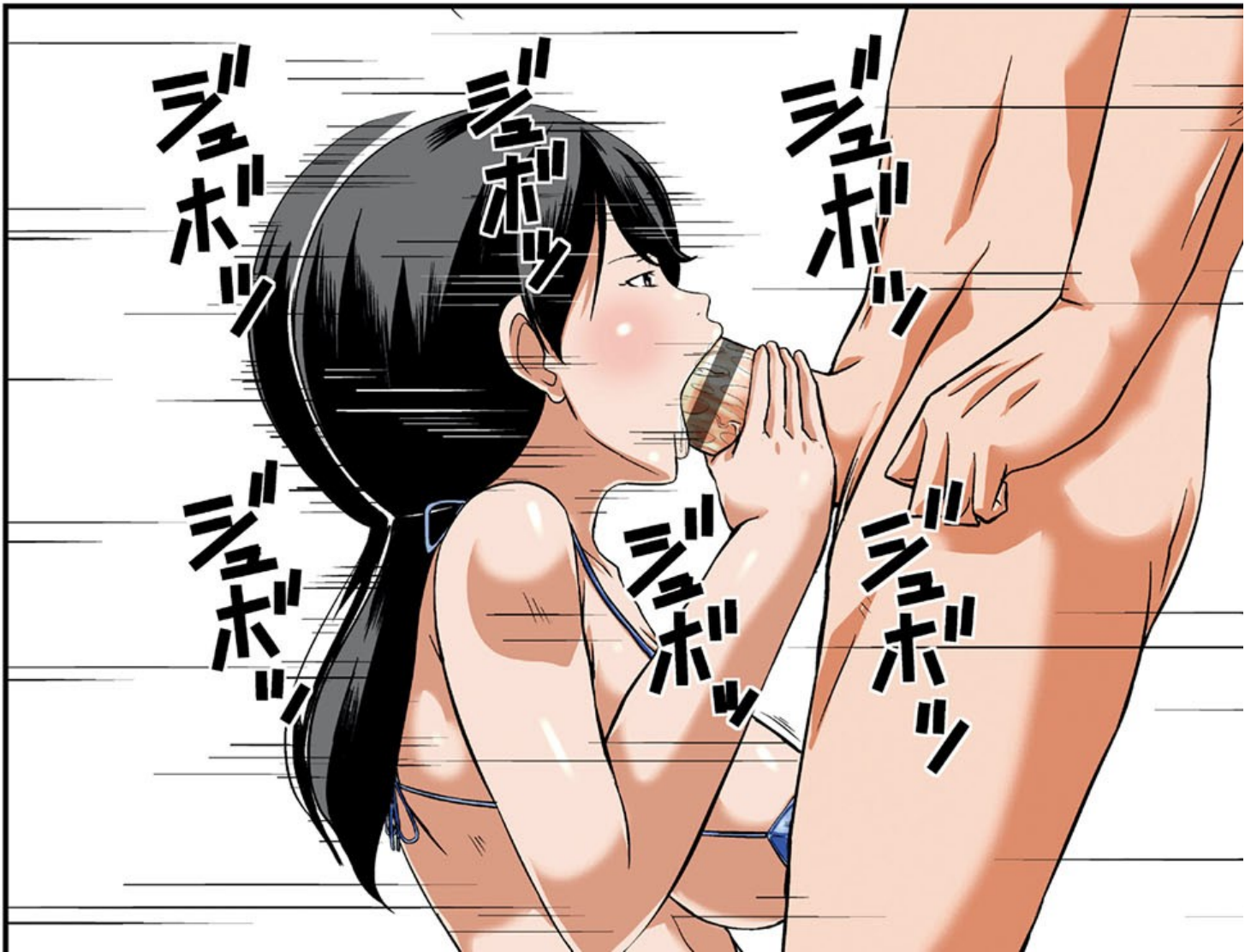


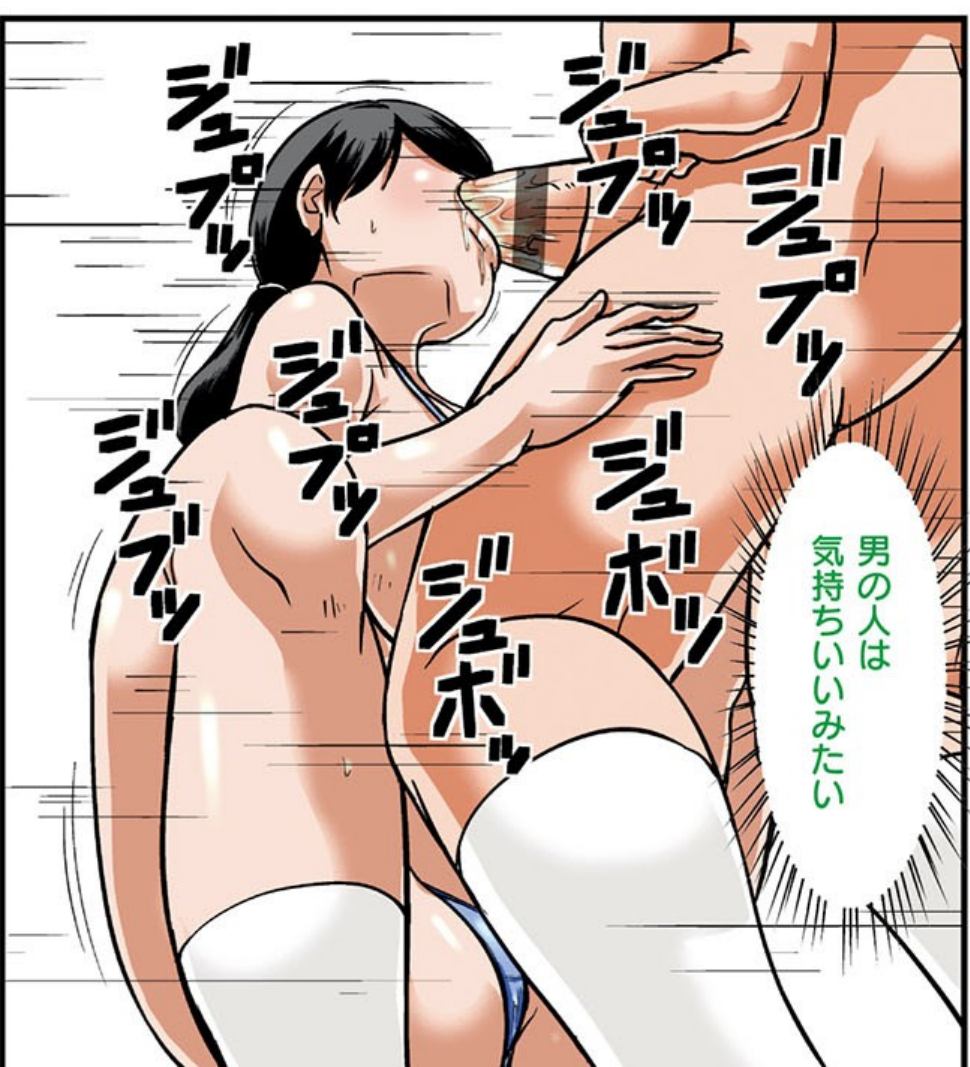
ふふもう  
慌てないの

早く  
早く  
早く舐めてよ

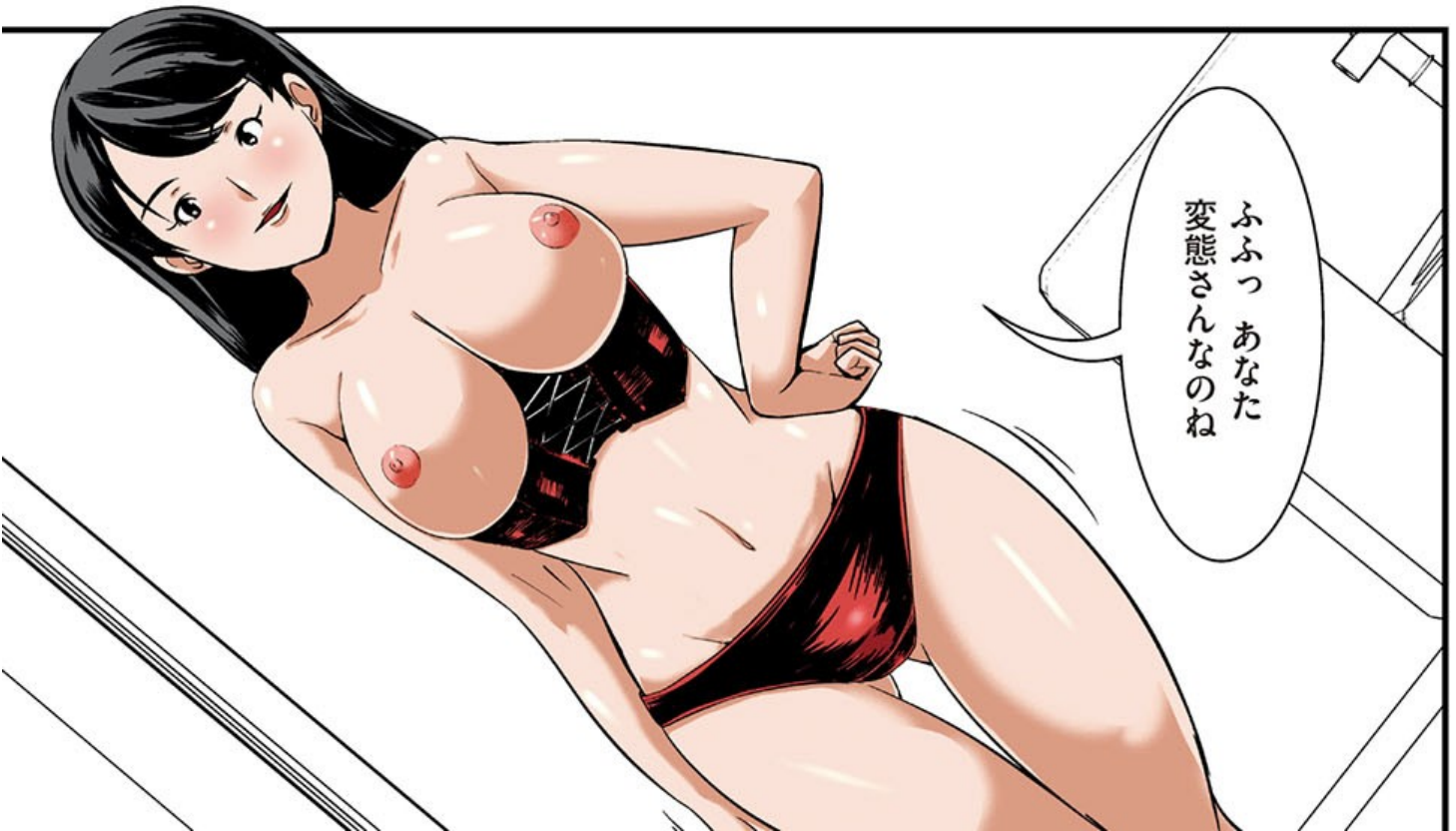
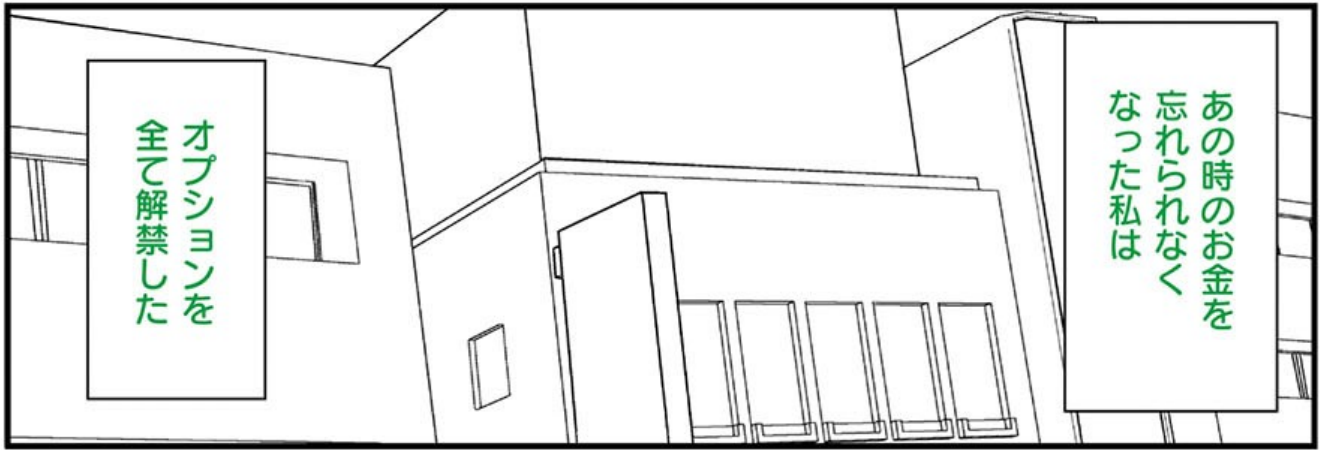


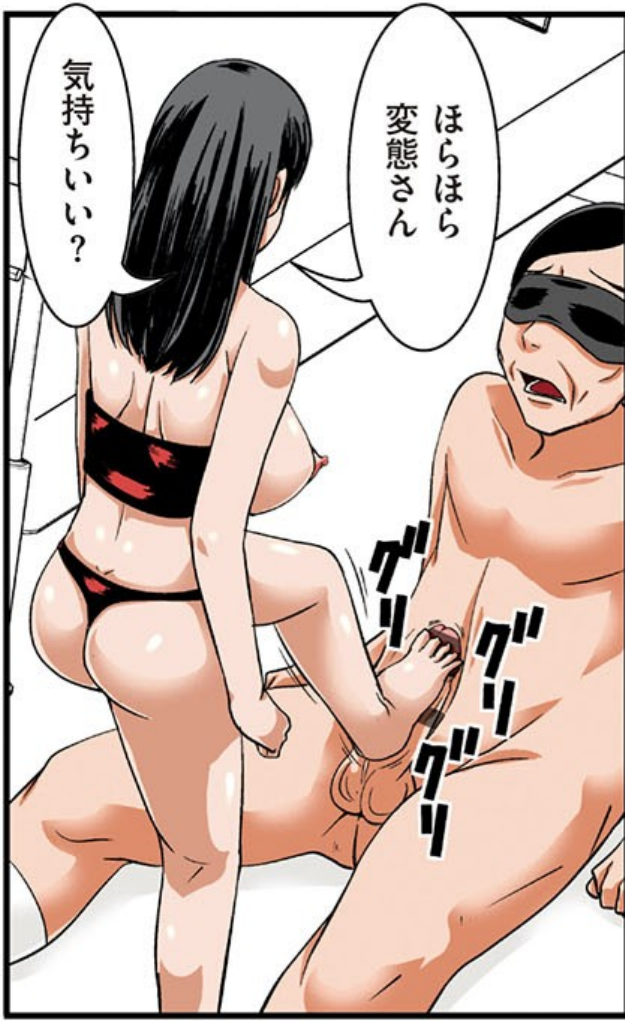










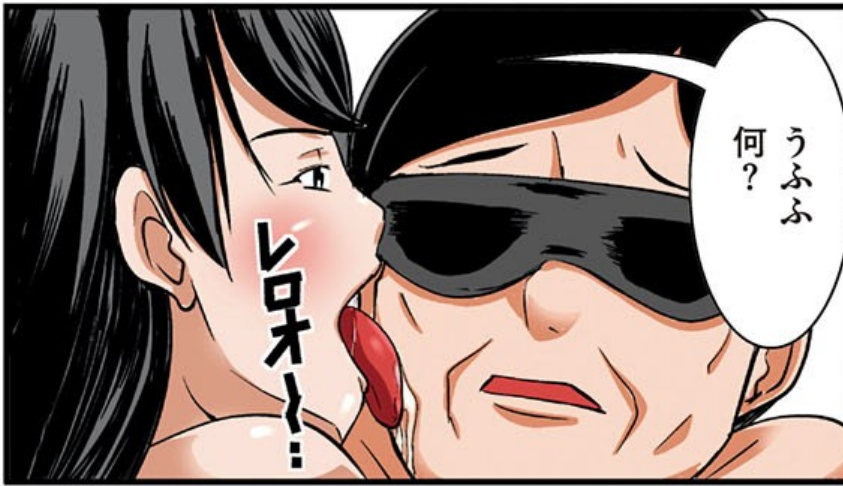


気持ちいい？

ほらほら  
変態さん



こんなふうにおちんちん踏まれて興奮しちゃうの？



うふふ  
何？

レロォー!!



こんな情けない姿を見たら

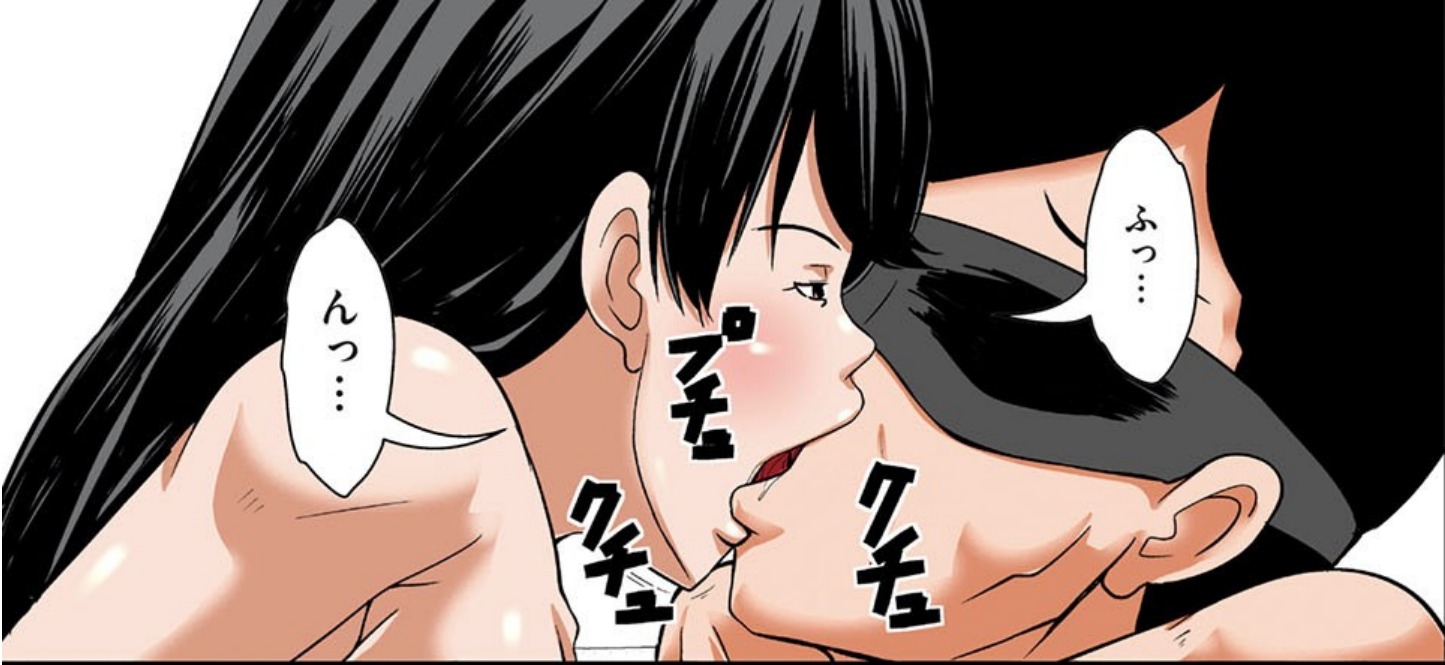
会社の部下はどう思うかしら

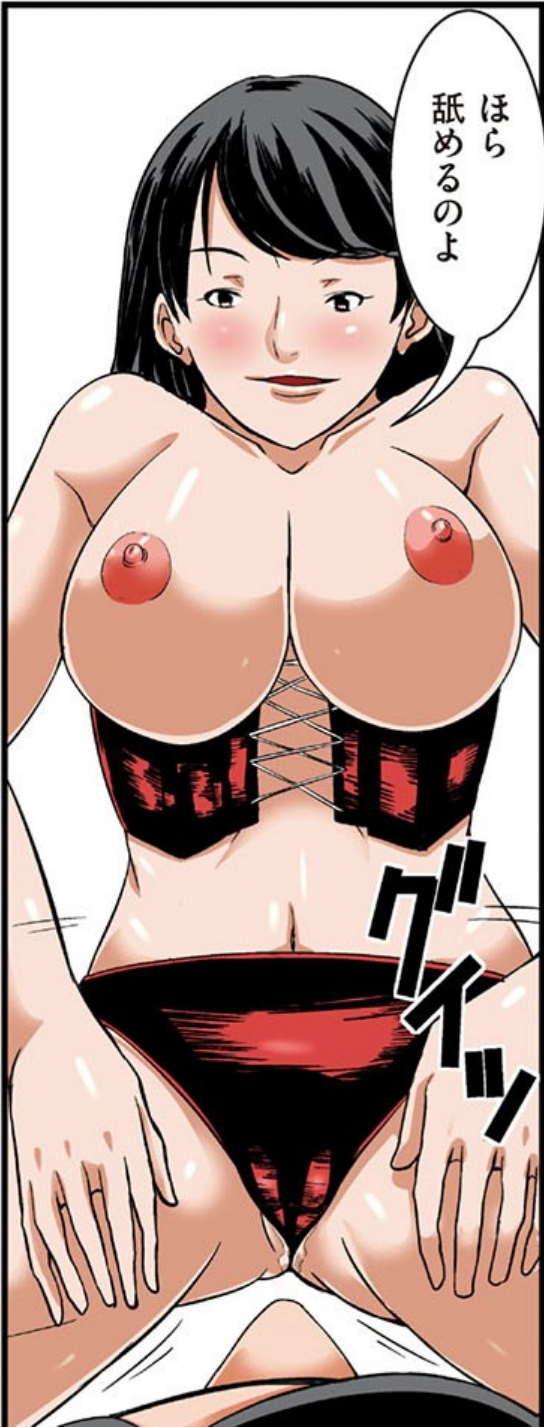


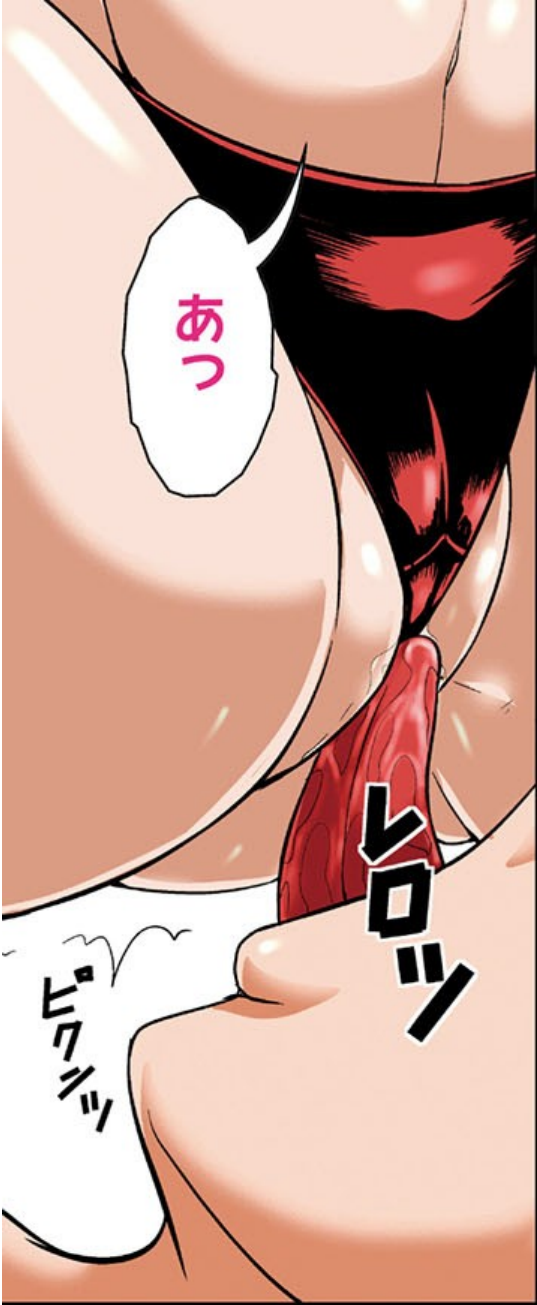
なじられて興奮したの？

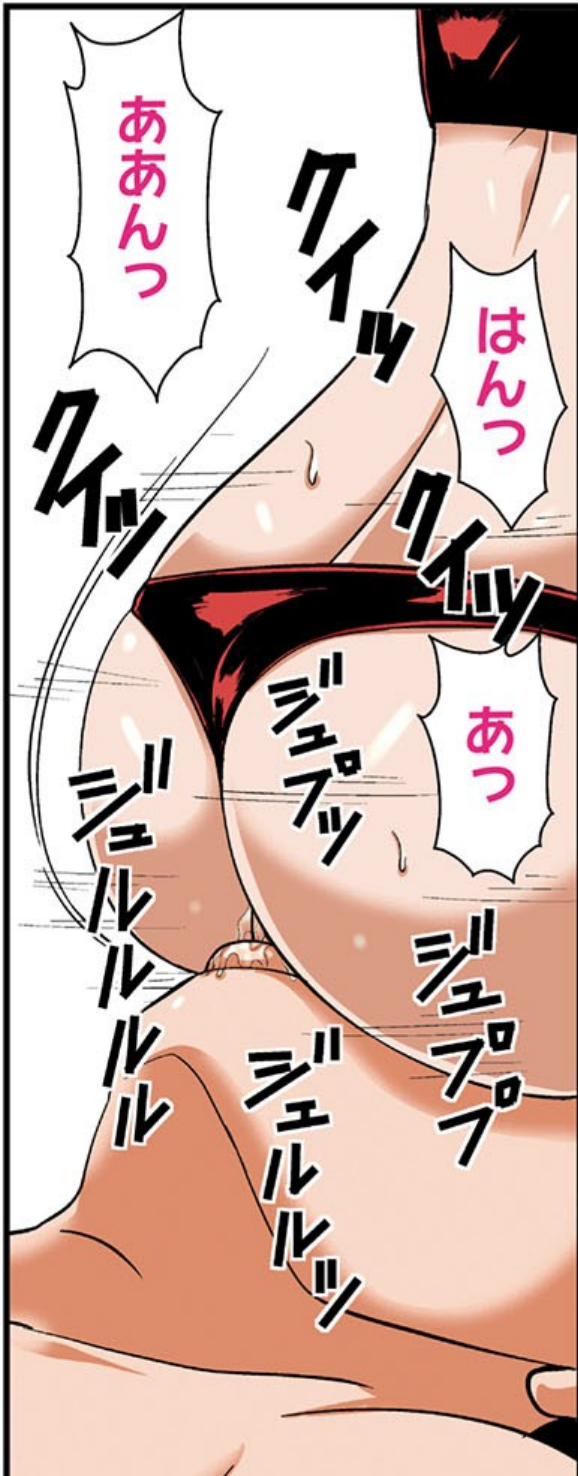
おちんちんが  
カチカチ

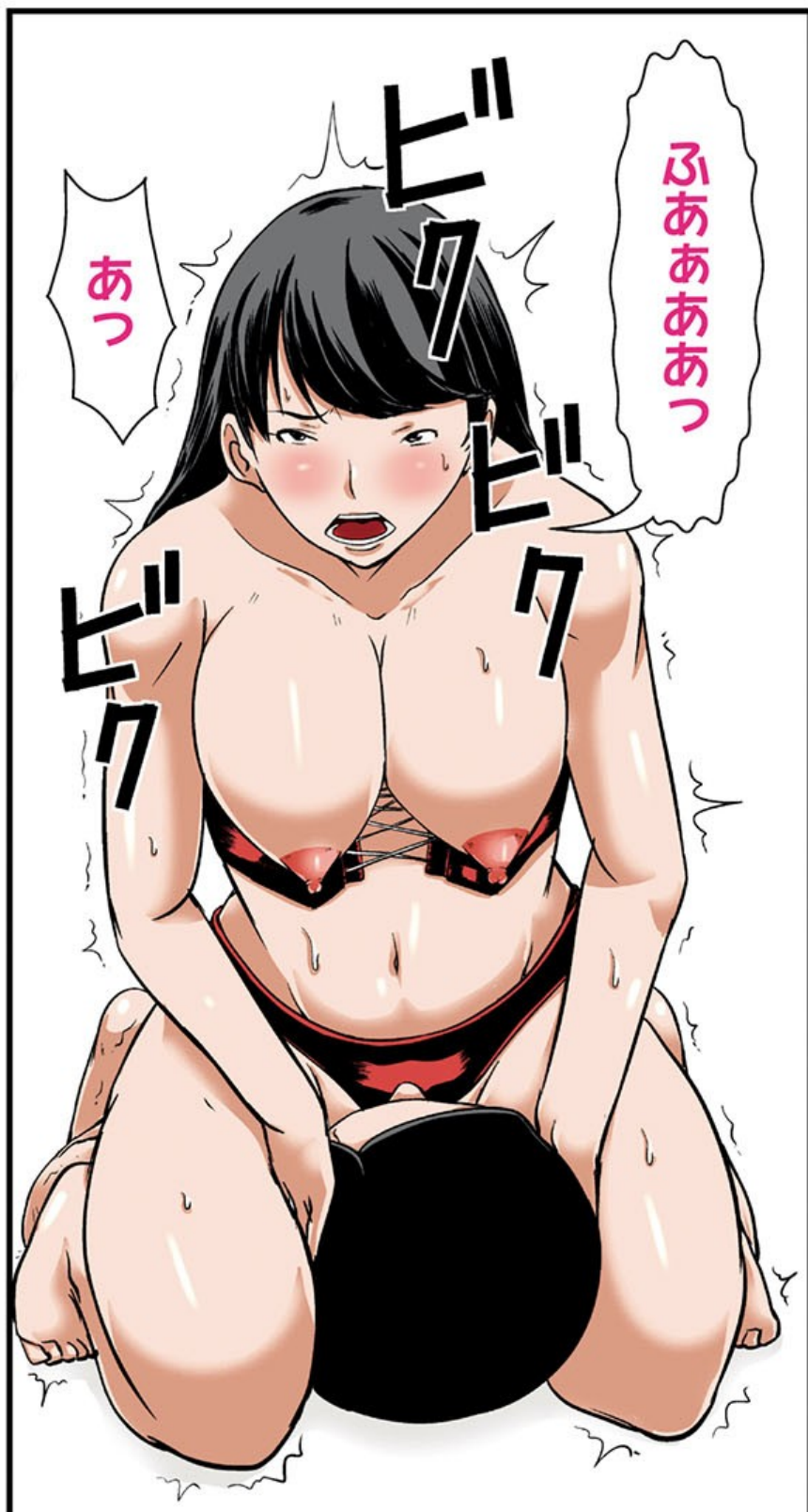
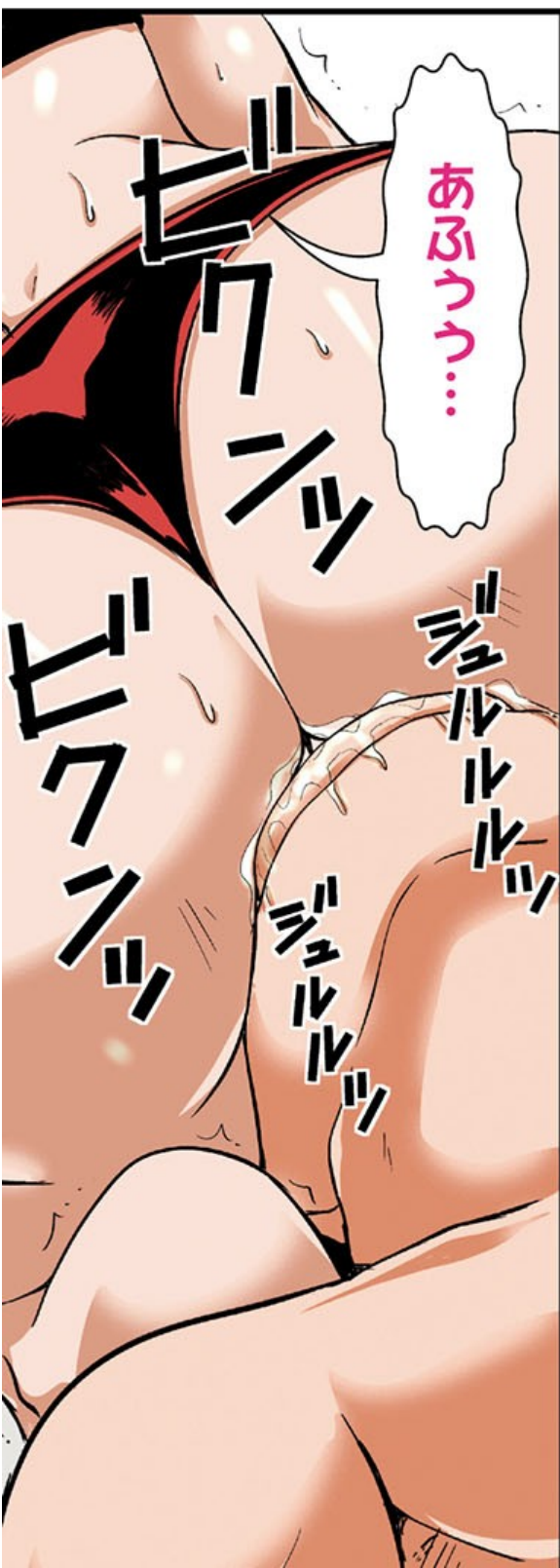
スリ  
スリ  
スリ













二万円払って  
くれれば

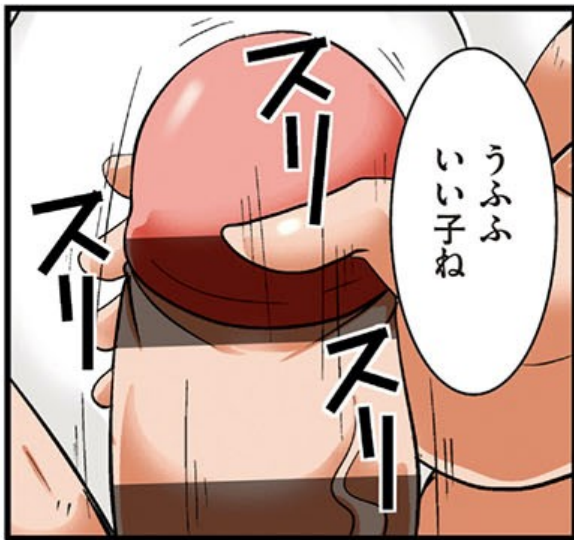


よくできたわね  
気持ちよかったわ

ご褒美  
あげようかしら

え？

スリ  
スリ



うふふ  
いい子ね

スリ  
スリ

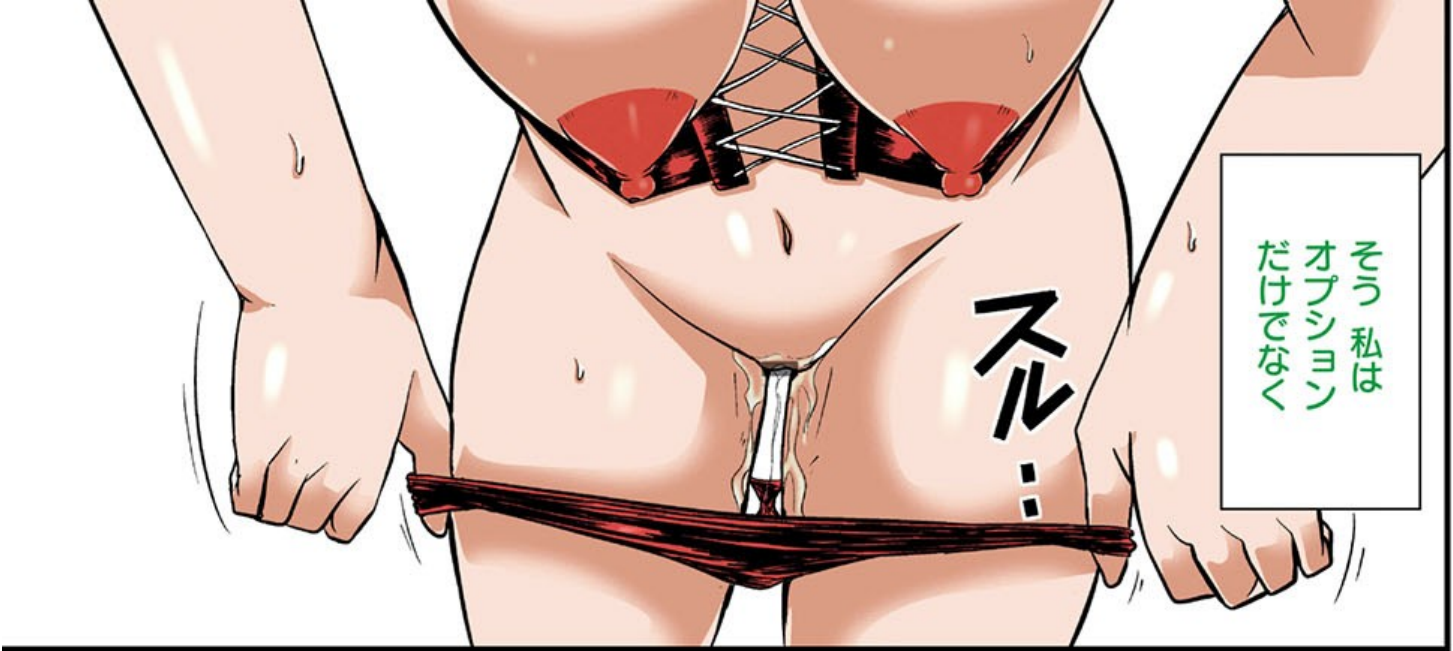


もっと気持ちいいこと  
してあげるんだけど

はい  
お願いします！



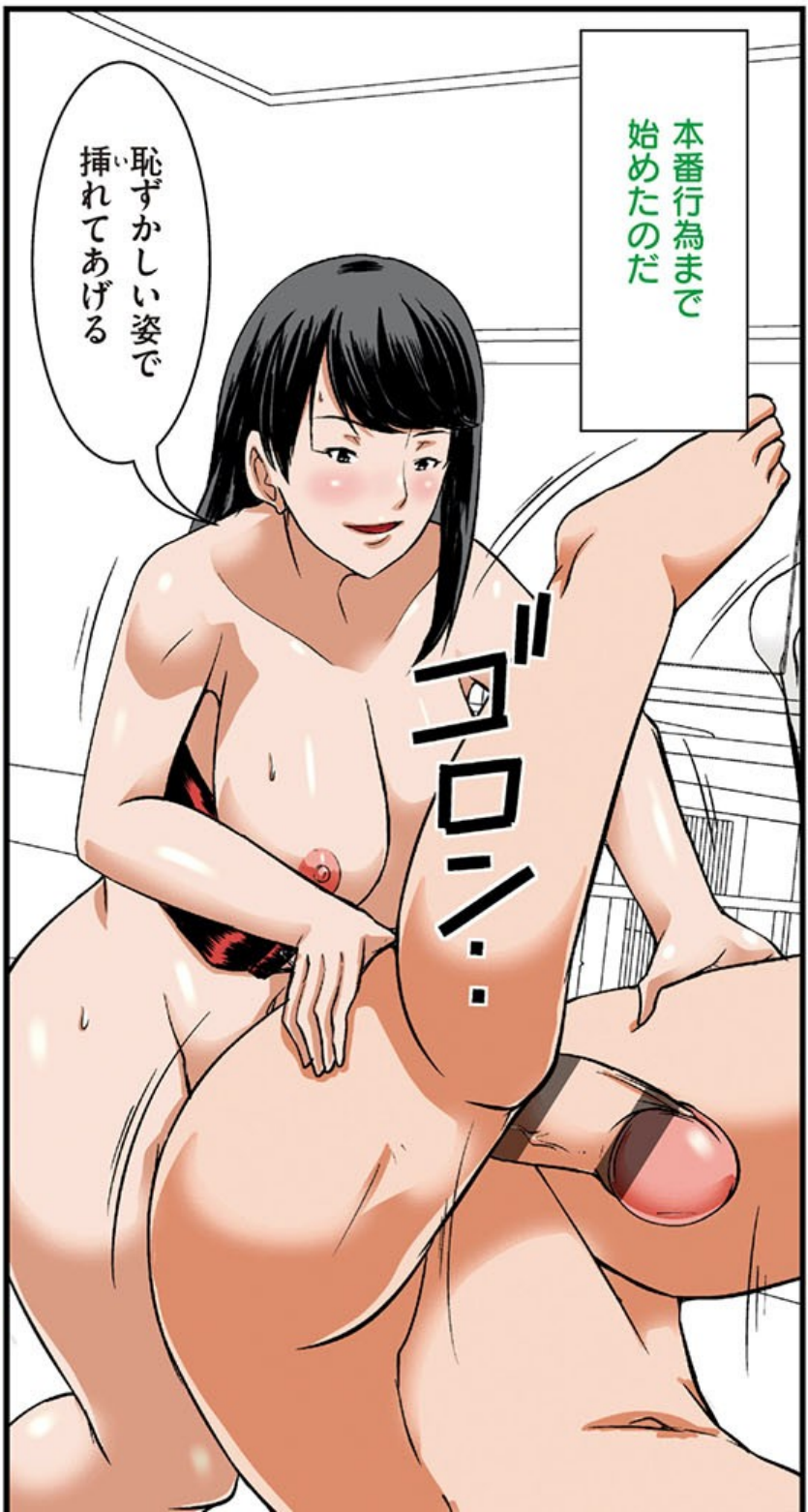
じゃあ  
挿れてあげる



そう 私は  
オプシオン  
だけでなく

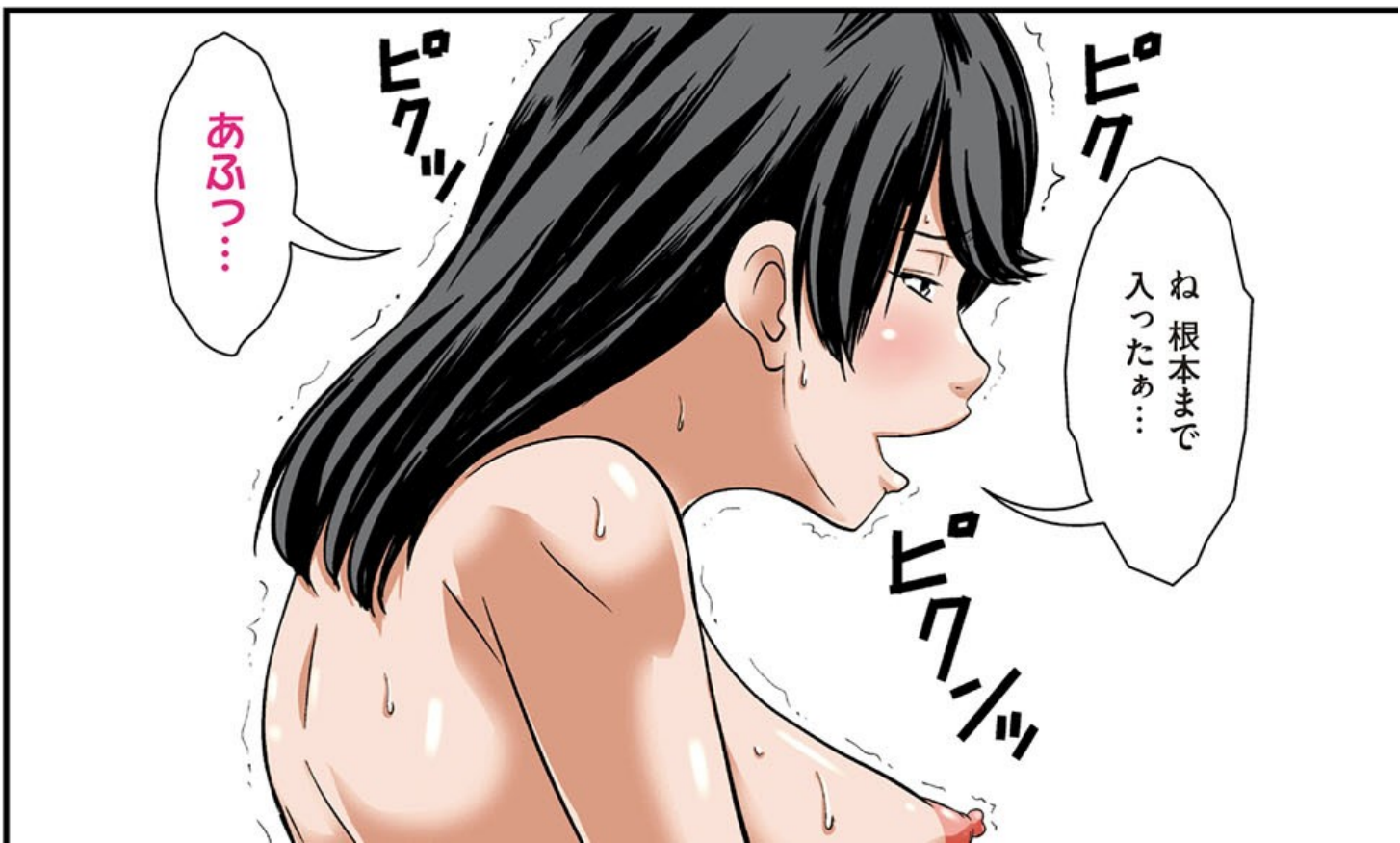
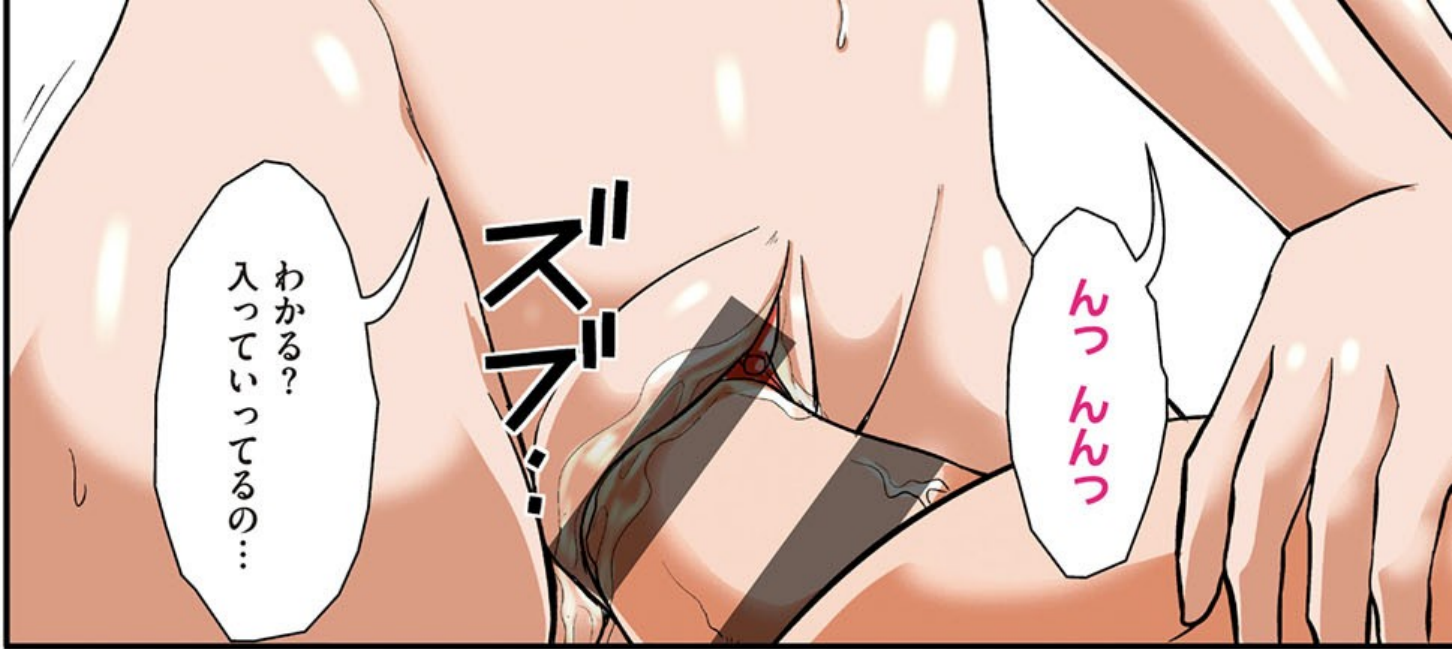


ほら...先っぽが  
入ったあ...



本番行為まで  
始めたのだ

恥ずかしい姿で  
挿れてあげる





おちんちんは  
太くて大きくて  
立派ね

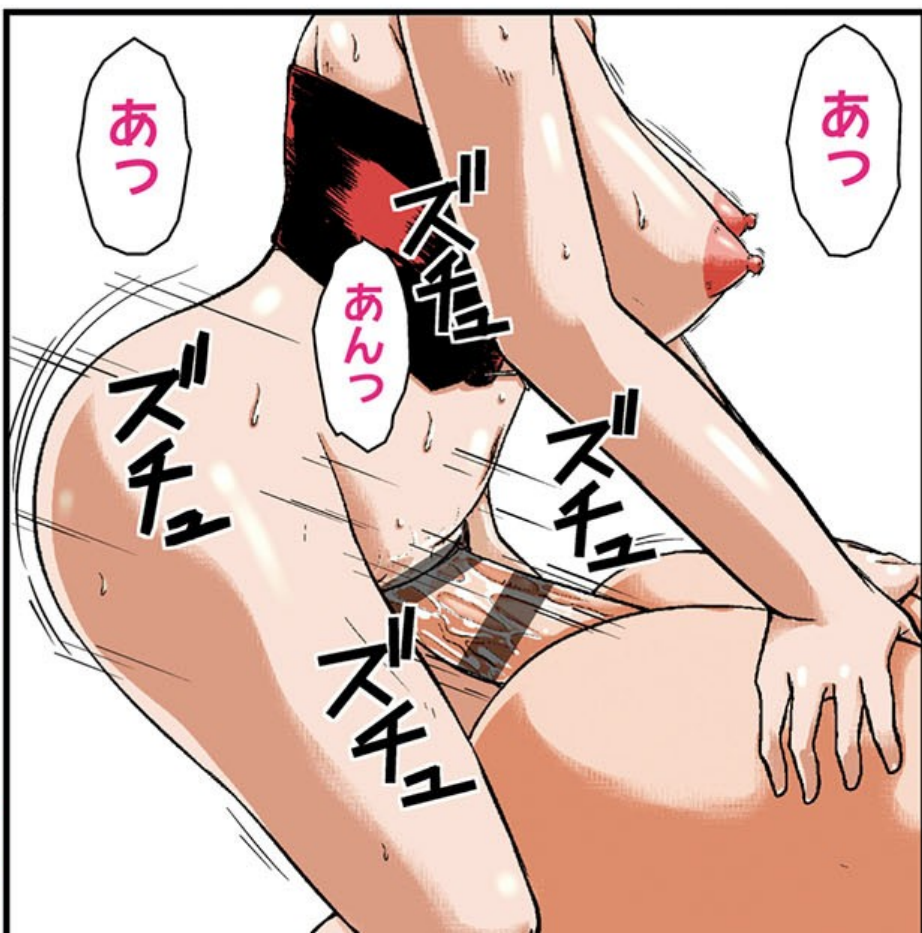
あつすごい

あなた  
イジメられるのが好きな  
情けない人なのに



あつ  
いいつ

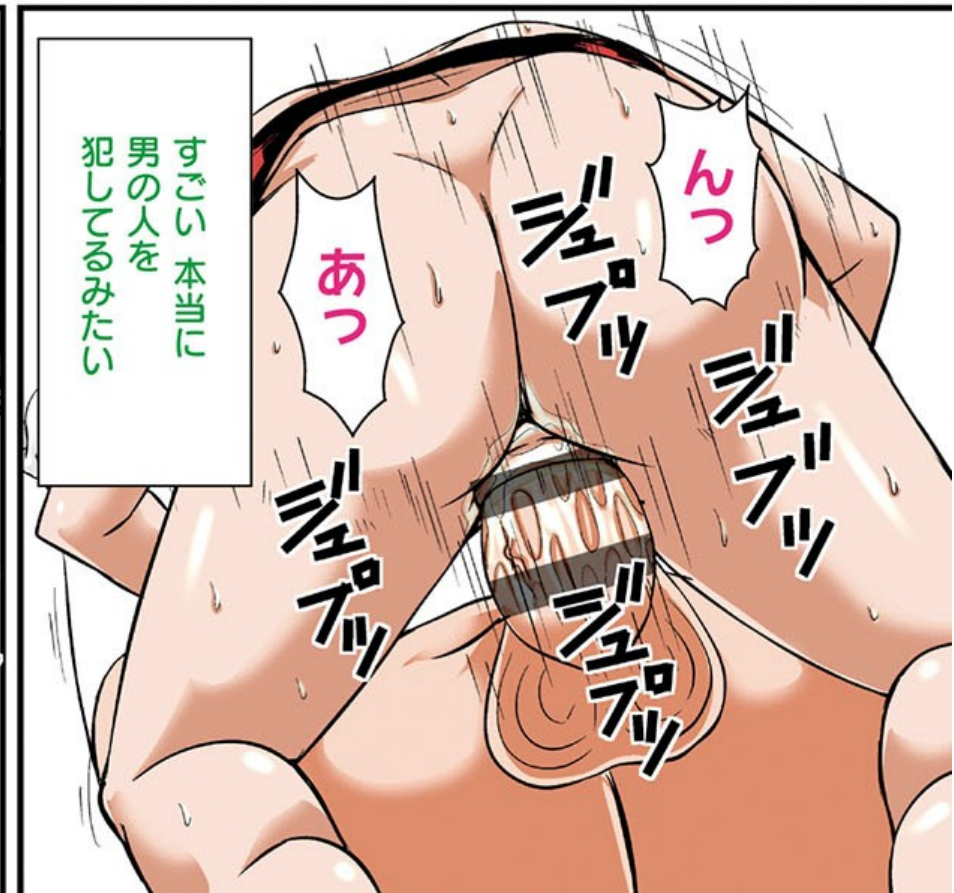
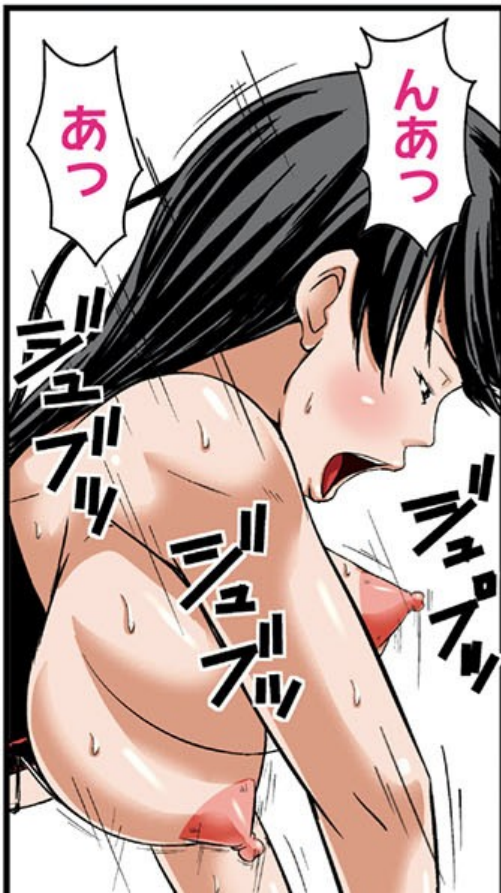
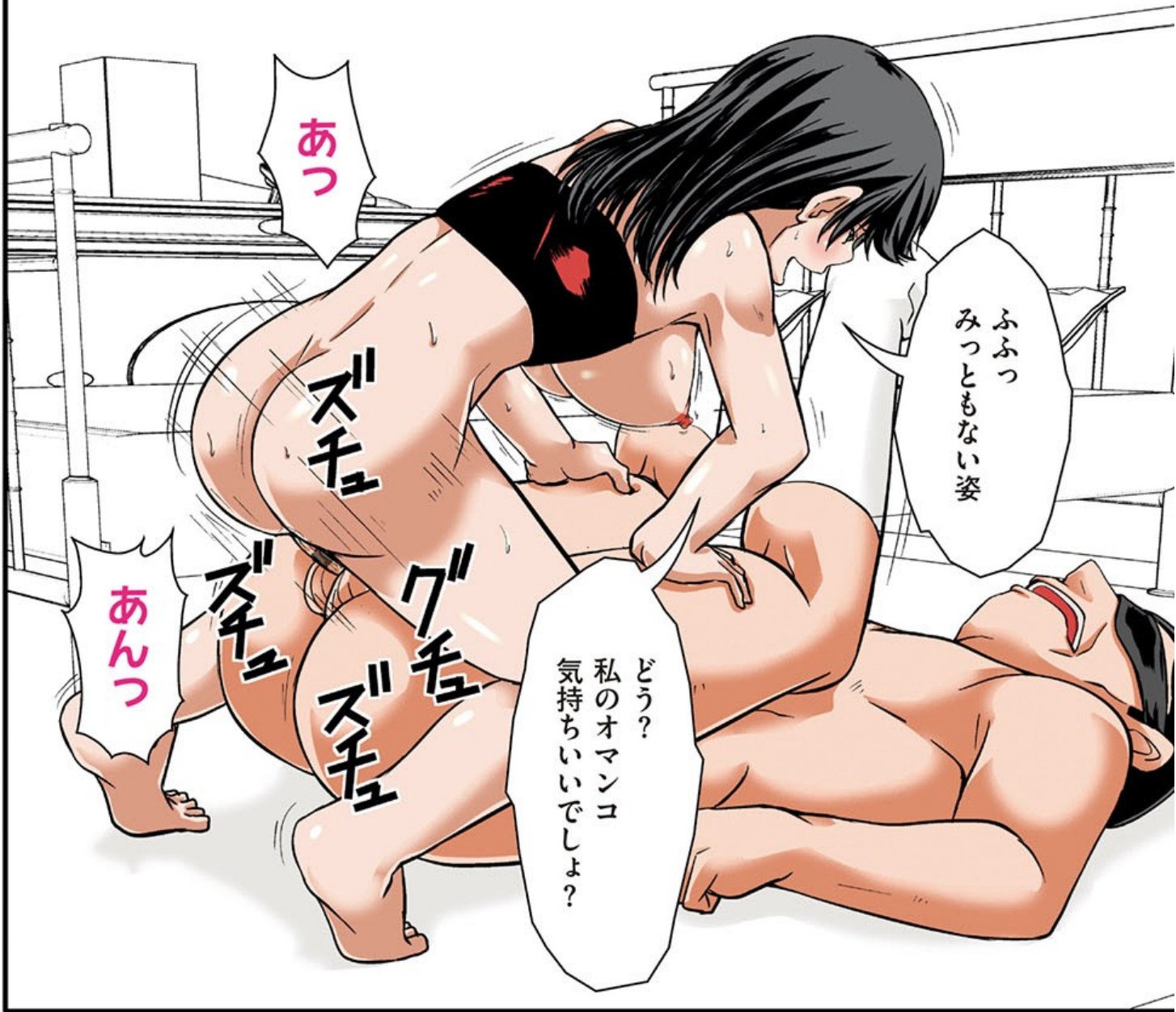
あつ

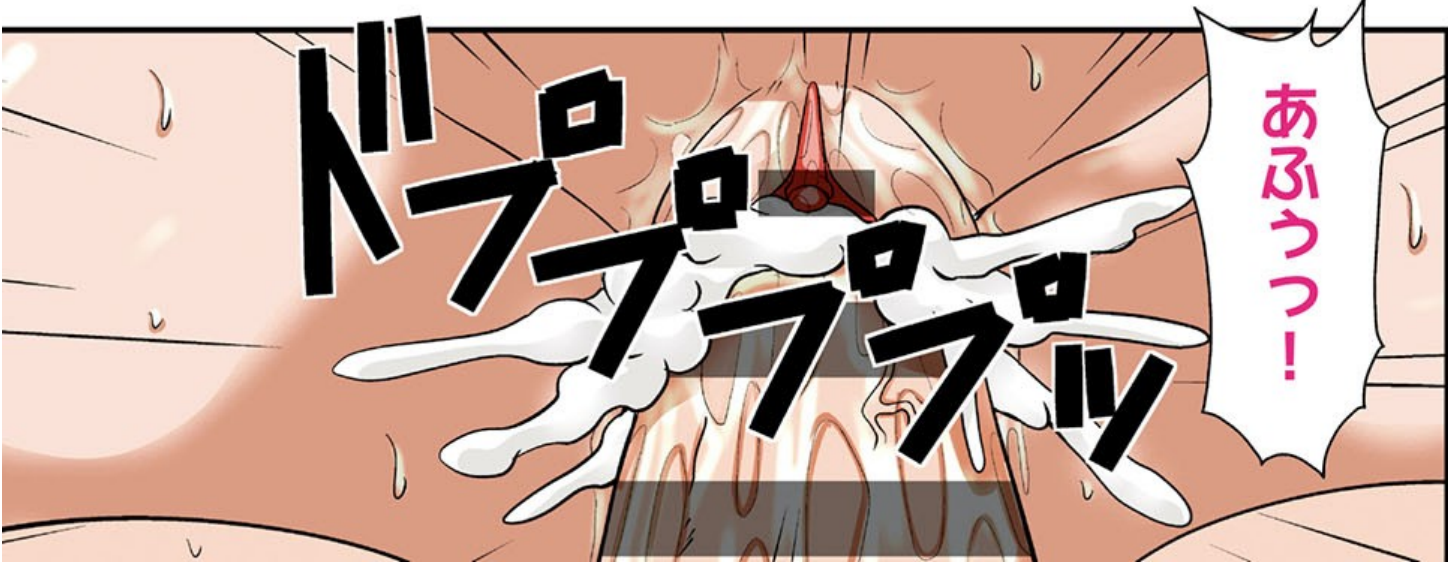
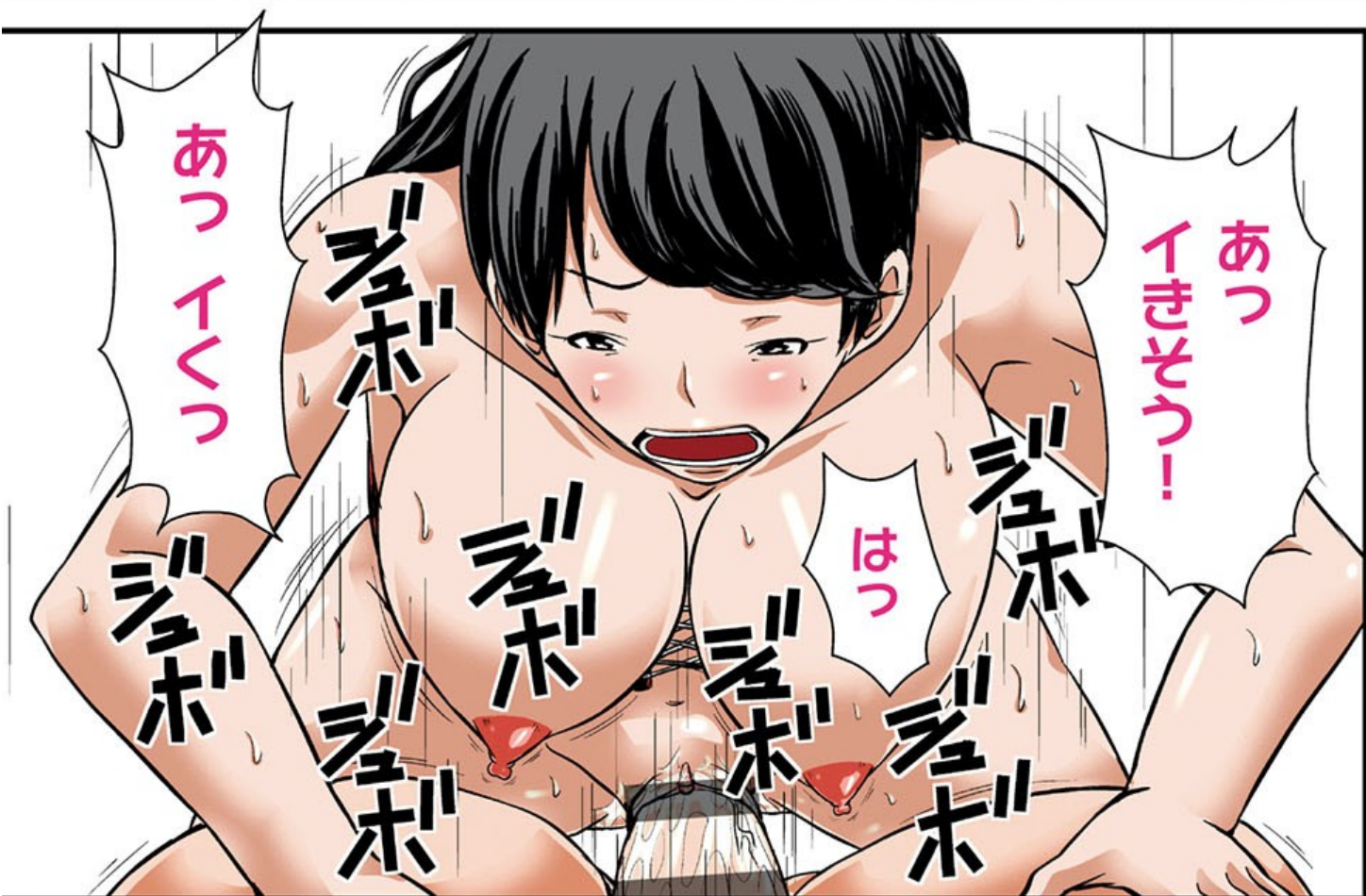
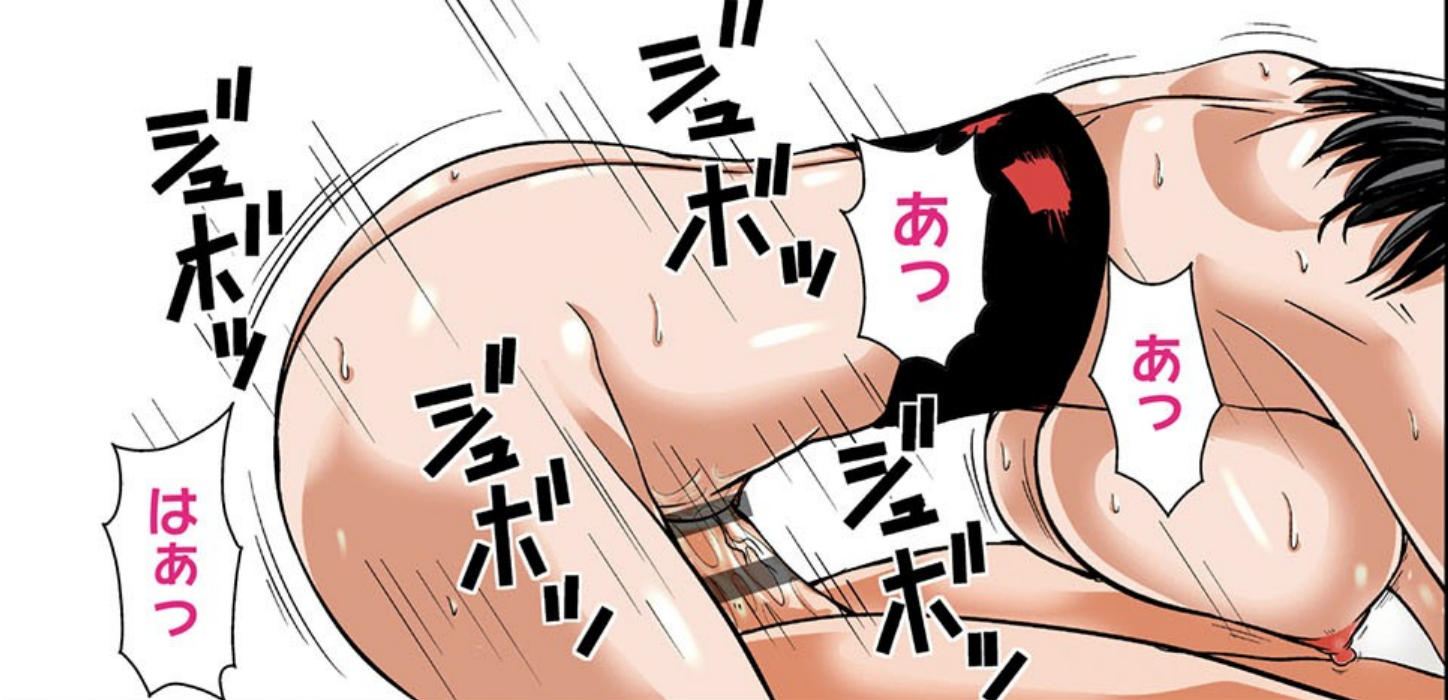


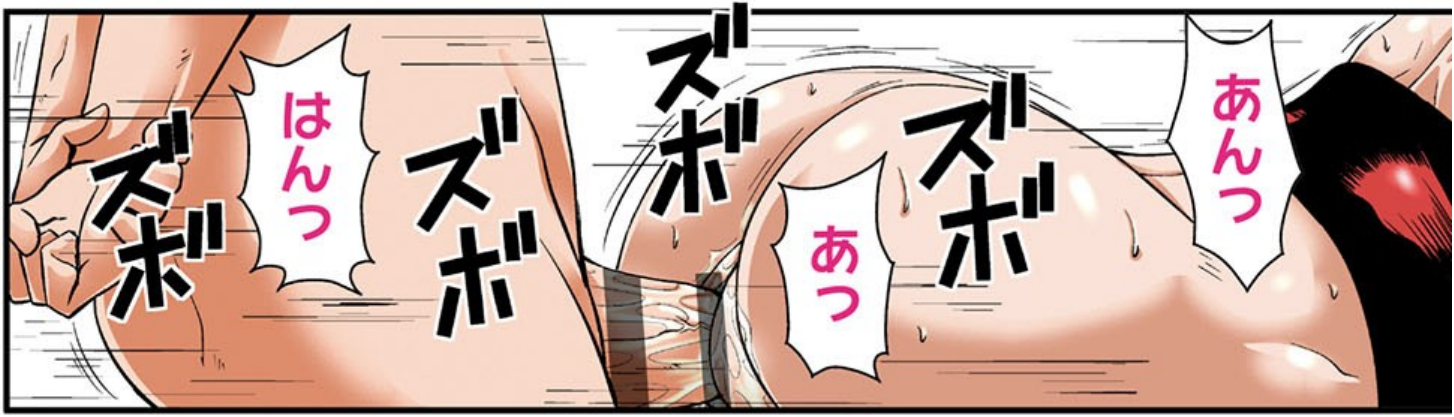
あつ

あつ

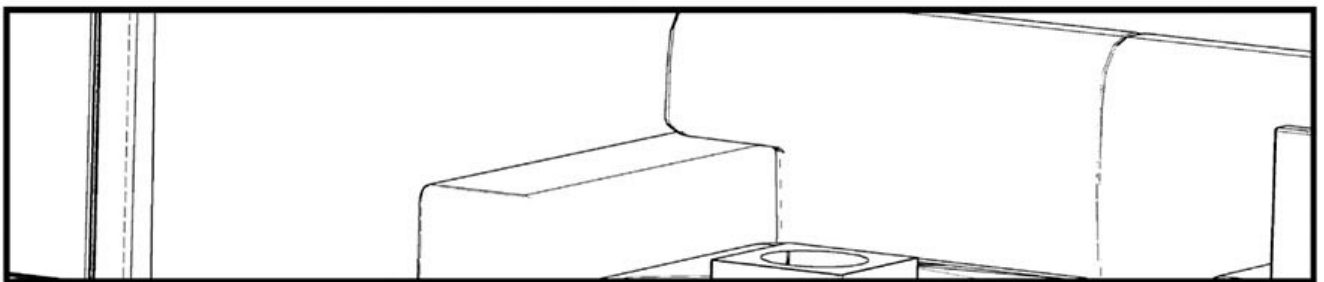
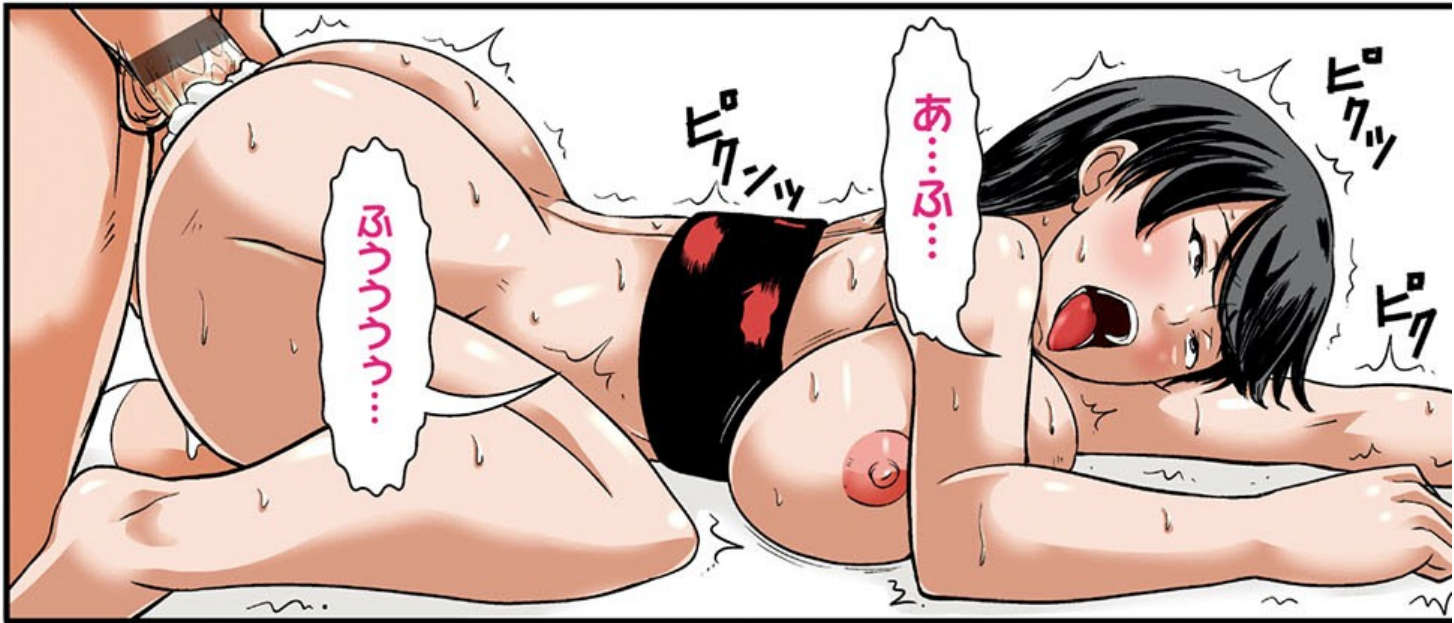
あんつ

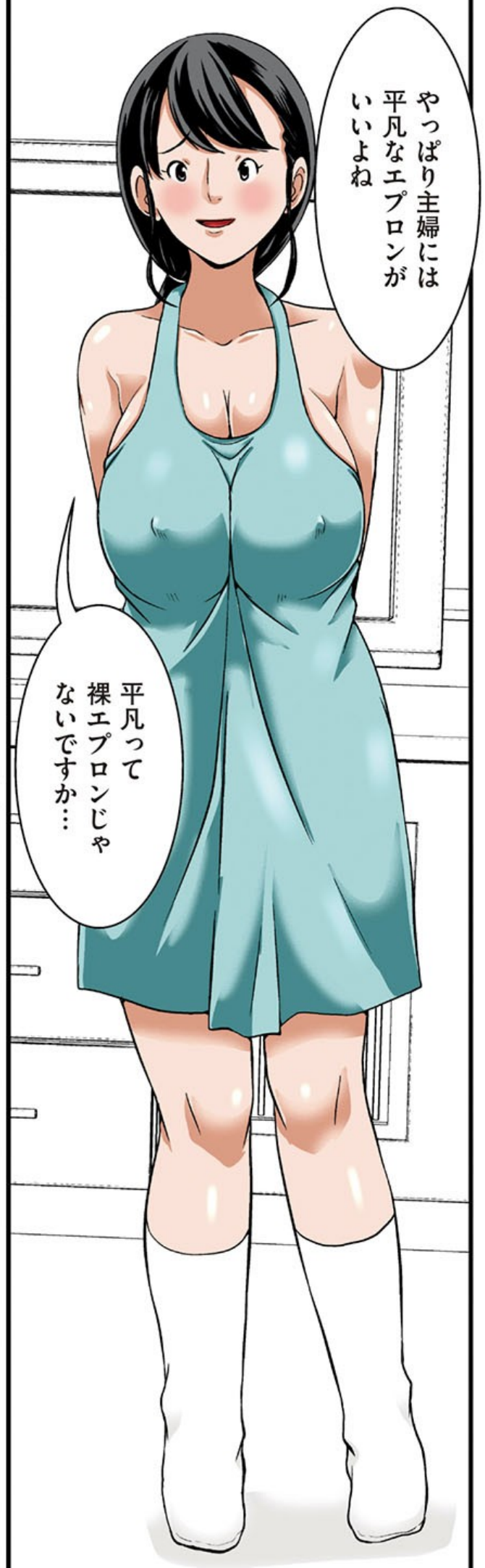


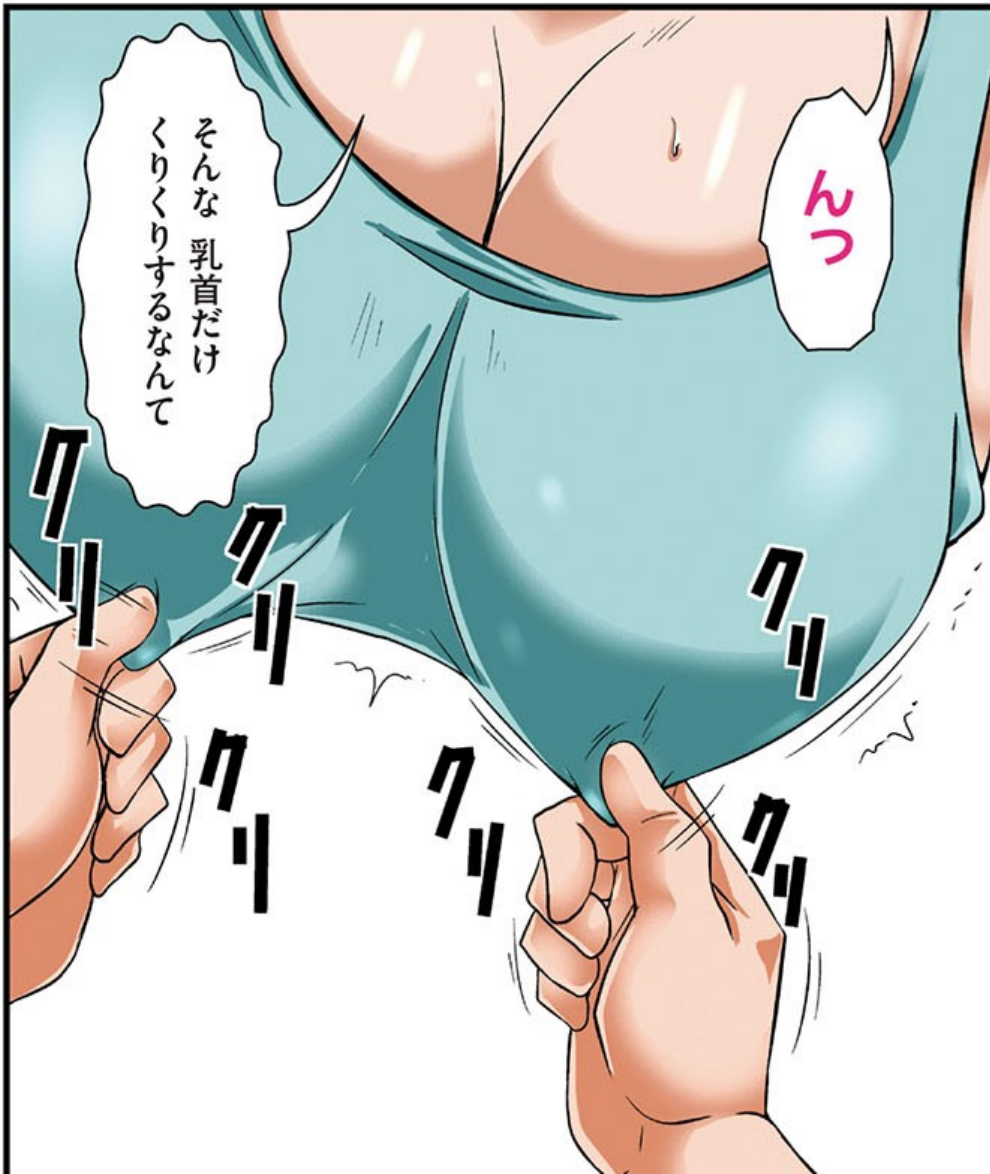
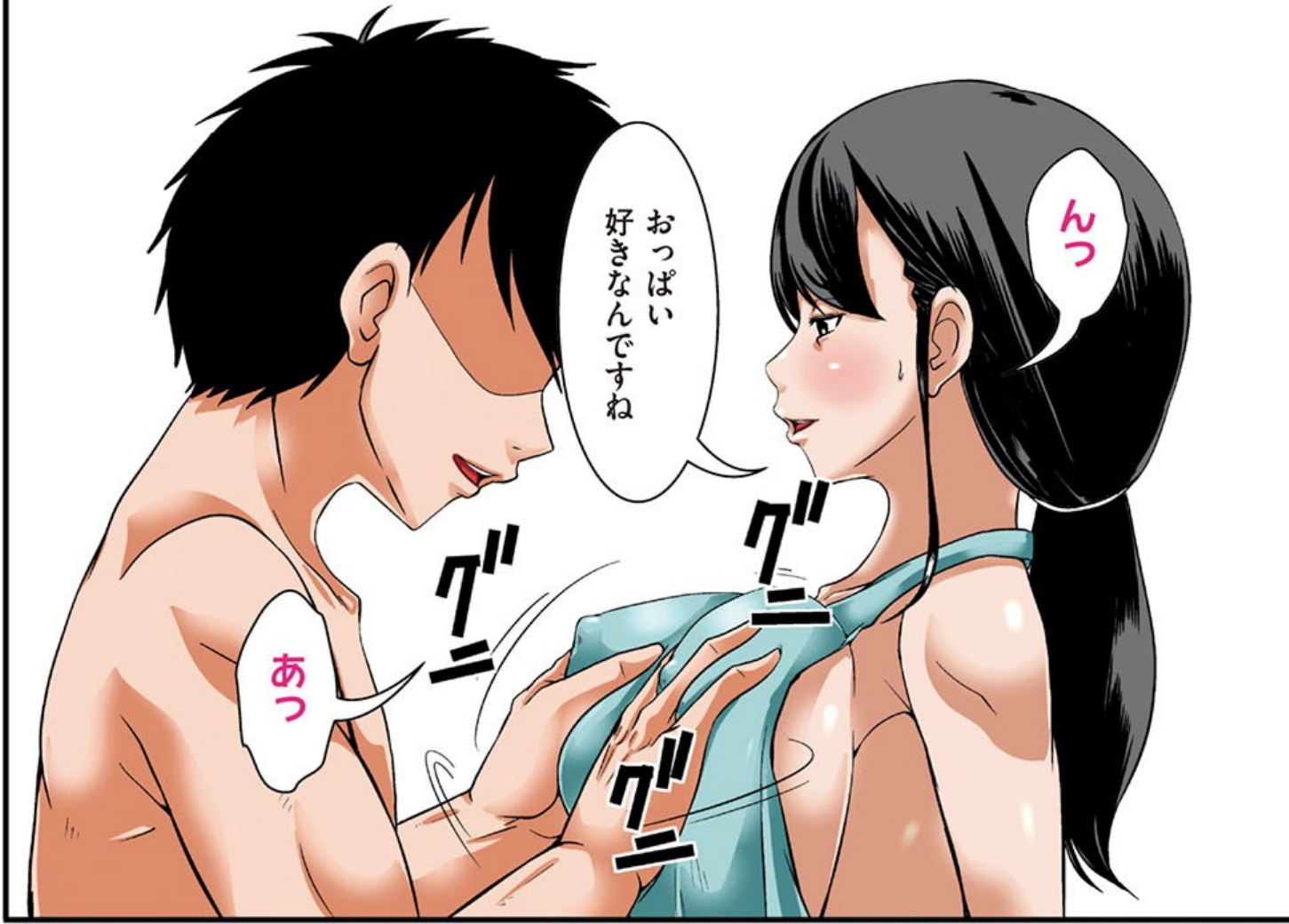


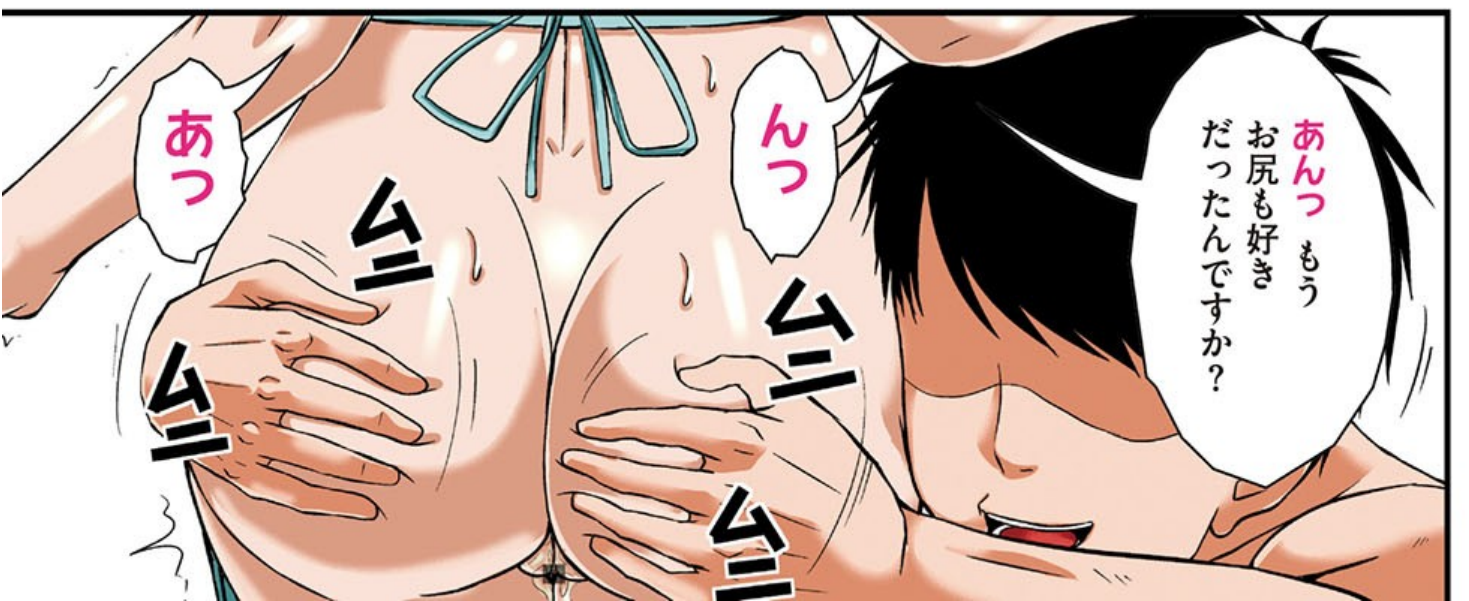
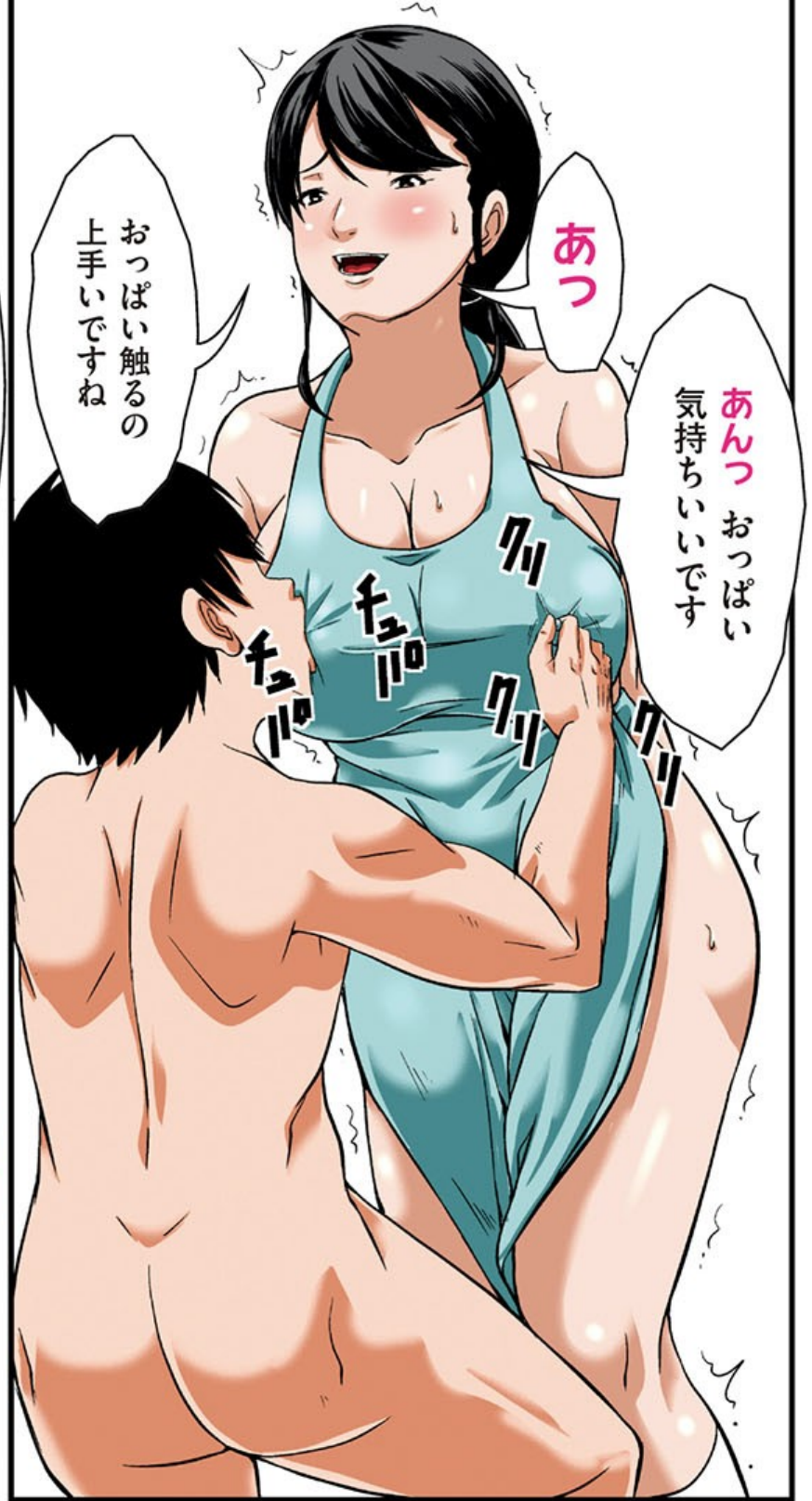
















あつたため  
イクつ イつちやう!

でも  
エプロンを  
汚しちゃいます



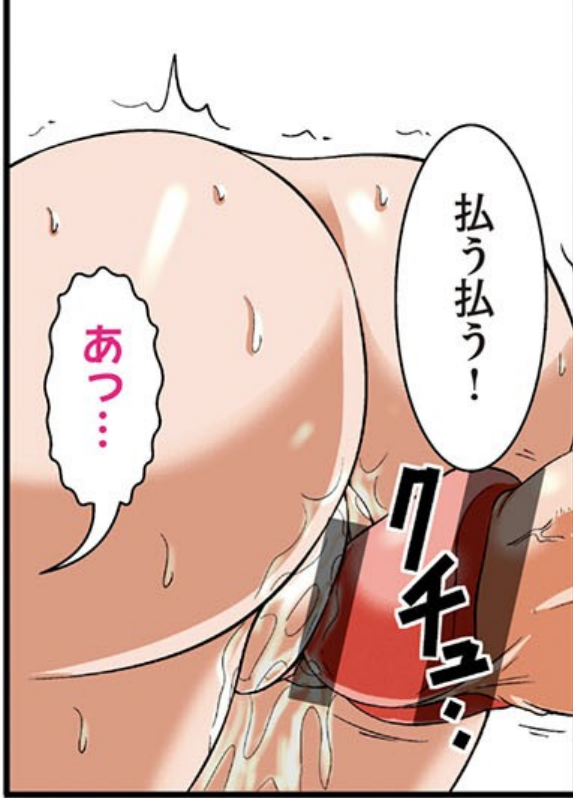
何がだめなの?  
気持ちいいでしょ

はい  
気持ちいいです

あんつ



んふうふうふう!



あっ...

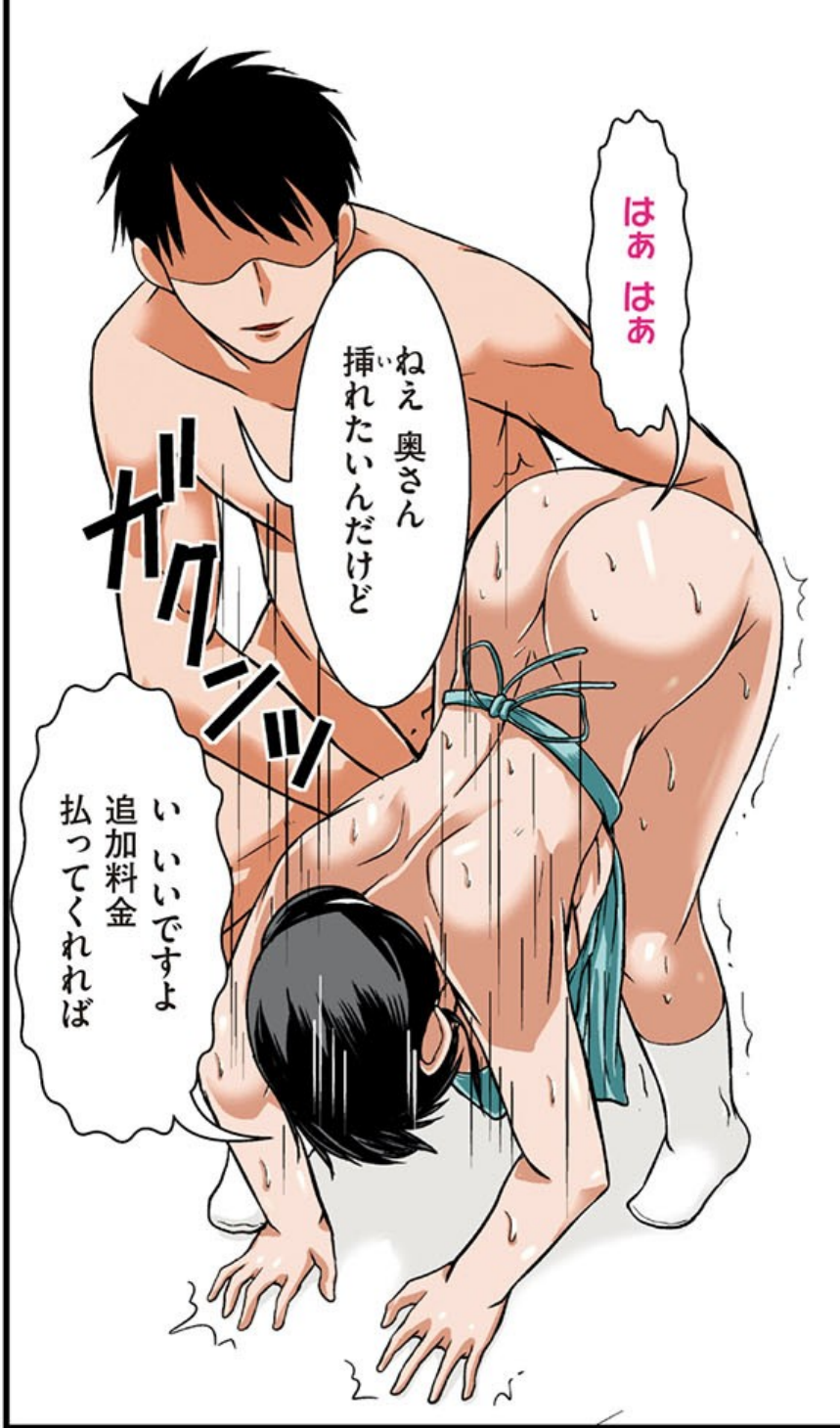
払う払う!

クキュ...



あっ

ズブブ...



はあはあ

ねえ奥さん  
挿れたいんだけど

ガクガク...

いいですよ  
追加料金  
払ってくれば



ああんっ

ズキュ

ズキュ

あっ

ズキュ

ズキュ

ズキュ

あっ

ズキュ

ズキュ

はんっ



ほら奥さん  
チンポ気持ちいい  
でしょ？

ああんっ

あんすごい  
いいです

チンポ  
気持ちいいです

ひんっ！

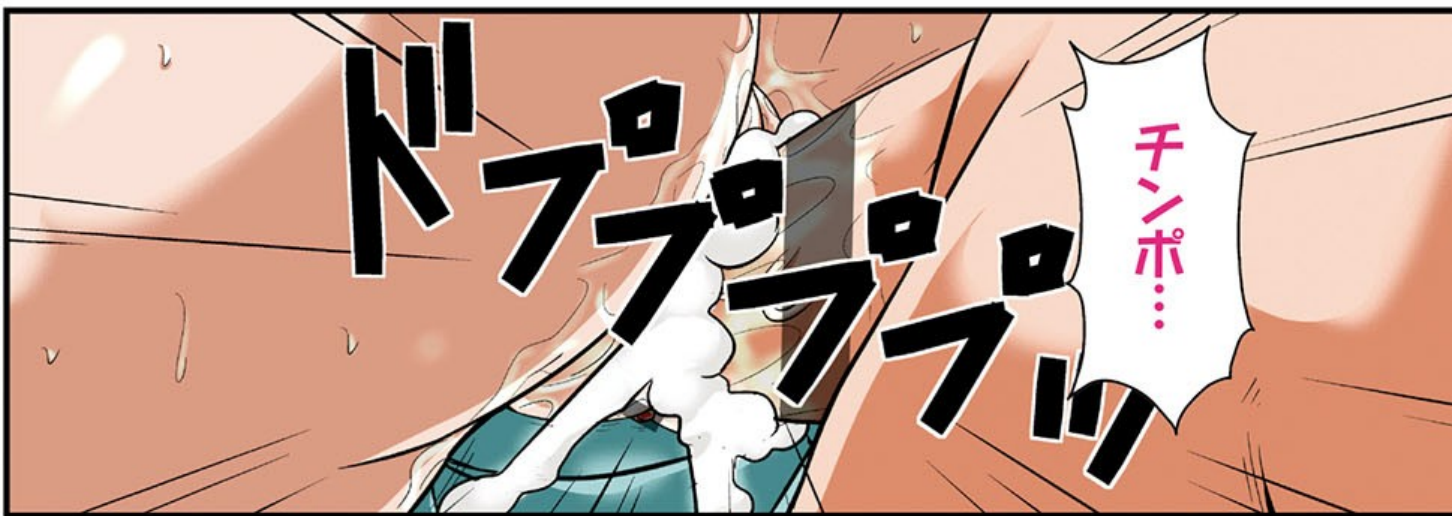


チンポいい！

チンポ気持ちいい

チンポ  
あっ

はんっ











平凡で刺激のなかった  
私の日常は  
風俗で働くことにより  
劇的に変わった







んっ  
んっ

イキます  
イツちやいます!!



んっ  
んっ

突きあげてる  
強いいっ

んっ  
んっ



んっ  
んっ

んっ  
んっ





いきゅ…

いきゅゅ…



激しい 激しい 激しいいっ!

いっ!いっ!いっ!



うぶゅゅゅ!





お...おほお...

もう刺激のない  
あの平凡な日々には  
戻れそうにない...

おふふふふ...



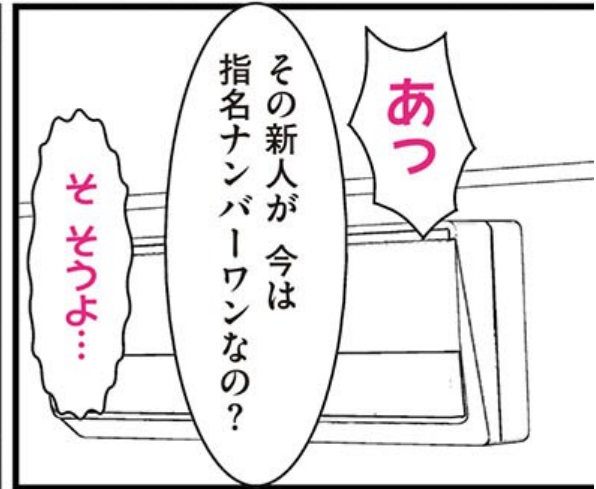
イクウ!

あッイク

ビクニッ

何で?

なのに  
一位なの?



あッ

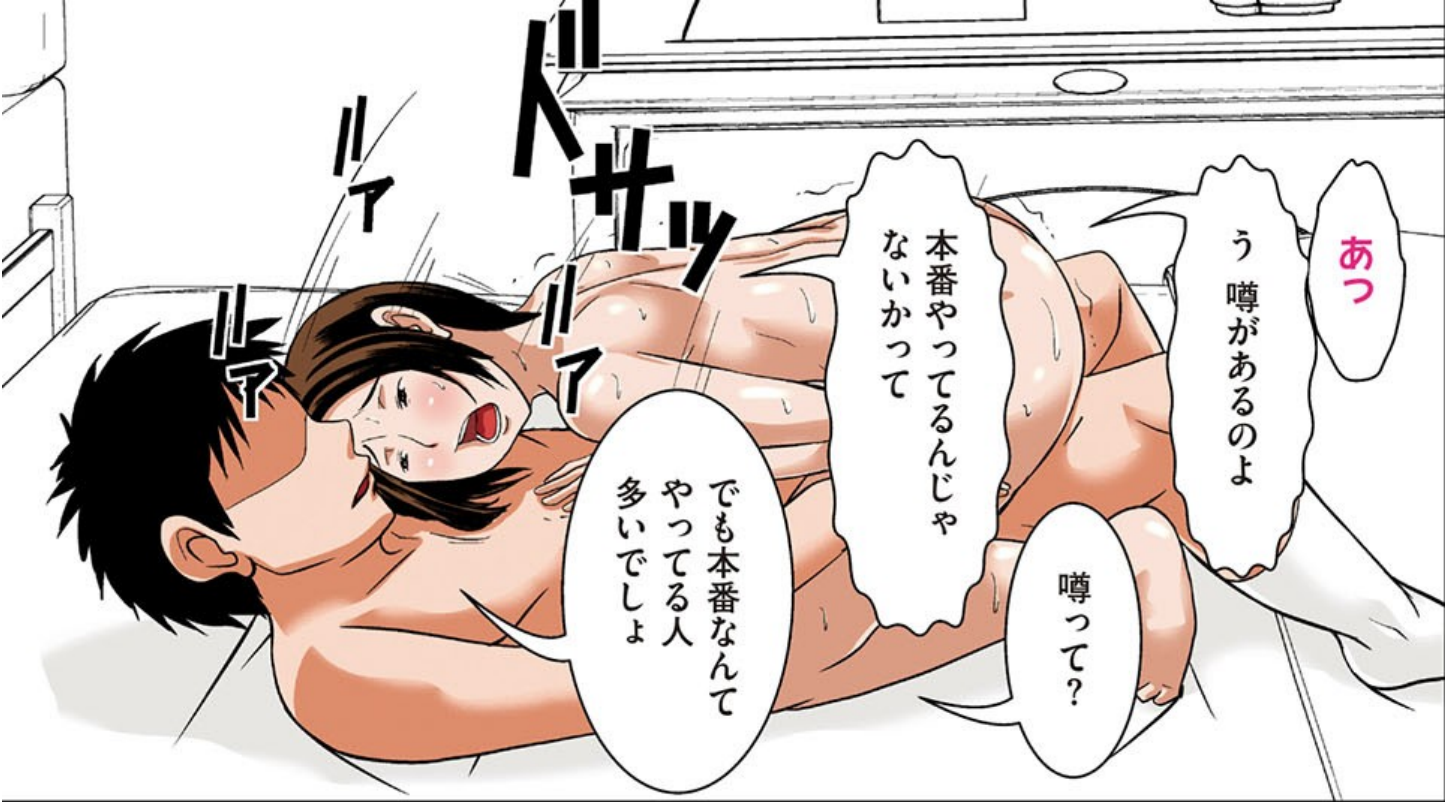
その新人が今は  
指名ナンバーワンなの?

そととよ...



あッあッあッ

すごく平凡な主婦  
って感じなのに



普通の主婦が風俗に堕ちた理由

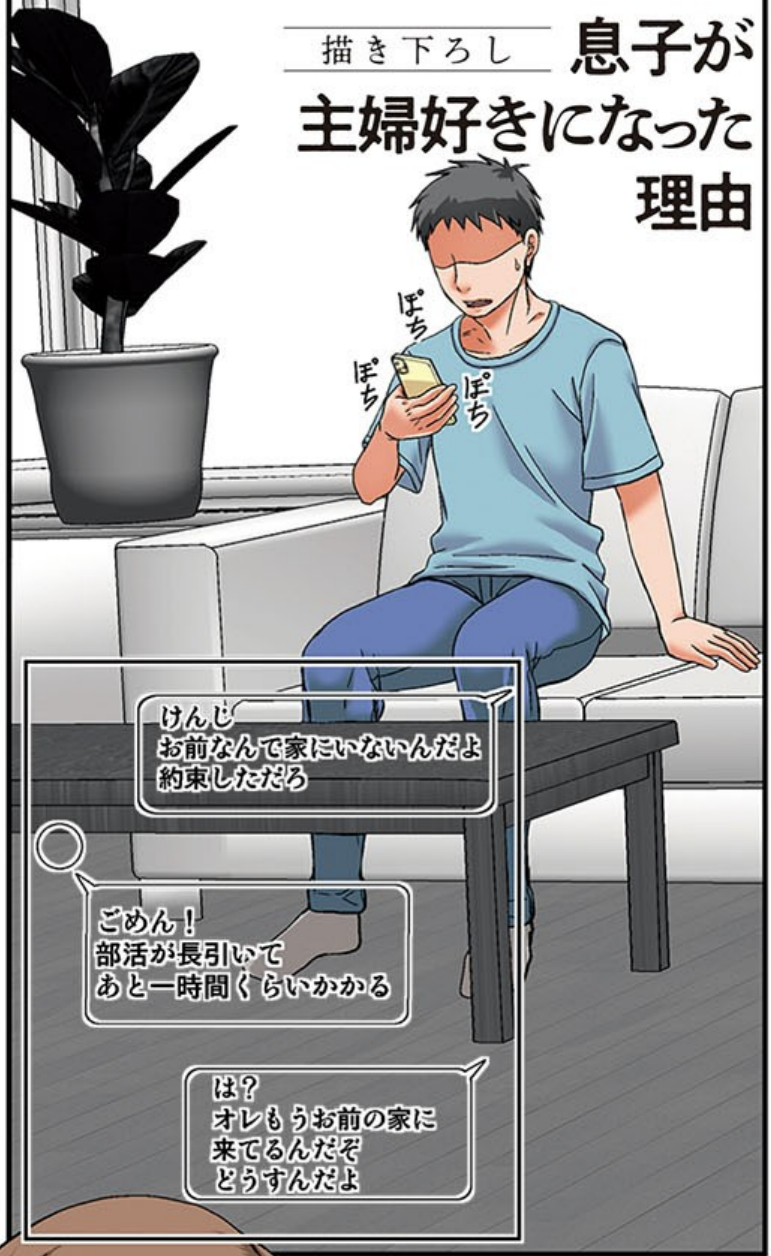


描き下ろし 息子が  
主婦好きになった  
理由



オレの部屋で  
ゲームでもして  
待っててくれよ

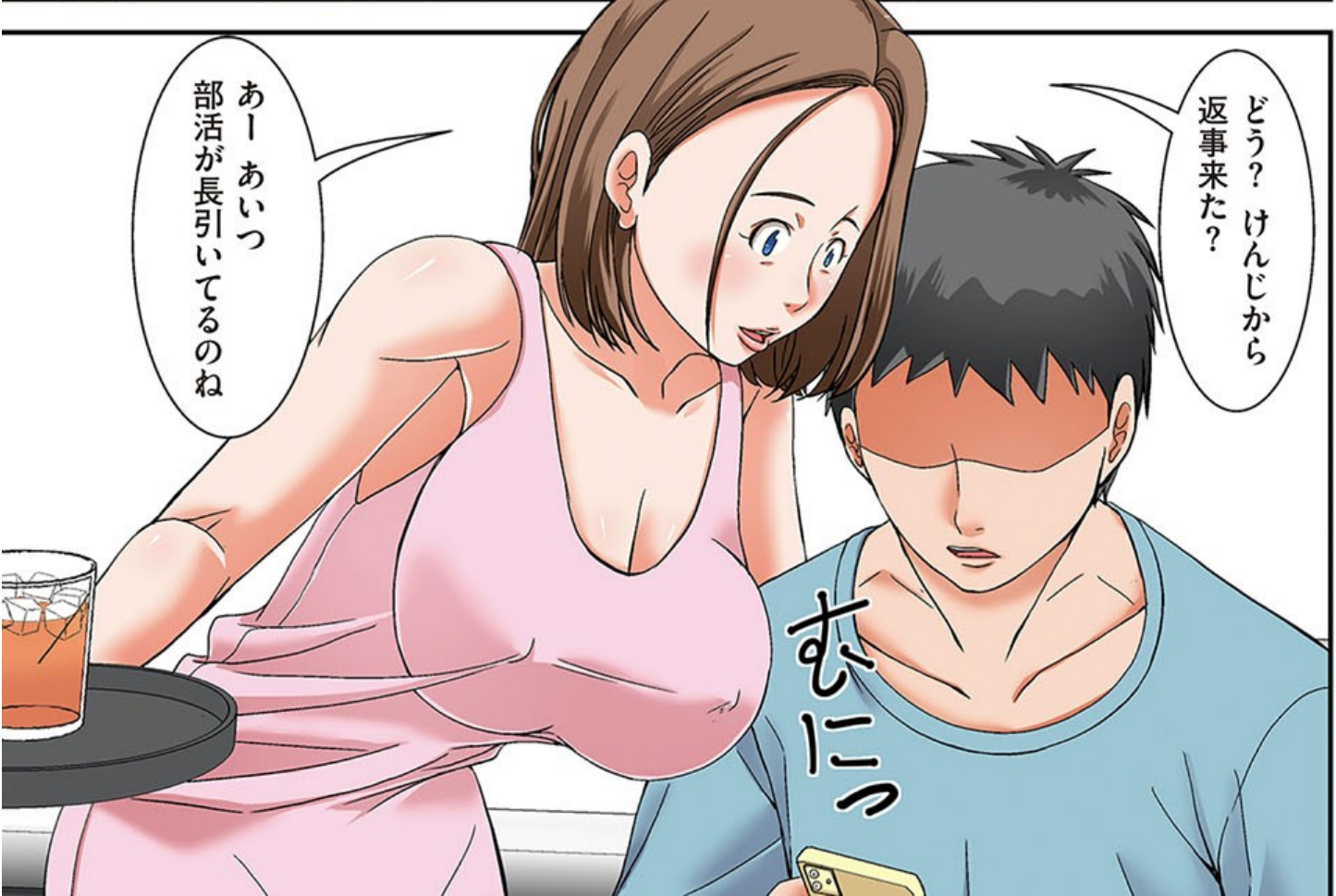
絶対  
一時間で帰るから!



けんじ  
お前なんで家にいないんだよ  
約束しただろ

ごめん!  
部活が長引いて  
あと一時間くらいかかる

は?  
オレもうお前の家に  
来てるんだぞ  
どうすんだよ



あーあいつ  
部活が長引いてるのね

どう? けんじから  
返事来た?

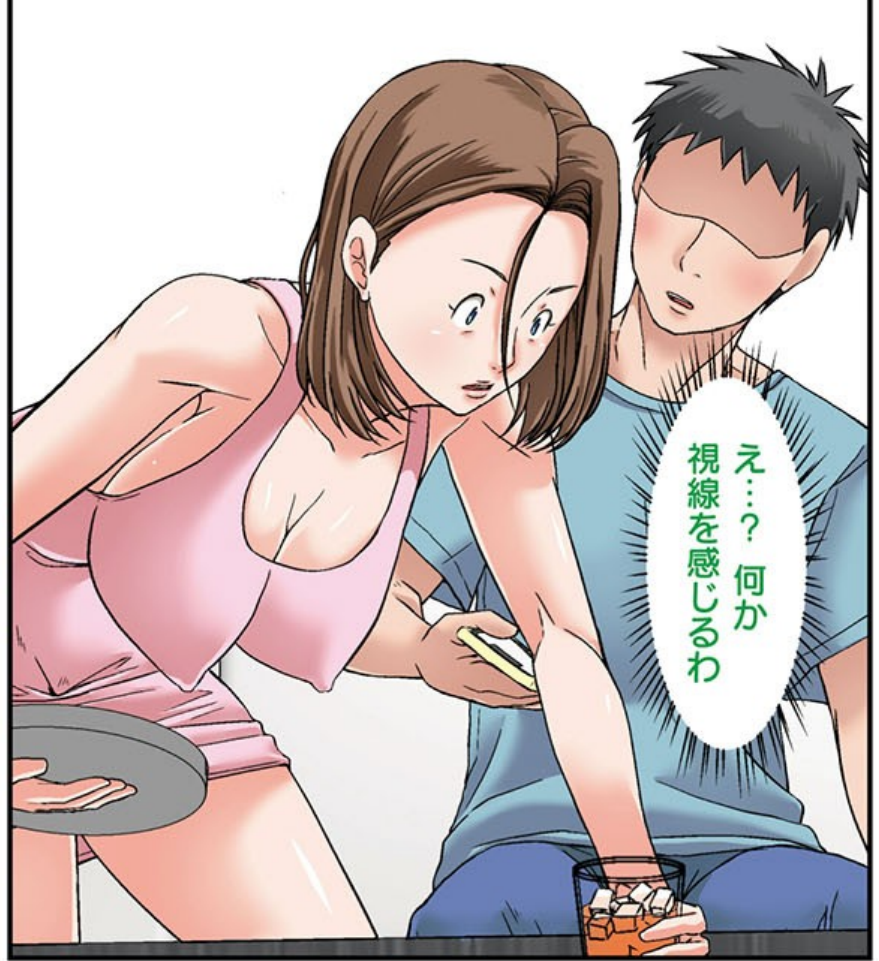
むっ



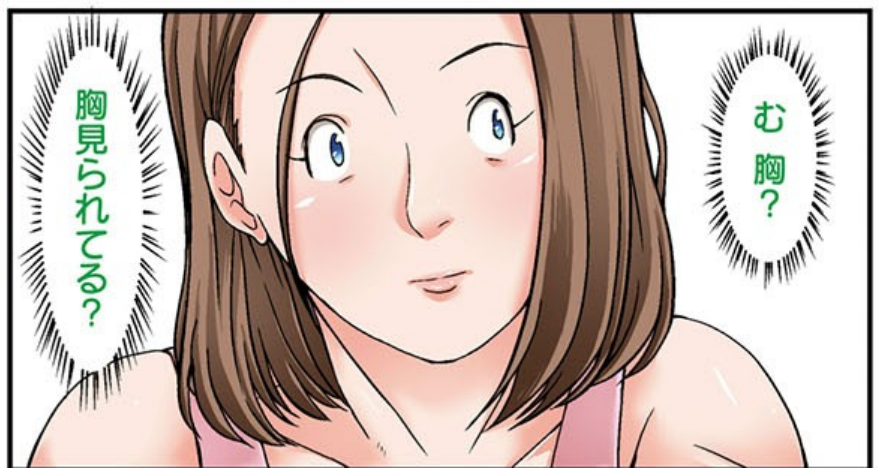


はい!  
どうぞ!

!!



え...? 何か  
視線を感じるわ



む胸?

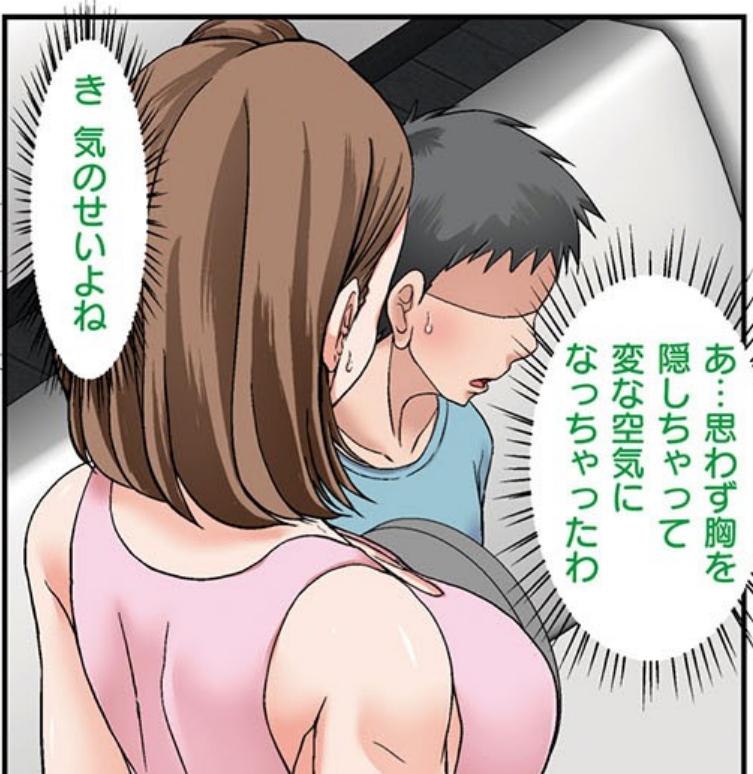
胸見られてる...



息子と同じ歳の男の子が  
私みたいなおばさんの体に  
興味を持つわけないわ

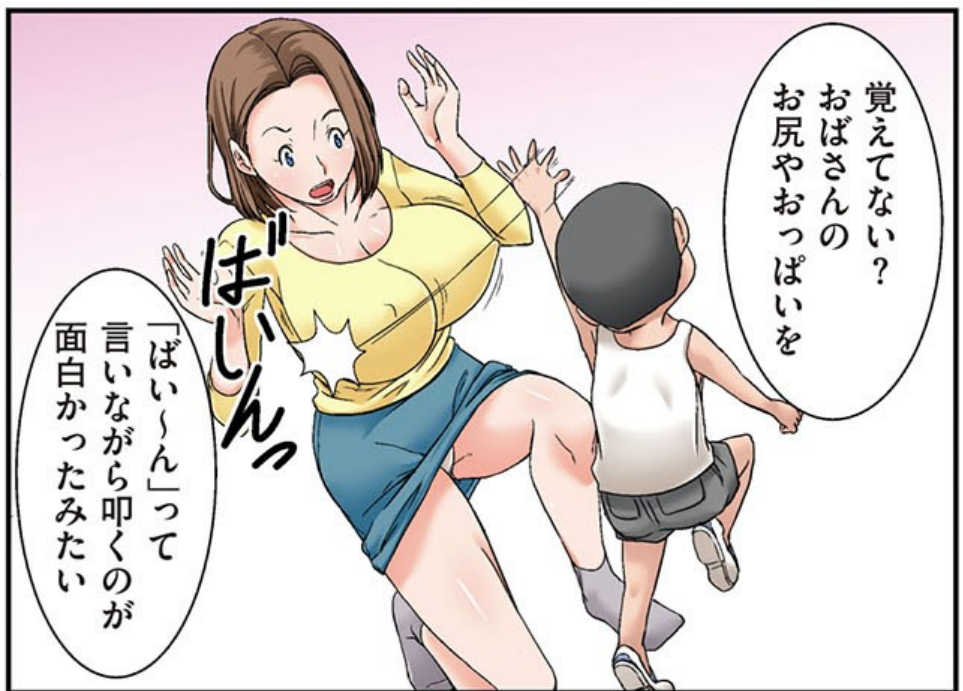
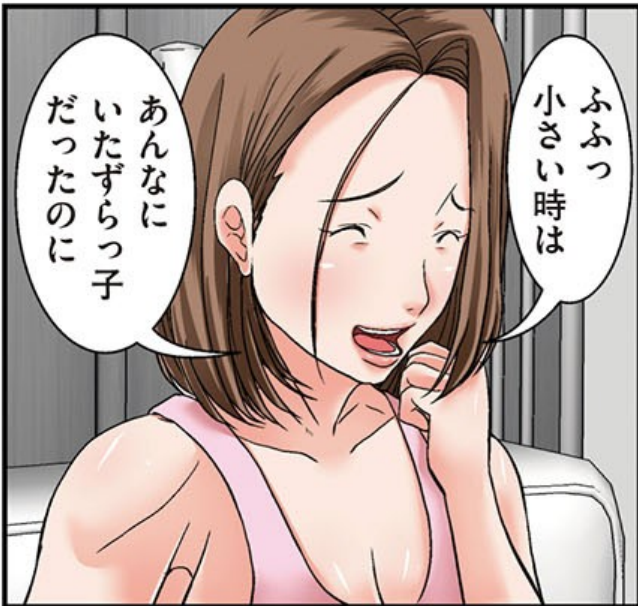
!!

!!



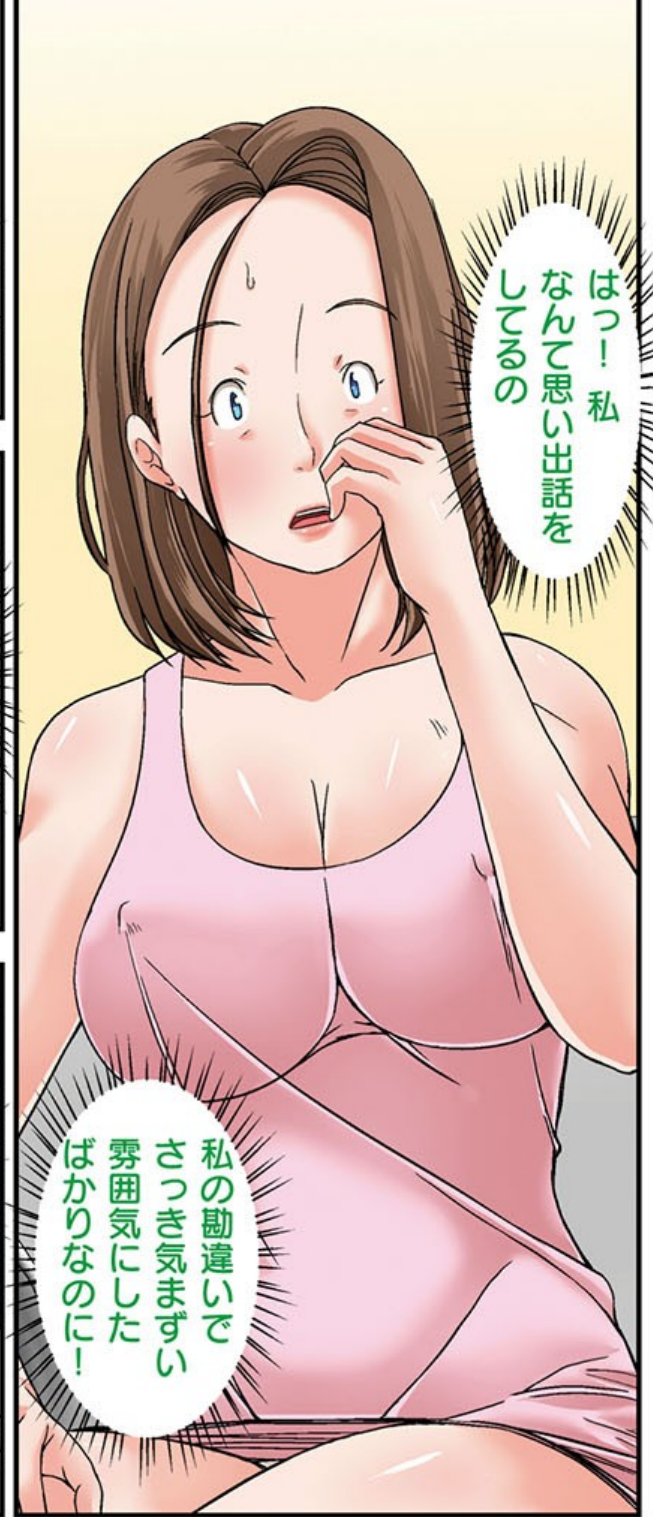
き気のせいよね

あ...思わず胸を  
隠しちゃって  
変な空気にな  
っちゃったわ





これじゃ  
視線を誘導  
してるのと  
同じだわ

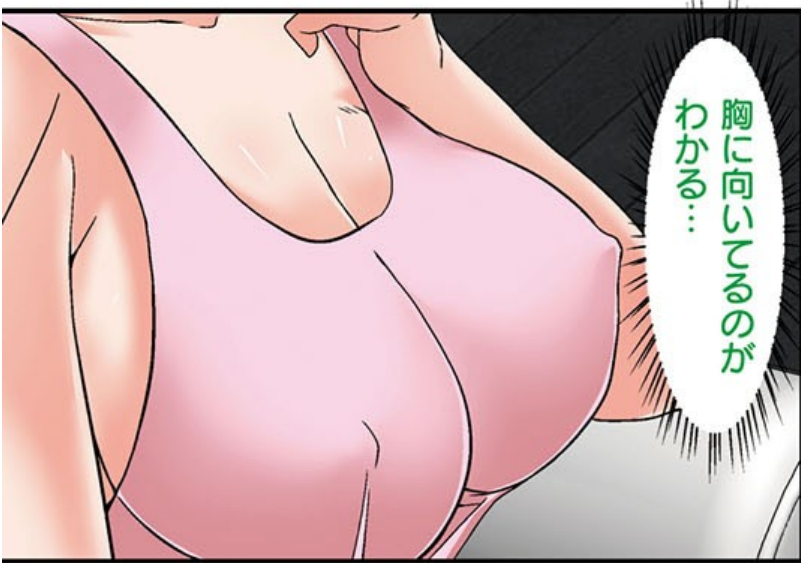


はっ！私  
なんて思い出話を  
してるの



私のお尻に…

ほら…  
タケシ君の視線が



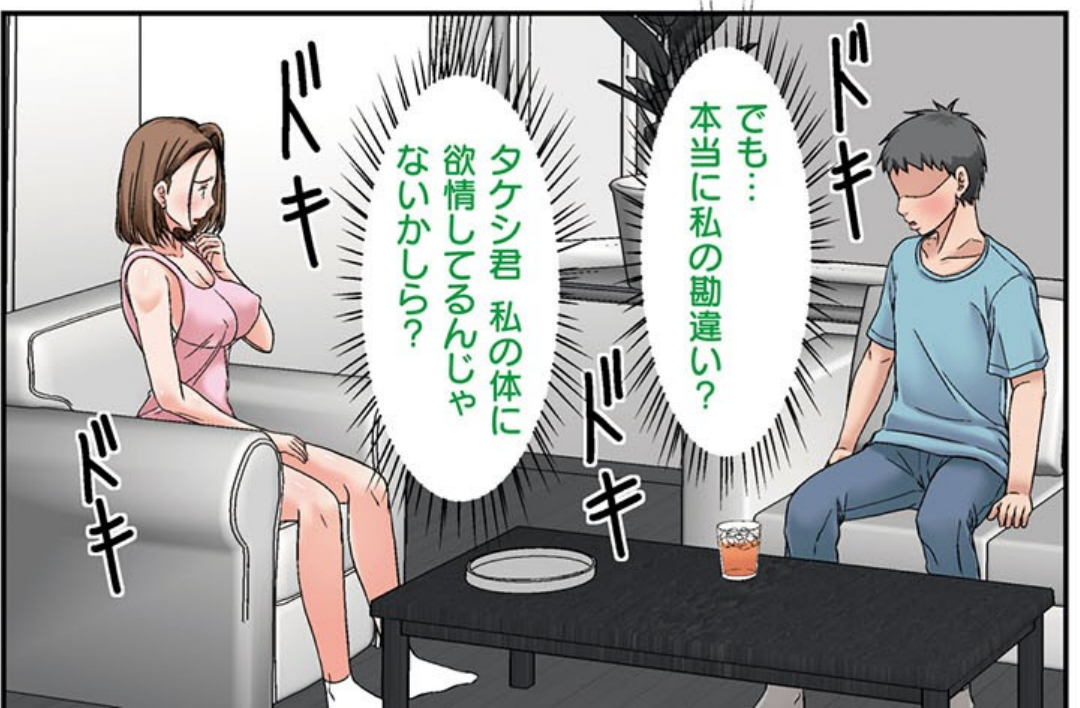
胸に向いてるのが  
わかる…

私の勘違いで  
さっき気まずい  
雰囲気にした  
ばかりなのに！



確認して  
みたい…

グイッ



タケシ君 私の体に  
欲情してるんじゃないかしら？

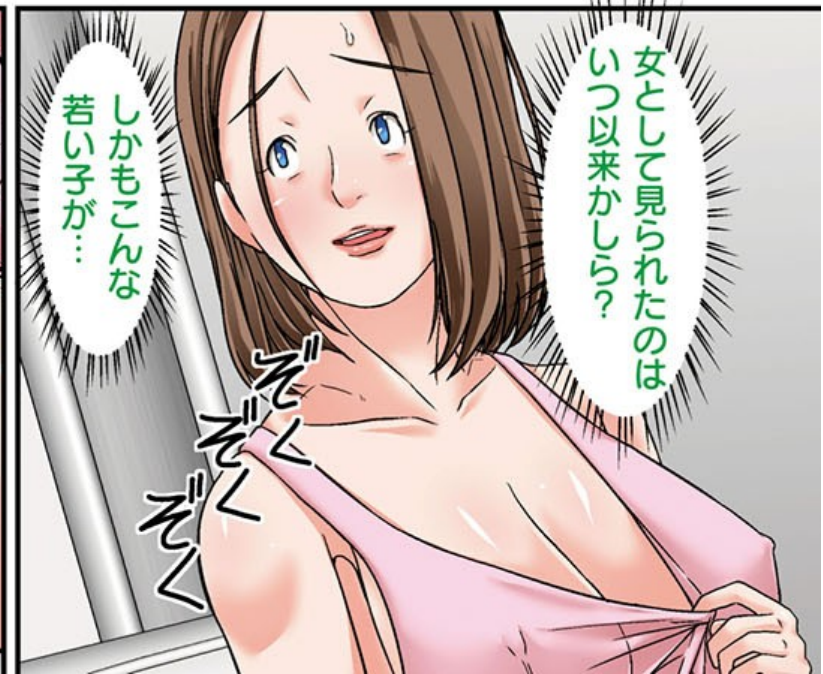
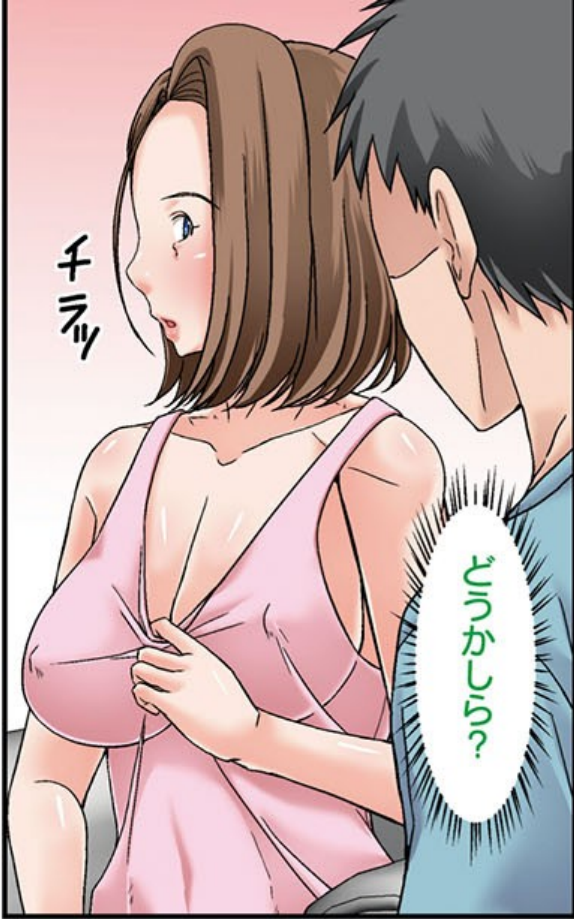
でも…  
本当に私の勘違い？

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ





ゴクッ...

どどうって...



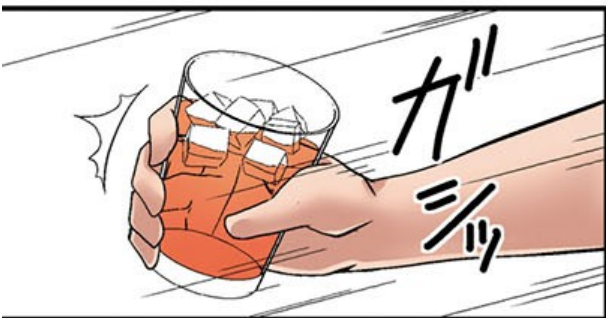
おばさん  
暑いのが苦手だね  
だからいつも家では  
薄着でいるの

タケシ君はどう思う？

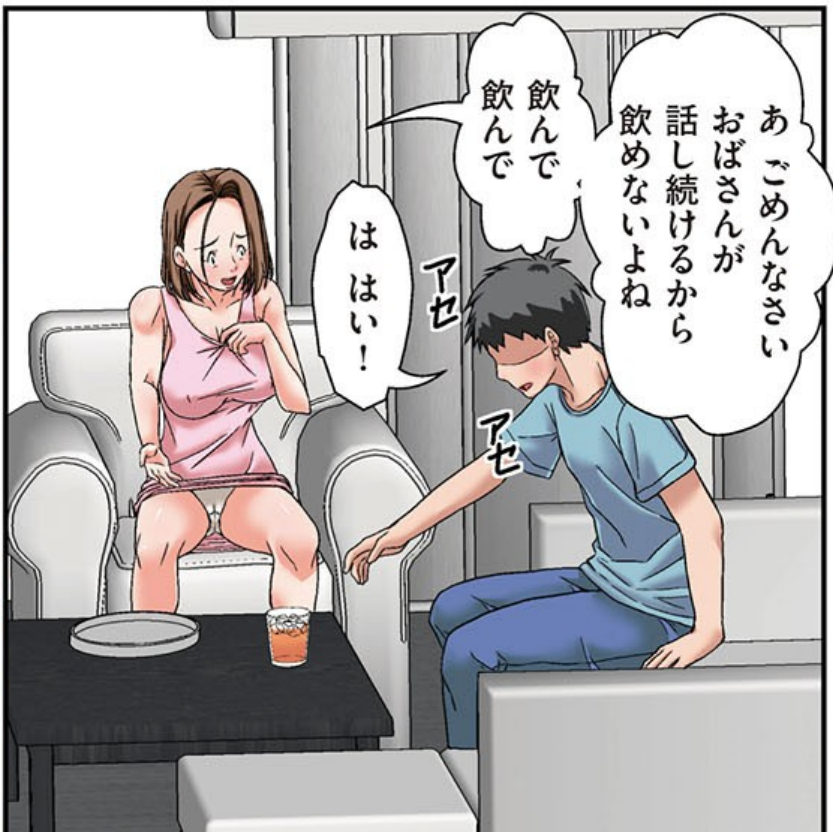
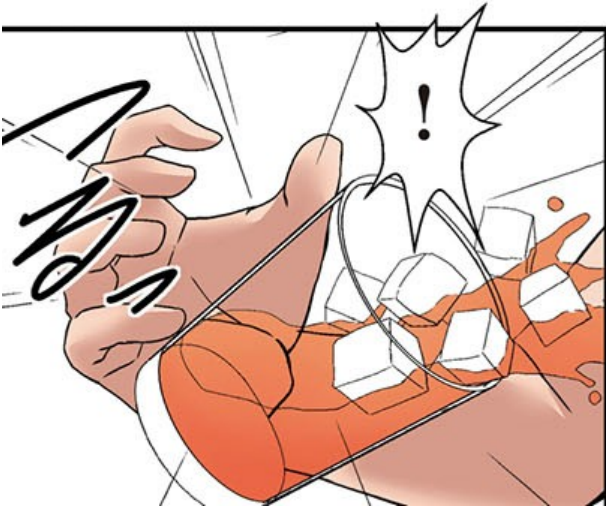
そしたらけんじが  
「みっともないから  
服着ろ」って怒るの



ああ...視線って  
こんな興奮するもの  
だったの？



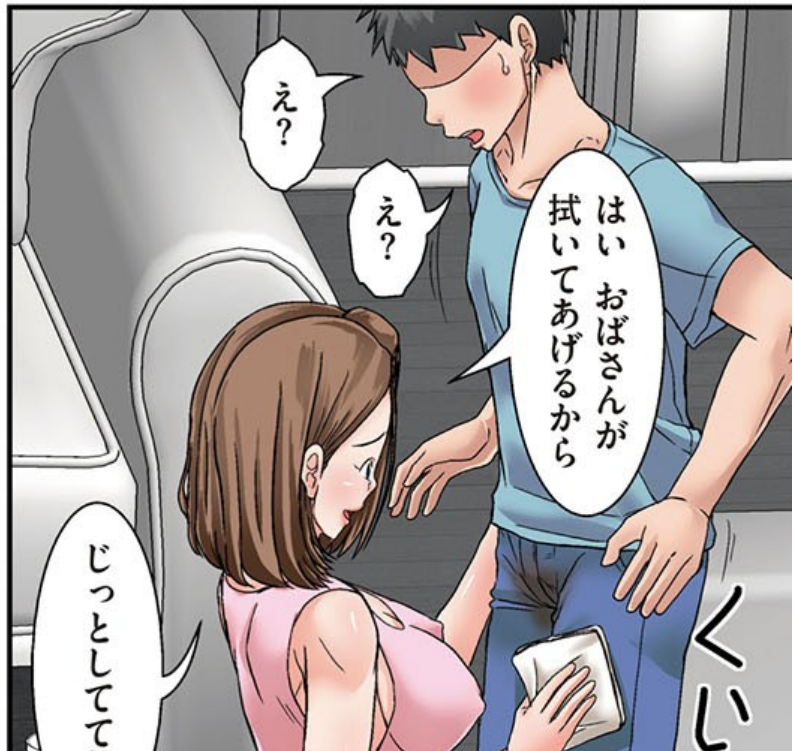
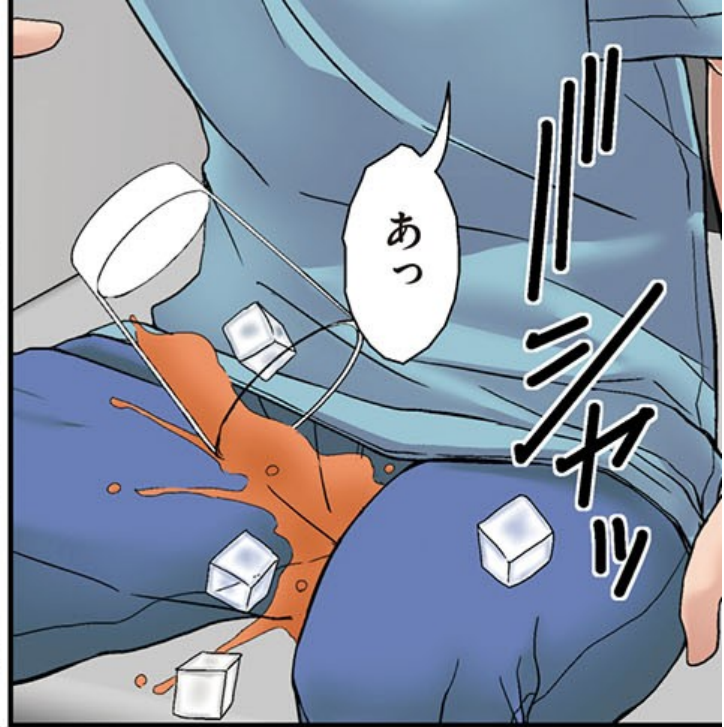
ガッ  
シュッ



あごめんなさい  
おばさんが  
話し続けるから  
飲めないよね

飲んで  
飲んで

アセ  
アセ  
アセ  
はい！





はい  
脱ぎましょうね

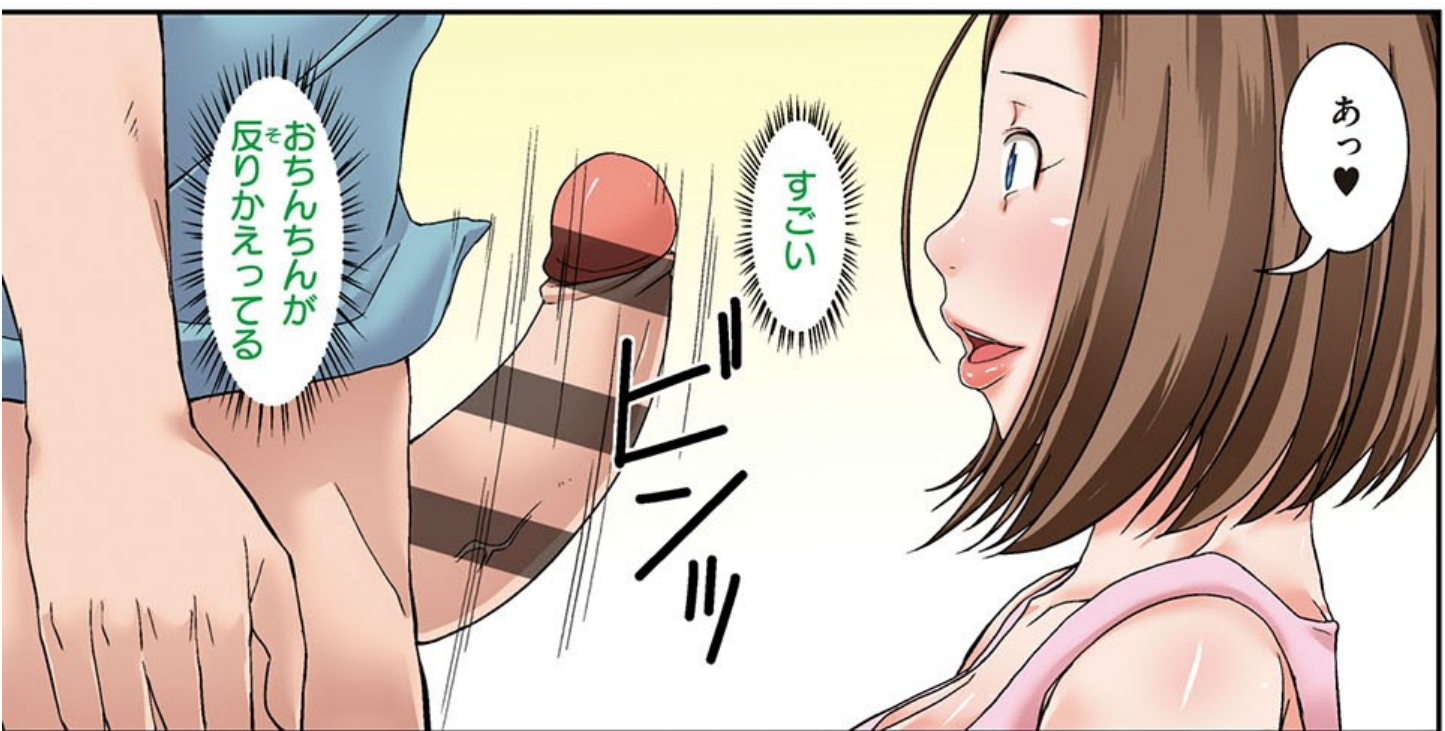
ズルルッ



え？ あっ

プキッ

シミになったら  
だめだから  
洗濯させてね



おちんちんが  
反りかえってる

すっぴん

ヒュッ

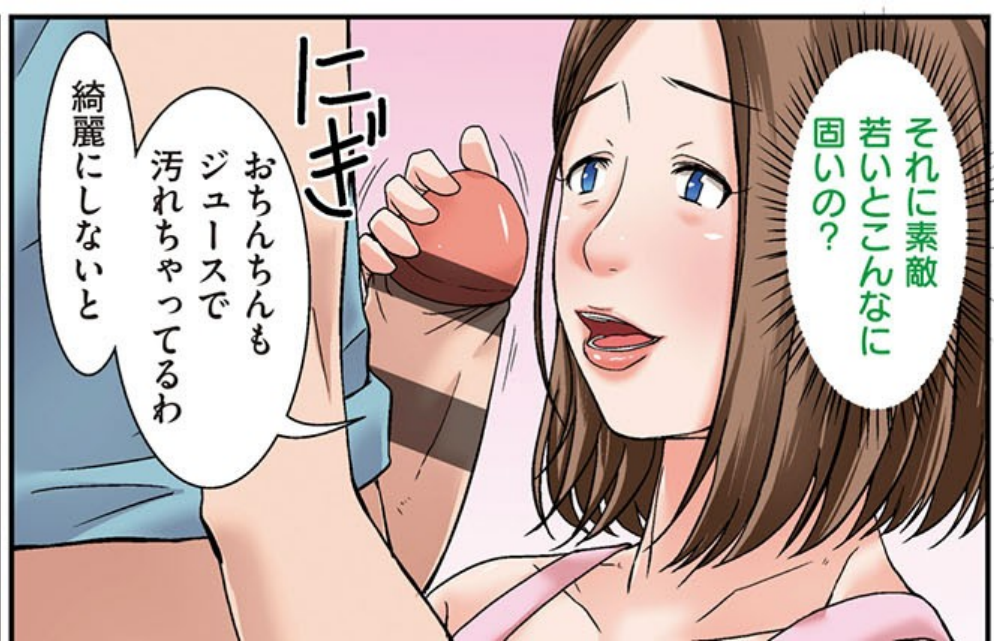


あっ♡



ふあ〜

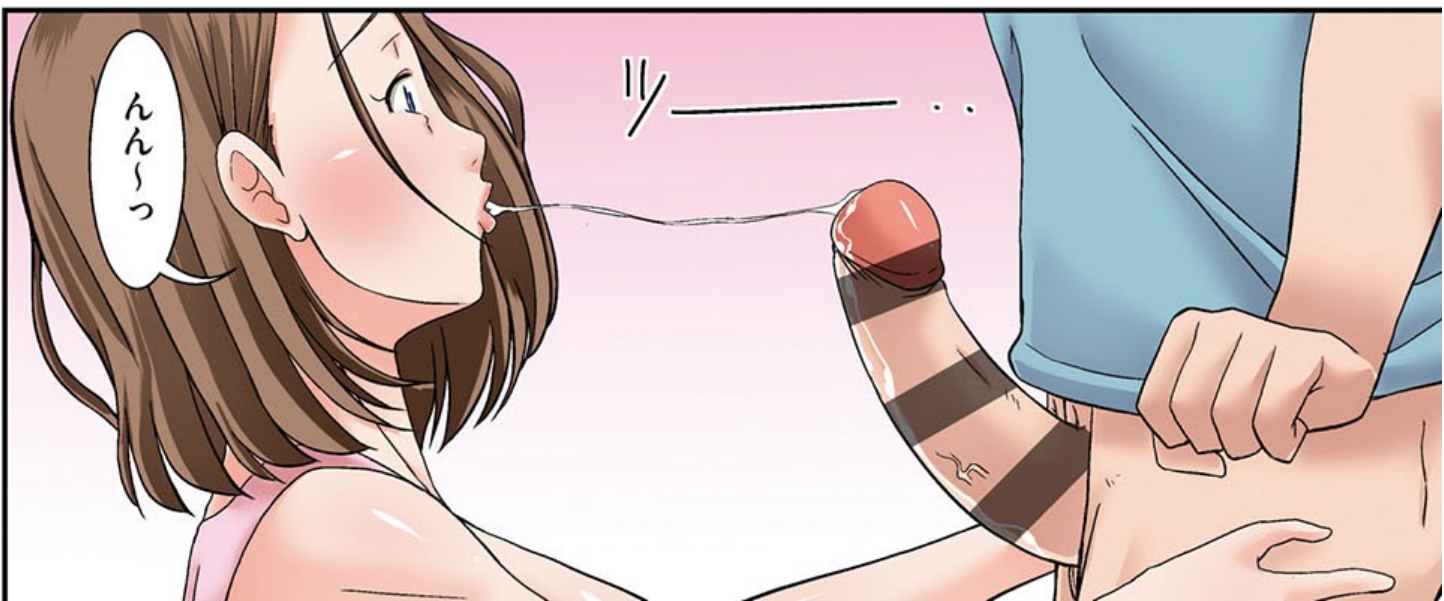
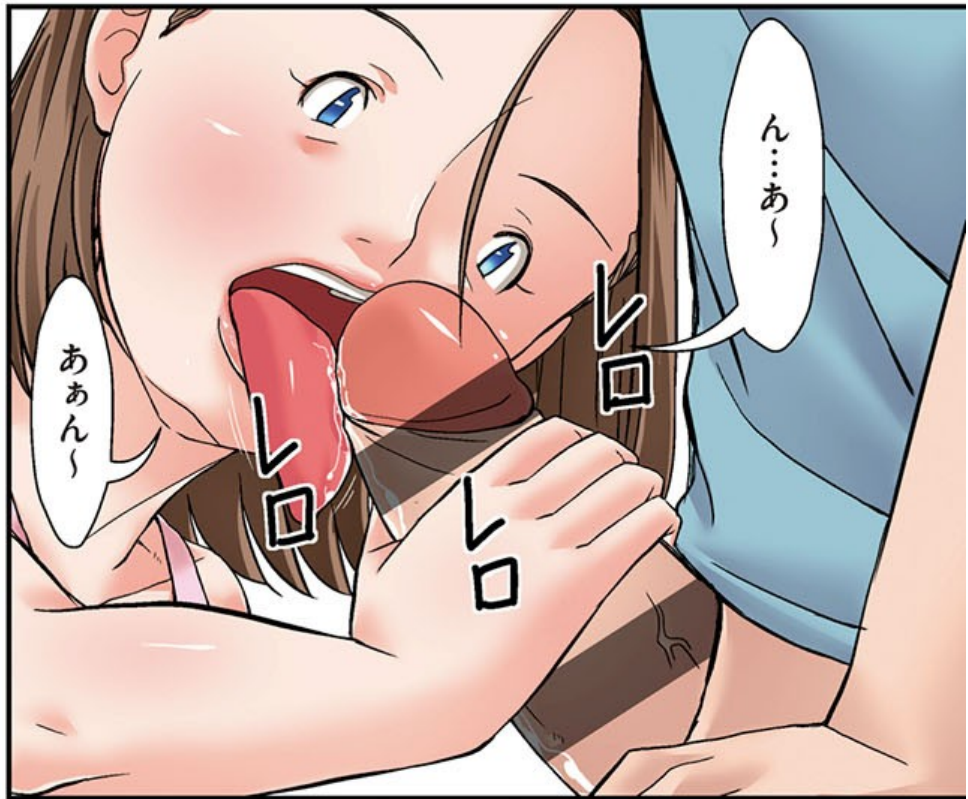
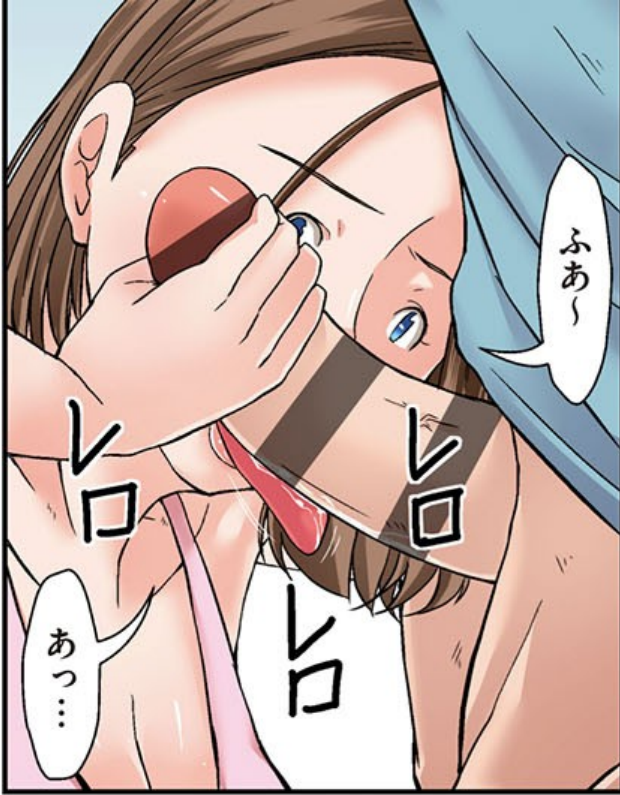
レロォ〜

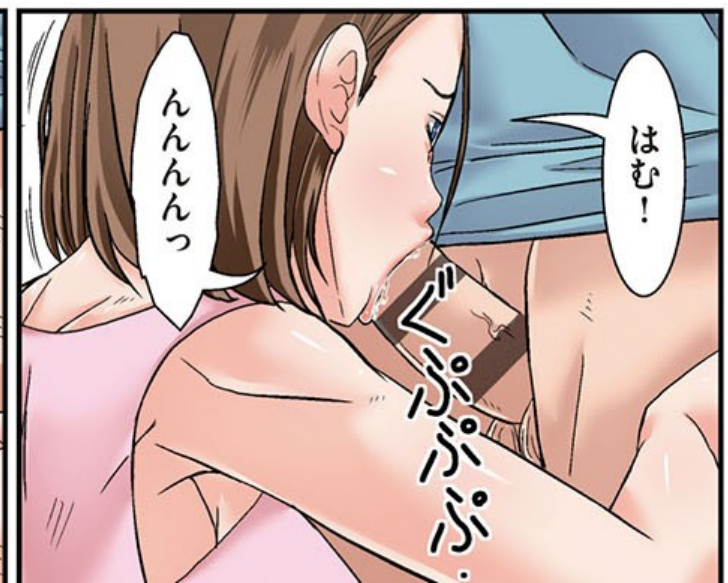
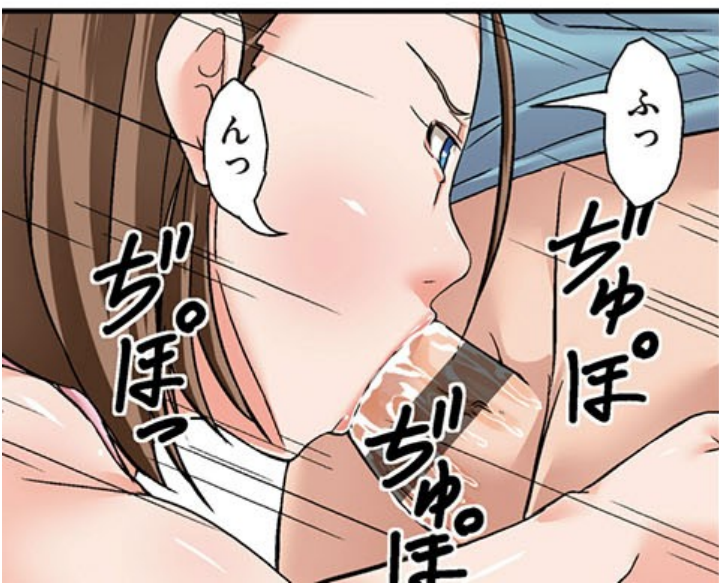
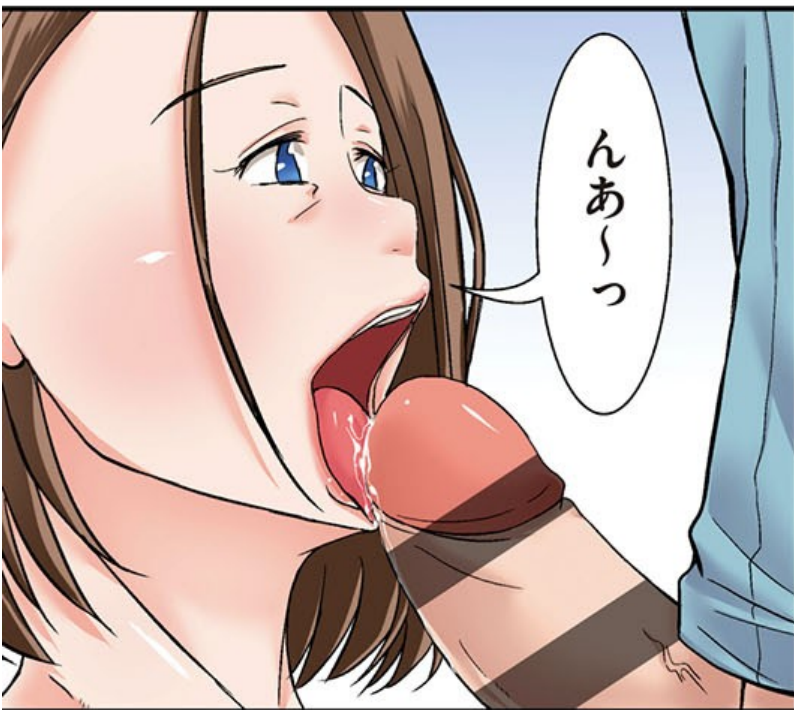
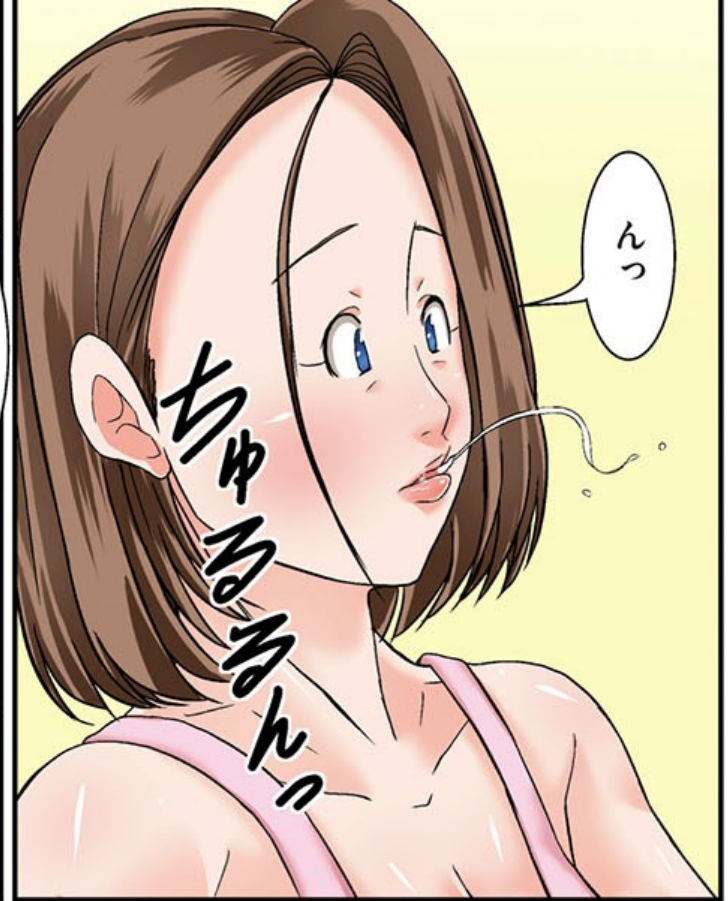
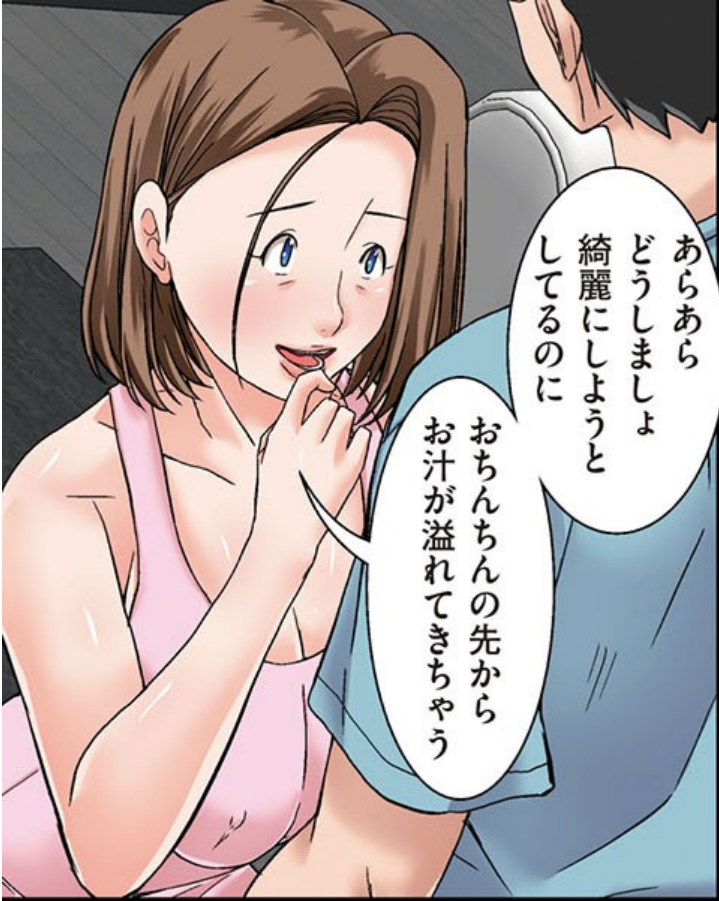


おちんちんも  
ジュースで  
汚れちゃってるわ  
綺麗にしないと

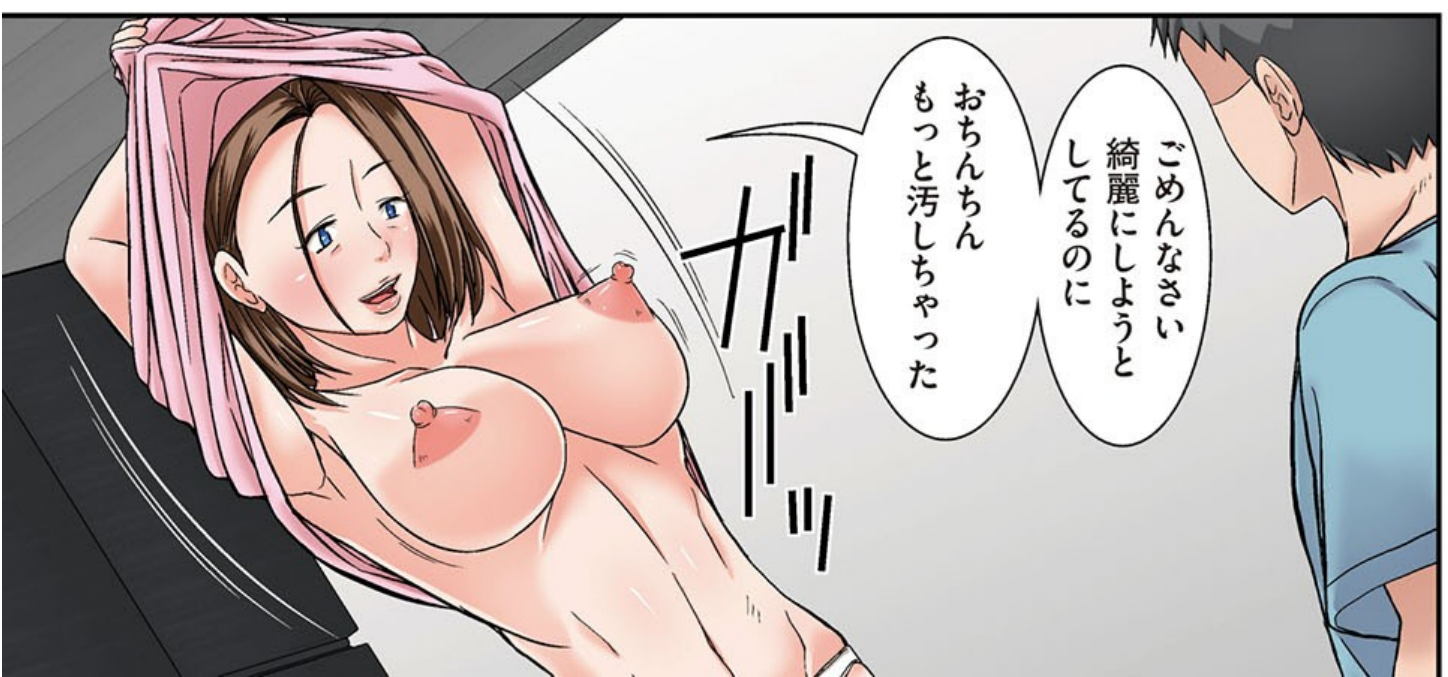
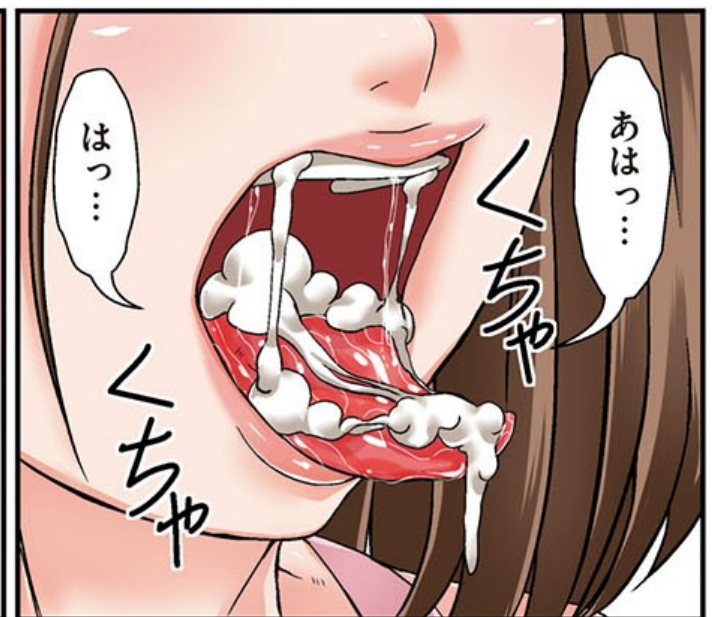
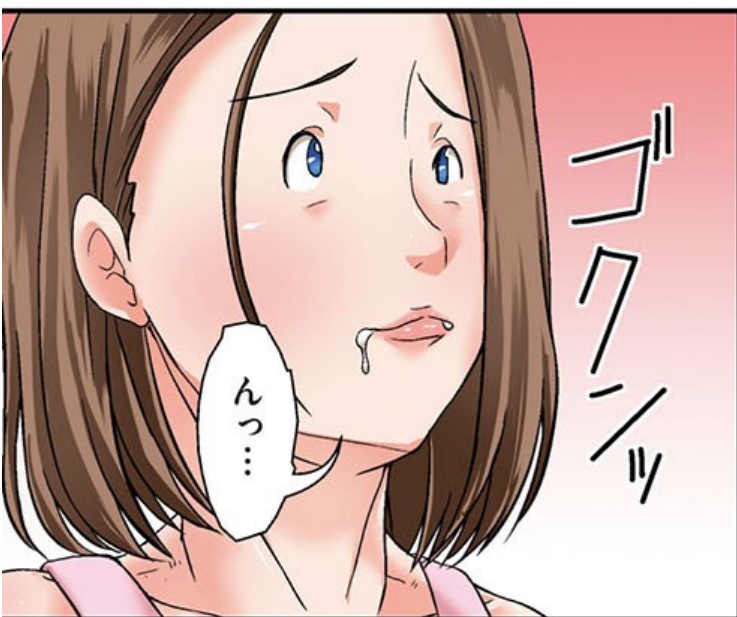
にぎ

それに素敵  
若いとこんなに  
固いの？













おちんちんが奥に届いちやう

ズチュ

ズチュ



気持ちいいっ

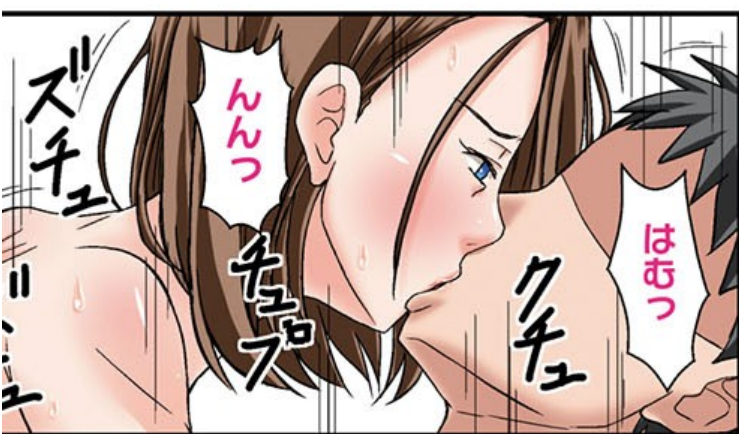
ズチュ

ズチュ

ズチュ

ズチュ

あつすごい大きい



んっ

チュッ

クチュ

はもっ

ズチュ



タケシ君も気持ちいい?

おばさんの中気持ちいい?

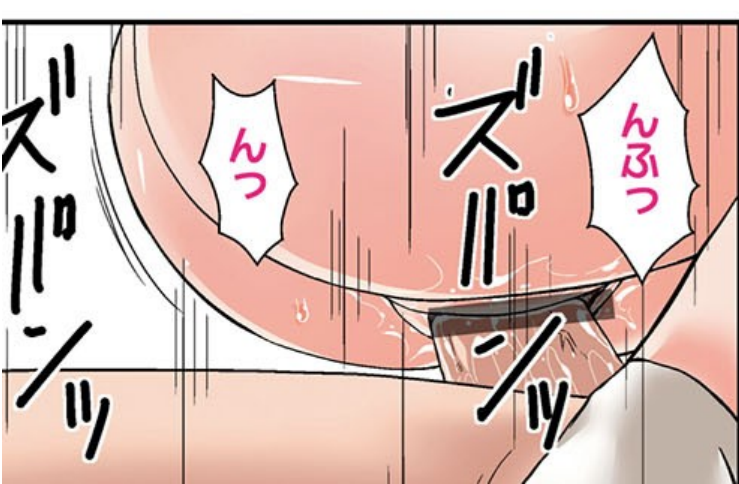
はいはい気持ちいいです

ズチュ

ズチュ

ズチュ

ズチュ



んっ

んっ

ズパ

ズパ

ズパ

